

## 1 取外要領索引

## 室内ユニット

区分	シリーズ	S-SX	S-FX	S-CX	S-CX	S-E
		AN-S	AN-F	AN-C	AN-C	AN-E
取外内容	クラス (kW)	2.2~7.1	2.2~7.1	2.2~3.6	4.0~7.1	2.2~5.6
	分類記号	※1	※2	※3	※4	※5
ストリーマユニットの取外要領		276	309	331		365
前面パネルの取外要領		263・271	296	329		367
フィルターの取外要領		263	298	331		365
ダストボックスの取外要領		—	300	333		—
連絡電線の取外要領		268	302	335		372
前面グリルの取外要領		269	304	337		370
駆動機構組立品の取外要領		271	—	—		—
電磁弁コイルの取外要領		—	308	—		—
電装品箱の取外要領		276	309	343		372
お掃除ユニットの取外要領		—	—	339		—
プリント基板の取外要領		276	312	346		375
水平羽根スイング電動機の取外要領		285	317	354		381
水平羽根の取外要領		267	304・317	337		368
垂直羽根の取外要領		289	322	364		369・391
ドレンパンの取外要領		—	320	—		—
垂直羽根用スイング電動機の取外要領		285	322	355		389
熱交換器の取外要領		291	324	357		382
ファンロータ・ファン電動機の取外要領		293	326	360		385
ドレンホースの取替要領		—	—	—		388

リ F ^ サル  
I X 壁 I I  
ズ ・ 掛 ビ ム  
C 形 ス エ  
X V ガ ア  
・ イ コ  
E ド シ  
ン  
(SDB18005)

245  
ご 覧 く だ さ い。  
以 降 を

## 室外ユニット

区分	シリーズ	S-SX	S-FX	S-CX	S-E
		AN-S	AN-S	AN-F・C・E	AN-F・C・E
取外内容	クラス (kW)	2.2~3.6(100V機)	4.0~7.1	F(X)・C(X) : 4.0~7.1 E : 4.0~5.6	2.8・3.6(室外電源)
	分類記号	※6	※7	※8	※9
外板関係の取外要領		392	414	436	458
プロペラファン・ファン電動機の取外要領		394	416	438	460
右側板の取外要領		402	418	440	462
電装品箱の取外要領		396	420	442	462
プリント基板の取外要領		396	424	447	462
リアクタ・サーミスタ組立品の取外要領		402	427	447・451	468
圧縮機防音材の取外要領		405	429	453	470
四路切換弁・電動弁の取外要領		407	431	454	472
圧縮機の取外要領		410	433	456	475

## 室内ユニット

機種名	分類記号	ページ
AN22XSS-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263
AN25XSS-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263
AN28XSS-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263
AN36XSS-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263
AN40XSP-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263
AN56XSP-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263
AN63XSP-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263
AN71XSP-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263
AN22XFS-W	※ 2	296
AN25XFS-W	※ 2	296
AN28XFS-W	※ 2	296
AN36XFS-W	※ 2	296
AN40XFP-W	※ 2	296
AN56XFP-W	※ 2	296
AN63XFP-W	※ 2	296
AN71XFP-W	※ 2	296
ATF22XSE8-W	※ 2	296
ATF25XSE8-W	※ 2	296
ATF28XSE8-W	※ 2	296
ATF36XSE8-W	※ 2	296
ATF40XPE8-W	※ 2	296
ATF56XPE8-W	※ 2	296
ATF63XPE8-W	※ 2	296
AN22XF8K-W	※ 2	296
AN25XF8K-W	※ 2	296
AN28XF8K-W	※ 2	296
AN36XF8K-W	※ 2	296
AN40XF8PK-W	※ 2	296
AN56XF8PK-W	※ 2	296
AN63XF8PK-W	※ 2	296
AN71XF8PK-W	※ 2	296
AN22XFNS-W	※ 2	296
AN25XFNS-W	※ 2	296
AN28XFNS-W	※ 2	296
AN22XCS-W	※ 3	329
AN25XCS-W	※ 3	329
AN28XCS-W	※ 3	329
AN36XCS-W	※ 3	329
AN40XCP-W	※ 4	—
AN56XCP-W	※ 4	—
AN63XCP-W	※ 4	—
AN71XCP-W	※ 4	—
ATC22XSE8-W	※ 3	329
ATC25XSE8-W	※ 3	329
ATC28XSE8-W	※ 3	329
ATC36XSE8-W	※ 3	329
ATC40XPE8-W	※ 4	—
ATC56XPE8-W	※ 4	—

機種名	分類記号	ページ
AN22XCSK-W	※ 3	329
AN25XCSK-W	※ 3	329
AN28XCSK-W	※ 3	329
AN36XCSK-W	※ 3	329
AN40XCPK-W	※ 4	—
AN56XCPK-W	※ 4	—
AN63XCPK-W	※ 4	—
AN71XCPK-W	※ 4	—
AJT22XCS-W	※ 3	329
AJT25XCS-W	※ 3	329
AJT28XCS-W	※ 3	329
AJT40XCP-W	※ 4	—
AJT56XCP-W	※ 4	—
AN22XES-W	※ 5	365
AN25XES-W	※ 5	365
AN28XES-W	※ 5	365
AN36XES-W	※ 5	365
AN40XEP-W	※ 5	365
AN56XEP-W	※ 5	365
ATE22XSE8-W	※ 5	365
ATE25XSE8-W	※ 5	365
ATE28XSE8-W	※ 5	365
ATE36XSE8-W	※ 5	365
ATE40XPE8-W	※ 5	365
ATE56XPE8-W	※ 5	365
AN22XESK-W	※ 5	365
AN25XESK-W	※ 5	365
AN28XESK-W	※ 5	365
AN36XESK-W	※ 5	365
AN40XEKP-W	※ 5	365
AN56XEKP-W	※ 5	365
AN22XEBSK-W	※ 5	365
AN25XEBSK-W	※ 5	365
AN28XEBSK-W	※ 5	365
AN36XEBSK-W	※ 5	365
AN40XEKP-W	※ 5	365
AN56XEKP-W	※ 5	365
AJT22XNS-W	※ 5	365
AJT25XNS-W	※ 5	365
AJT28XNS-W	※ 5	365
AJT40XNP-W	※ 5	365
AJT56XNP-W	※ 5	365

機種名	分類記号	ページ
F22XTSXSW(K)	※ 1	263
F25XTSXSW(K)	※ 1	263
F28XTSXSW(K)	※ 1	263
F36XTSXSW(K)	※ 1	263
F40XTSXPW(K)	※ 1	263
F56XTSXPW(K)	※ 1	263
F63XTSXPW(K)	※ 1	263
F71XTSXPW(K)	※ 1	263
F40XTSXVW(K)	※ 1	263
F56XTSXVW(K)	※ 1	263
F63XTSXVW(K)	※ 1	263
F71XTSXVW(K)	※ 1	263
F22XTFXS-W(-C)	※ 2	296
F25XTFXS-W(-C)	※ 2	296
F28XTFXS-W(-C)	※ 2	296
F36XTFXS-W(-C)	※ 2	296
F40XTFXP-W(-C)	※ 2	296
F40XTFXV-W(-C)	※ 2	296
F56XTFXP-W(-C)	※ 2	296
F56XTFXV-W(-C)	※ 2	296
F63XTFXP-W(-C)	※ 2	296
F63XTFXV-W(-C)	※ 2	296
F71XTFXP-W(-C)	※ 2	296
F71XTFXV-W(-C)	※ 2	296
F22XTCXSW	※ 3	329
F25XTCXSW	※ 3	329
F28XTCXSW	※ 3	329
F36XTCXSW	※ 3	329
F40XTCXPW	※ 4	—
F40XTCXVW	※ 4	—
F56XTCXPW	※ 4	—
F56XTCXVW	※ 4	—
F63XTCXPW	※ 4	—
F63XTCXVW	※ 4	—
F71XTCXPW	※ 4	—
F71XTCXVW	※ 4	—
F22XTESW	※ 5	365
F22XTES-W5	※ 5	365
F22XTES-W7	※ 5	365
F25XTESW	※ 5	365
F25XTES-W5	※ 5	365
F25XTES-W7	※ 5	365
F28XTESW	※ 5	365
F28XTES-W5	※ 5	365
F28XTES-W7	※ 5	365
F28XTEVW	※ 5	365
F36XTESW	※ 5	365
F36XTES-W5	※ 5	365
F36XTES-W7	※ 5	365
F36XTEVW	※ 5	365
F40XTEPW	※ 5	365
F40XTEVW	※ 5	365
F56XTEPW	※ 5	365
F56XTEVW	※ 5	365

## 室外ユニット

機種名	分類記号	ページ
AR22XSS	※ 6	392
AR25XSS	※ 6	392
AR28XSS	※ 6	392
AR36XSS	※ 6	392
AR40XSP	※ 7	414
AR56XSP	※ 7	414
AR63XSP	※ 7	414
AR71XSP	※ 7	414
AR22XFS	※ 6	392
AR25XFS	※ 6	392
AR28XFS	※ 6	392
AR36XFS	※ 6	392
AR40XFPP	※ 8	436
AR56XFPP	※ 8	436
AR63XFPP	※ 8	436
AR71XFPP	※ 8	436
ARF22XS	※ 6	392
ARF25XS	※ 6	392
ARF28XS	※ 6	392
ARF36XS	※ 6	392
ARF40XP	※ 8	436
ARF56XP	※ 8	436
ARF63XP	※ 8	436
AR22XFSK	※ 6	392
AR25XFSK	※ 6	392
AR28XF SK	※ 6	392
AR36XF SK	※ 6	392
AR40XF PK	※ 8	436
AR56XF PK	※ 8	436
AR63XF PK	※ 8	436
AR71XF PK	※ 8	436
AR22XF NS	※ 6	392
AR25XF NS	※ 6	392
AR28XF NS	※ 6	392
AR22XCS	※ 6	392
AR25XCS	※ 6	392
AR28XCS	※ 6	392
AR36XCS	※ 6	392
AR40XCP	※ 8	436
AR56XCP	※ 8	436
AR63XCP	※ 8	436
AR71XCP	※ 8	436
ARC22XS	※ 6	392
ARC25XS	※ 6	392
ARC28XS	※ 6	392
ARC36XS	※ 6	392
ARC40XP	※ 8	436
ARC56XP	※ 8	436

機種名	分類記号	ページ
AR22XCSK	※ 6	392
AR25XCSK	※ 6	392
AR28XCSK	※ 6	392
AR36XCSK	※ 6	392
AR40XCPK	※ 8	436
AR56XCPK	※ 8	436
AR63XCPK	※ 8	436
AR71XCPK	※ 8	436
AJR22XCS	※ 6	392
AJR25XCS	※ 6	392
AJR28XCS	※ 6	392
AJR40XCP	※ 8	436
AJR56XCP	※ 8	436
AR22XES	※ 6	392
AR25XES	※ 6	392
AR28XES	※ 6	392
AR36XES	※ 6	392
AR40XEP	※ 8	436
AR56XEP	※ 8	436
ARE22XS	※ 6	392
ARE25XS	※ 6	392
ARE28XS	※ 6	392
ARE36XS	※ 6	392
ARE40XP	※ 8	436
ARE56XP	※ 8	436
AR22XESK	※ 6	392
AR25XESK	※ 6	392
AR28XESK	※ 6	392
AR36XESK	※ 6	392
AR40XEPK	※ 8	436
AR56XE PK	※ 8	436
AR22XE BKS	※ 6	392
AR25XE BKS	※ 6	392
AR28XE BKS	※ 6	392
AR36XE BKS	※ 6	392
AR40XE BKP	※ 8	436
AR56XE BKP	※ 8	436
AJR22XNS	※ 6	392
AJR25XNS	※ 6	392
AJR28XNS	※ 6	392
AJR40XNP	※ 8	436
AJR56XNP	※ 8	436
R22XSXS	※ 6	392
R25XSXS	※ 6	392
R28XSXS	※ 6	392
R36XSXS	※ 6	392
R40XSXP	※ 7	414
R56XSXP	※ 7	414
R63XSXP	※ 7	414
R71XSXP	※ 7	414
R40XS XV	※ 7	414
R56XS XV	※ 7	414
R63XS XV	※ 7	414
R71XS XV	※ 7	414

機種名	分類記号	ページ
R22XF XS	※ 6	392
R25XF XS	※ 6	392
R28XF XS	※ 6	392
R36XF XS	※ 6	392
R40XF XP	※ 8	436
R40XF XV	※ 8	436
R56XF XP	※ 8	436
R56XF XV	※ 8	436
R63XF XP	※ 8	436
R63XF XV	※ 8	436
R71XF XP	※ 8	436
R71XF XV	※ 8	436
R22XC XS	※ 6	392
R25XC XS	※ 6	392
R28XC XS	※ 6	392
R36XC XS	※ 6	392
R40XC XP	※ 8	436
R40XC XV	※ 8	436
R56XC XP	※ 8	436
R56XC XV	※ 8	436
R63XC XP	※ 8	436
R63XC XV	※ 8	436
R71XC XP	※ 8	436
R71XC XV	※ 8	436
R22XES	※ 6	392
R22XES5	※ 6	392
R22XES7	※ 6	392
R25XES	※ 6	392
R25XES5	※ 6	392
R25XES7	※ 6	392
R28XES	※ 6	392
R28XES5	※ 6	392
R28XES7	※ 6	392
R28XE V	※ 9	458
R36XES	※ 6	392
R36XES5	※ 6	392
R36XES7	※ 6	392
R36XE V	※ 9	458
R40XEP	※ 8	436
R40XE V	※ 8	458
R56XEP	※ 8	436
R56XE V	※ 8	458

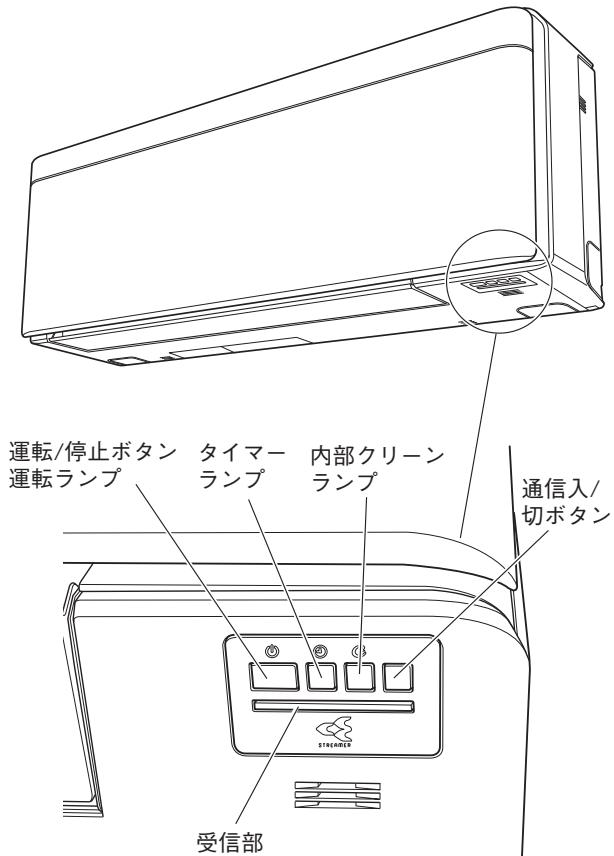
## 前面パネル(下) エアフィルターの取外要領

## ⚠ 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

## 1. 外観上の特長



## ポイント

## ⚠ 警告

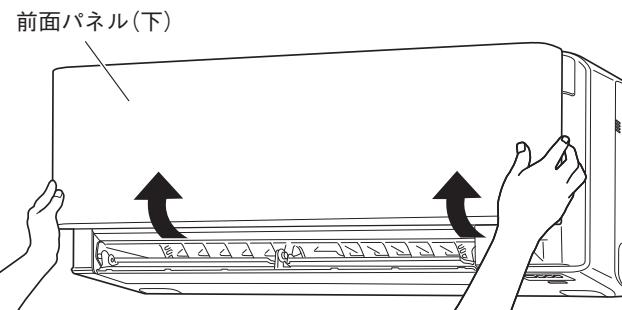
危険 感電注意  
本製品の電気回路には、  
サービス部を含めすべて  
電源電圧がかかっています。

★リモコンからの信号を受けると、受信音と一緒に運転ランプが点滅し、受信を確認します。

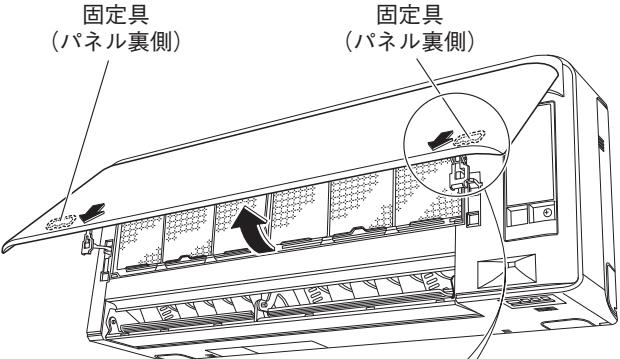
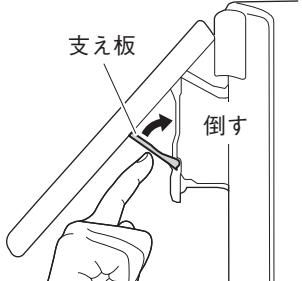
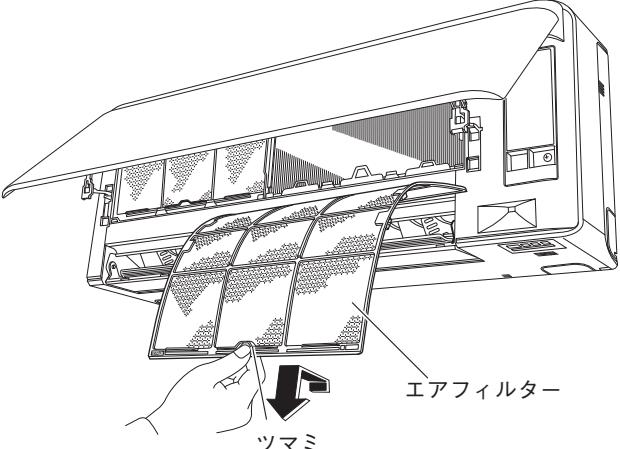
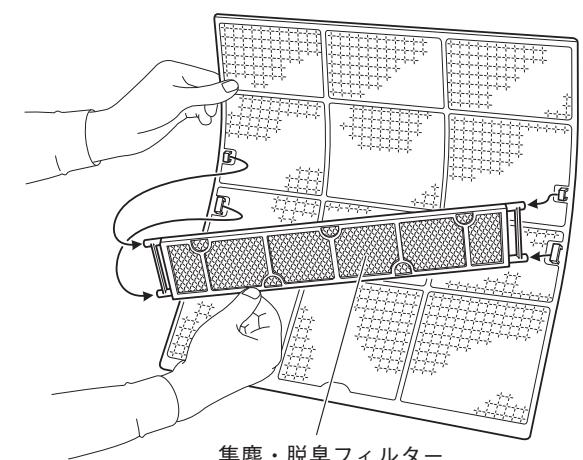
★運転／停止ボタンを5秒以上押し続けると約15分間の強制冷房運転を行います。

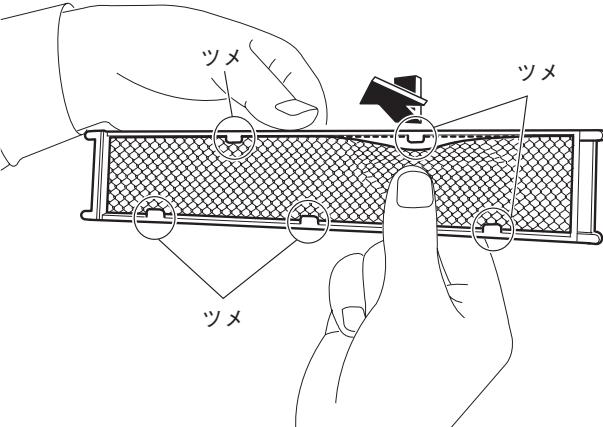
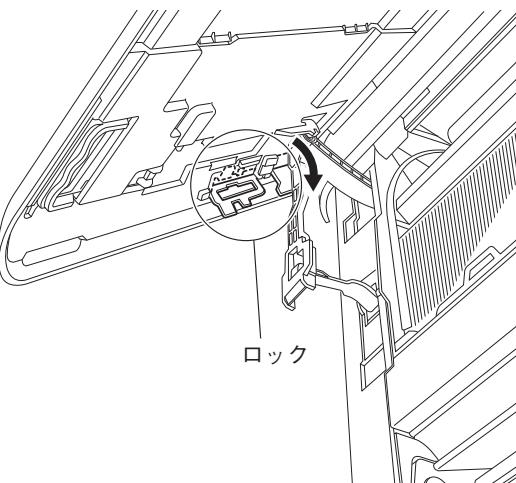
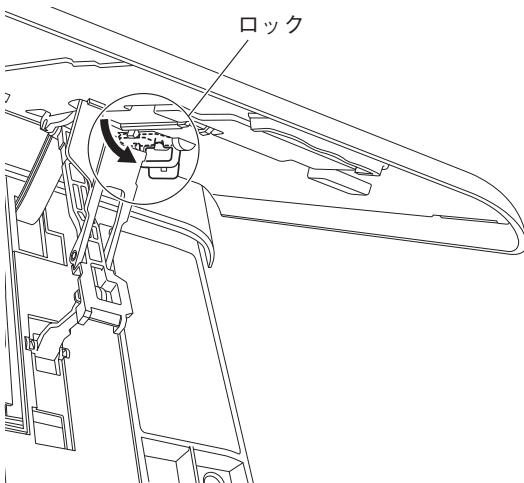
## 2. エアフィルターを外す

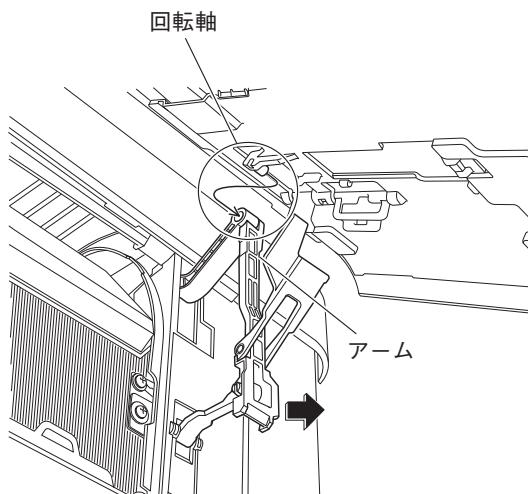
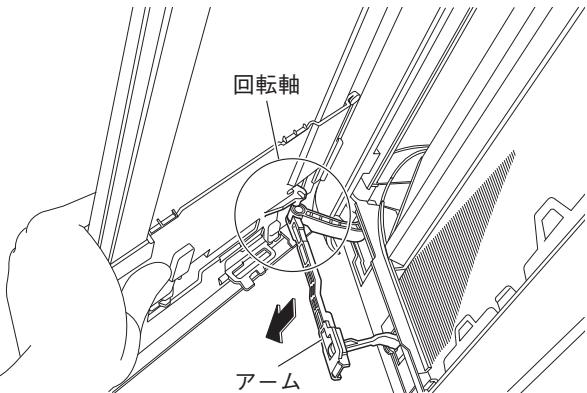
- ① 前面パネル(下)を押し上げます。



★電源が投入されている場合は、リモコンの開/閉ボタンを約2秒間押すと自動で上がります。

作業手順	ポイント
<p>②固定具2ヵ所を引き、前面パネル(下)のロックを外します。</p>	 <p>★前面パネル(下)を閉じるときは、パネルを持ち上げ、支え板を倒して固定部から外します。 (横から見た図)</p> 
<p>③支え板が固定部に引っかかるまで前面パネル(下)を開きます。</p>	
<p>④エアフィルターは中央のツマミを持ち少し押し上げ、下方向に引き出し取り外します。</p>	 <p>★エアフィルターは左右の区別がありませんが、集塵・脱臭フィルターを取り付けたものを右側に取り付けてください。</p>
<p><b>3.集塵・脱臭フィルターを外す</b></p> <p>①集塵・脱臭フィルターはエアフィルターの裏側にあります。</p> <p>②エアフィルターをたわませフィルター枠の突起部を外します。</p>	<p>★取付はガイドにそって挿入すれば簡単にセットできます。</p> <p>★取付時、ツメ(下4ヵ所)に必ず、差し込んでください。</p> 

作業手順	ポイント
<p>③集塵・脱臭フィルターは圧縮させながらツメ5ヵ所から外します。</p> <p>4.前面パネル(下)を外す</p> <p>①前面パネル(下)裏面のロック2ヵ所を解除します。</p>	 <p>★お手入れ時には、破損防止のため、枠をつけたままで、行ってください。</p>  <p>★集塵・脱臭フィルターは左右取付の区別がありません。</p> 
	<p>★取付時、ロックが確実に閉じていることを確認してください。</p>

作業手順	ポイント
<p>②左右のアームを外側へ押しながら、回転軸から外します。</p> <p>③前面パネル(下)を取り外します。</p>	 

# 水平羽根の取外要領

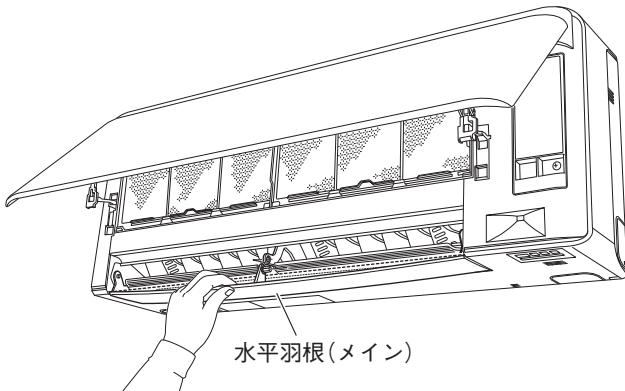
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

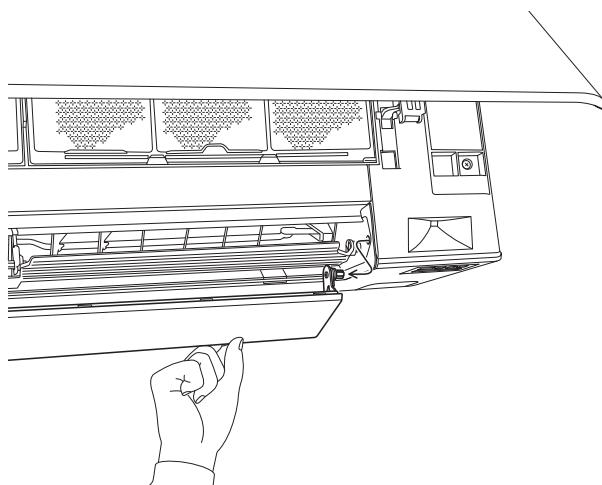
## 作業手順

### 1. 水平羽根を外す

- ①水平羽根(メイン)を少しわん曲させ、中央の軸を外します。

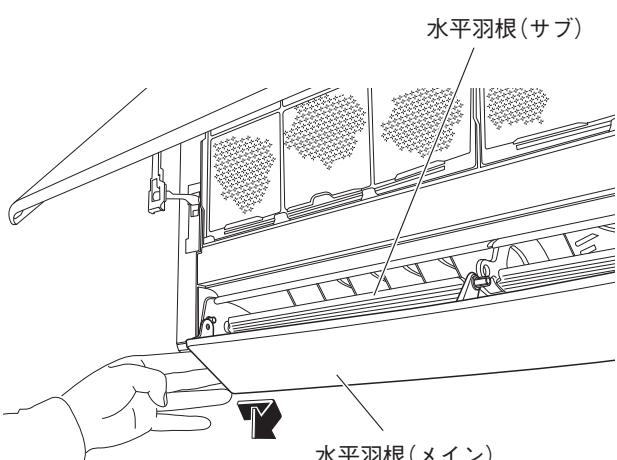


- ②右側の軸を外します。



- ③左側の軸を外し  
水平羽根(メイン)を取り外します。

- ④中央・左・右の順で軸を外し、水平羽根(サブ)を取り外します。



## ポイント

### 事前準備

- ◎前面パネル(下)・エアフィルターの取外要領にしたがって、前面パネル(下)を開きます。

## 連絡電線の取外要領

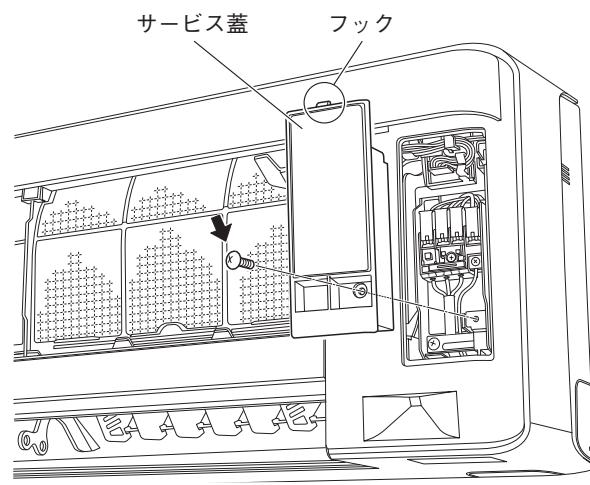
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

### 作業手順

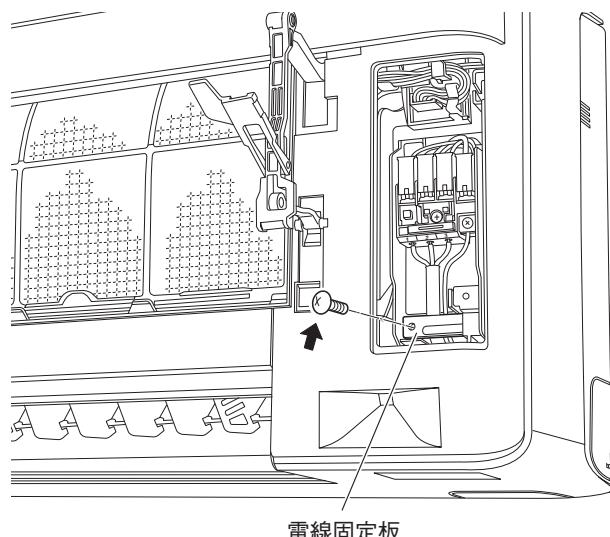
#### 1. サービス蓋を外す

- ① サービス蓋のネジ1本を外します。
- ② サービス蓋上端のフックを外し、サービス蓋を外します。

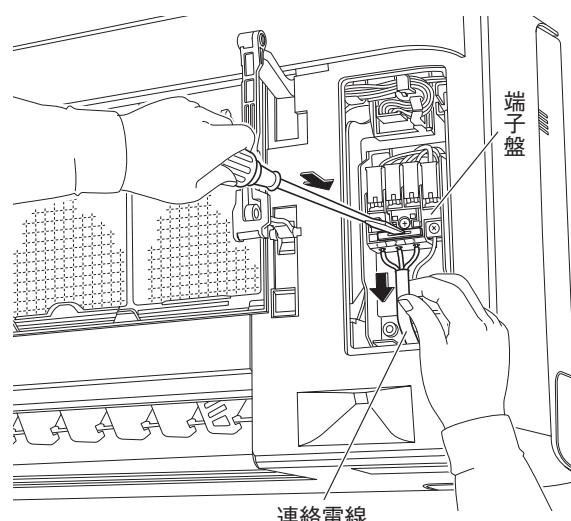


#### 2. 連絡電線を外す

- ① 電線固定板のネジ1本を外します。



- ② 端子盤の白い部分を押さえながら、連絡電線を外します。



### ポイント

#### 事前準備

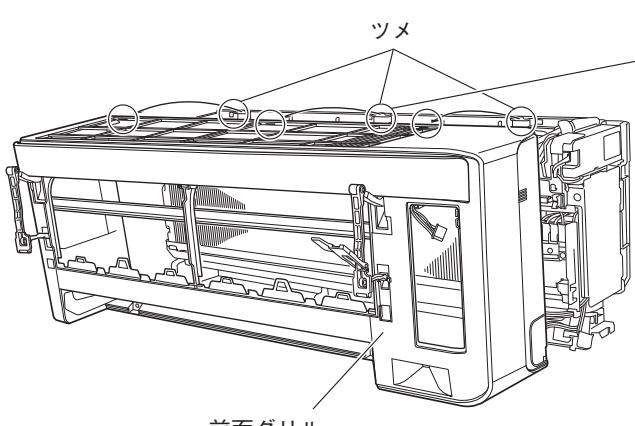
- ◎ 前面パネルの取外要領にしたがって前面パネル(下)を取り外します。

# 前面グリルの取外要領

## ⚠ 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

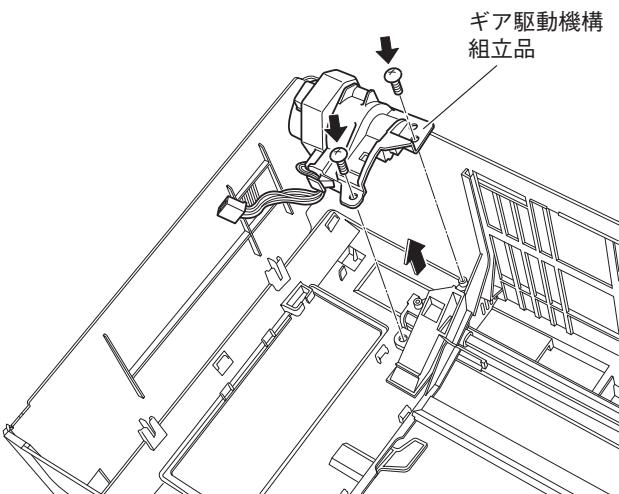
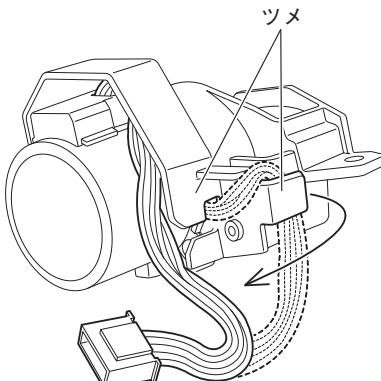
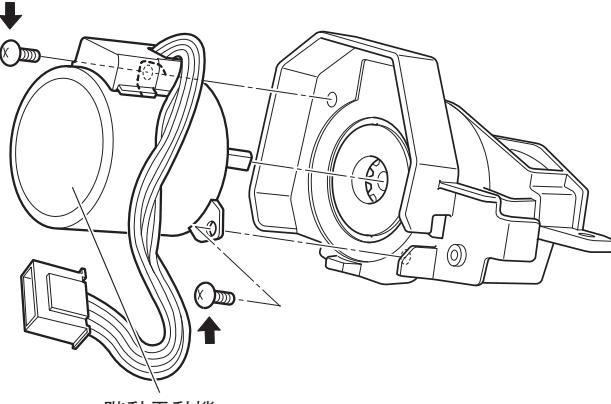
作業手順	ポイント
<b>1. 前面グリルを外す</b>	<b>事前準備</b>
<p>①ハーネスをクランプ材から外します。</p> <p>②コネクタ【S401】を取り外します。</p>	<p>◎前面パネル(下)・エアフィルターの取外要領にしたがって</p> <p><b>前面パネル(下)</b> <b>エアフィルター</b>を取り外します。</p>
<p>③ネジカバー2ヵ所を外します。</p>	<p>◎水平羽根の取外要領にしたがって</p> <p><b>水平羽根(メイン)(サブ)</b>を取り外します。</p> <p>【S401】: スイング電動機 (開閉パネル用)</p>
<p>④ネジ2本を外します。</p>	<p>★ネジカバーを外すときは、ドライバーの先端に布などをかぶせ、グリルを傷つけないようにしてください。</p>

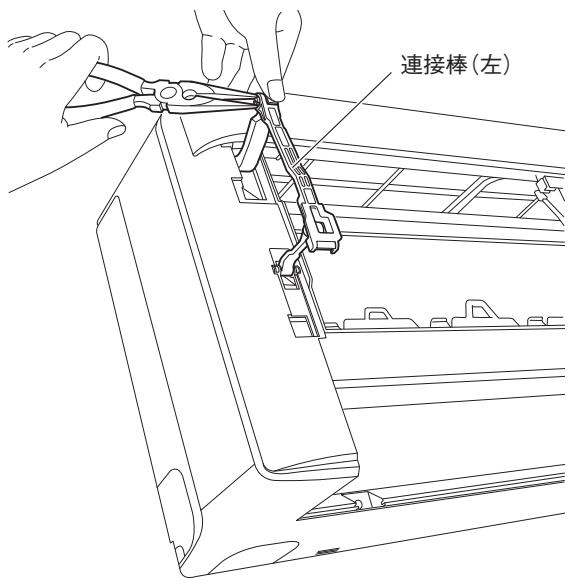
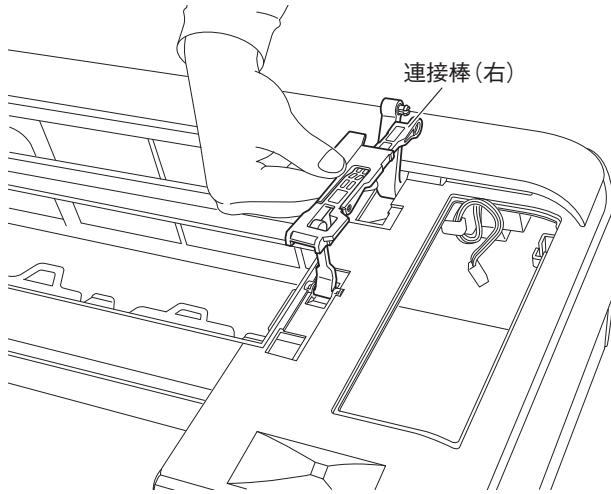
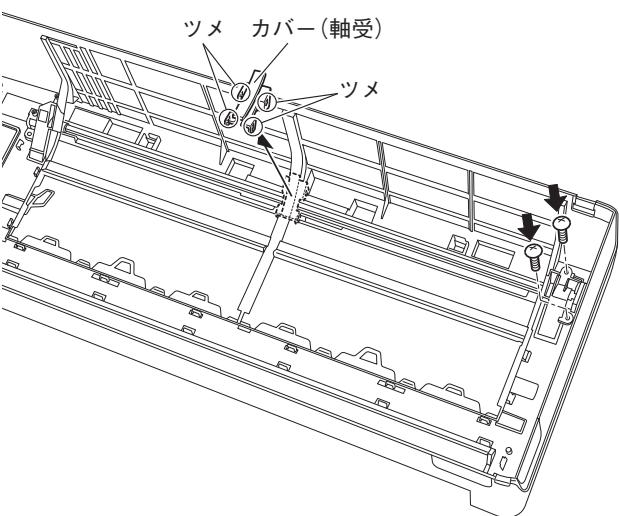
作業手順	ポイント
<p>⑤上部のツメ3ヵ所を外し、前面グリルを手前にスライドさせて取り外します。</p> 	

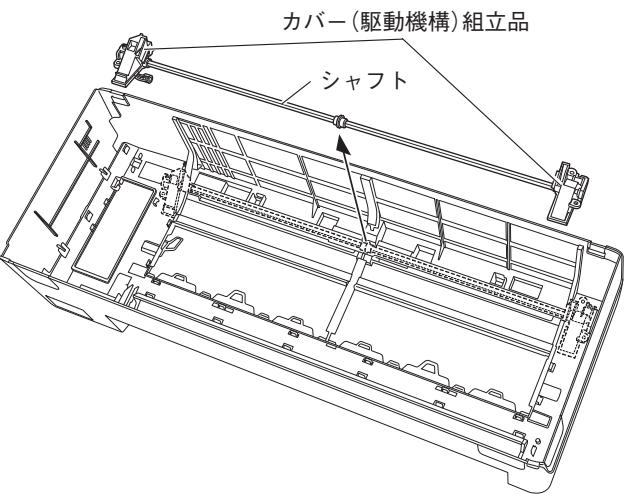
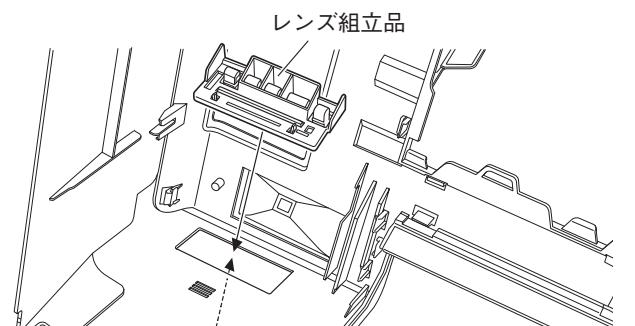
# 駆動機構組立品の取外要領

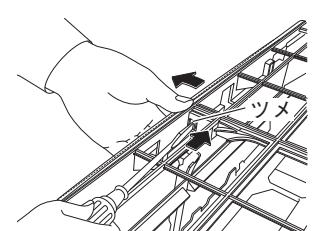
## ⚠ 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

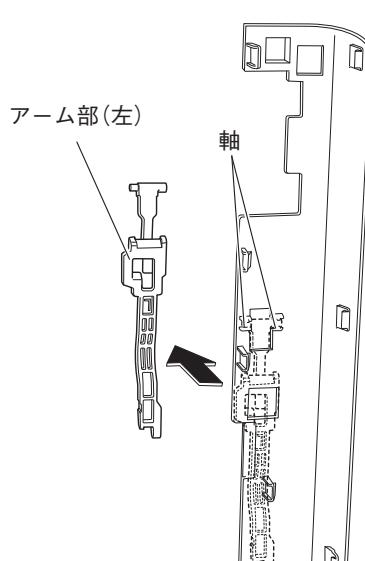
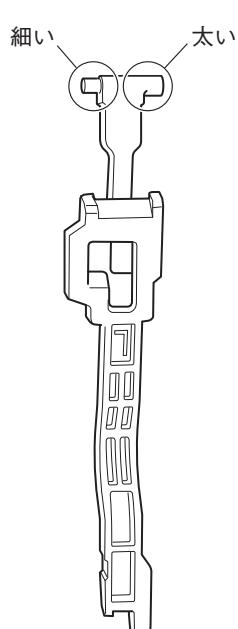
作業手順	ポイント
<p>1. ギア駆動機構組立品を外す</p> <p>①ネジ2本を外します。</p> <p>②ギア駆動機構組立品を取り外します。</p> <p>③ハーネスをツメ2ヵ所から外します。</p> <p>④ネジ2本を外します。</p> <p>⑤階動電動機を取り外します。</p>   	

作業手順	ポイント
<p><b>2. カバー(駆動機構)を外す</b></p> <p>①左右の連接棒はラジオペンチで軸をつまんで外します。</p> <p>②前面グリルを裏返します。</p> <p>③ネジ2本を外します。</p> <p>④ツメ4カ所を外し、カバー(軸受)を取り外します。</p>   	<p><b>事前準備</b></p> <p>◎前面グリルの取外要領にしたがって 前面グリルを取り外します。</p>

作業手順	ポイント
<p>⑤左右のカバー(駆動機構) 組立品が付いたまま シャフトを取り外します。</p>	
<p>⑥左右のカバー(駆動機構) 組立品をシャフトから 外します。</p>	
<p>3.レンズ組立品を外す</p> <p>①ツメ4ヵ所を外し、レンズ 組立品を取り外します。</p>	
<p>4.前面パネル(上)を 外す</p> <p>①ツメ5ヵ所を外し、前面パ ネル(上)を取り外します。</p>	 <p>★前面パネル(上)を外すとき は、①→⑤の順でツメを 外してください。 中央のツメ(⑤)はパネルの 上部を手前に引きながら、 マイナスドライバーでツメ を押して外します。</p>



作業手順	ポイント
<p><b>5.前面グリル化粧板(前面右)を外す</b></p> <p>①ツメ8ヵ所を外し、前面グリル化粧板(前面右)を取り外します。</p>	
<p>②軸2ヵ所を外し、駆動機構のアーム部(右)を取り外します。</p>	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★ジョイントバーの軸は左右の太さが異なります。正しい向きで取り付けてください。</p>
<p><b>6.前面グリル化粧板(前面左)を外す</b></p> <p>①ツメ8ヵ所を外し、前面グリル化粧板(前面左)を取り外します。</p>	

作業手順	ポイント
<p>②軸2ヵ所を外し、駆動機構のアーム部(左)を取り外します。</p> 	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★ジョイントバーの軸は左右の太さが異なります。正しい向きで取り付けてください。</p>  <p>&lt;正しい向き&gt;</p>

# 電装品箱 プリント基板 ) の取外要領

## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

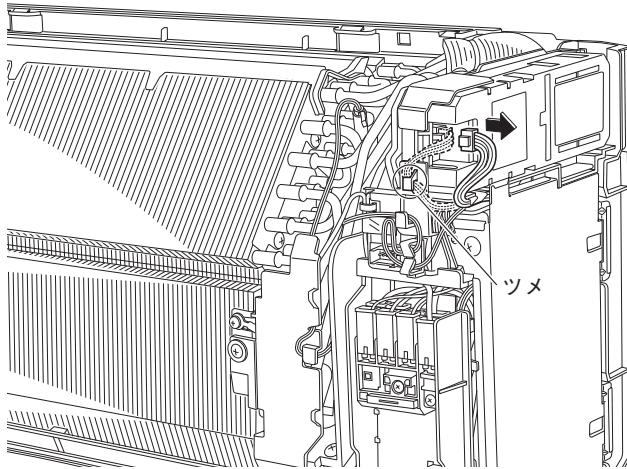
## 作業手順

## ポイント

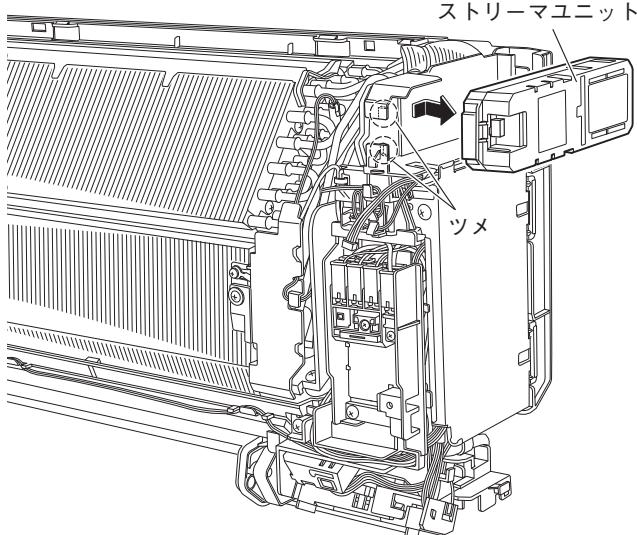
## 1.ストリーマユニットを外す

- ①ハーネスをツメから外します。

- ②コネクタを外します。

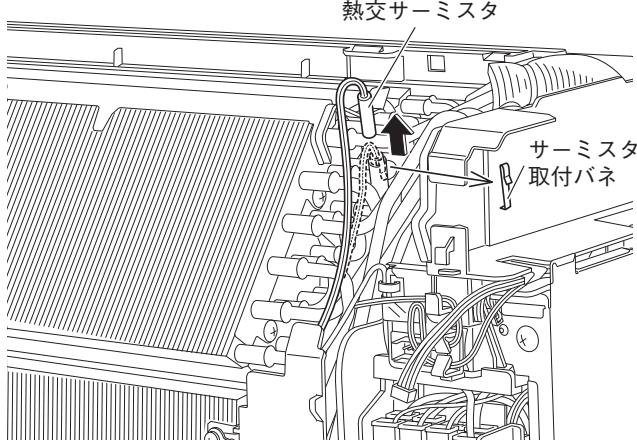


- ③ツメ2カ所を外し、ストリーマユニットを取り外します。



## 2.熱交サーミスタを外す

- ①熱交サーミスタを引き抜いて外します。



## 事前準備

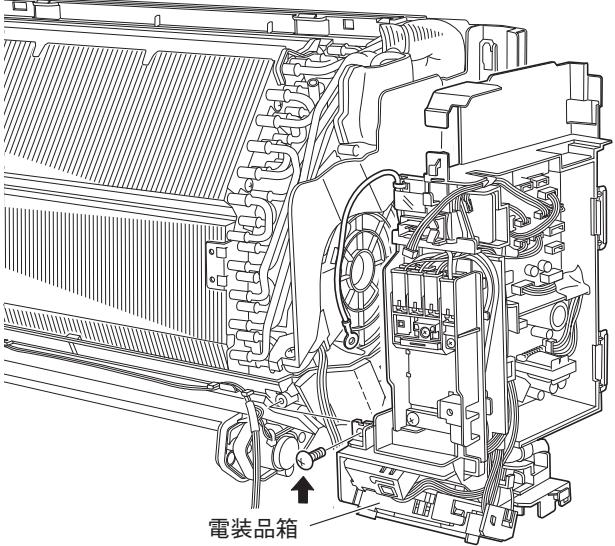
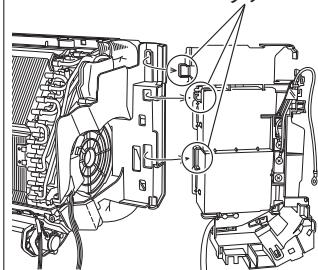
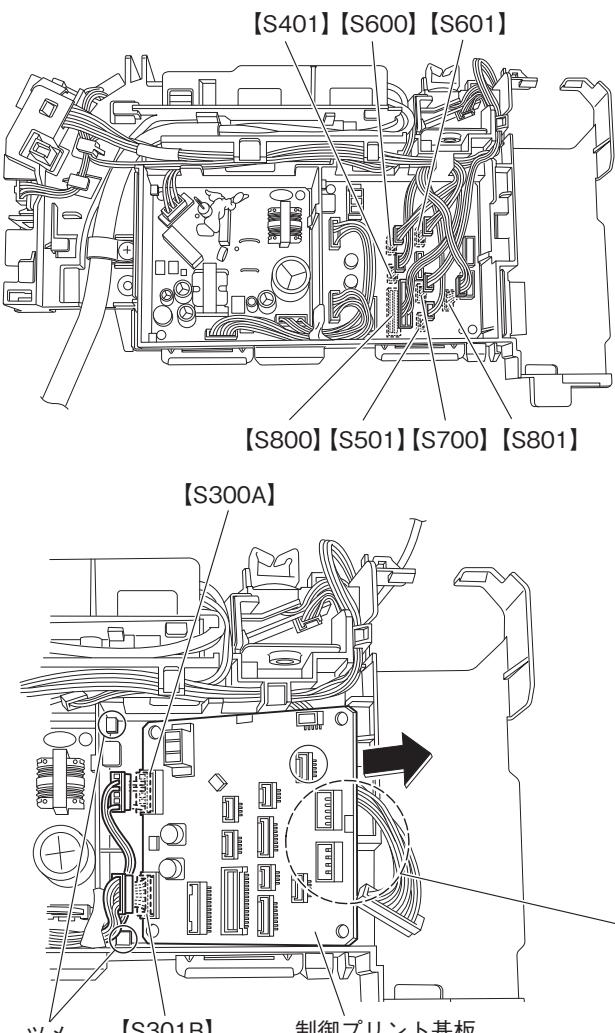
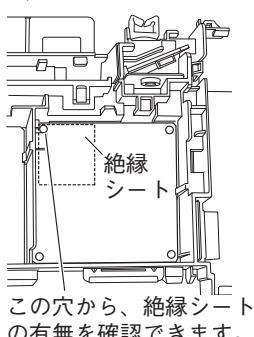
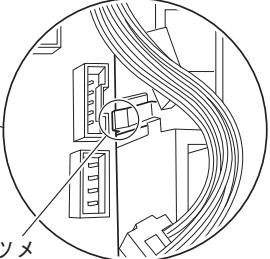
- ◎前面グリルの取外要領にしたがって  
**前面グリル**  
を取り外します。

★サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。

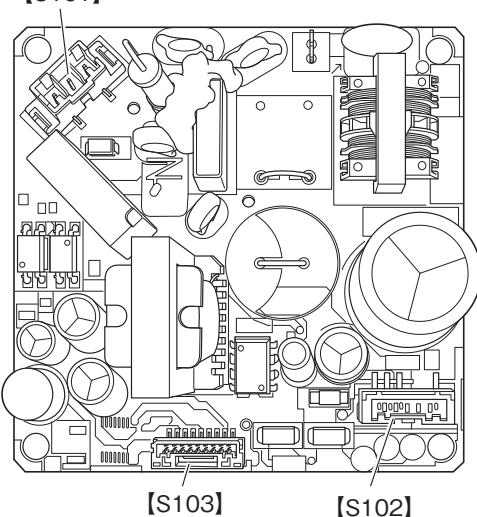
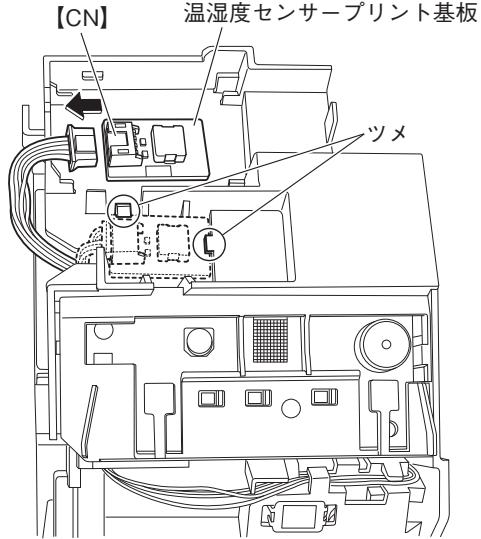
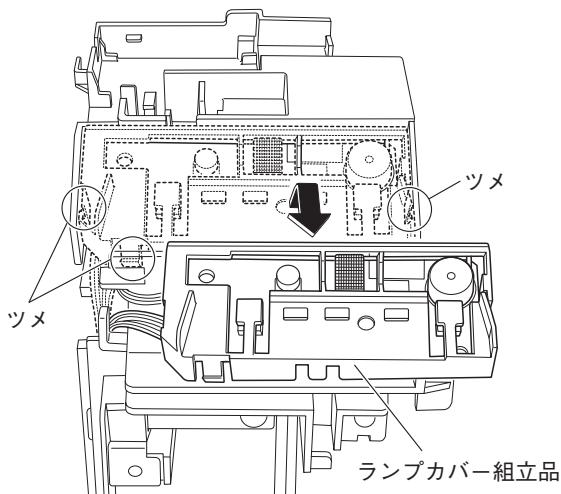
★熱交サーミスタの位置は能力クラスによって異なります。

作業手順	ポイント
<p>②ハーネスを防滴板のツメ1ヵ所、切欠き1ヵ所および電装品箱のワイヤーサドルから外します。</p>	<p>★サーミスタハーネスの引き回しは能力クラスにより異なります。 【2.2~2.8kWクラス】余り線は電装品箱側面のツメの内側に収めてください。</p>
<p><b>3.防滴板を外す</b></p> <p>①ネジ1本を外します。</p> <p>②ツメ1ヵ所を外し、防滴板を取り外します。</p>	<p>【3.6~7.1kWクラス】余り線は電装品箱のワイヤーサドルに通し、上向きに曲げてください。</p>
<p><b>4.アース線を外す</b></p> <p>①ネジ1本を外し、アース線を外します。</p>	<p>★取付時は防滴板のツメを熱交換器の配管に引っかけてください。</p>

作業手順	ポイント
<p><b>5.電装品箱を外す</b></p> <p>①ネジ1本を外します。</p> <p>②ツメ2カ所を外し、遮蔽板を取り外します。</p>	
<p>③コネクタ【S200】を外し、ハーネスをツメ4カ所から外します。</p>	<p>【S200】：ファン電動機</p>
<p>④コネクタ【S400】を外し、ハーネスをツメ4カ所から外します。</p>	<p>【S400】：スイング電動機(垂直羽根、水平羽根補助)</p>

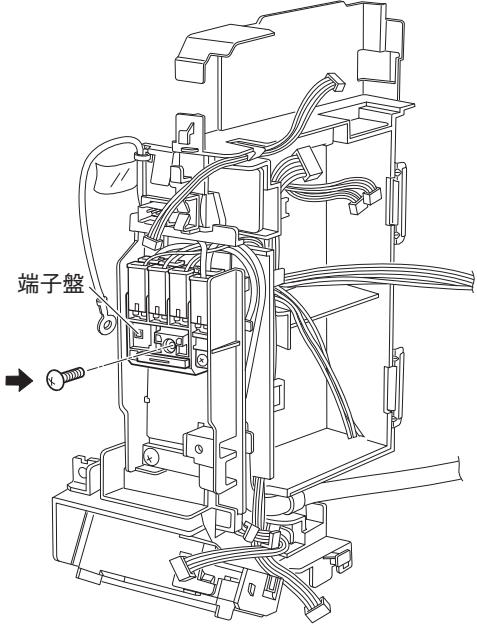
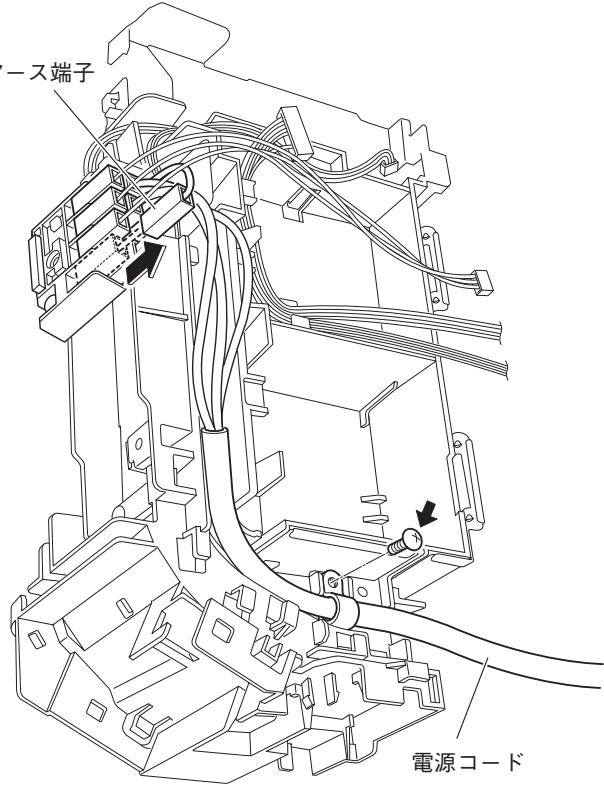
作業手順	ポイント
<p>⑤ネジ1本を外し、電装品箱を取り外します。</p> 	<p>★電装品箱の裏側にはツメ3ヶ所があります。</p> 
<p>6.制御プリント基板を外す</p> <p>①コネクタ【S401】【S501】 【S600】【S601】【S700】 【S800】【S801】を外します。</p> <p>②ツメ3ヶ所を外し、制御プリント基板を取り外します。</p> <p>③コネクタ【S300A】 【S301B】を外します。</p> 	<p>★制御プリント基板の下には絶縁シート(放熱)があります。取付時は、絶縁シートが付いていることを確認してください。</p>  <p>この穴から、絶縁シートの有無を確認できます。</p> 

作業手順	ポイント
<p>●制御プリント基板の各部の名称です。</p> <p>[S300A] [S401] [S600] [S601]  [S301B] [S800] [S501] [S700] [S801]</p>	<p>[S300A] : 電源プリント基板  【S102】へ  [S301B] : 電源プリント基板  【S103】へ  [S401] : スイング電動機(パネル)  [S501] : 熱交サーミスタ  [S600] : 湿度センサー  [S601] : グリッドアイセンサー  [S700] : ストリーマユニット  [S800] : 表示プリント基板  【S920】へ  [S801] : 無線LANアダプターへ</p>
<p>7.電源プリント基板を外す</p> <p>①コネクタ【S101】を外します。</p> <p>【S101】</p> <p>②フィラメントテープをはがしハーネスをスリットから外します。</p> <p>ツメ</p> <p>③ツメ3ヵ所を外し、電源プリント基板を取り外します。</p> <p>ツメ</p> <p>フィラメントテープ</p> <p>電源プリント基板</p>	

作業手順	ポイント
<p>●電源プリント基板の各部の名称です。</p>	 <p>【S101】: 電源      【S102】: 制御プリント基板      【S300A】へ      【S103】: 制御プリント基板      【S301B】へ</p>
<p>8.温湿度センサープリント基板を外す</p> <p>①ツメ2カ所を外し、温湿度センサープリント基板を取り外します。</p> <p>②コネクタ【CN】を外します。</p>	 <p>【CN】: 制御プリント基板      【S600】へ</p>
<p>9.表示プリント基板を外す</p> <p>①ツメ3カ所を外し、ランプカバー組立品を取り外します。</p>	 <p>取外要領</p>

作業手順	ポイント
<p>②ツメ3ヵ所を外し、表示プリント基板を取り外します。</p> <p>③コネクタ【S920】を外します。</p>	<p>【S920】: 制御プリント基板 【S800】へ</p>
<p>●表示プリント基板の各部の名称です。</p> <p>【S920】</p>	
<p>10. グリッドアイセンサーを外す</p> <p>①ツメ2ヵ所を外し、カバー組立品(グリッドアイ)を持ち上げます。</p>	

作業手順	ポイント
<p>②ツメ2ヵ所を外し、グリッドアイセンサーを外します。</p>	
<p>③ハーネスをツメ3ヵ所から外します。</p>	<p>【S800】：制御プリント基板 【S601】へ</p>
<p>④コネクタ【S800】を外します。</p>	
<h3>11. 無線LANアダプターを外す</h3> <p>①コネクタ【S90】を外します。</p>	<p>【S90】：制御プリント基板 【S801】へ</p>
<p>②フィラメントテープをはがします。</p> <p>③無線LANアダプターを取り出します。</p>	

作業手順	ポイント
<p>12. 端子盤・電源コードを外す</p> <p>①ネジ1本を外し、端子盤を外します。</p> <p>②アース端子を外します。</p> <p>③ネジ1本を外し、電源コードを取り外します。</p>  	

# スイング電動機の取外要領

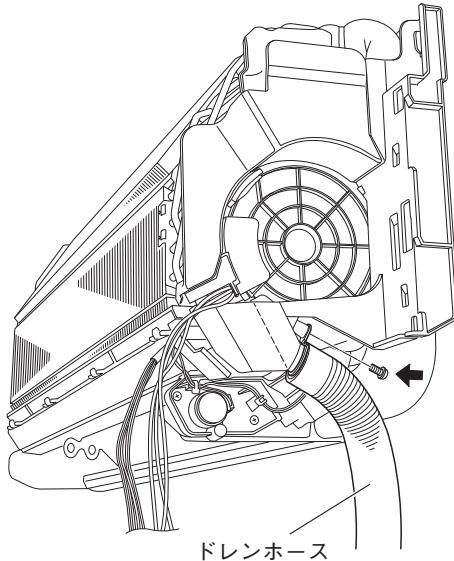
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

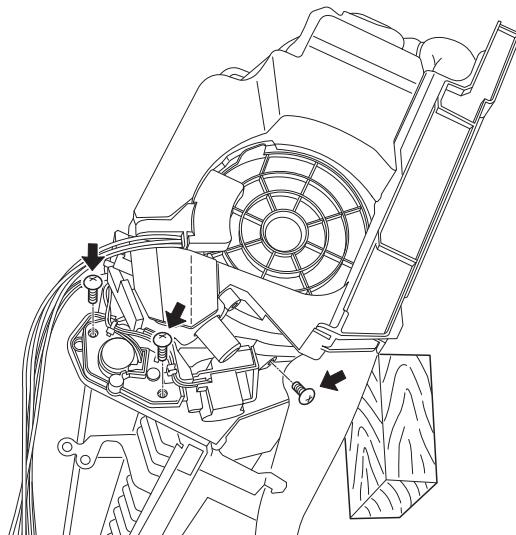
### 1. ギアケース組立品を外す

- ①ネジ1本を外し、ドレンホースを外します。

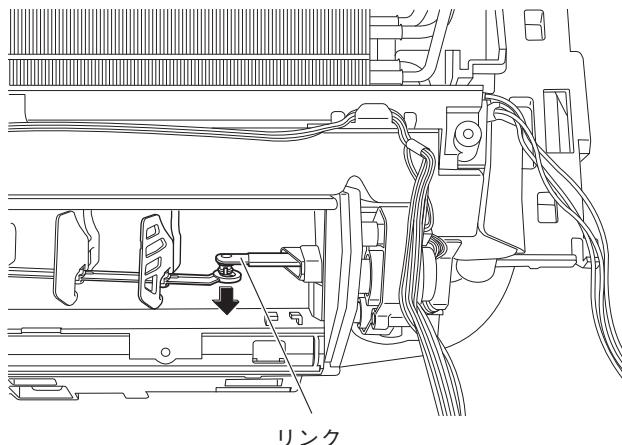


- ②木台などで室内ユニットを浮かせます。

- ③ネジ3本を外します。



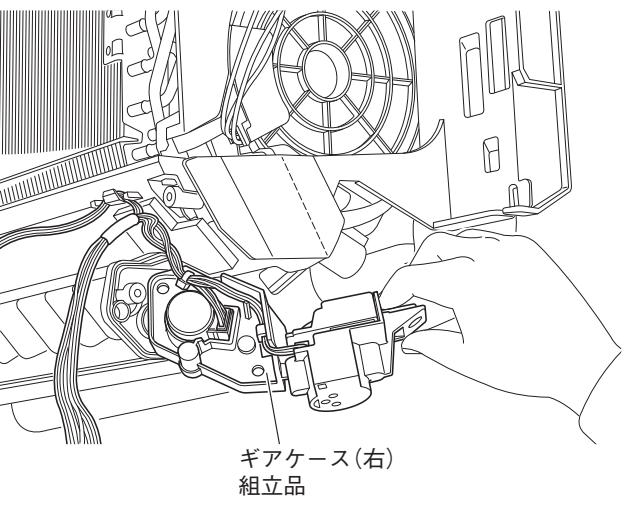
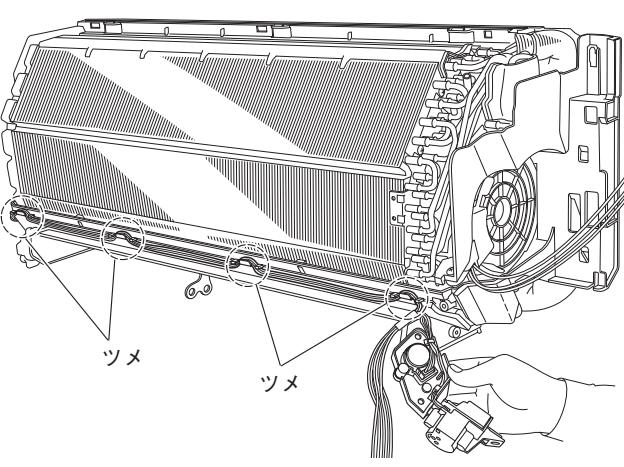
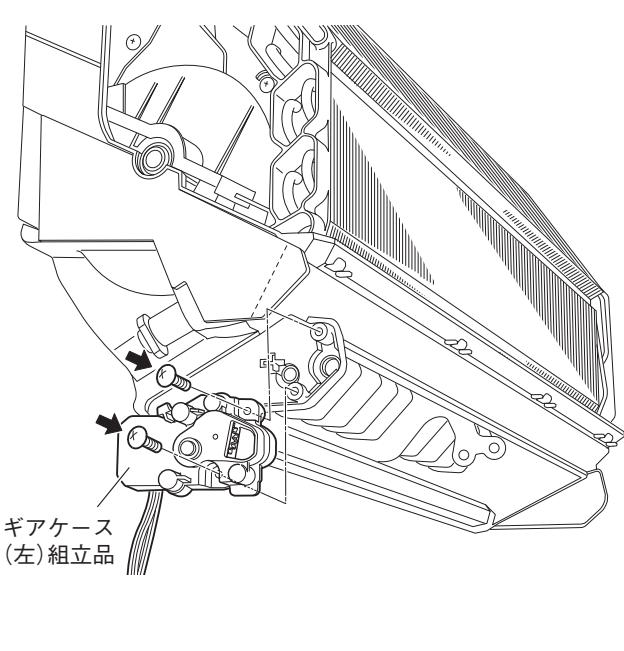
- ④リンクを外します。

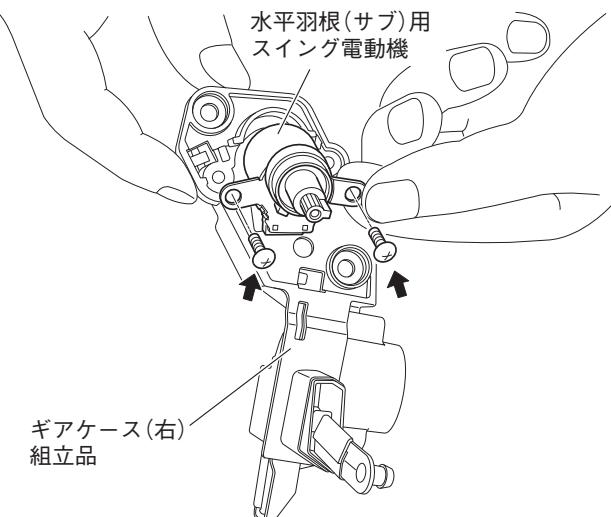
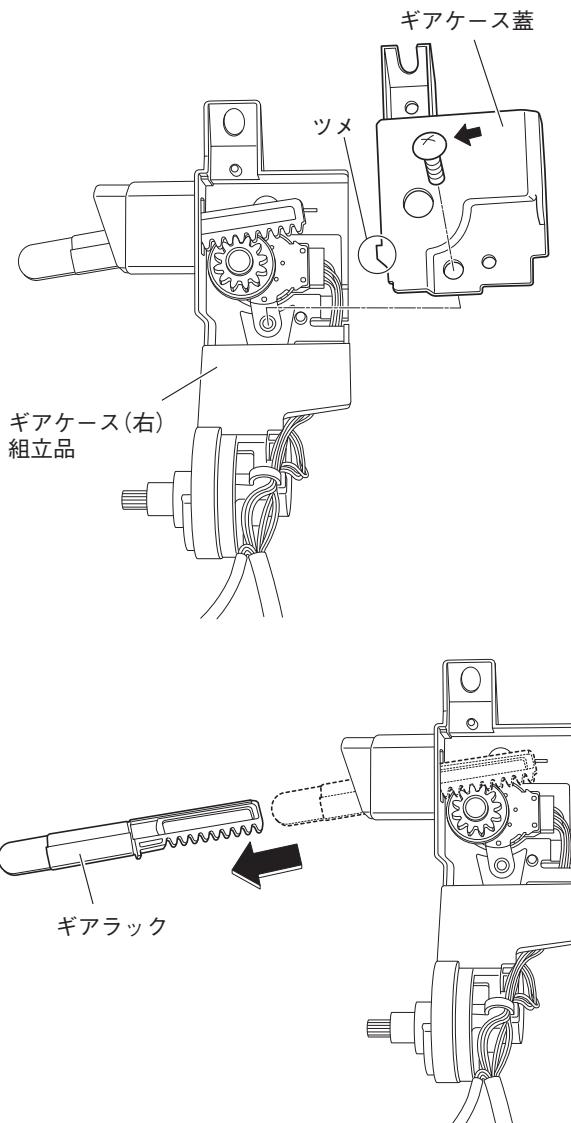


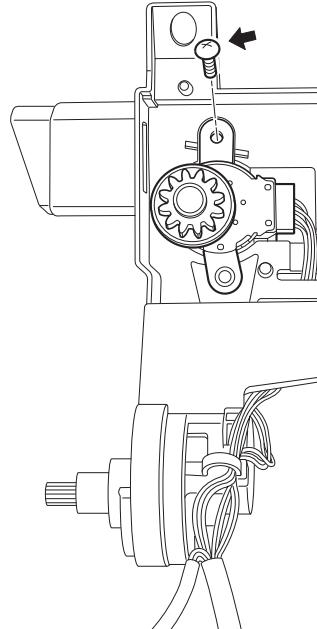
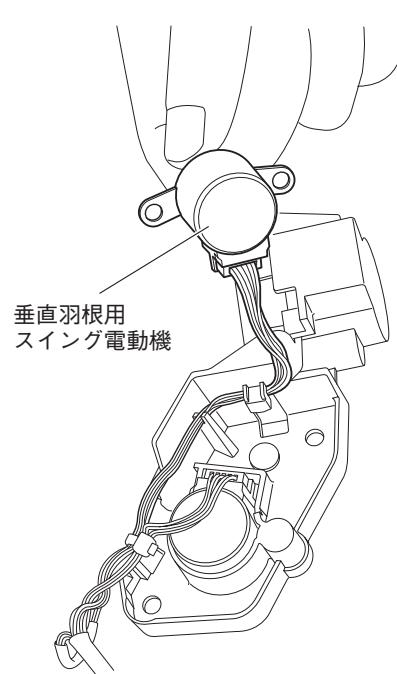
## ポイント

### 事前準備

◎電装品箱・プリント基板の取外要領にしたがって電装品箱を取り外します。

作業手順	ポイント
<p>⑤ギアケース(右)組立品を外します。</p>  <p>ギアケース(右) 組立品</p>	
<p>⑥ハーネスをツメ4ヵ所から外します。</p>  <p>ツメ ツメ</p>	
<p>⑦ネジ2本を外し、ギアケース(左)組立品を取り外します。</p>  <p>ギアケース (左)組立品</p>	<p>★水平羽根(メイン)用スイング電動機はギアケース(左)組立品と一体です。</p>

作業手順	ポイント
<p><b>2.水平羽根(サブ)用スイング電動機を外す</b></p> <p>①ギアケース(右)組立品からネジ2本を外し、水平羽根(サブ)用スイング電動機を取り外します。</p> 	
<p><b>3.垂直羽根用スイング電動機を外す</b></p> <p>①ギアケース(右)組立品からネジ1本とツメ1カ所を外し、ギアケース蓋を取り外します。</p> <p>②ギアラックを引き抜きます。</p> 	

作業手順	ポイント
<p>③ネジ1本を外します。</p> 	
<p>④垂直羽根用スイング電動機を外します。</p> <p>⑤コネクタを外します。</p> 	

# 垂直羽根の取外要領

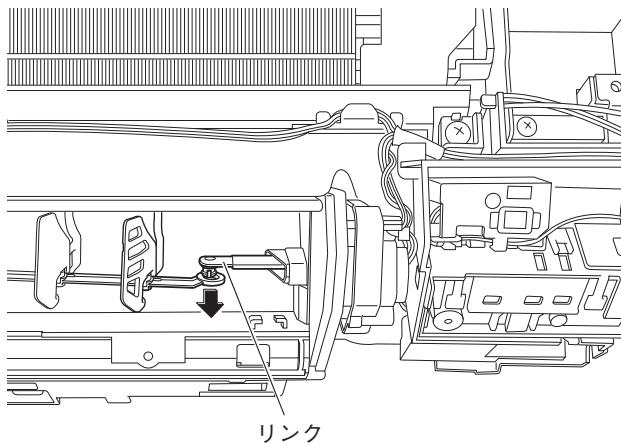
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

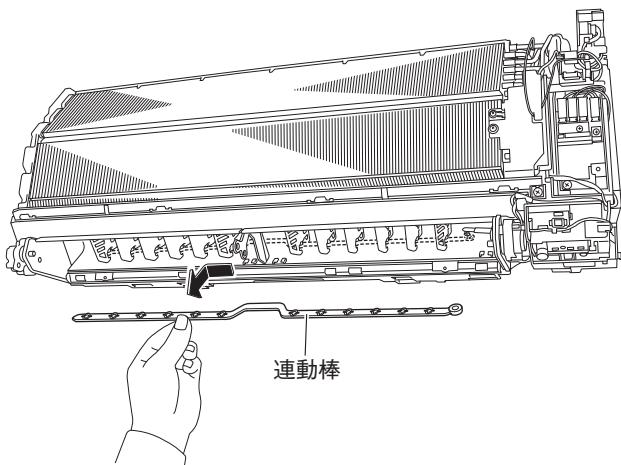
## 作業手順

### 1. 垂直羽根を外す

- ① リンクを取り外します。



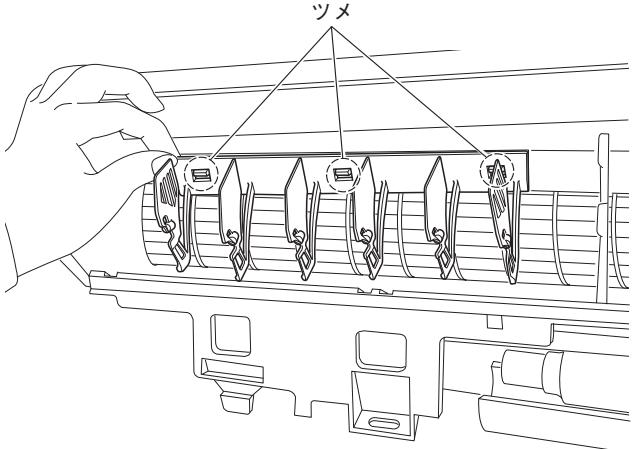
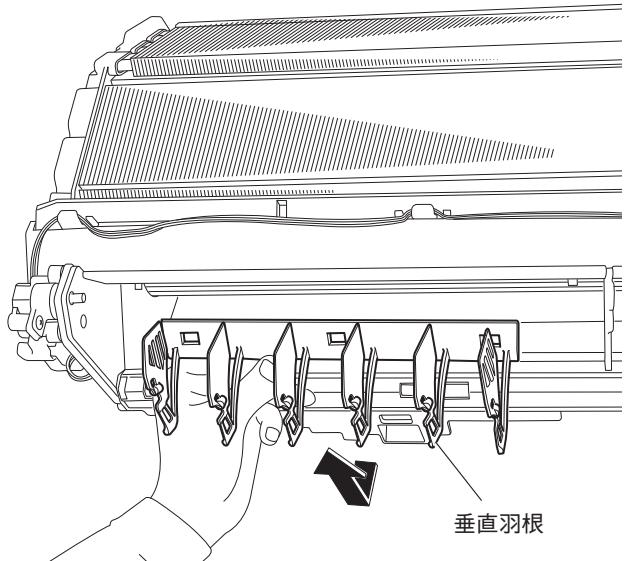
- ② 連動棒を取り外します。



## ポイント

### 事前準備

- ◎ 前面グリルの取外要領にしたがって  
前面グリル  
を取り外します。

作業手順	ポイント
<p>③ツメ3ヵ所を外し、垂直羽根を取り外します。</p>  	<p>★右側も同様に取り外します。</p> <p>★垂直羽根に左右の違いはありません。</p>

# 熱交換器の取外要領

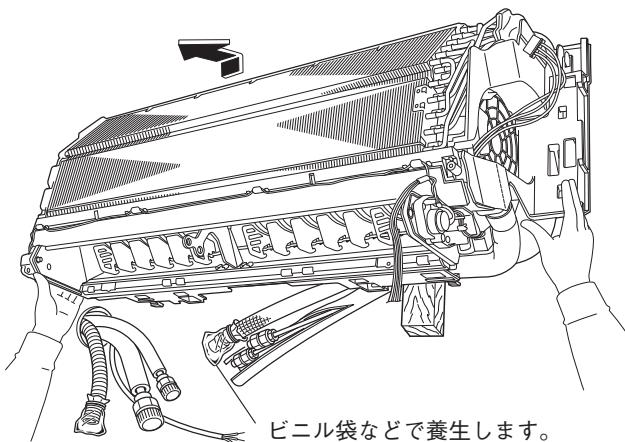
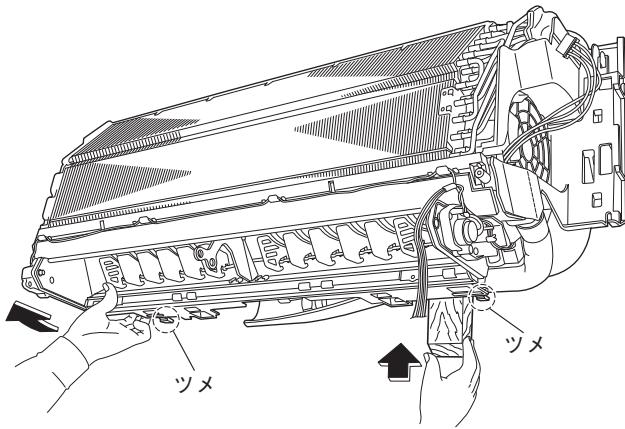
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

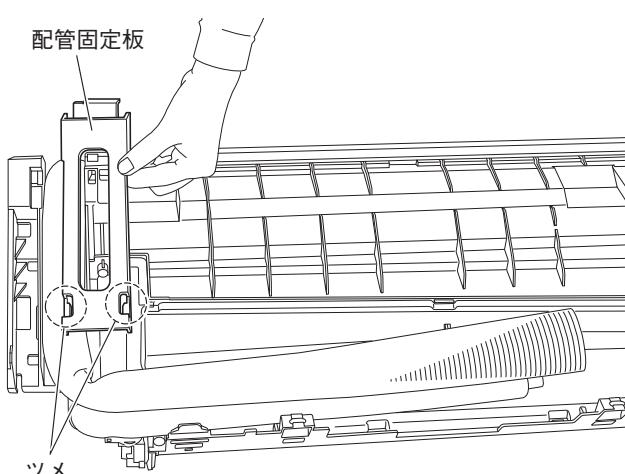
### 1. 室内ユニットを外す

- ①底フレームと据付板の固定ツメ2カ所を外します。
- ②木台などで室内ユニットを浮かします。
- ③ドレンホースを養生し、ガス管、液管を外します。
- ④室内ユニットを据付板より、取り外します。



### 2. 热交換器を外す

- ①配管固定板のツメ2カ所を外します。



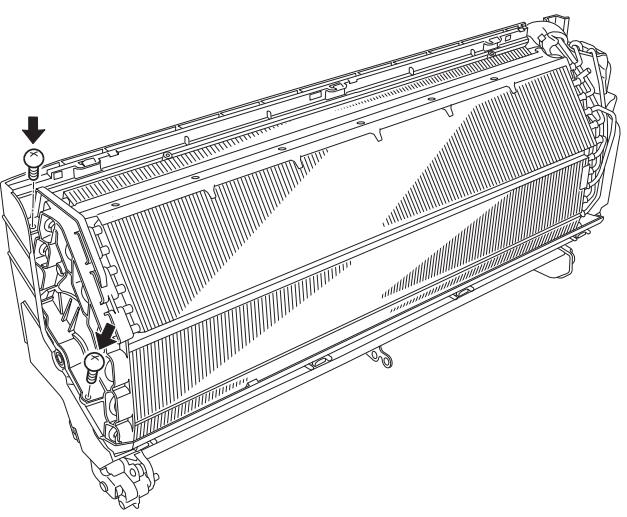
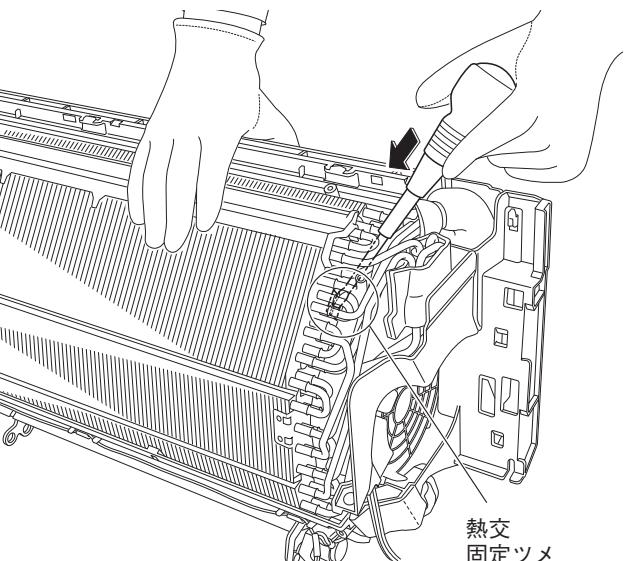
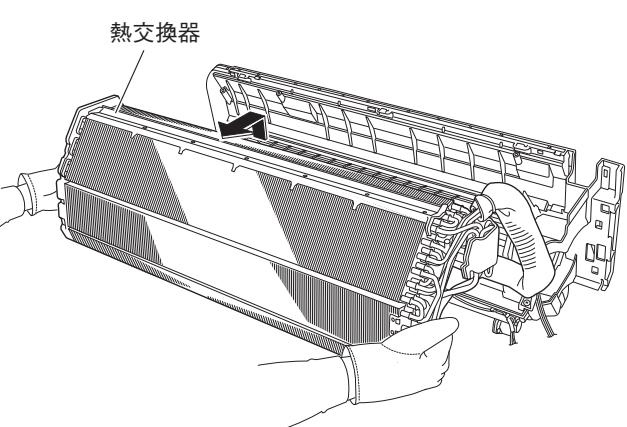
## ポイント

### 事前準備

- ポンプダウン作業および、残留冷媒ガスを回収し冷媒配管を取り外します。
- 残留ドレン水が床や壁を汚さないようビニル袋などで養生します。
- 冷媒配管を取外後はキャップもしくは、ビニルテープで仕切りを行い、ゴミ、水分が入らないよう養生します。
- 電装品箱・プリント基板の取外要領にしたがって電装品箱を取り外します。

**警告**

ポンプダウン作業では、冷媒配管を外す前に圧縮機を必ず停止してください。圧縮機を運転したまま、かつ閉鎖弁(バルブ)開放状態で冷媒配管を外すと空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂、ケガなどの原因になります。

作業手順	ポイント
<p>②左側の熱交換器の固定 ネジ2本を外します。</p> 	
<p>③右側の熱交固定ツメ1カ所 を外します。</p>  <p>熱交 固定ツメ</p>	
<p>④熱交換器を持ち上げ取り外 します。</p>  <p>熱交換器</p>	<p><b>注意</b></p> <p>熱交換器を取り外し、取付けする際は、必ず手袋を着用するか、布などを巻いて作業してください。(ワインディングがをするおそれがあります。)</p>

# ファンロータ ファン電動機の取外要領

## 警告

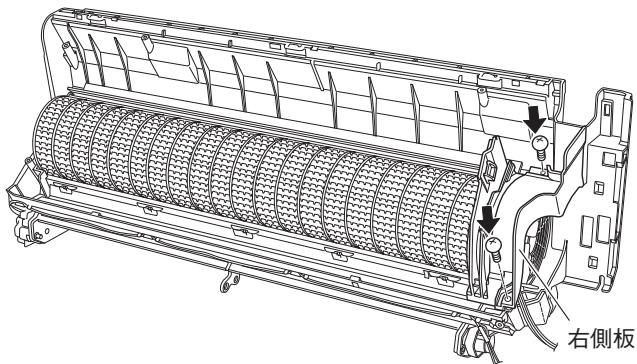
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

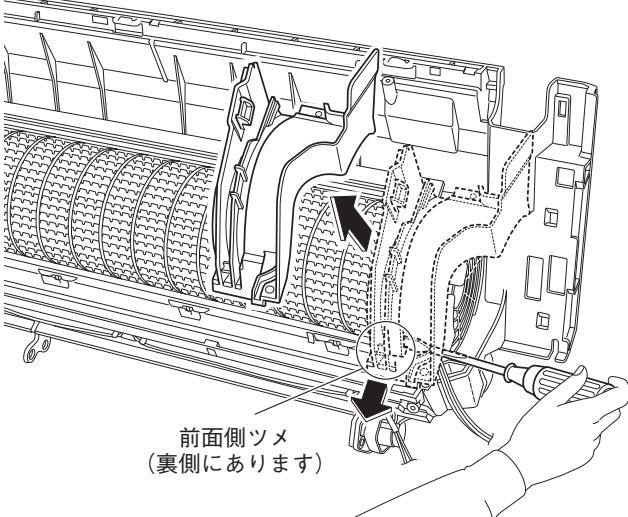
## ポイント

1. ファンロータ  
ファン電動機を外す

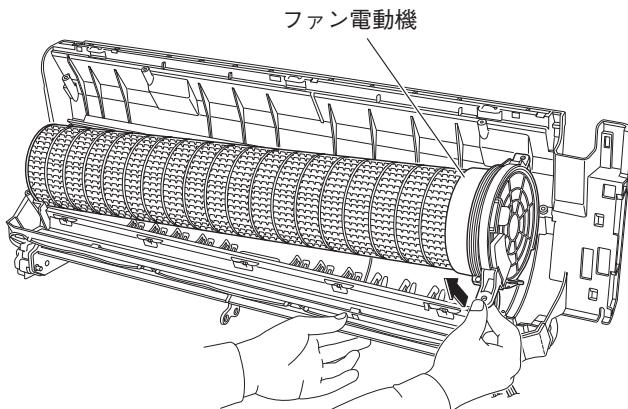
- ①右側板のネジ2本を外します。



- ②右側板前面側のツメを右からドライバーで押し上げ、外します。



- ③ファン電動機の凸部を持ち上げます。



## 事前準備

- 熱交換器の取外要領にしたがって  
**熱交換器**  
を取り外します。

作業手順	ポイント
<p>④ ファン電動機とファンロータを持ち上げ取り外します。</p>	
<p>⑤ ファン電動機を取り外します。</p>	<p>★ ファンロータ電動機磁石部は一体型です。金属ゴミが付着しないように注意してください。 また、磁力の影響を受けるものを近づけないでください。</p>
<p>⑥ ハーネスをツメ(A)から外します。</p> <p>⑦ ファン電動機カバーはツメ(B)2ヵ所を外し、凸部2ヵ所を外します。</p>	

作業手順	ポイント
<p>● ファン電動機各部の名称です。</p>	
<p>⑧ 軸受組立品はツメ1カ所を外して取り出します。</p>	

## 3 S-FX/AN-Fシリーズ室内ユニット

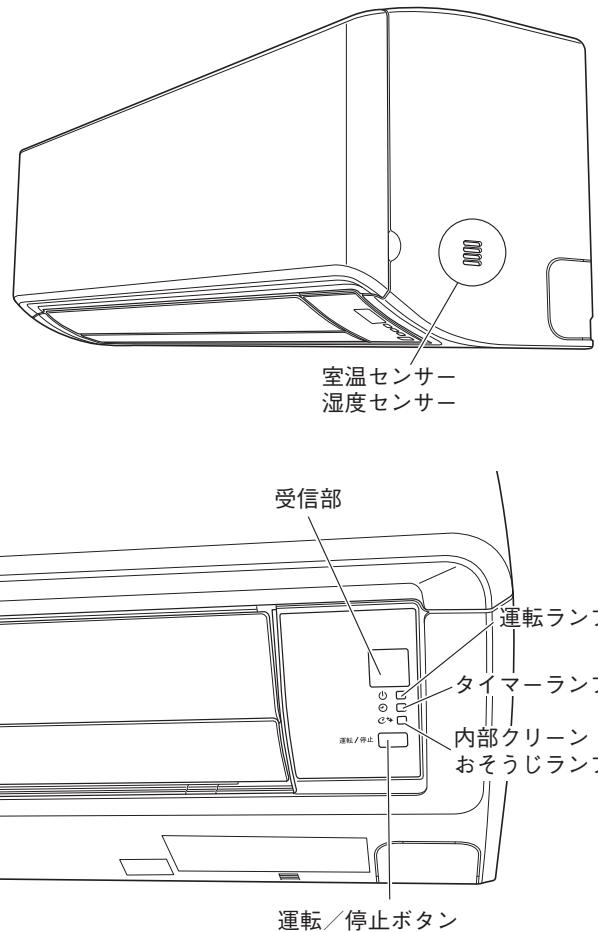
### 前面パネルの取外要領

**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

#### 作業手順

##### 1.外観上の特長



#### ポイント

**警告**

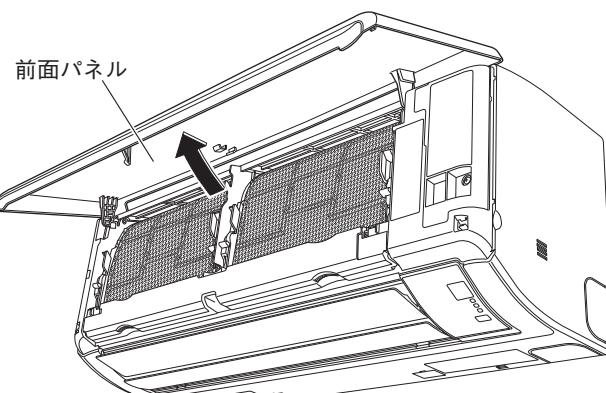
危険 感電注意  
本製品の電気回路には、  
サーミスタ部を含めすべて  
電源電圧がかかっています。

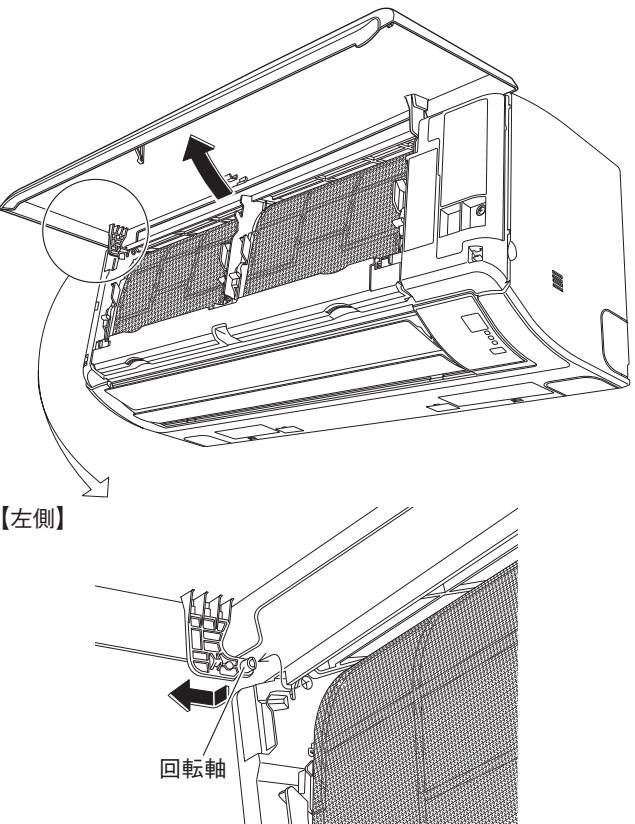
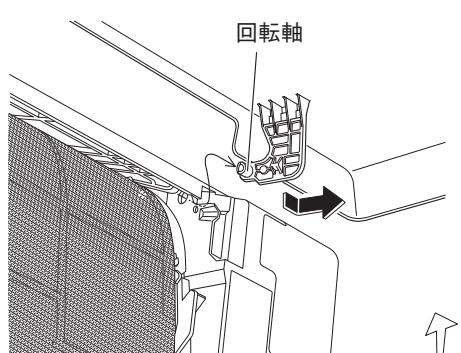
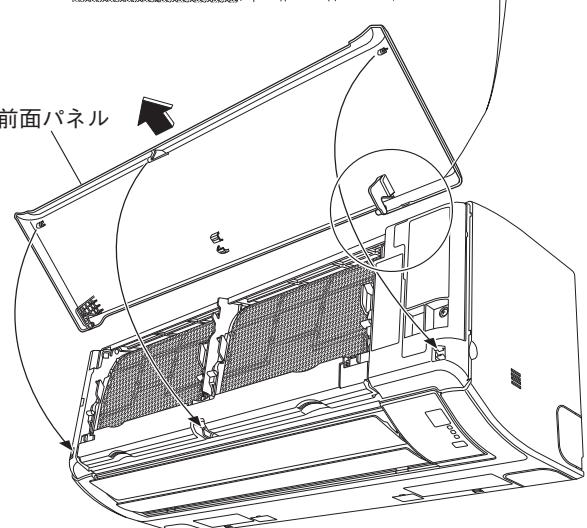
★リモコンからの信号を受けると、受信音と一緒に運転ランプが点滅し、受信を確認します。

★運転／停止ボタンを5秒以上押し続けると約15分間の強制冷房運転を行います。

##### 2.前面パネルを外す

- ①前面パネルを開き  
止まる位置より上に  
開きます。

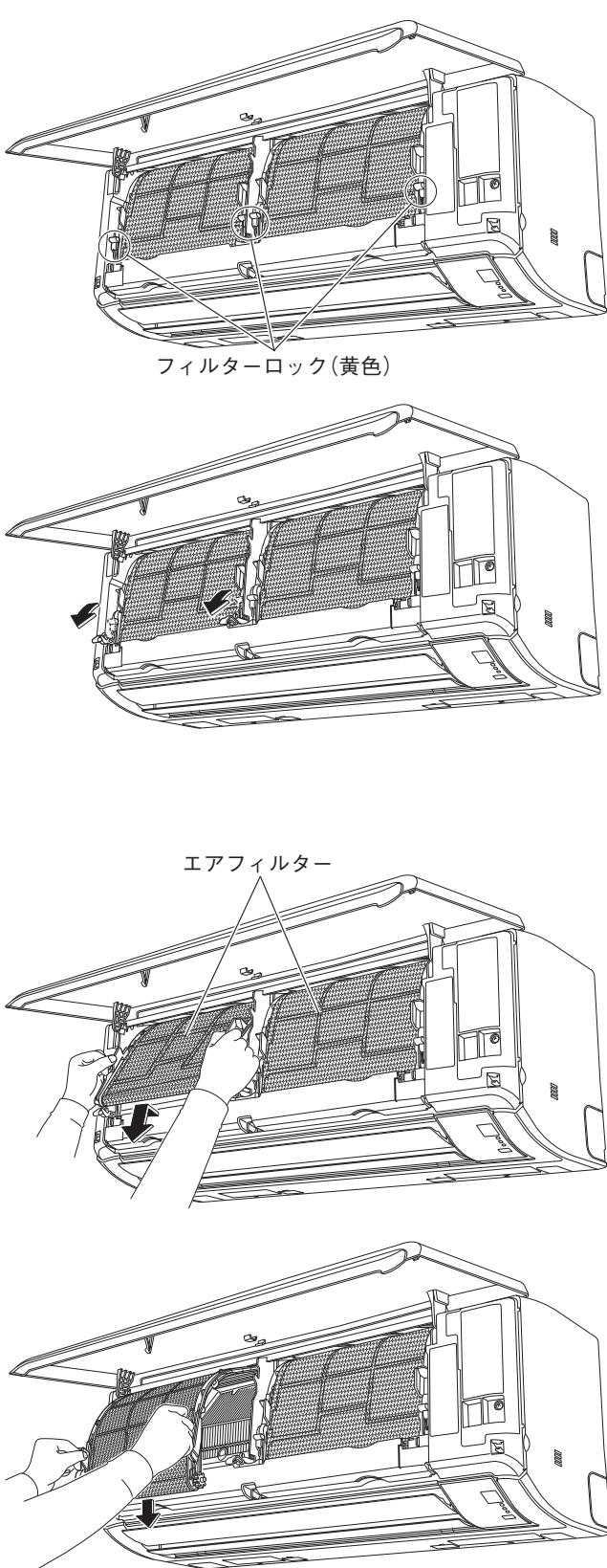


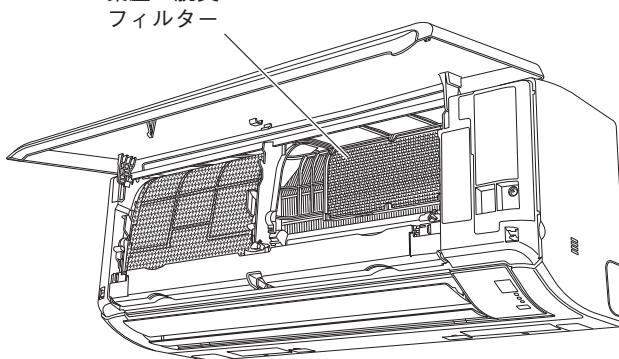
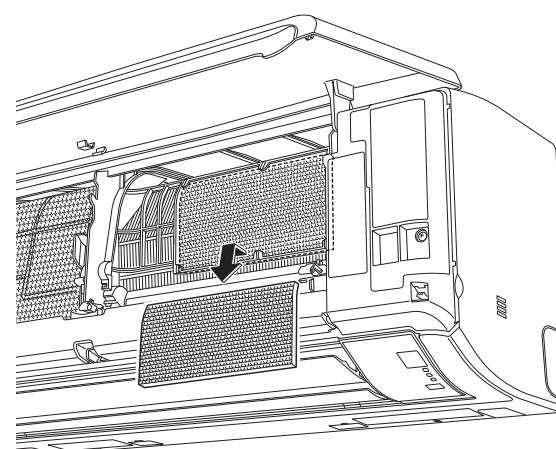
作業手順	ポイント
<p>②左側の回転軸を外側へ押しながら前面パネルを上方へ押し上げます。</p>  <p>【左側】</p> <p>回転軸</p>	
<p>③右側の回転軸を外側へ押しながら前面パネルを上方へ押し上げます。</p>  <p>回転軸</p>	
<p>④前面パネルを取り外します。</p>  <p>前面パネル</p>	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★前面パネル取付時は、ツメ3ヶ所を前面グリルに必ず引っ掛けてください。</p>

## フィルターの取外要領

**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

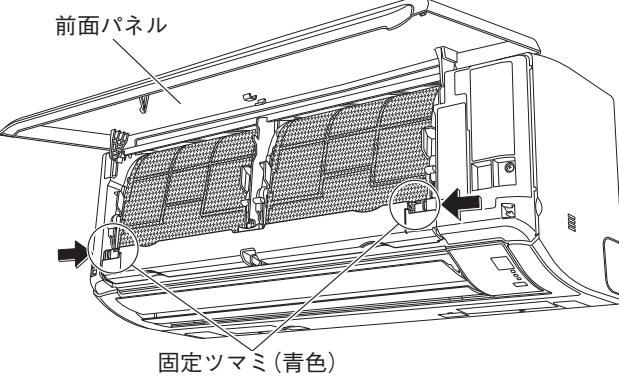
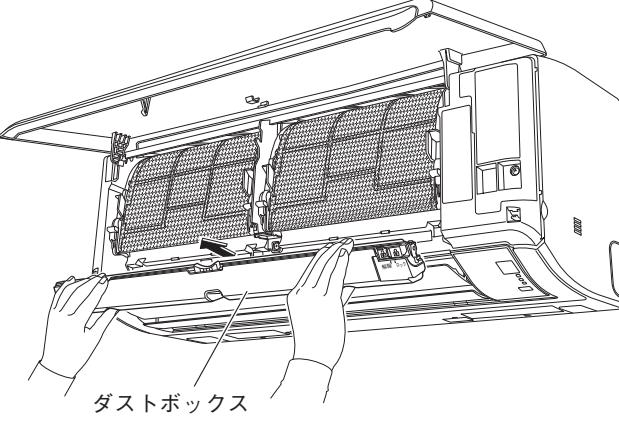
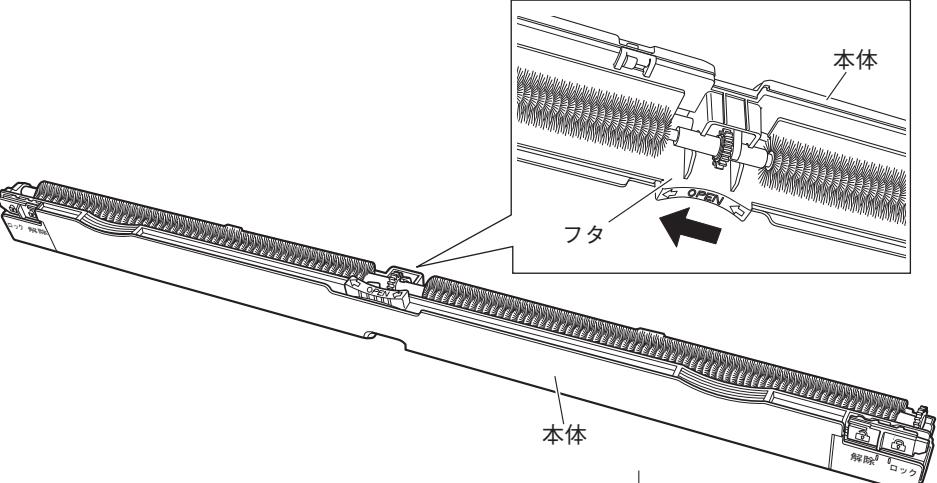
作業手順	ポイント
<p><b>1.エアフィルターを外す</b></p> <p>●フィルターロック(黄色)は4ヵ所あります。</p> <p>①フィルターロック(黄色)を引き下げます。</p> <p>②エアフィルターは左右のとtteを持ち、少し手前に持ち上げます。</p> <p>③下方向に引き出し取り外します。</p> 	

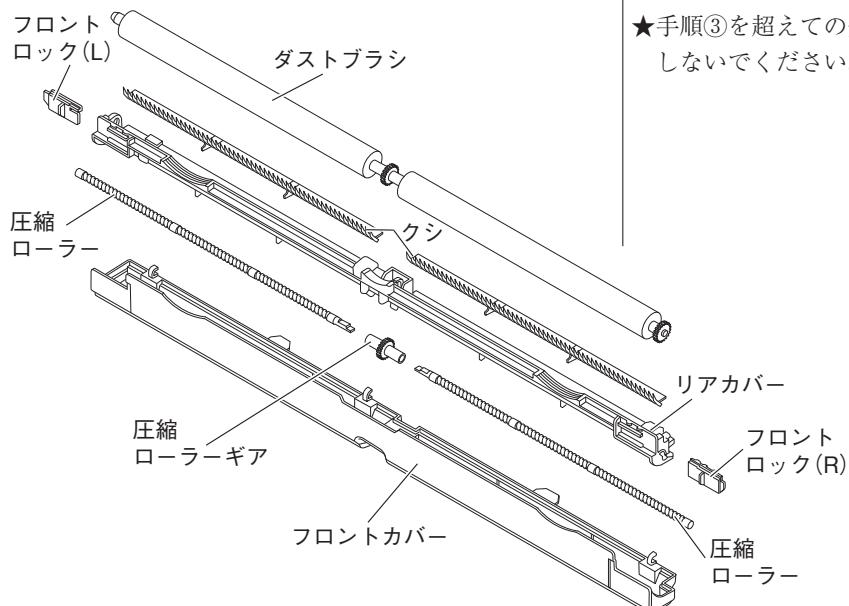
作業手順	ポイント
<p><b>2.集塵・脱臭フィルターを外す</b></p> <p>●集塵・脱臭フィルターは右側に1枚あります。</p> <p>①集塵・脱臭フィルターを取り外します。</p>  	

## ダストボックスの取外要領

**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<p><b>1.ダストボックスを外す</b></p> <p>①前面パネルを開けます。</p>	 <p>前面パネル 固定ツマミ(青色)</p>
<p>②左右2ヵ所の固定ツマミ(青色)を解除側にし、ダストボックスを両手でゆっくり引き出します。</p>	 <p>ダストボックス</p> <p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★取付後は必ず固定ツマミが「ロック」側になっているかを確認してください。</p>
<p>③フタを矢印の方向へスライドさせてロックを外し、ダストボックスを開けます。</p>	 <p>本体 フタ OPEN 解除 ロック</p>

作業手順	ポイント
<p>●ダストボックス組立品の部品構成と名称です。</p> 	<p>★手順③を超えての分解はしないでください。</p>

## 連絡電線の取外要領

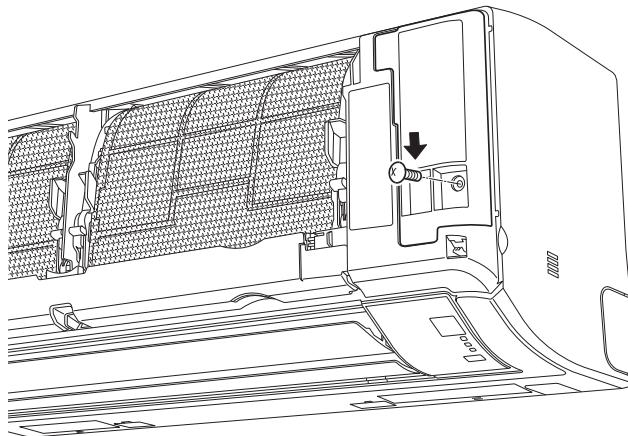
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

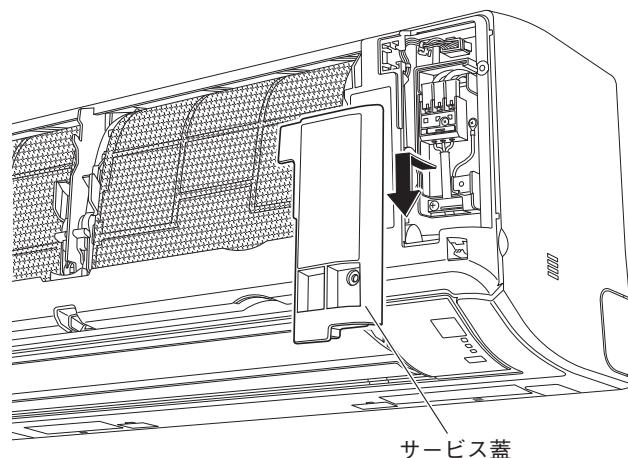
### 作業手順

#### 1. サービス蓋を外す

- ① サービス蓋のネジ1本を外します。

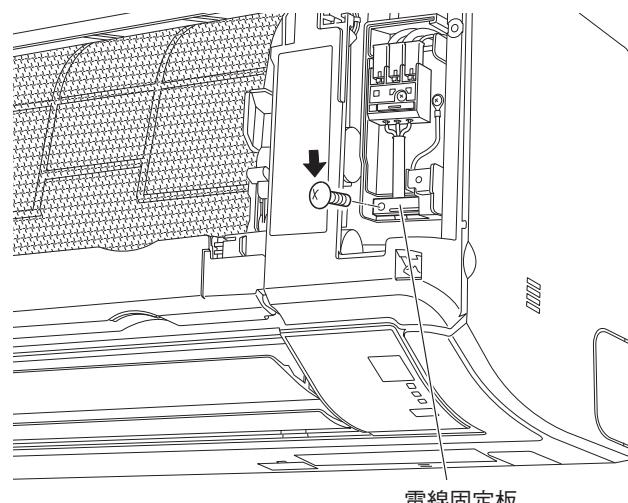


- ② サービス蓋を外します。



#### 2. 連絡電線を外す

- ① 電線固定板のネジ1本を外します。

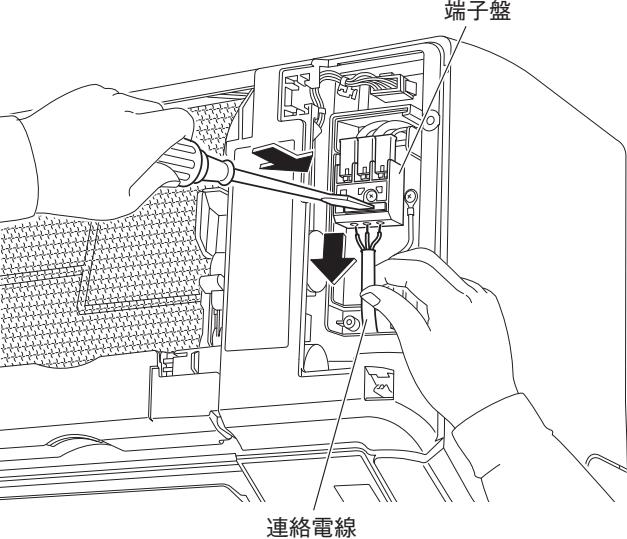
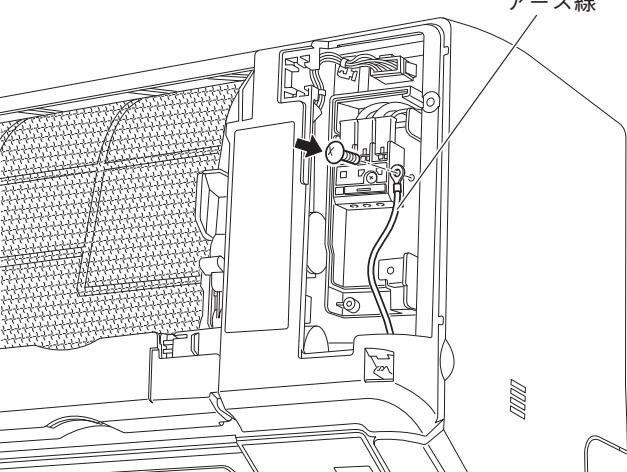


### ポイント

#### 事前準備

- ◎ 前面パネルの取外要領にしたがって

**前面パネル**  
を取り外します。

作業手順	ポイント
<p>②端子盤の白い部分を押さえながら、連絡電線を外します。</p> 	
<p>③アースネジを外し、アース線を外します。</p> 	★アース線がない機種もあります。

## 前面グリルの取外要領

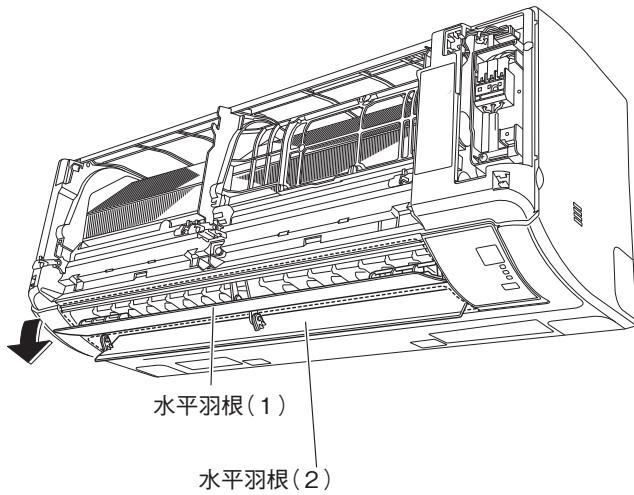
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

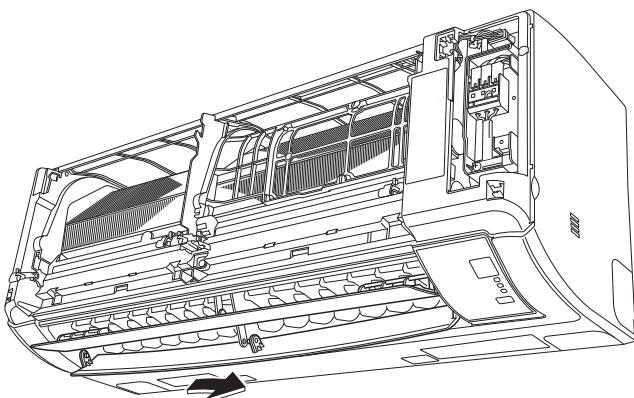
### 作業手順

#### 1. 水平羽根(2)を外す

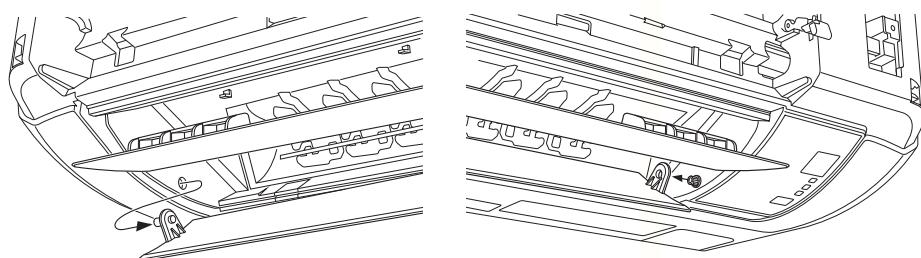
- ①水平羽根(1)(2)を開きます。



- ②水平羽根(2)をわん曲させ、中央の固定軸を外します。



- ③左右の軸を外し、水平羽根(2)を取り外します。



### ポイント

#### 事前準備

- ◎連絡電線の取外要領にしたがって

**サービス蓋**  
を取り外します。

- ◎フィルターの取外要領にしたがって

**エアフィルター・  
集塵・脱臭フィルター**  
を取り外します。

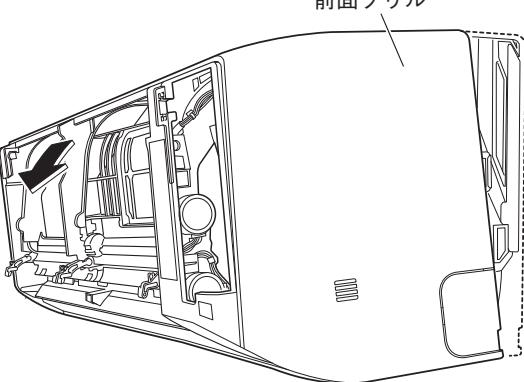
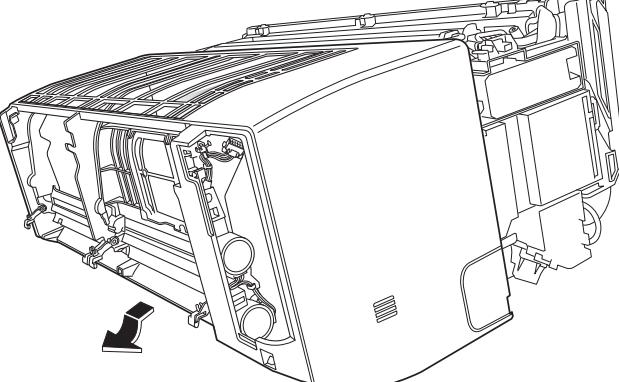
- ◎ダストボックスの取外要領にしたがって

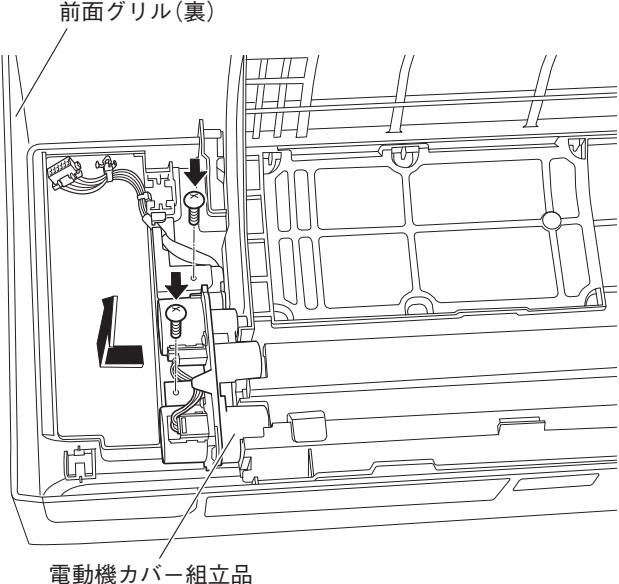
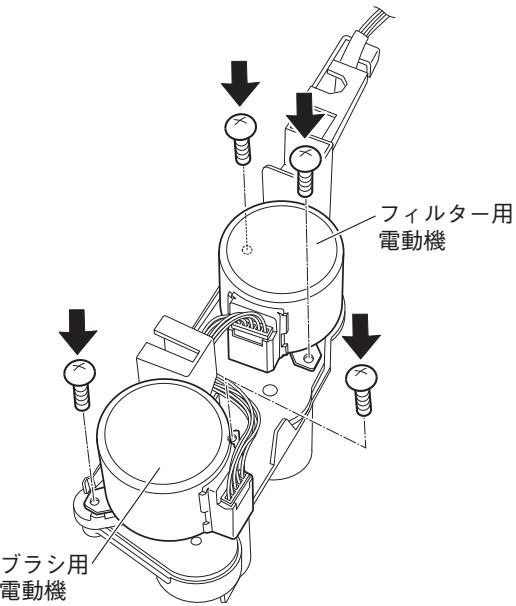
**ダストボックス**  
を取り外します。

#### 取付時の注意事項

- ★水平羽根の右側の軸はキー形状になっていますので、取付時には形状に合わせて取り付けてください。

作業手順	ポイント
<p><b>2.前面グリルを外す</b></p> <p>①スナップバンド1ヵ所を外します。</p> <p>②中継コネクタ1ヵ所を外します。</p>	<p>★取付時、中継コネクタを確実に取り付けてください。 (取付け忘れの場合、内部クリーン・おそうじランプが点滅し、フィルター掃除運転が作動しません。)</p>
<p>③ネジカバー2ヵ所を開き、外します。</p> <p>④ネジ3本を外します。</p>	<p>★ネジカバーを外すときは、ドライバーの先端に布などをかぶせ、グリルを傷つけないようにしてください。</p>
<p>⑤上部のツメ3ヵ所を外し手前にスライドさせます。</p>	

作業手順	ポイント
<p>⑥前面グリルは、いったん上部を前に傾けます。</p> 	
<p>⑦前面グリルを手前に引き出し、取り外します。</p> 	

作業手順	ポイント
<p><b>3. フィルターお掃除用電動機を外す</b></p> <p>①ネジ2本を外します。</p> <p>②電動機カバー組立品は外側にずらし、持ち上げて取り外します。</p> <p>③ネジ(各2本)、コネクタ(各1ヵ所)を外し、フィルター用電動機、ブラシ用電動機を取り外します。</p>  	<p>★取付時、フィルター用電動機には赤色のコネクタを、ブラシ用電動機には緑色のコネクタを取り付けてください。</p>

## 電磁弁コイルの取外要領

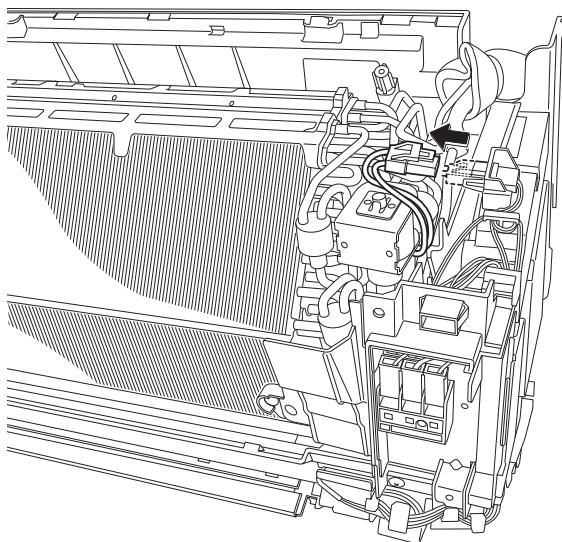
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

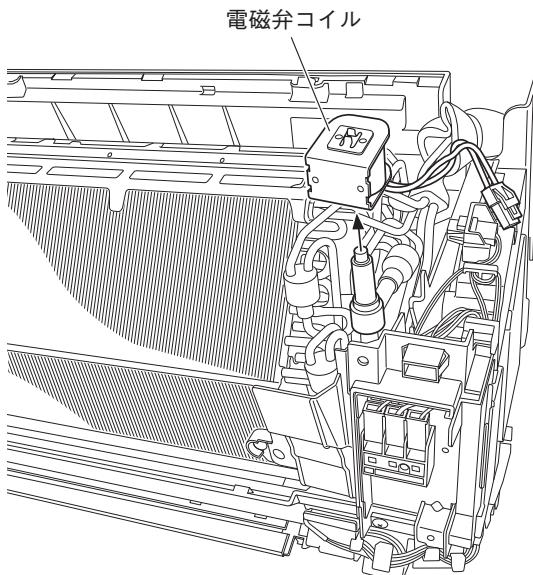
### 作業手順

#### 1. 電磁弁コイルを外す

- ① 電磁弁コイルの中継コネクタを外します。



- ② 電磁弁コイルは上に引き抜き取り外します。



### ポイント

#### 事前準備

- ◎ 前面グリルの取外要領にしたがって

**前面グリル**  
を取り外します。

★ 電磁弁コイルを取り外す際は、配管を押さえながら、電磁弁コイルを持ち上げてください。

(配管の変形を防止するため)

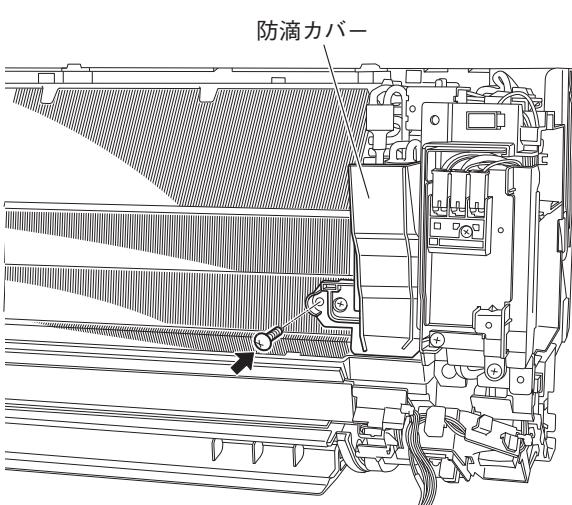
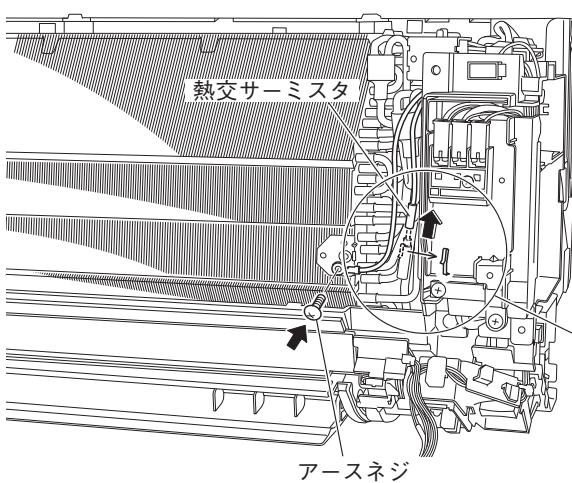
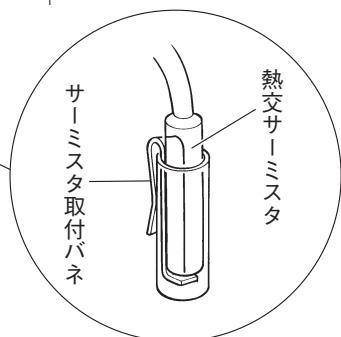
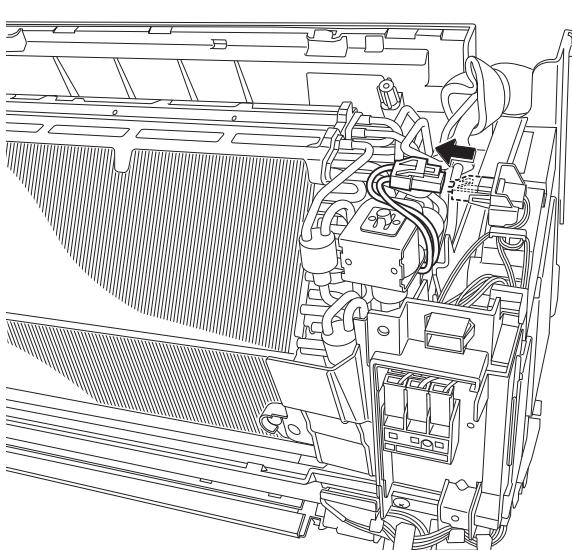
★ 電磁弁コイル取付時は、もとどおりの角度で取り付けてください。

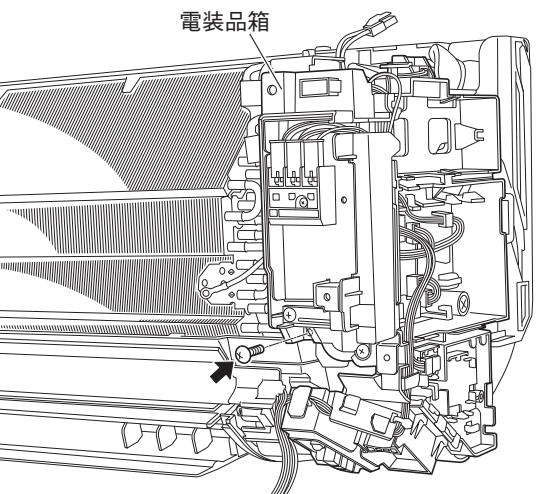
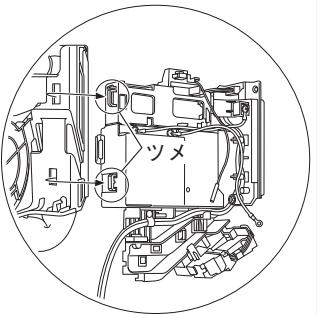
# ストリーマユニット 電装品箱の取外要領



分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<b>1. 遮蔽板を外す</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>① フィラメントテープをはがします。</li> <li>② ネジ1本を外し、遮蔽板を取り外します。</li> </ul>	<b>事前準備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 前面グリルの取外要領にしたがって</li> <li><b>前面グリル</b>を取り外します。</li> </ul> <p>★ 取付時、ツメ1カ所を確実に差し込んでください。</p>
<b>2. ストリーマユニットを外す</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>① ツメ2カ所を開き、ストリーマユニットを取り外します。</li> <li>② コネクタを外します。</li> </ul>	<p>★ ストリーマユニットを外さなくても電装品箱は取り外せます。</p>
<b>3. 電装品箱を外す</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>① コネクタ 【S200】【S400】を外します。</li> <li>② ハーネスを電装品箱のツメや切欠きから外します。</li> </ul>	<p>【S200】：ファン電動機 【S400】：スイング電動機</p>

作業手順	ポイント
<p>③ネジ1本を外し、防滴カバーを取り外します。</p>  <p>防滴カバー</p>	
<p>④アースネジ1本を外します。</p> <p>⑤熱交サーミスタを引き抜きます。</p>  <p>熱交サーミスタ</p> <p>アースネジ</p>	<p>★サーミスタの位置は能力クラスによって変わります。</p>  <p>サーミスタ取付バネ</p> <p>熱交サーミスタ</p>
<p>⑥電磁弁コイルの中継コネクタを外します。</p> 	<p>★熱交サーミスタ取付バネを落とさないように注意してください。</p>

作業手順	ポイント
<p>⑦ネジ1本を外し 電装品箱を取り外します。</p> 	<p>★電装品箱の裏側にはツメ2カ所があります。</p> 

## プリント基板の取外要領

**警告**

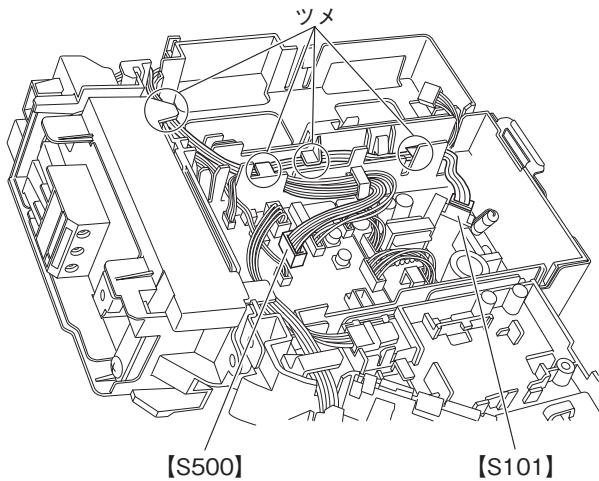
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

### 作業手順

#### 1. プリント基板1(制御)を外す

①コネクタ

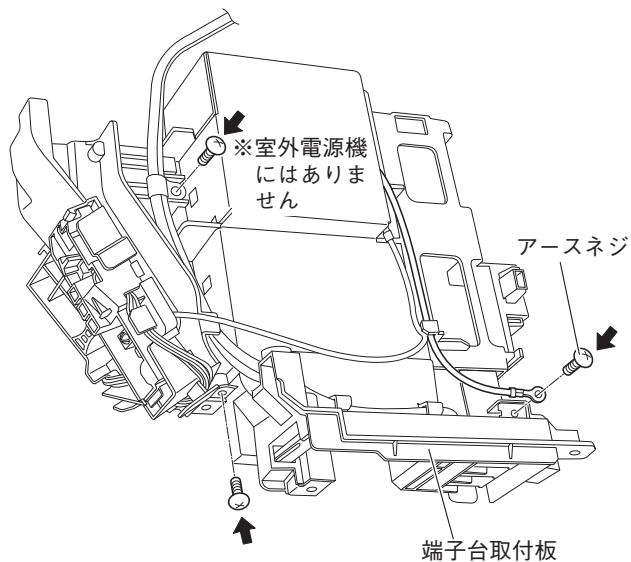
【S101】【S500】を外し、ハーネスをツメから外します。



②電装品箱を裏返します。

③アースネジ1本を外します。

④ネジ2本(※)を外し、端子台取付板を取り外します。  
(※室外電源機は1本)

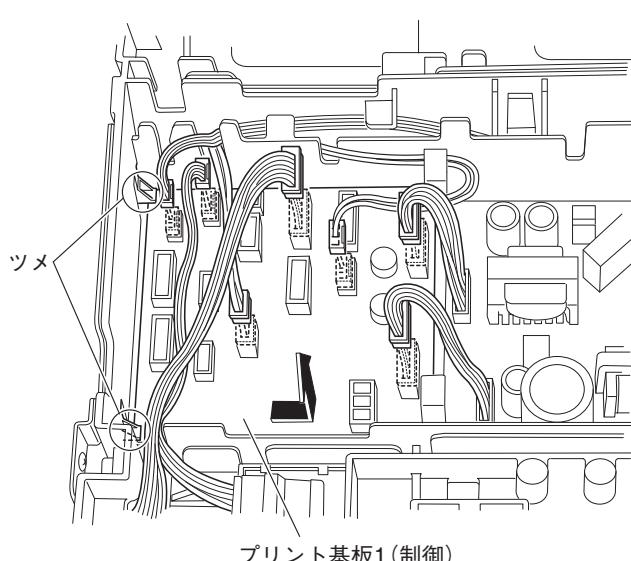


⑤コネクタ

【S300A】【S301B】  
【S402】【S501】【S600】  
【S700】【S800】  
を外します。

⑥ツメ2ヵ所を外します。

⑦プリント基板1(制御)を取り外します。



### ポイント

#### 事前準備

◎ストリーマユニット・電装品箱の取外要領にしたがって

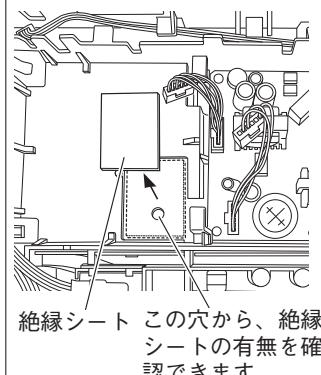
#### 電装品箱

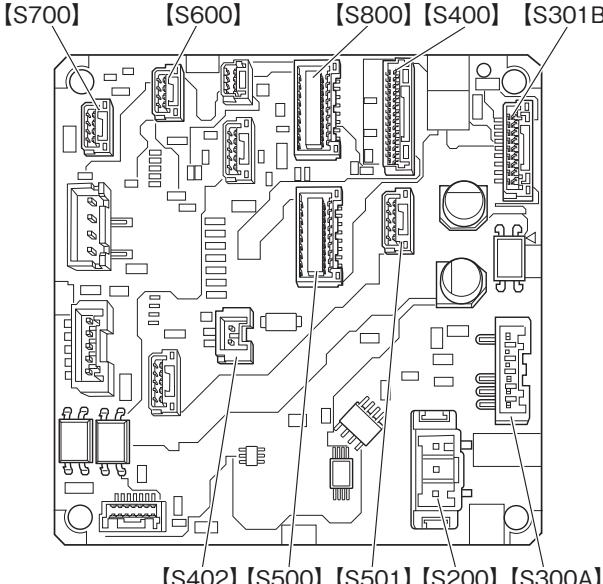
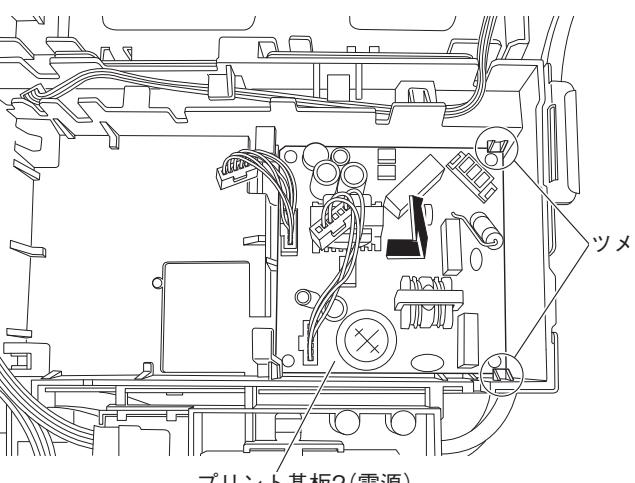
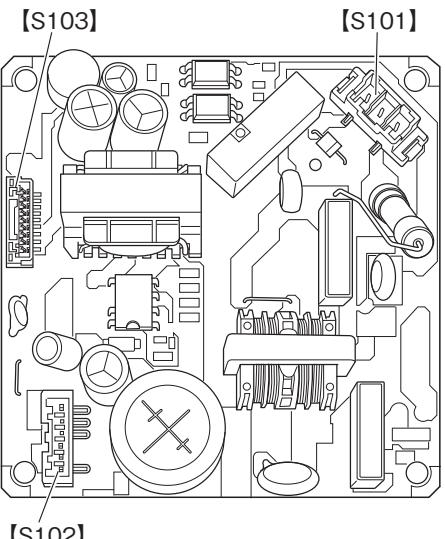
を取り外します。

【S101】: 電源

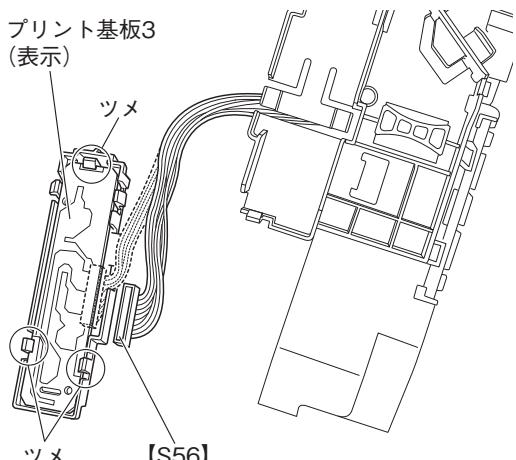
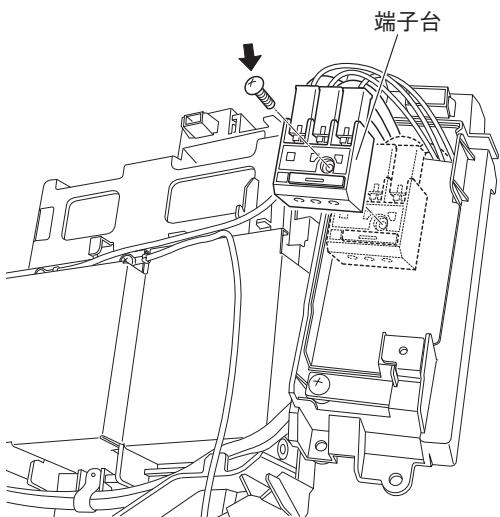
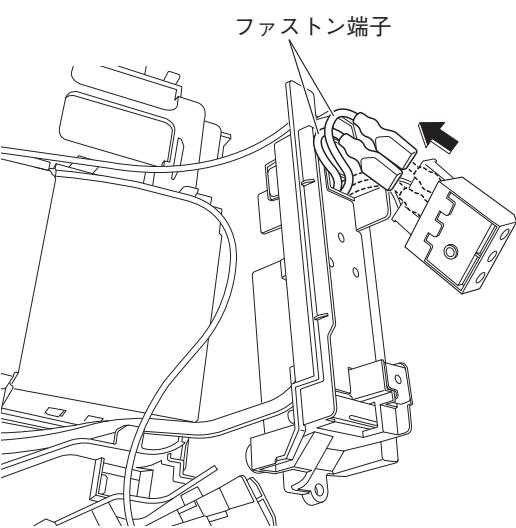
【S500】: フィルターお掃除用電動機

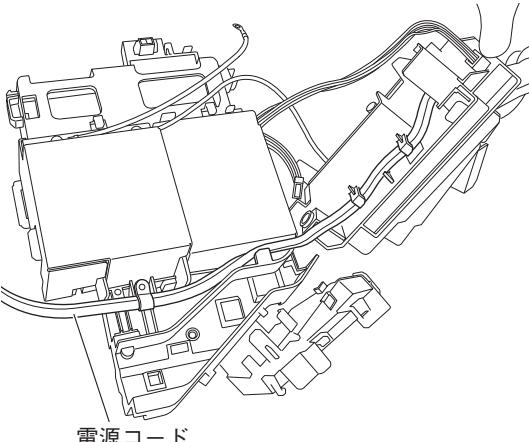
★制御プリント基板の下には絶縁シート(放熱)があります。取付時は、絶縁シートが付いていることを確認してください。



作業手順	ポイント
<p>●プリント基板1(制御)の各部の名称です。</p> 	<p>【S200】: ファン電動機      【S300A】【S301B】: プリント基板2(電源)      【S400】: スイング電動機      【S402】: 電磁弁コイル      【S500】: フィルターお掃除用電動機      【S501】: 熱交サーミスター      【S600】: プリント基板5(温湿度センサー)      【S700】: ストリーマユニット      【S800】: プリント基板3(表示)</p>
<p>2.プリント基板2(電源)を外す</p> <p>①ツメ2ヵ所を外します。</p> <p>②プリント基板2(電源)を取り外します。</p> 	
<p>●プリント基板2(電源)の各部の名称です。</p> 	<p>【S101】: 電源      【S102】【S103】: プリント基板1(制御)</p>

作業手順	ポイント
<p>3. プリント基板5(湿度センサー)を外す</p> <p>①ツメ1ヵ所を外し、プリント基板5(湿度センサー)を取り外します。</p> <p>②コネクタを外します。</p>	
<p>4. プリント基板3(表示)を外す</p> <p>①結束バンド1ヵ所を切断します。</p> <p>②ハーネスをツメ4ヵ所から外します。</p> <p>③ツメ3ヵ所を外し、プリント基板3(表示)カバーを外します。</p>	

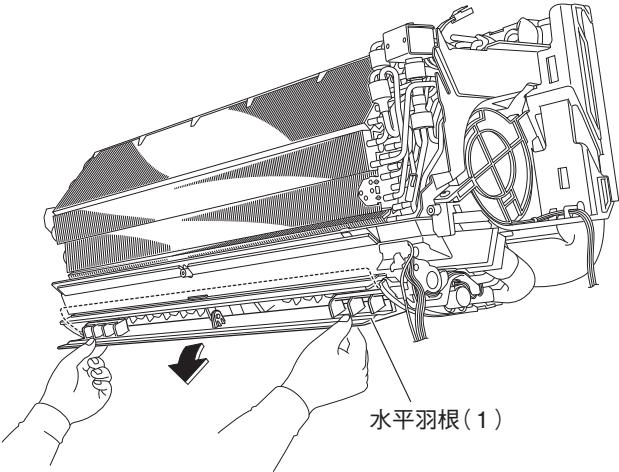
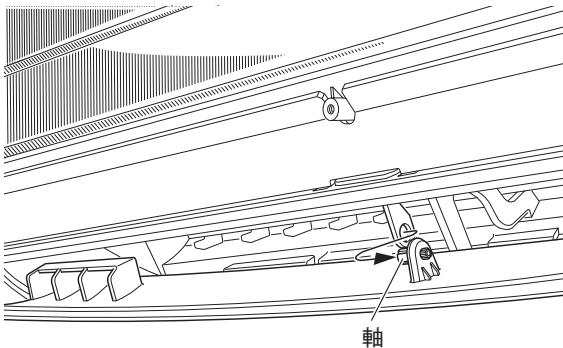
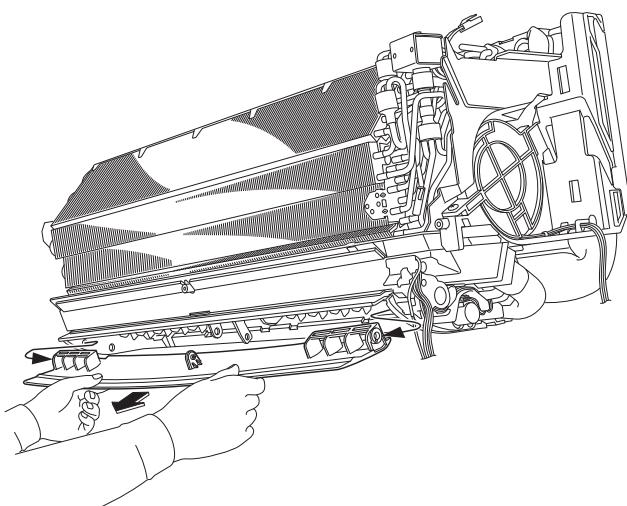
作業手順	ポイント
<p>④ツメ3ヵ所を外し、プリント基板3(表示)を取り外します。</p> <p>⑤コネクタ【S56】を外します。</p>	 <p>【S56】: プリント基板1 (制御)</p>
<p><b>5. 端子台・電源コードを外す</b></p> <p>①ネジ1本を外し、端子台を外します。</p>	
<p>②端子台のファストン端子を外します。</p> 	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★端子接続時は、接続間違いのないよう注意してください。</p> <p>1 黒：スリーブ青 2 白：スリーブ透明 3 赤：端子なし</p>

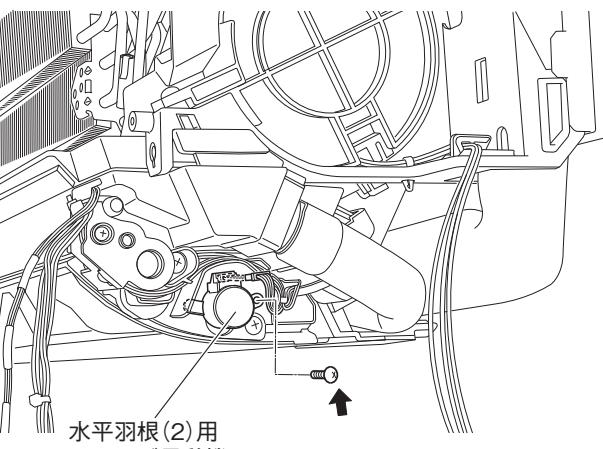
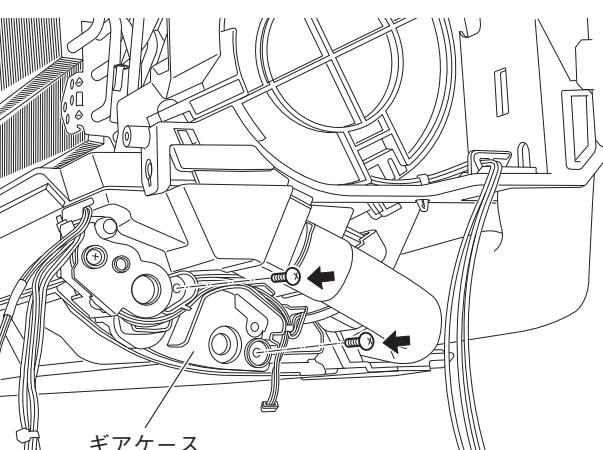
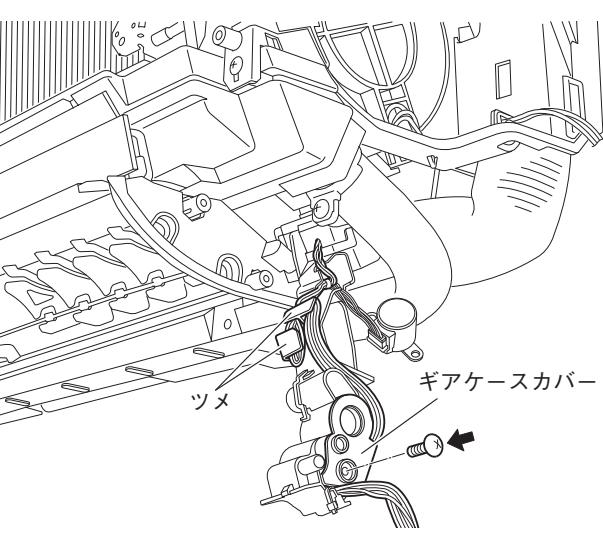
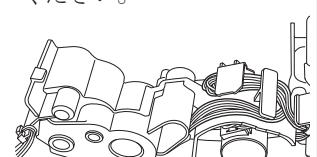
作業手順	ポイント
③電源コードを外します。	 <p>★電源コードはない機種もあります。</p>

# 水平羽根スイング電動機の取外要領

## ⚠ 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<b>1. 水平羽根(1)を外す</b> <p>①水平羽根(1)を開きます。</p> 	<b>事前準備</b> <p>◎ストリーマユニット・電装品箱の取外要領にしたがって 電装品箱を取り外します。</p>
<p>②水平羽根をたわませて、中央の軸を外します。</p> 	
<p>③左右の軸を外し、水平羽根(1)を取り外します。</p> 	<b>取外要領</b>

作業手順	ポイント
<p><b>2.水平羽根(2)用スイング電動機を外す</b></p> <p>①ネジ1本を外し、水平羽根(2)用スイング電動機を外します。</p> <p>②コネクタを外します。</p>  <p>水平羽根(2)用 スイング電動機</p>	
<p><b>3.水平羽根(1)用スイング電動機を外す</b></p> <p>①ギアケースのネジ2本を外します。</p> <p>②ハーネスをツメから外します。</p> <p>③ネジ1本を外し、ギアケースカバーを外します。</p>  <p>ギアケース</p>  <p>ツメ</p> <p>ギアケースカバー</p>	<p>★取付時、ハーネスをイラストのように収めてください。</p> 

作業手順	ポイント
④ギア、ギア軸を外します。	
⑤ギアケースを裏返し、結束バンド1ヵ所を切断します。	
⑥ネジ1本を外し、水平羽根(1)用スイング電動機を外します。	
⑦コネクタを外します。	

## ドレンパンの取外要領

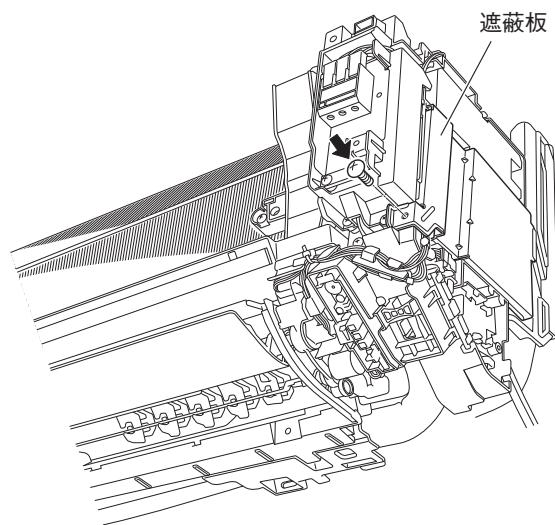
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

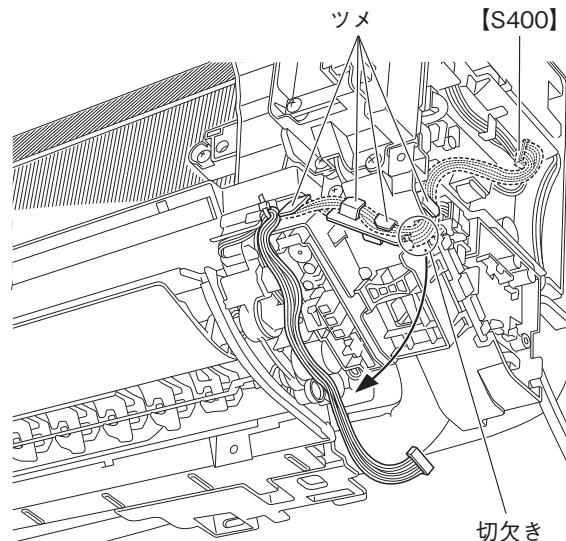
### 作業手順

#### 1. ドレンパンを外す

- ①ネジ1本を外し、遮蔽板を取り外します。

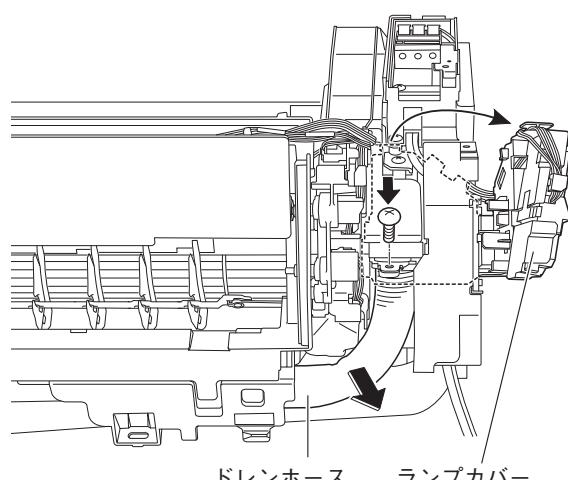


- ②プリント基板1（制御）からコネクタ【S400】を外します。



- ③ハーネスをツメや切欠きから外します。

- ④ランプカバーを開き、ドレンホースのネジ1本を外します。



- ⑤ドレンホースを外します。

### ポイント

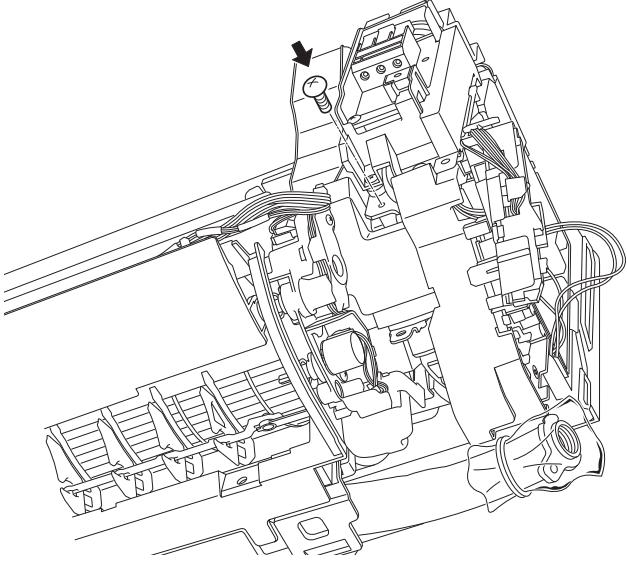
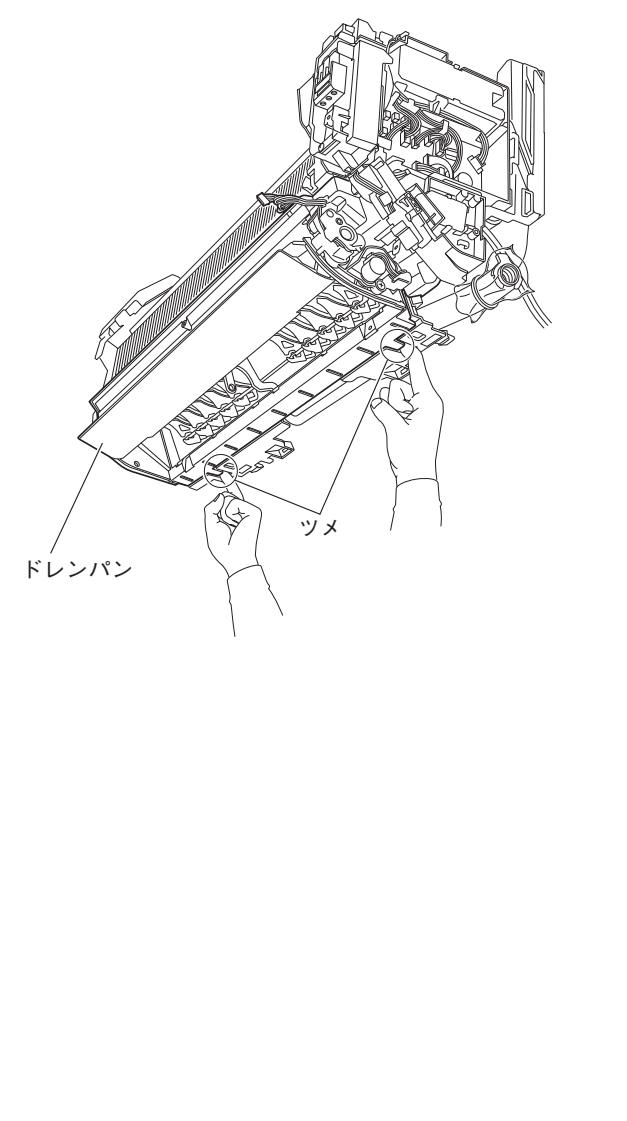
#### 事前準備

- ◎前面グリルの取外要領にしたがって、

**前面グリル**  
を取り外します。

- ★コネクタの位置については、「プリント基板の取外要領」を参照ください。

- ★残留ドレン水で床を汚さないよう、ドレンホースの先端と差し込み口をビニル袋などで養生してください。

作業手順	ポイント
<p>⑥ドレンパン取付ネジ1本を外します。</p> 	
<p>⑦ツメ2カ所を外し、ドレンパンを取り外します。</p> 	<p>★ドレンパンは手で支えながら取り外してください。</p>

# 垂直羽根 垂直羽根用スイング電動機 ) の取外要領

## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<b>1. 垂直羽根を外す</b>	<b>事前準備</b>
① フックを取り外します。	○ ドレンパンの取外要領にしたがって <b>ドレンパン</b> を取り外します。
② 連動棒を取り外します。	
③ 垂直羽根のツメ各3ヵ所を外します。	★ 左側も同様に取り外します。 ★ 垂直羽根に左右の違いはありません。
④ 垂直羽根を取り外します。	

作業手順	ポイント
<p><b>2.垂直羽根用スイング電動機を外す</b></p> <p>①スナップバンド1カ所を外します。</p> <p>②ネジ2本を外し、ギアケースを取り外します。</p> <p>③ギアケースを裏返してツメ3カ所を外し、ギアカバー部を開きます。</p> <p>④ギアを外します。</p> <p>⑤ツメ1カ所を外し、電動機カバー部を開きます。</p> <p>⑥ネジ1本を外し、垂直羽根用スイング電動機を取り外します。</p> <p>⑦コネクタを外します。</p>	

## 熱交換器の取外要領

**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

### 作業手順

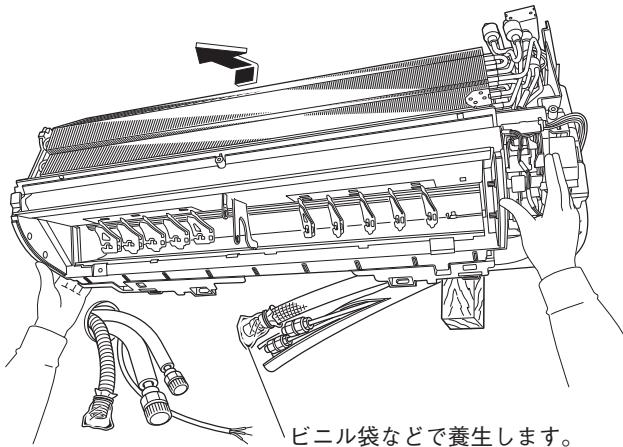
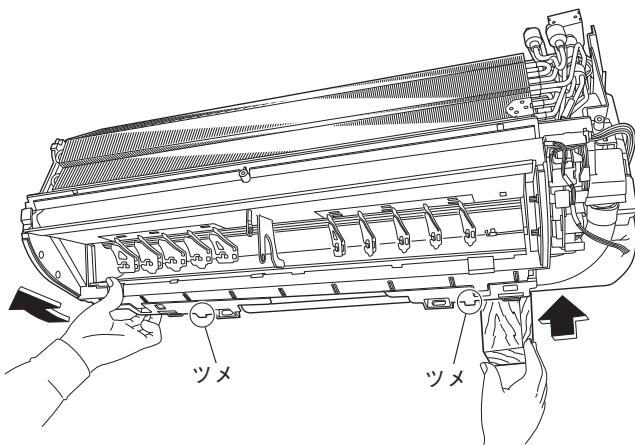
#### 1. 室内ユニットを外す

①底フレームと据付板の固定ツメ2ヵ所を外します。

②木台などで室内ユニットを浮かします。

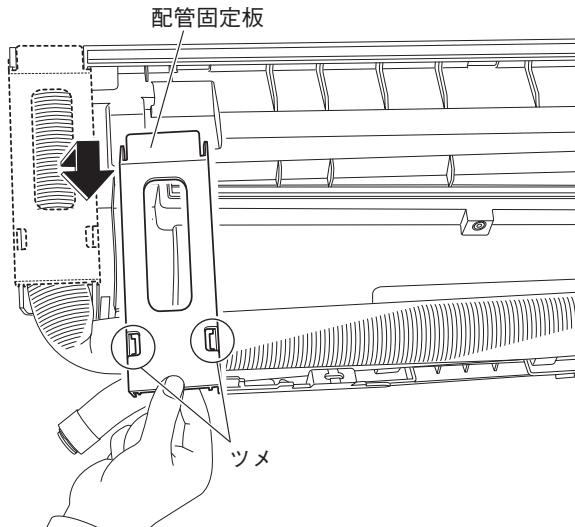
③ドレンホースを養生し、ガス管、液管を外します。

④室内ユニットを据付板より、取り外します。



#### 2. 热交換器を外す

①配管固定板のツメ2ヵ所を外します。



### ポイント

#### 事前準備

○ポンプダウン作業および、残留冷媒ガスを回収し冷媒配管を取り外します。

○残留ドレン水が床や壁を汚さないようビニル袋などで養生します。

○冷媒配管を取外後はキャップもしくは、ビニルテープで仕切りを行い、ゴミ、水分が入らないよう養生します。

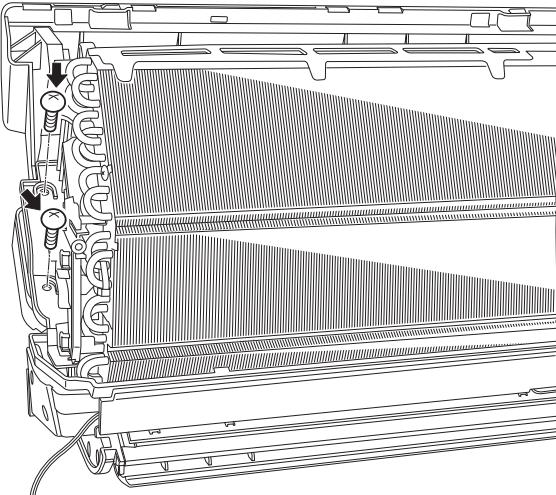
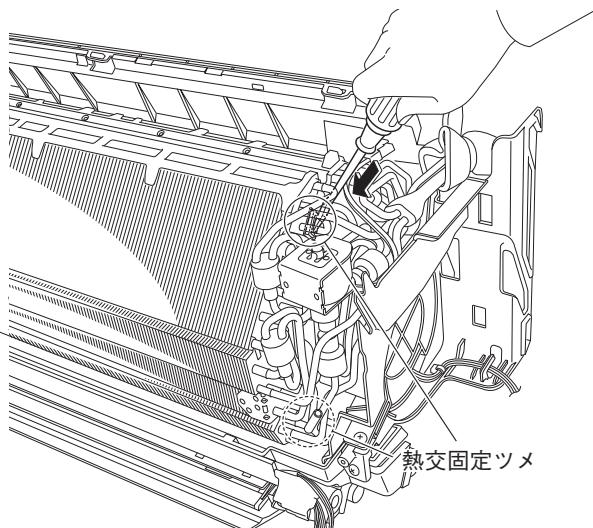
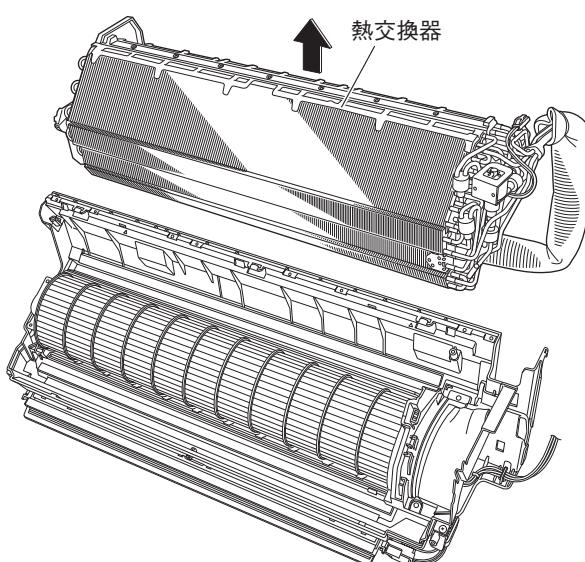
○プリント基板の取外要領にしたがって

#### 電装品箱

を取り外します。

**警告**

ポンプダウン作業では、冷媒配管を外す前に圧縮機を必ず停止してください。圧縮機を運転したまま、かつ閉鎖弁(バルブ)開放状態で冷媒配管を外すと空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂、ケガなどの原因になります。

作業手順	ポイント
<p>②左側の熱交換器の固定ネジ2本を外します。</p> 	
<p>③右側の熱交固定ツメ2カ所を外します。</p> 	
<p>④熱交換器を持ち上げ取り外します。</p> 	<p><b>注意</b> 熱交換器を取り外し、取付けする際は、必ず手袋を着用するか、布などを巻いて作業してください。(フィンでがをするおそれがあります。)</p>

# ファンロータ ファン電動機 ) の取外要領

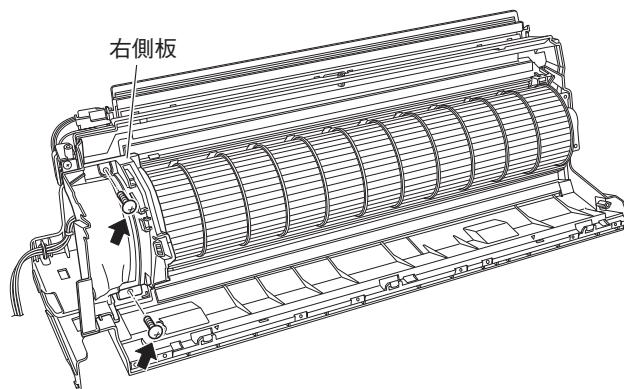
## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

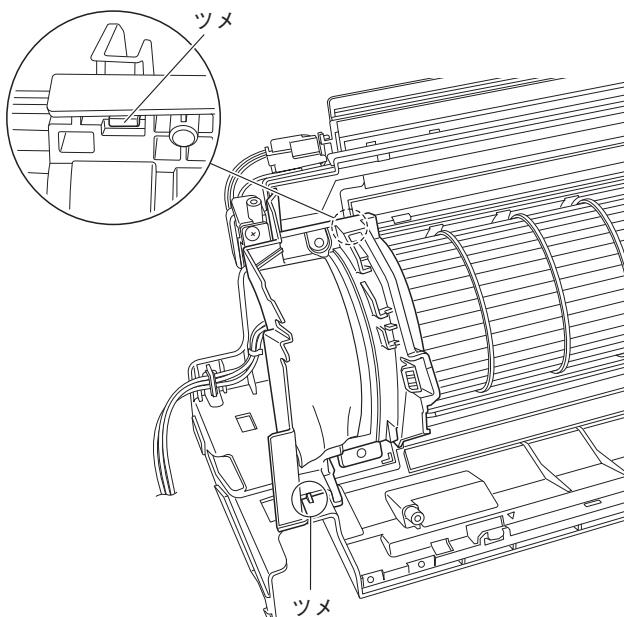
## 作業手順

1. ファンロータ  
ファン電動機を外す

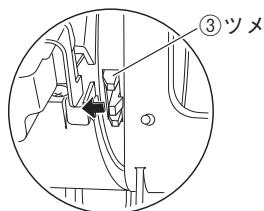
- ①右側板のネジ2本を外します。



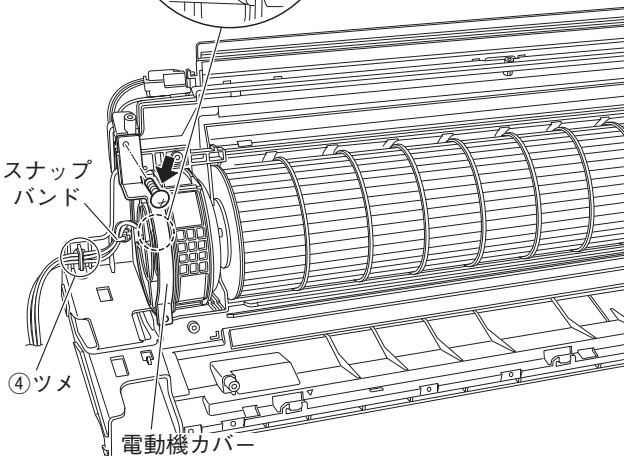
- ②右側板のツメ2カ所を外します。



- ③ネジ1本、ツメ1カ所を外し、電動機カバーを取り外します。



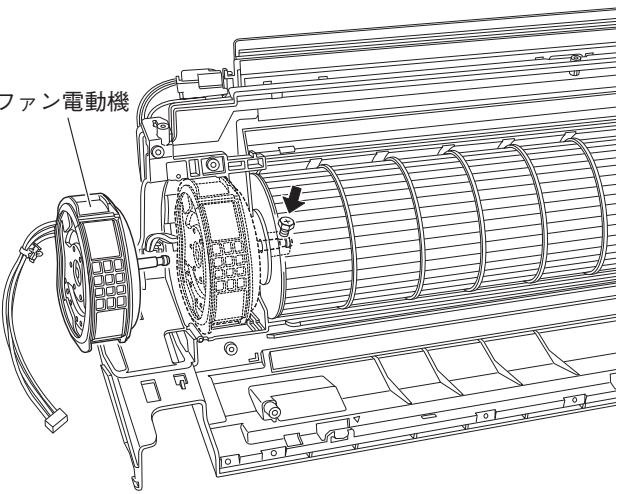
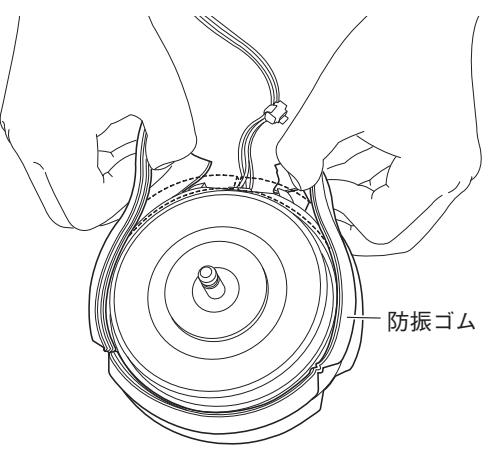
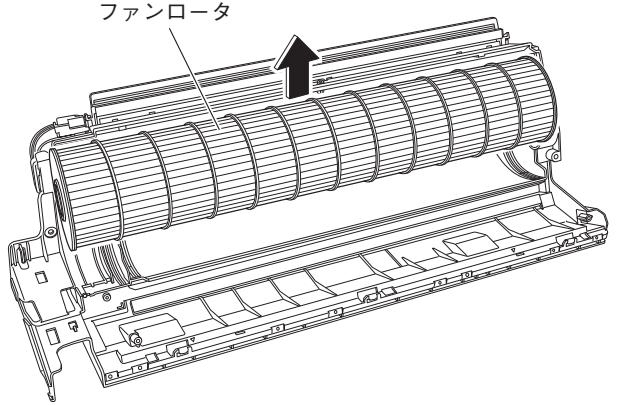
- ④ファン電動機のハーネスを底フレームのツメから外し、スナップバンド1カ所を外します。

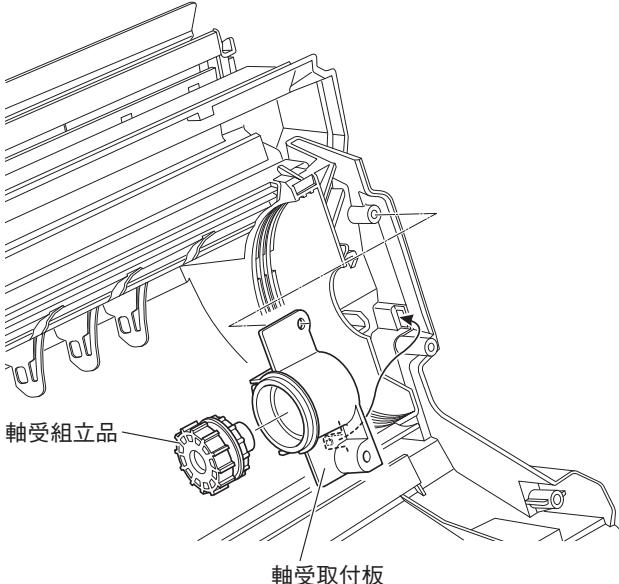


## ポイント

## 事前準備

- 熱交換器の取外要領にしたがって  
**熱交換器**  
を取り外します。

作業手順	ポイント
<p>⑤ファンロータのネジ1本をゆるめ、ファン電動機を取り外します。</p> 	
<p>⑥ファン電動機の防振ゴムを取り外します。</p> 	
<p>⑦ファンロータは持ち上げて取り外します。</p> 	

作業手順	ポイント
<p>⑧ツメ1ヵ所を外し、軸受取付板を取り外します。</p>	
<p>⑨軸受組立品を軸受取付板から取り出します。</p> 	

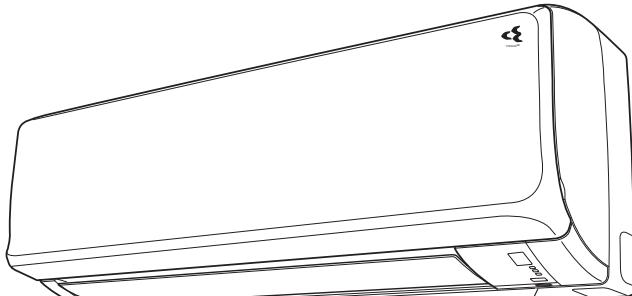
## 前面パネルの取外要領

**警告**

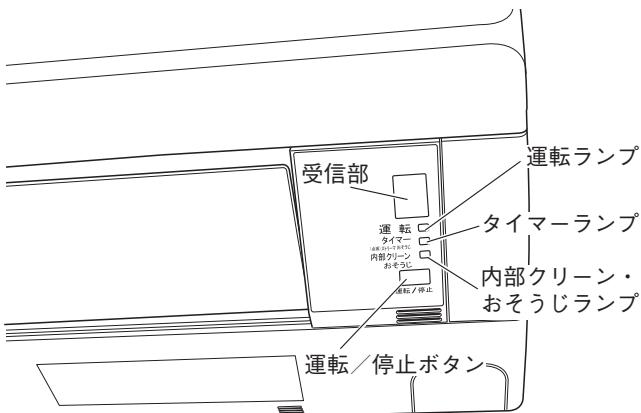
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

### 作業手順

#### 1.外観上の特長



室温センサー

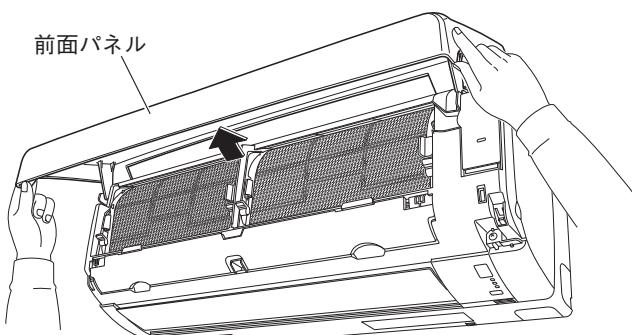


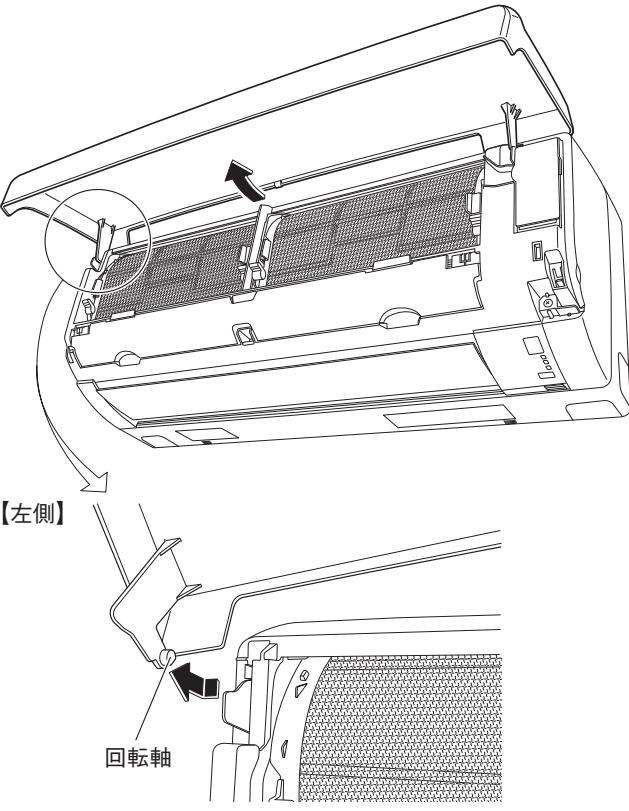
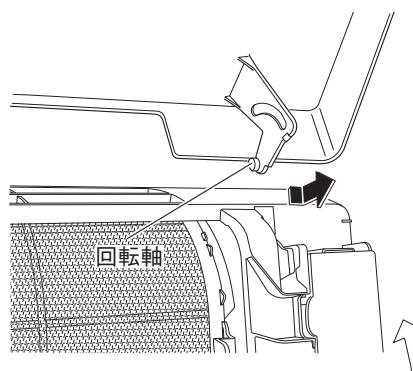
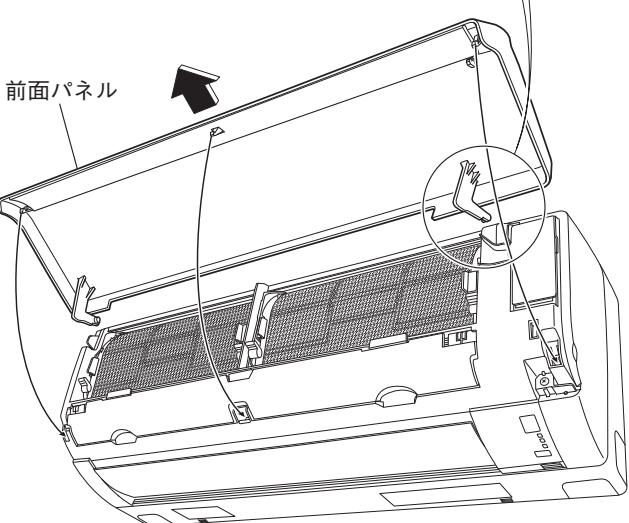
★リモコンからの信号を受けると、受信音と一緒に運転ランプが点滅し、受信を確認します。

★運転／停止ボタンを5秒以上押し続けると約15分間の強制冷房運転を行います。

#### 2.前面パネルを外す

- ①前面パネルを止まる位置まで開きます。

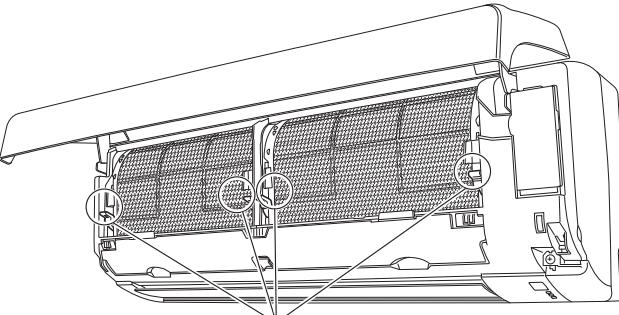
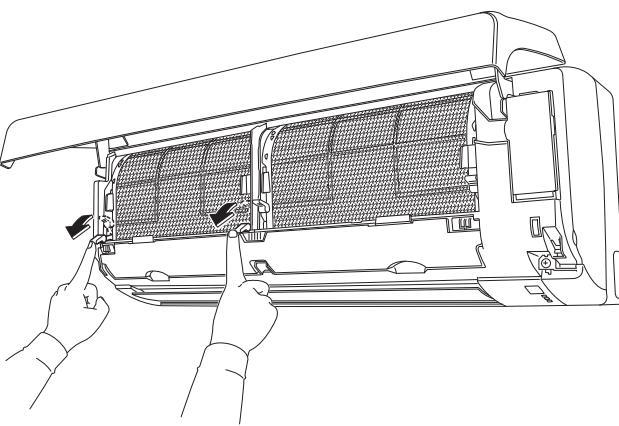
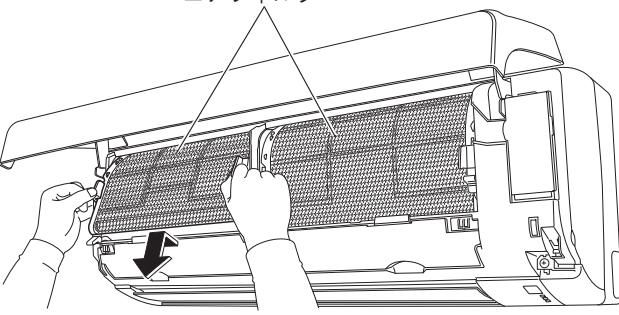
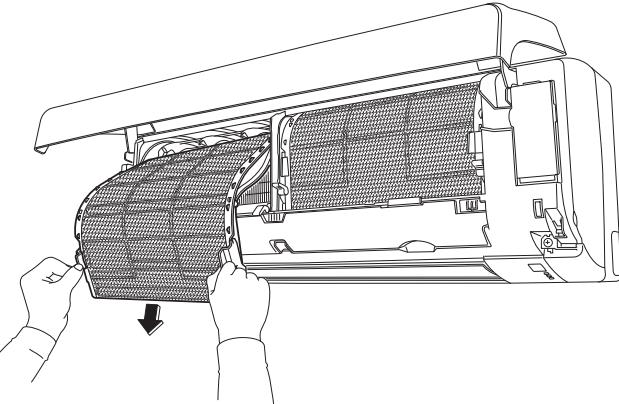


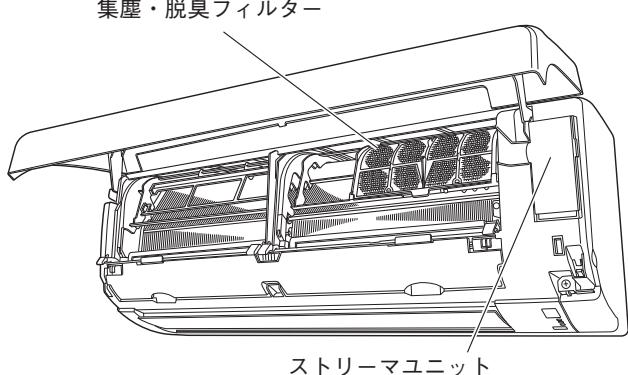
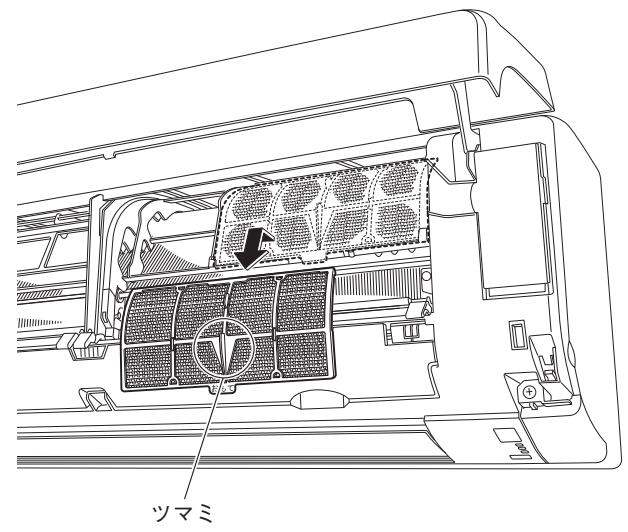
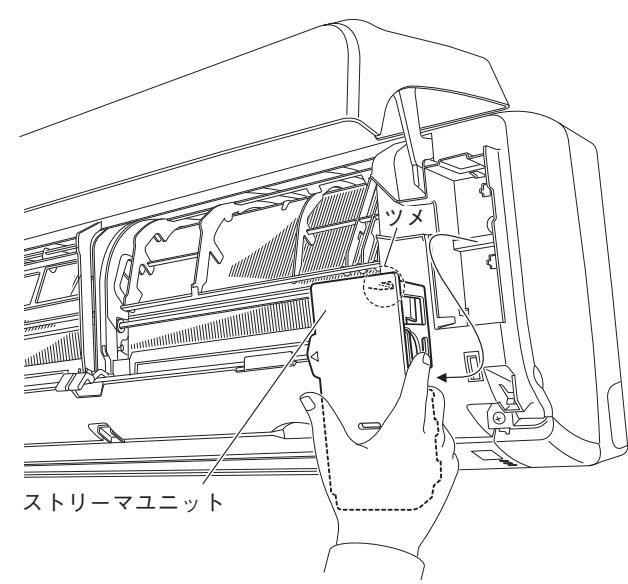
作業手順	ポイント
<p>②前面パネルをさらに開き、回転軸を外側に押しながら手前に引いて左側の回転軸を外します。</p> 	
<p>③同様に右側の回転軸を外します。</p> 	
<p>④前面パネルを取り外します。</p> 	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★前面パネル取付時は、ツメ3ヶ所を前面グリルに必ず引っ掛けてください。</p>

# フィルター ストリーマユニット ) の取外要領

## ⚠ 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

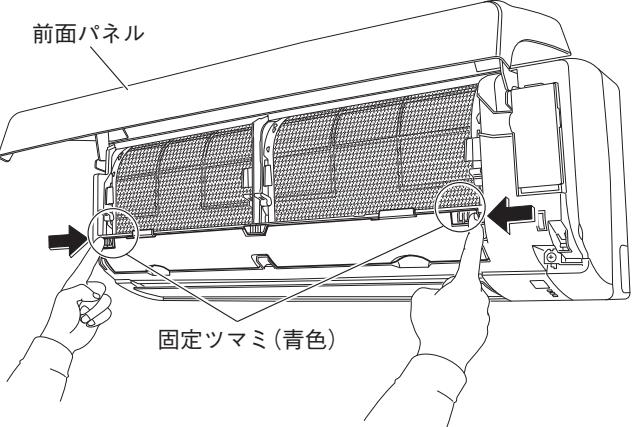
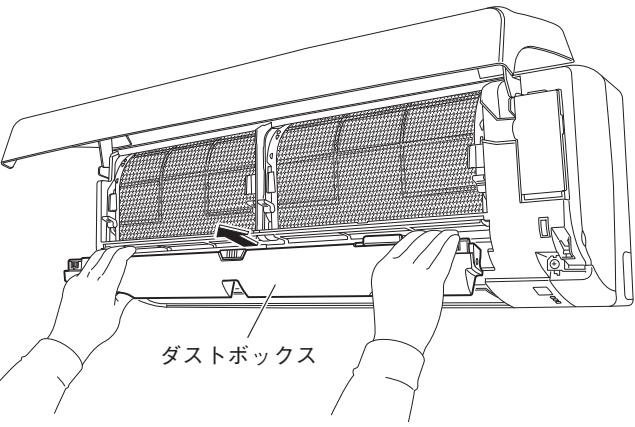
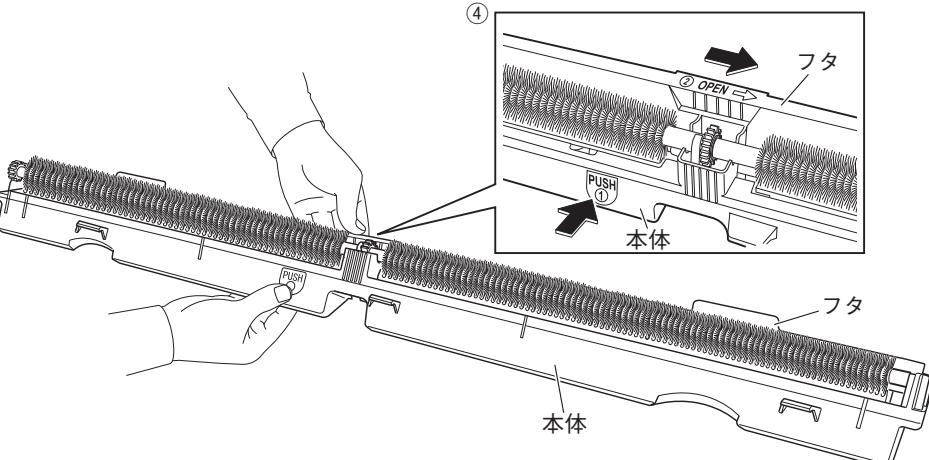
作業手順	ポイント
<p>1.エアフィルターを外す</p> <p>①フィルターロック(黄色)は4カ所あります。</p>  <p>②フィルターロック(黄色)を引き下げます。</p>  <p>③エアフィルターは左右のとtte(青色)を持ち、少し手前に持ち上げます。</p>  <p>④下方向に引き出し取り外します。</p> 	

作業手順	ポイント
<p><b>2.集塵・脱臭フィルターを外す</b></p> <p>①集塵・脱臭フィルターは右側に1枚あります。</p>  <p>②集塵・脱臭フィルターは、ツマミを持ち、取り外します。</p> 	
<p><b>3.ストリーマユニットを外す</b></p> <p>①ストリーマユニットの両端をつかんで、本体より引き抜きます。</p> 	

# ダストボックスの取外要領

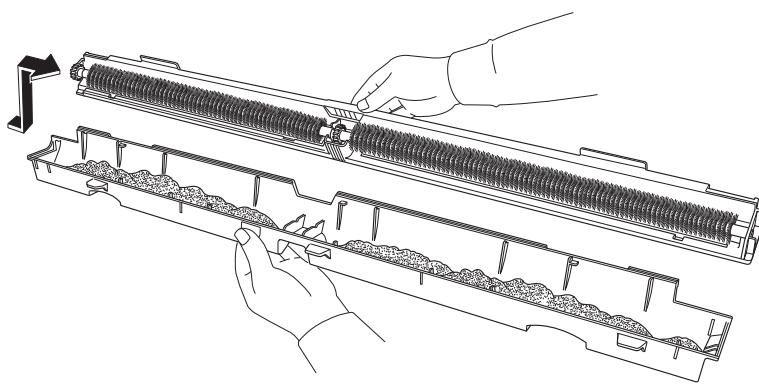
## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<b>1.ダストボックスを外す</b> <p>①前面パネルを開けます。</p>	
<p>②左右2ヵ所の固定ツマミ(青色)を解除側にし、ダストボックスを両手でゆっくり引き出します。</p> 	
<p>③ダストボックスの裏側にある「PUSH」が手前になるように持ち替えます。</p>	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★取付後は必ず固定ツマミが「ロック」側になっているかを確認してください。</p> 
<p>④「PUSH」を押しながらフタを矢印の方向へスライドさせ、本体とフタを分解します。</p> 	

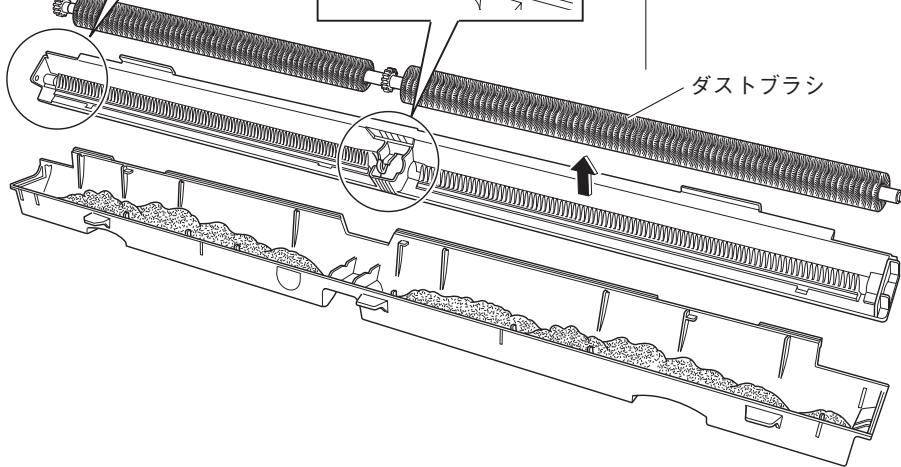
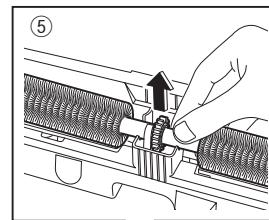
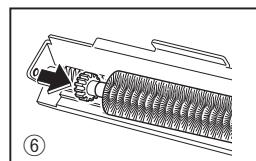
## 作業手順

## ポイント



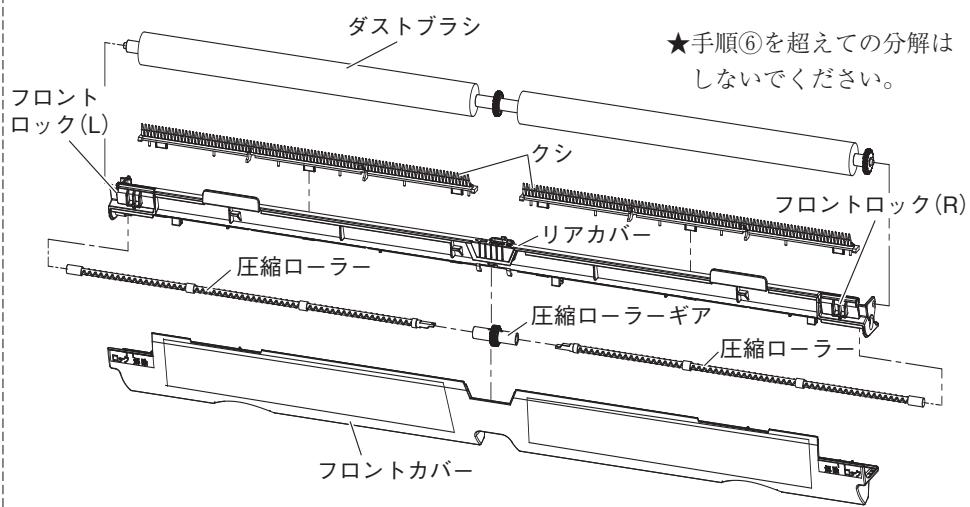
⑤ダストブラシの中央の軸を引き上げます。

⑥左右の軸穴からダストブラシを取り出します。



●ダストボックス組立品の部品構成と名称です。

★手順⑥を超えての分解はしないでください。



# 連絡電線の取外要領

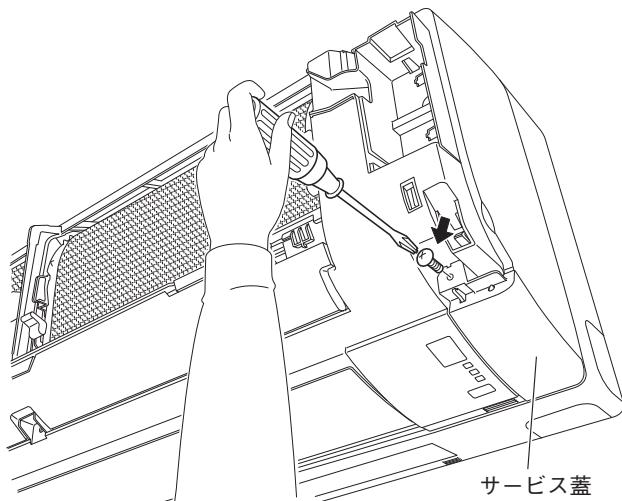
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

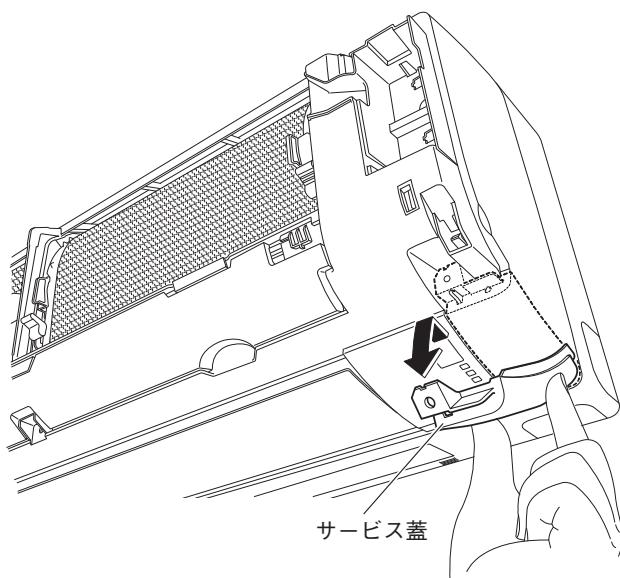
## 作業手順

### 1. サービス蓋を外す

- ① サービス蓋のネジ1本を外します。

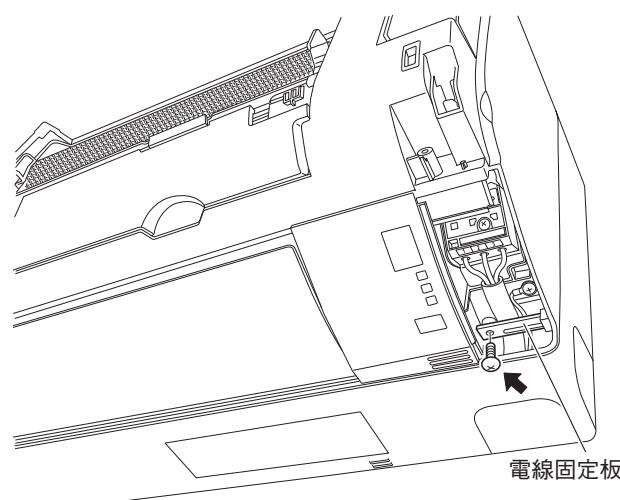


- ② サービス蓋を外します。



### 2. 連絡電線を外す

- ① 電線固定板のネジ1本を外します。



## ポイント

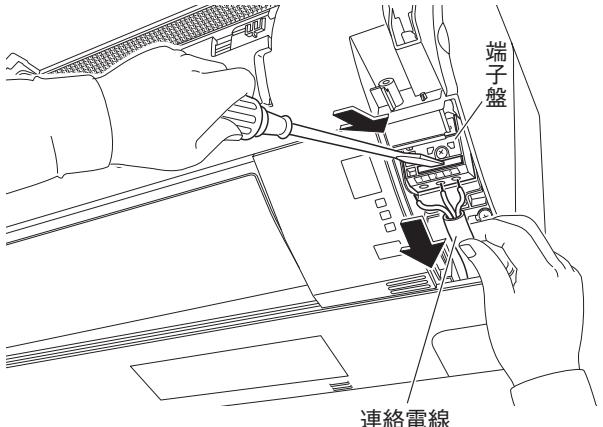
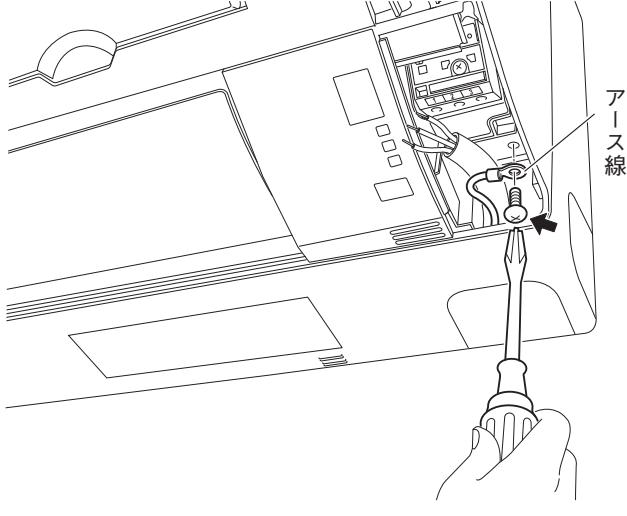
### 事前準備

- ◎ 前面パネルの取外要領にしたがって

**前面パネル**  
を取り外します。

- ◎ フィルター・ストリーマユニットの取外要領にしたがって

**ストリーマユニット**  
を取り外します。

作業手順	ポイント
<p>②端子盤の白い部分を押さえながら、連絡電線を外します。</p> 	
<p>③アースネジを外し、アース線を外します。</p> 	

# 前面グリルの取外要領

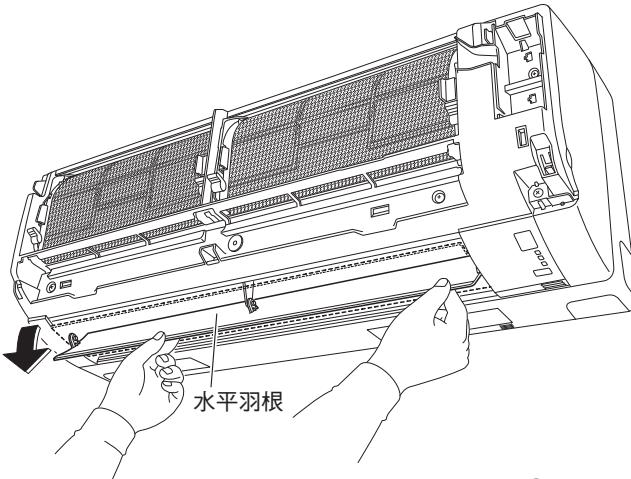
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

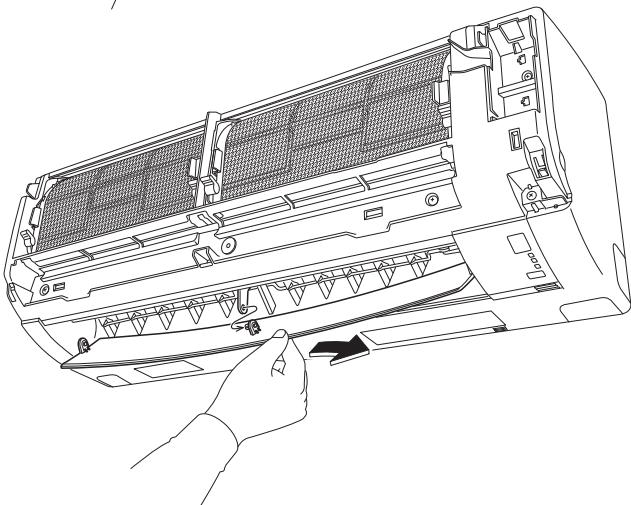
## 作業手順

### 1.水平羽根を外す

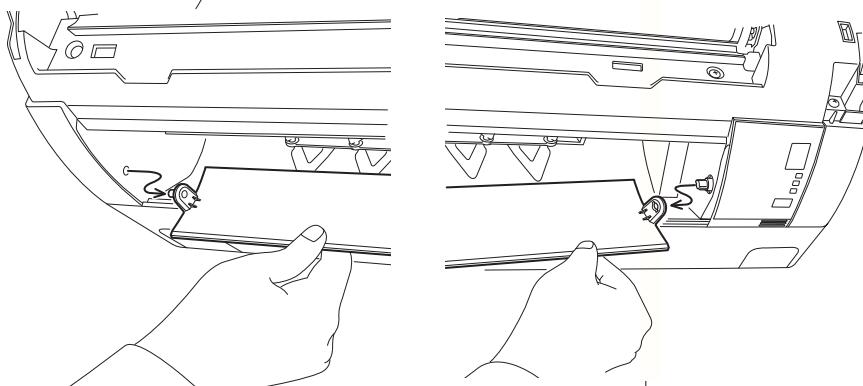
- ①水平羽根を開きます。



- ②水平羽根をわん曲させ、中央の固定軸を外します。

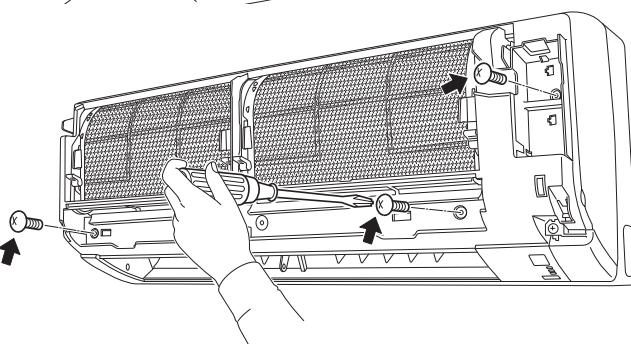


- ③左右の軸を外します。



### 2.前面グリルを外す

- ①ネジ3本を外します。



## ポイント

### 事前準備

- ◎前面パネルの取外要領にしたがって

**前面パネル**  
を取り外します。

- ◎フィルター・ストリーマユニットの取外要領にしたがって

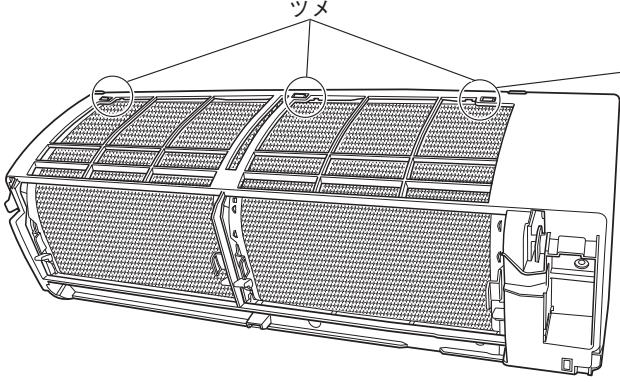
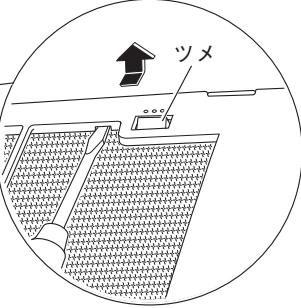
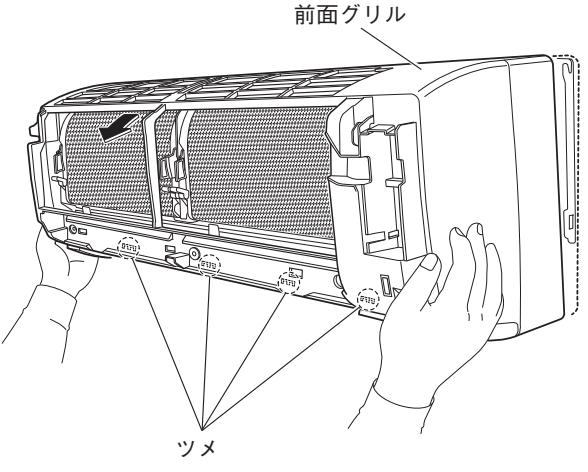
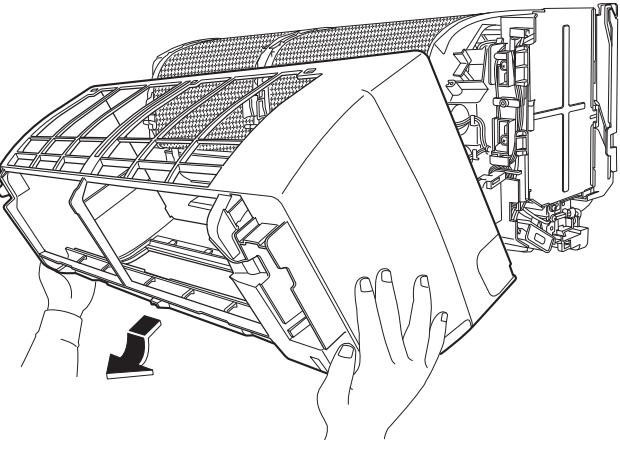
**ストリーマユニット**  
を取り外します。

- ◎ダストボックスの取外要領にしたがって

**ダストボックス**  
を取り外します。

### 取付時の注意事項

- ★水平羽根の右側の軸はキー形状になっていますので、取付時には形状に合わせて取り付けてください。

作業手順	ポイント
<p>②上部のツメ3ヵ所を外し 手前にスライドさせます。</p> 	
<p>③下部のツメ4ヵ所を外します。</p> 	
<p>④前面グリルを手前に 引き出し、取り外します。</p> 	

# お掃除ユニットの取外要領

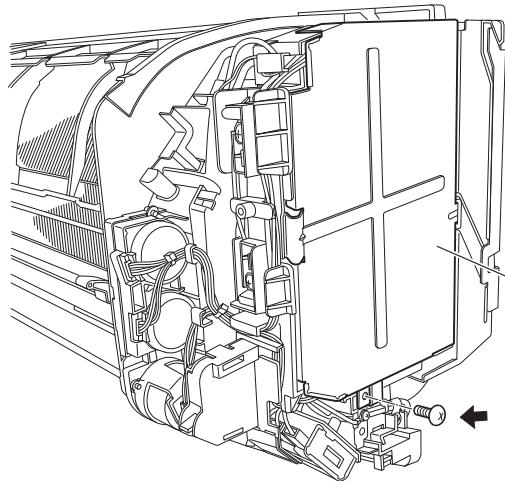
## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

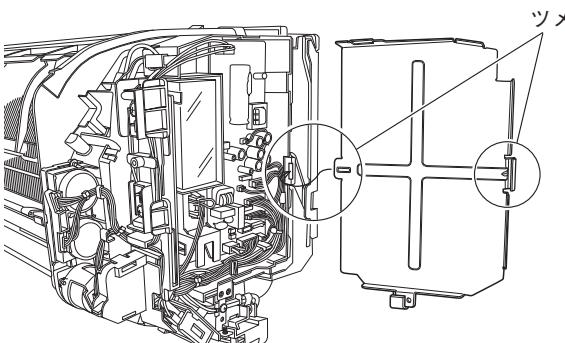
## 作業手順

### 1. 遮蔽板を外す

- ①遮蔽板は  
ネジ1本を外します。

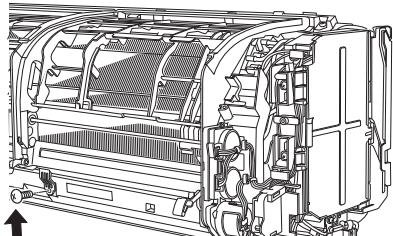


- ②ツメ2カ所を外し、  
遮蔽板を外します。



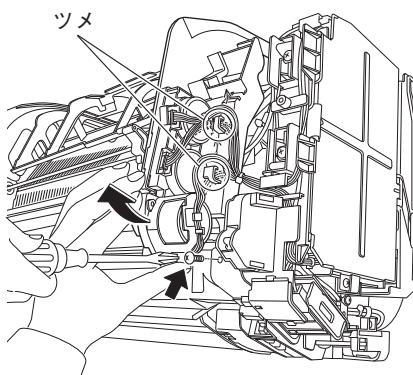
★本体右側のスペースが狭く、遮蔽板のネジが外せない場合は、以下の手順で電装品箱を手前に引き出してから作業を行ってください。

- ①お掃除ユニットのネジ1本を外す。

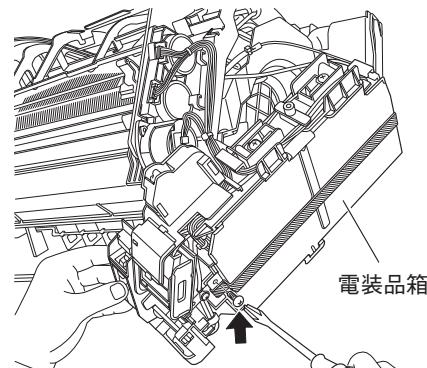


- ②お掃除ユニットの右端を浮か  
し、電装品箱のネジ1本を外す。

- ③ハーネスをツメ2カ所から外す。



- ④電装品箱を手前に引き出し、  
遮蔽板のネジ1本を外す。



※ 部にフィラメントテープを貼られ  
ている場合がありますが、梱包輸送用で  
すので、作業後の再貼付けは不要です。

## ポイント

### 事前準備

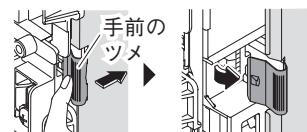
- ◎前面グリルの取外要領にし  
たがって

**前面グリル**  
を取り外します。

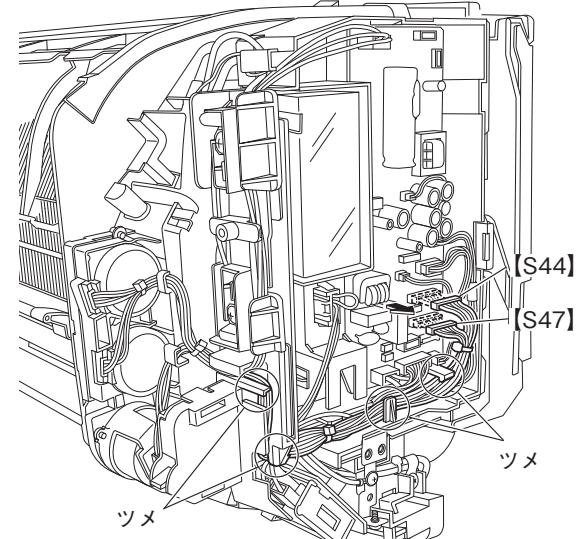
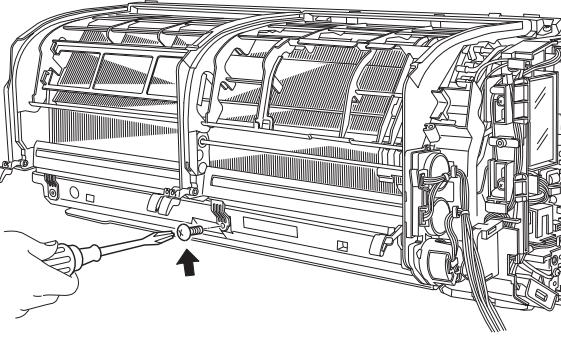
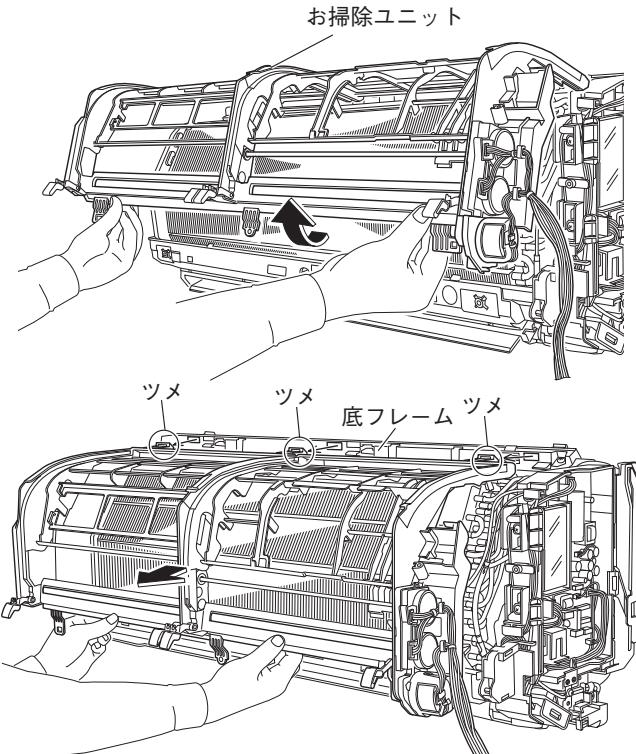
- ◎フィルター・ストリーマユニットの取外要領にし  
たがって

**エアフィルター**  
を取り外します。

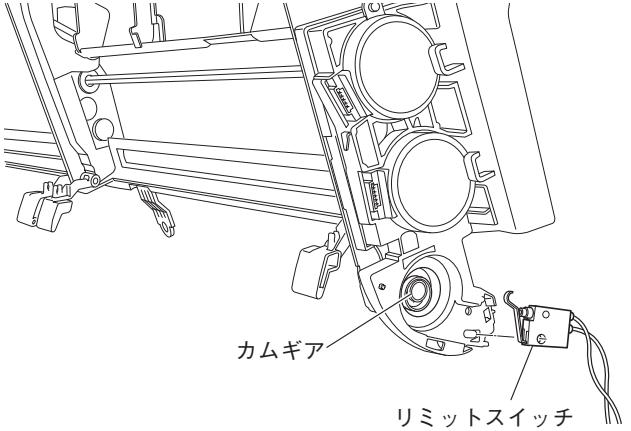
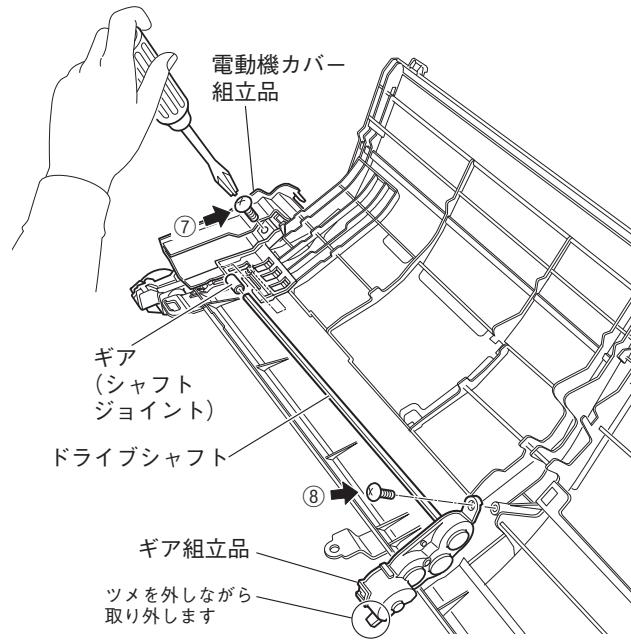
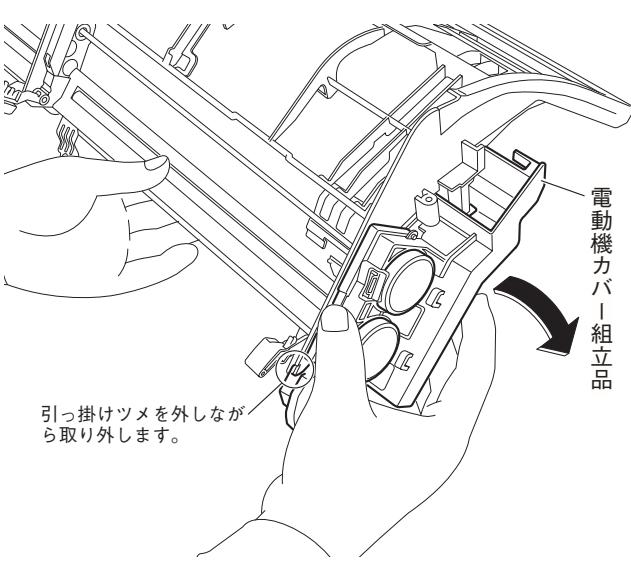
- ★手前のツメは、奥に押しな  
がら右に開いて外します。



- ★取付時は、ツメ1カ所を電  
装品箱の穴に差し込みま  
す。

作業手順	ポイント
<p><b>2.お掃除ユニットを外す</b></p> <p>①コネクタ【S44】【S47】を外します。</p> <p>②電装品箱のツメ4ヵ所からハーネスを外します。</p> <p>③ネジ1本を外します。</p> <p>④お掃除ユニットを取り外します。</p>   	<p>【S44】: ブラシ電動機   フィルター電動機(右) 【S47】: フィルター電動機(左)</p> <p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★お掃除ユニット取付時は、ツメ3ヵ所を底フレームの穴に差し込みます。</p>

作業手順	ポイント
<b>3.電動機を外す</b>	
①フック3ヵ所からハーネスを外します。	
②電動機のコネクタ3ヵ所を外します。	
③ネジ1本とシール材を外します。	
④電動機カバー3のツメを外し、ブラシ電動機を取り外します。	

作業手順	ポイント
<p>⑤リミットスイッチを外します。</p>	
<p>⑥カムギアを外します。</p>	<p><b>取付時の注意事項</b></p>
 <p>カムギア リミットスイッチ</p>	<p>★カムギア取付時は、△印を電動機カバー2の△印と合わせてください。</p>  <p>カムギア 電動機カバー2 △印を合わせる</p>
<p>⑦お掃除ユニットを裏返し、電動機カバー組立品のネジ1本を外します。</p>	
 <p>電動機カバー組立品 ギア(シャフトジョイント) ドライブシャフト ギア組立品 ツメを外しながら取り外します</p>	
<p>⑨表に返して、お掃除ユニットから電動機カバー組立品を取り外します。</p>  <p>電動機カバー組立品 引っ掛けツメを外しながら取り外します。</p>	

# 電装品箱の取外要領

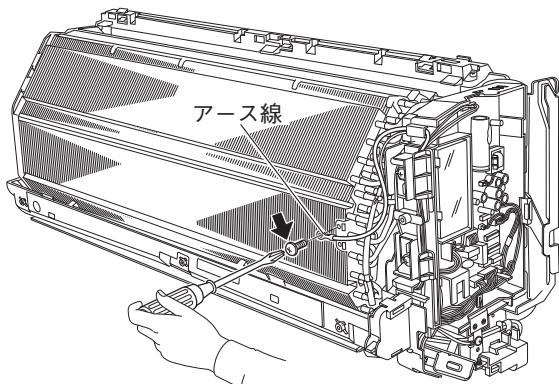
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

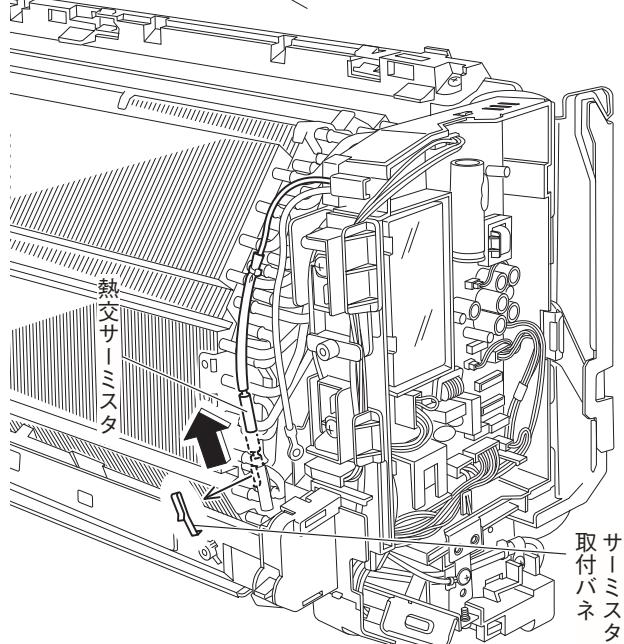
## 作業手順

### 1. 電装品箱を外す

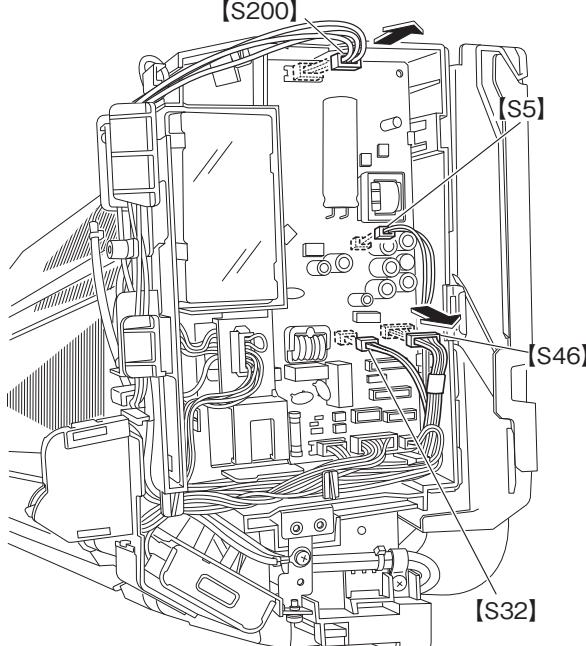
- ①アースネジを外します。



- ②熱交サーミスタを取り外します。



- ③コネクタ  
[S5] [S32] [S46] [S200]  
を取り外します。



## ポイント

### 事前準備

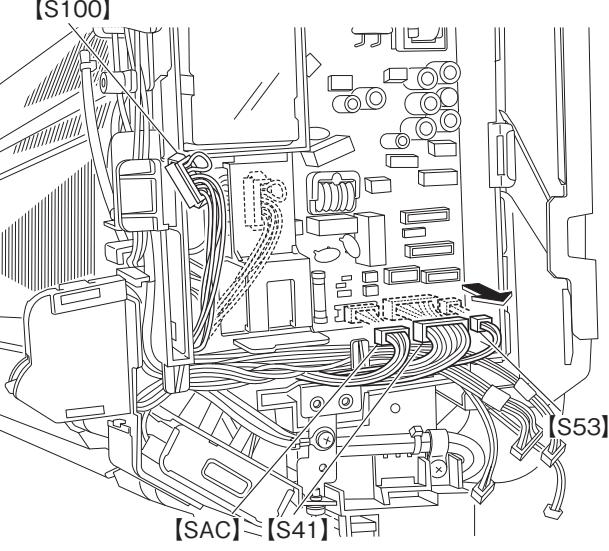
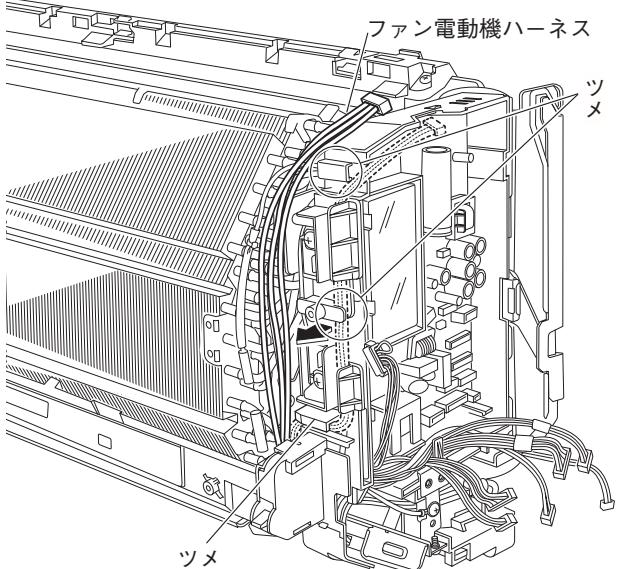
○お掃除ユニットの取外要領にしたがって

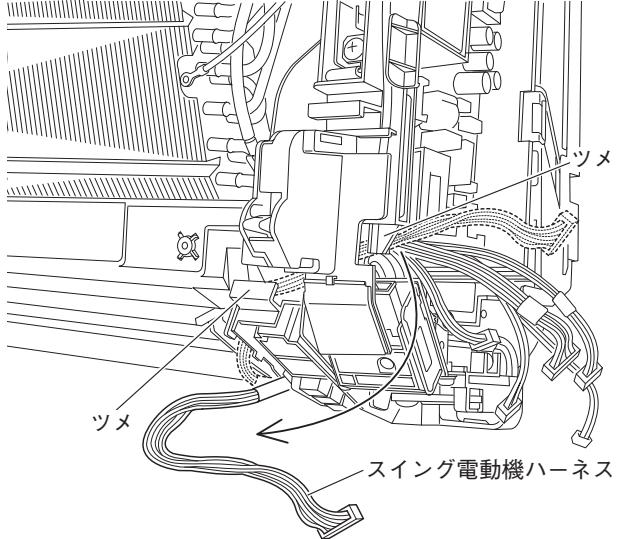
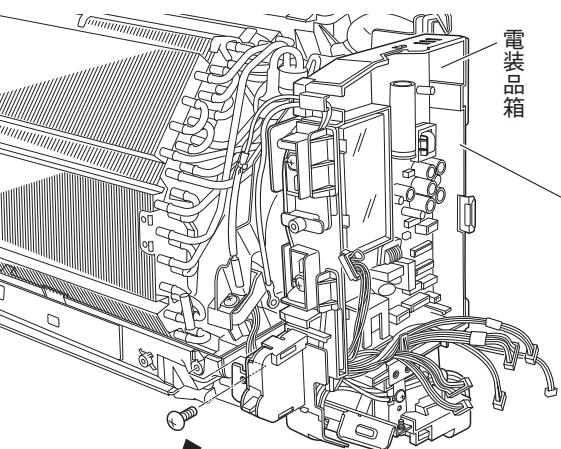
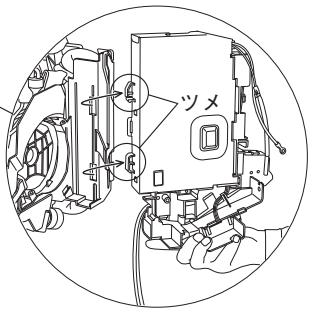
お掃除ユニットを取り外します。

**警告**

危険 感電注意  
本製品の電気回路には、サミスタ部を含めすべて電源電圧がかかっています。

[S5] : 温度ヒューズ  
[S32] : 热交サーミスタ  
[S46] : プリント基板2(表示)  
[S200] : ファン電動機

作業手順	ポイント
<p>④コネクタ 【S41】【S53】【S100】 【SAC】 を外します。</p> 	<p>【S41】:スイング電動機 【S53】:リミットスイッチ 【S100】:中継コネクタ 【SAC】:電源</p>
<p>⑤ファン電動機ハーネスを ツメから外します。</p> 	

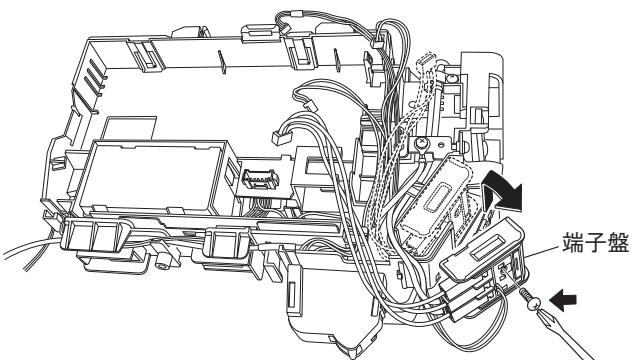
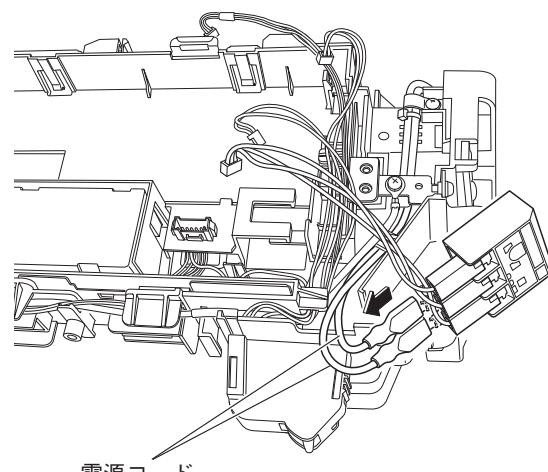
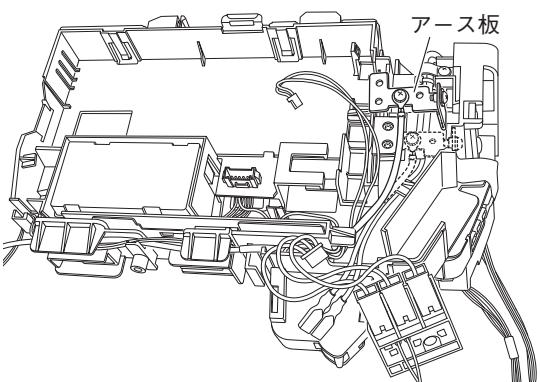
作業手順	ポイント
<p>⑥スイング電動機ハーネスをツメ2カ所から外します。</p> 	
<p>⑦ネジ1本を外し 電装品箱を取り外します。</p> 	<p>★電装品箱の裏側にはツメ2カ所があります。</p> 

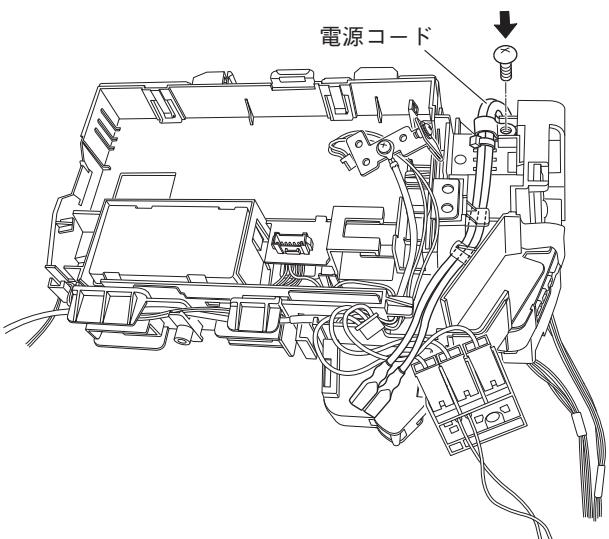
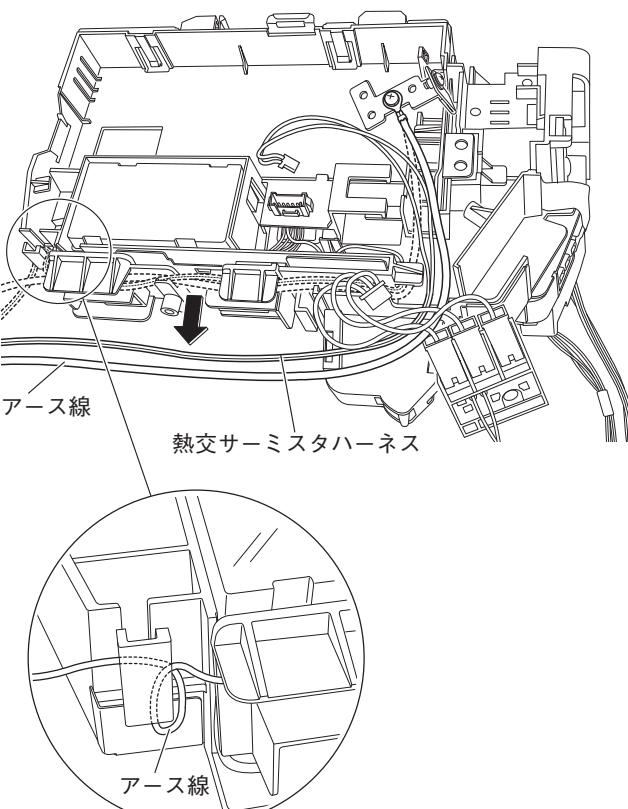
## プリント基板の取外要領

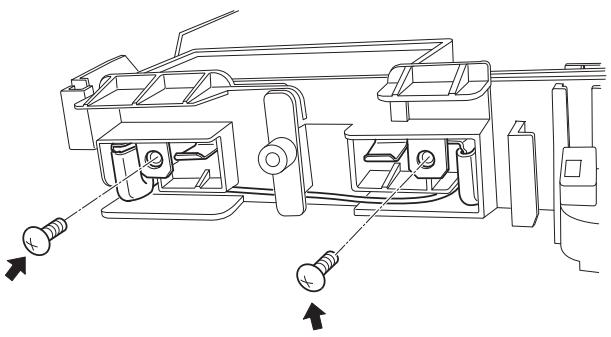
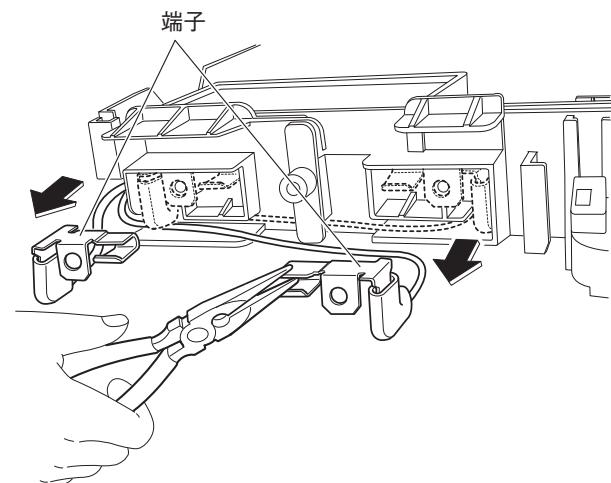
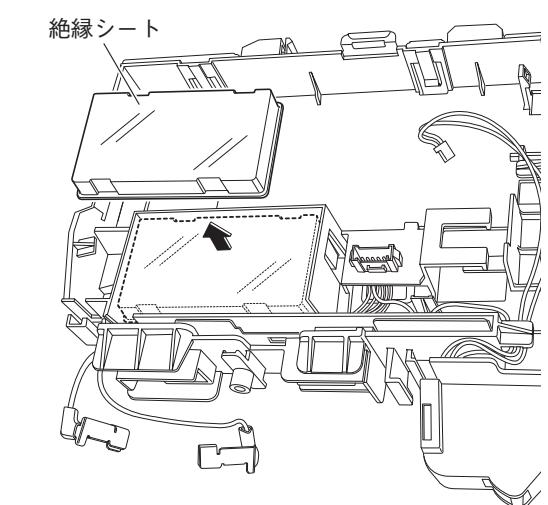
**警告**

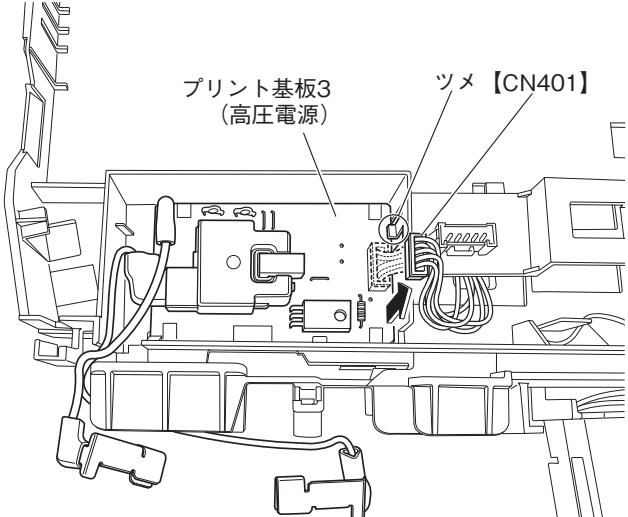
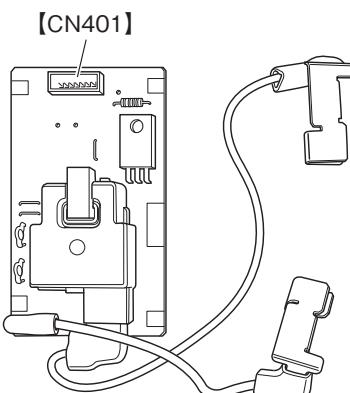
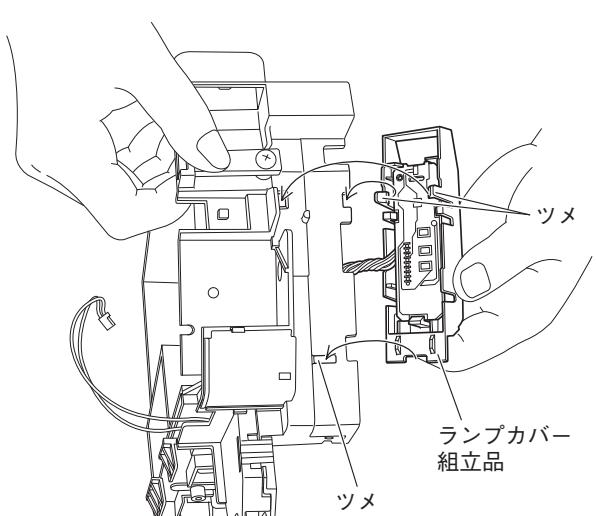
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

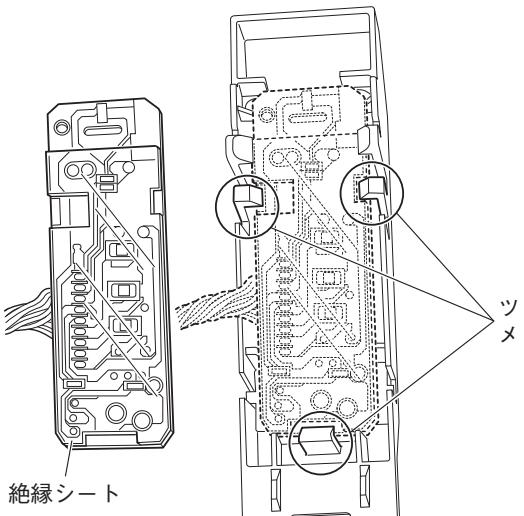
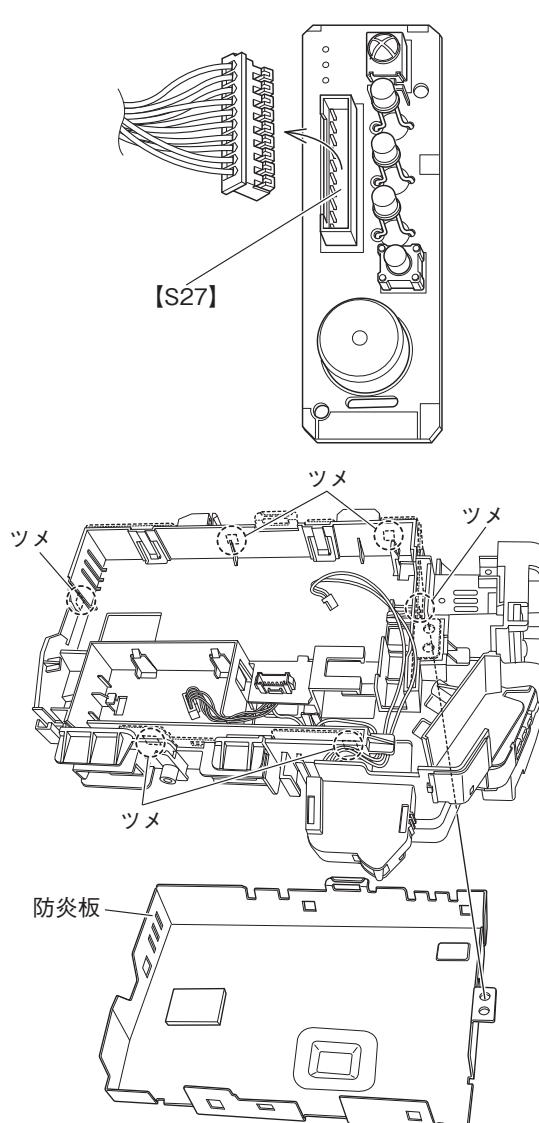
作業手順	ポイント
<p><b>1. プリント基板1(メイン)を外す</b></p> <p>①各ハーネスの引回しを外します。</p> <p>②ツメ2カ所を外します。</p> <p>③プリント基板1(メイン)を取り外します。</p>	<p><b>事前準備</b></p> <p>○電装品箱の取外要領にしたがって 電装品箱を取り外します。</p> <p>[S5] : 温度ヒューズ  [S16] : HA JEM-A  [S21] : 集中制御用端子  [S32] : 热交サーミスタ  [S41] : スイング電動機  [S44] : ブラシ電動機  [S53] : フィルター電動機(右)  リミットスイッチ  [S46] : プリント基板2(表示)  【S27】へ  [S47] : フィルター電動機(左)  [S53] : リミットスイッチ  [S100] : 中継コネクタ  [SAC] : 電源  [S200] : ファン電動機</p>

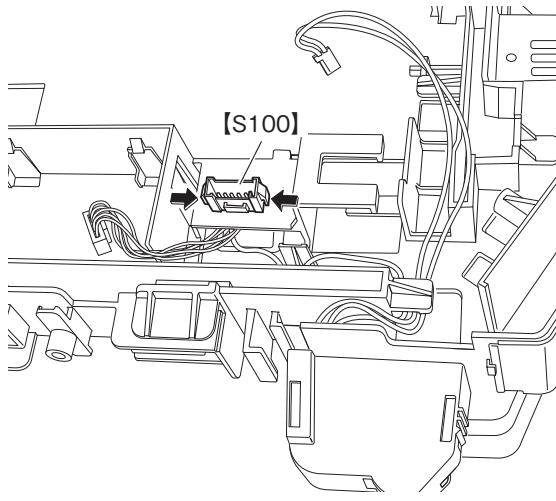
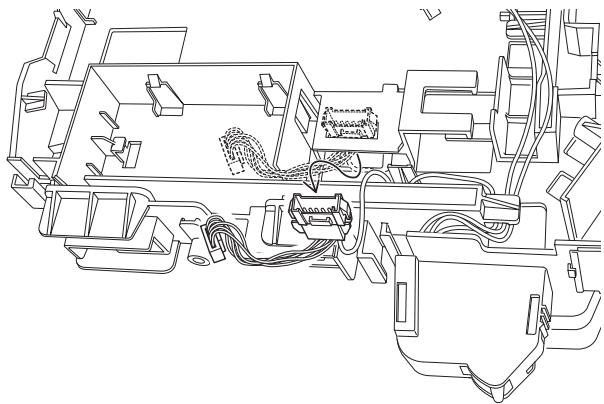
作業手順	ポイント
<p><b>2. 端子盤・アース板を外す</b></p> <p>①ネジ1本を外し、端子盤を外します。</p>  <p>②電源コードを外します。</p>  <p>③アース板を外します。</p> 	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★端子接続時は、接続間違いのないよう注意してください。</p> <p>1 黒：スリーブ青 2 白：スリーブ透明 3 赤：端子なし</p>

作業手順	ポイント
<p>④ネジ1本を外し、 電源コードを外します。</p> 	
<p><b>3.プリント基板3 (高圧電源)を外す</b></p> <p>①熱交サーミスタハーネスを ツメから外します。</p> <p>②熱交サーミスタハーネスと アース線をツメから外しま す。</p> 	

作業手順	ポイント
<p>③電装品箱側面のネジ2本を外します。</p> 	
<p>④端子をラジオペンチで取り外します。</p> 	
<p>⑤絶縁シートを外します。</p> 	

作業手順	ポイント
<p>⑥コネクタ【CN401】を外します。</p> <p>⑦ツメ1ヵ所を外し プリント基板3(高圧電源) を取り外します。</p>	  <p>【CN401】 : 中継コネクタ [S100]へ</p>
<p>4.プリント基板2(表示)を外す</p> <p>①ツメ3ヵ所を外し、ランプカバー組立品を外します。</p>	

作業手順	ポイント
<p>②ツメ3ヵ所を外し、プリント基板2(表示)を取り外します。</p> <p>5.リミットスイッチを外す</p> <p>①ツメ6か所を外し、防炎板を外します。</p>	 <p>★プリント基板2(表示)の絶縁シートははがさないでください。</p> <p>[S27] : プリント基板1 (メイン) [S46] へ</p> 
	取外要領

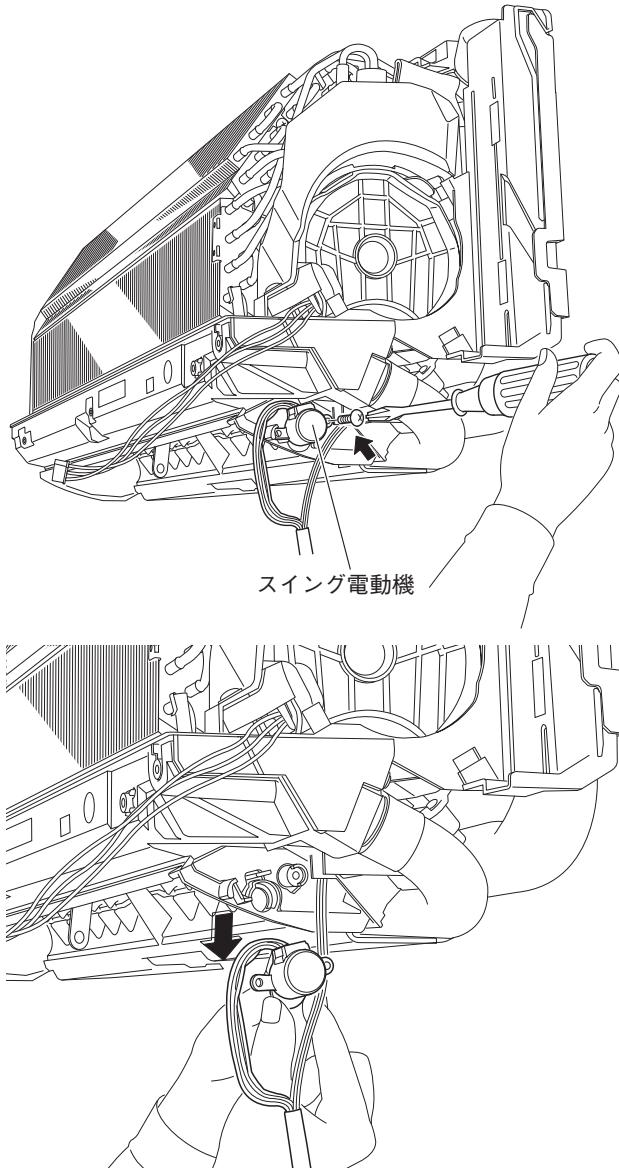
作業手順	ポイント
<p>②中継コネクタ【S100】のツメ2か所を外します。</p> 	
<p>③中継コネクタをいったん電装品箱の裏側へ落とし込み、その後、引き出します。</p> 	

作業手順	ポイント
<p>④リミットスイッチカバーのツメ2カ所を外します。</p> <p>リミットスイッチカバー</p>	
<p>⑤リミットスイッチカバーからリミットスイッチを取り外します。</p> <p>リミットスイッチ リミットスイッチカバー レバー</p>	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★レバー取付時は、向きに注意してください。</p>

## 水平羽根スイング電動機の取外要領

**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

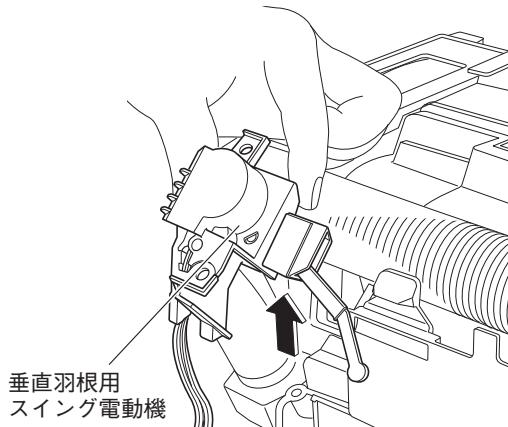
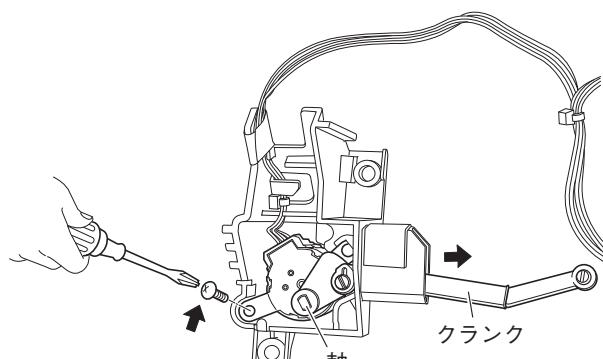
作業手順	ポイント
<p><b>1.スイング電動機を外す</b></p> <p>①ネジ1本を外し、スイング電動機を外します。</p> 	<p><b>事前準備</b></p> <p>◎電装品箱の取外要領にしたがって 電装品箱を取り外します。</p>

# 垂直羽根用スイング電動機の取外要領

**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<p><b>1. 垂直羽根用スイング電動機を外す</b></p> <p>① クランクをフックから外します。</p>	<p><b>事前準備</b></p> <p>◎ 水平羽根スイング電動機の取外要領にしたがって スイング電動機を取り外します。</p>
<p>② ドレンホースを垂直に起こします。</p>	<p>◎ 室内ユニット本体を据付板より外します。</p>
<p>③ 垂直羽根用スイング電動機のネジ2本を外します。</p>	<p><b>取外要領</b></p>

作業手順	ポイント
<p>④垂直羽根用スイング電動機を持ち上げ、引き出します。</p> 	
<p>⑤垂直羽根用スイング電動機より、クランクと軸を外します。</p> <p>⑥垂直羽根用スイング電動機は、ネジ1本を外します。</p> 	

# 熱交換器の取外要領

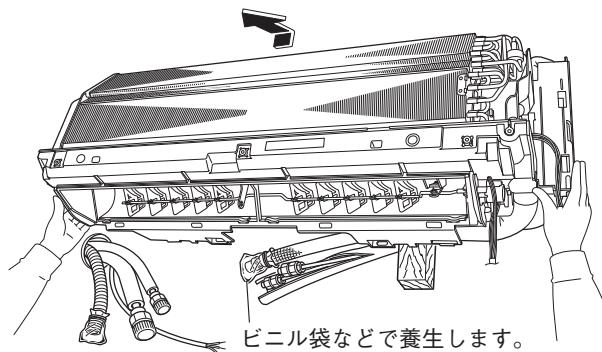
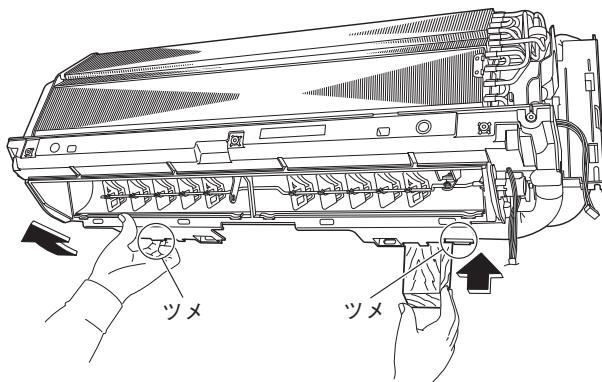
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

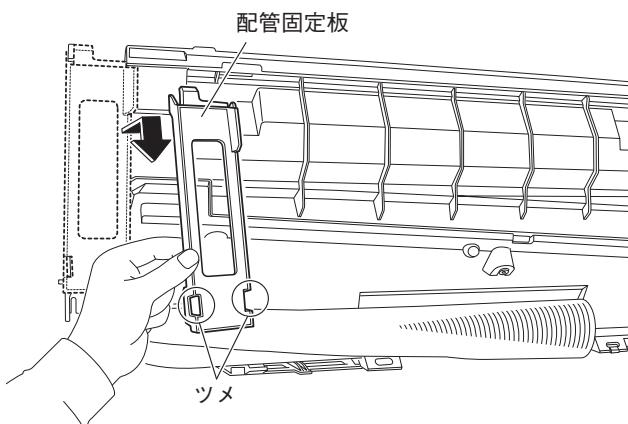
### 1. 室内ユニットを外す

- ①底フレームと据付板の固定ツメ2カ所を外します。
- ②木台などで室内ユニットを浮かします。
- ③ドレンホースを養生し、ガス管、液管を外します。
- ④室内ユニットを据付板より、取り外します。



### 2. 热交換器を外す

- ①配管固定板のツメ2カ所を外します。



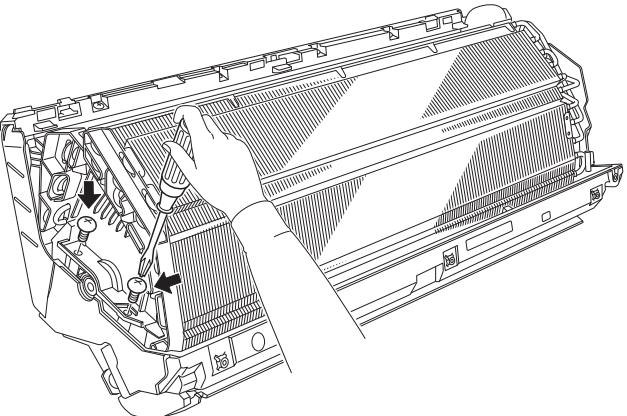
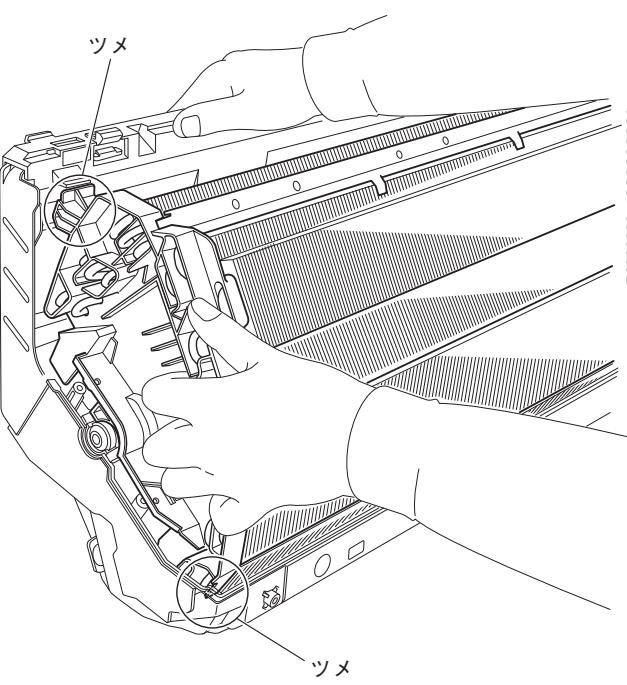
## ポイント

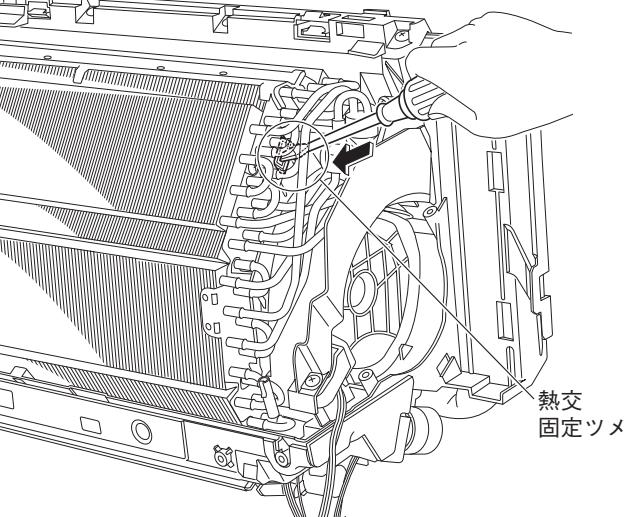
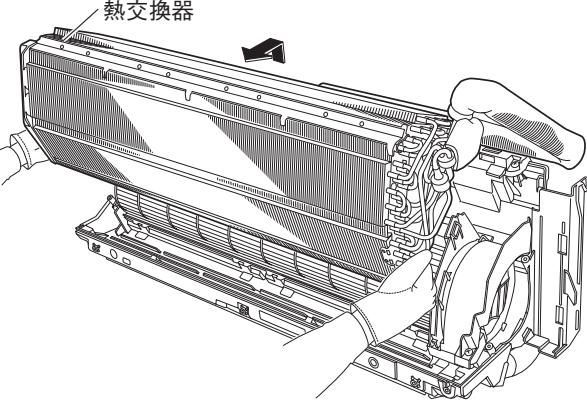
### 事前準備

- ポンプダウン作業および、残留冷媒ガスを回収し冷媒配管を取り外します。
- 残留ドレン水が床や壁を汚さないようビニル袋などで養生します。
- 冷媒配管を取外後はキャップもしくは、ビニルテープで仕切りを行い、ゴミ、水分が入らないよう養生します。
- プリント基板の取外要領にしたがって  
**電装品箱**  
を取り外します。

**警告**

ポンプダウン作業では、冷媒配管を外す前に圧縮機を必ず停止してください。圧縮機を運転したまま、かつ閉鎖弁(バルブ)開放状態で冷媒配管を外すと空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂、ケガなどの原因になります。

作業手順	ポイント
<p>②左側の熱交換器の固定 ネジ2本を外します。</p> 	
<p>③ツメ2カ所を外します。</p>  <p>ツメ</p> <p>ツメ</p>	

作業手順	ポイント
<p>④右側の熱交固定ツメ1カ所を外します。</p> 	
<p>⑤熱交換器を持ち上げ取り外します。</p> 	<p><b>注意</b> 熱交換器を取り外し、取付けする際は、必ず手袋を着用するか、布などを巻いて作業してください。(フィンでけがをするおそれがあります。)</p>

# ファンロータ ファン電動機 ) の取外要領

## 警告

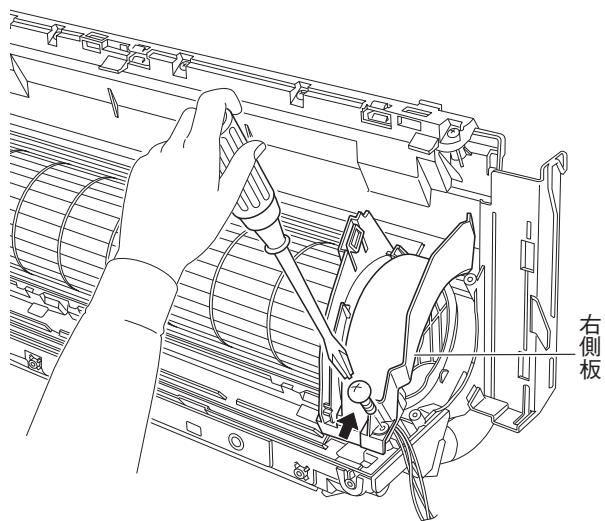
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

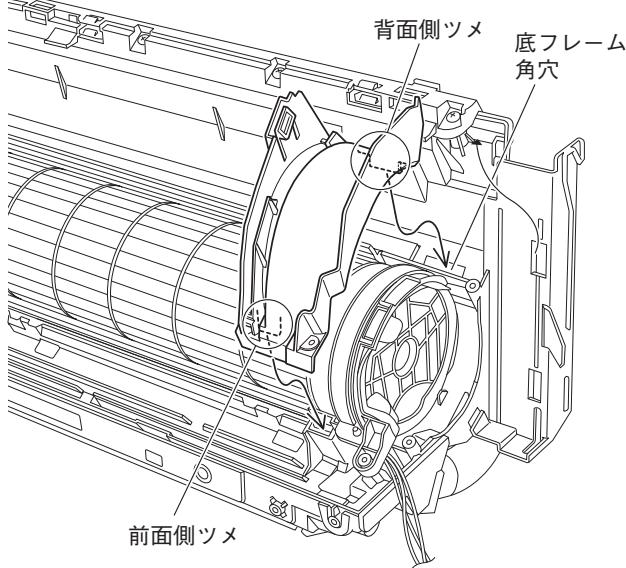
## ポイント

1. ファンロータ  
ファン電動機を外す

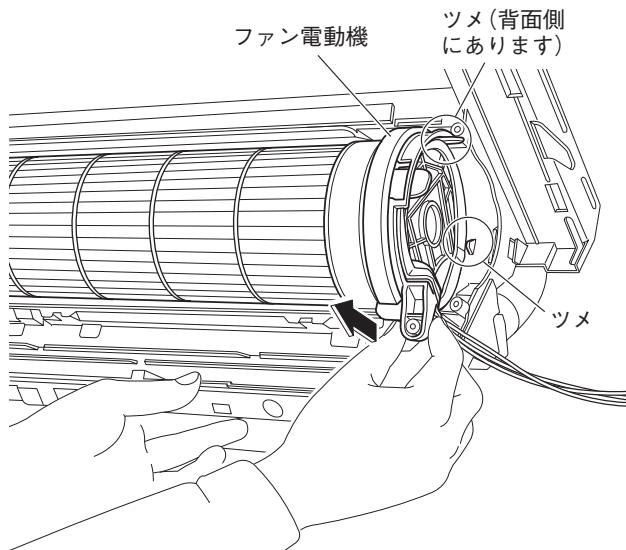
- ①右側板のネジ1本を外します。



- ②右側板前面側のツメを外し、背面側のツメを外します。



- ③ファン電動機の凸部を持ち上げ、ツメ2カ所を外します。

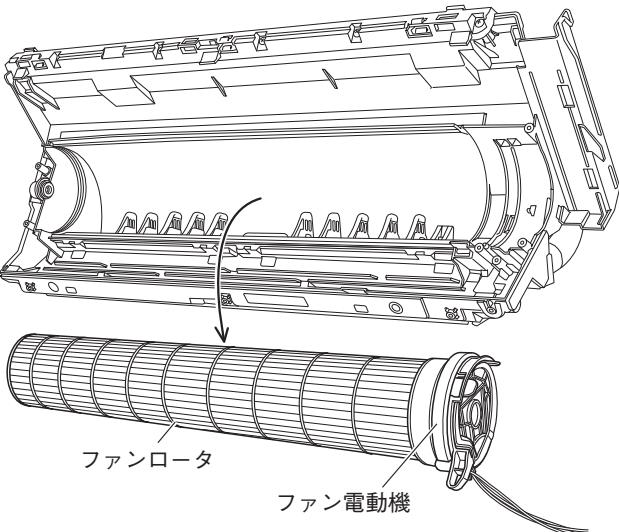
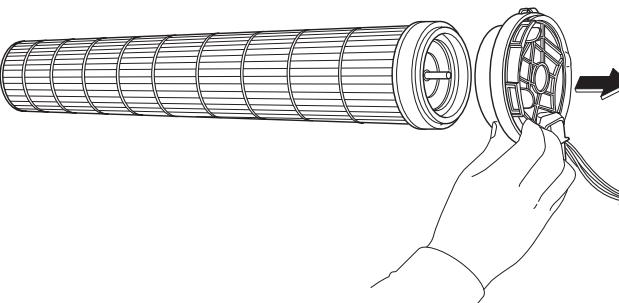
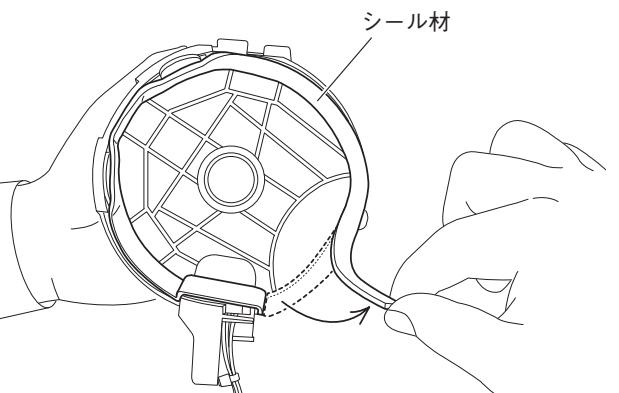


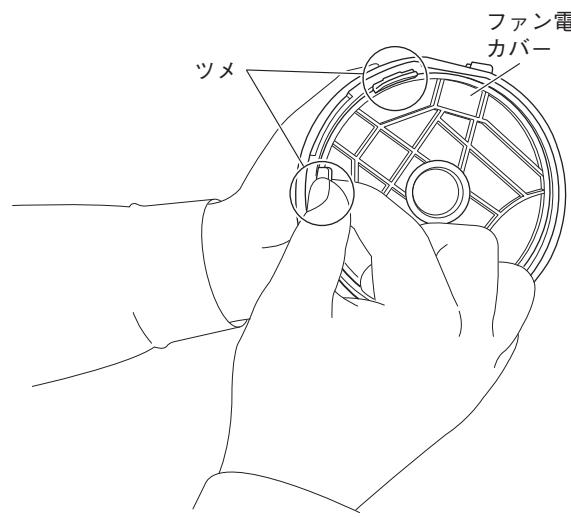
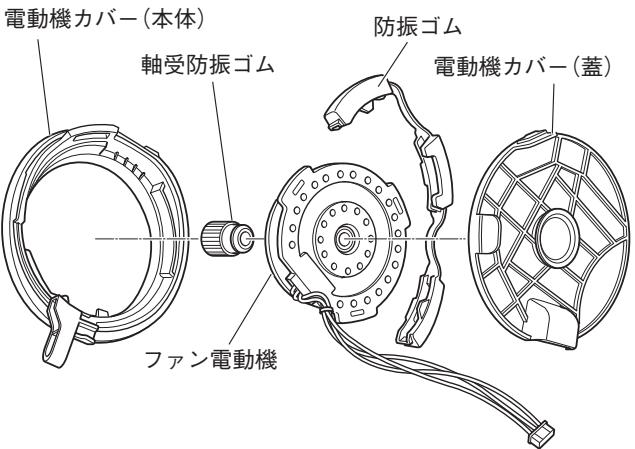
## 事前準備

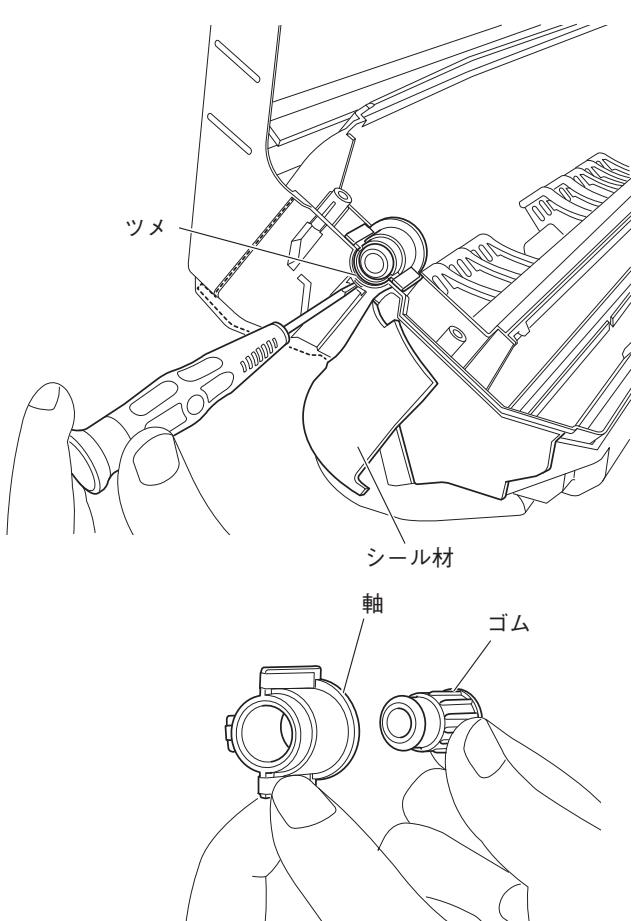
○熱交換器の取外要領にしたがって  
熱交換器を取り外します。

## 取付時の注意事項

★取付時は右側板背面側のツメを底フレームの角穴に引っ掛けた後、前面側のツメを取り付けてください。

作業手順	ポイント
<p>④ファン電動機とファンロータを持ち上げ取り外します。</p> 	
<p>⑤ファン電動機を取り外します。</p> 	<p>★ファンロータ電動機磁石部は一体型です。金属ゴミが付着しないように注意してください。 また、磁力の影響を受けるものを近づけないでください。</p>
<p>⑥シール材を外します。</p> 	

作業手順	ポイント
<p>⑦ファン電動機カバーはツメ2ヶ所を外します。</p> 	
<p>●ファン電動機各部の名称です。</p> 	

作業手順	ポイント
<p>⑧軸はシール材をはがし、ツメ1カ所を外して取り出します。</p> 	

## 垂直羽根の取外要領

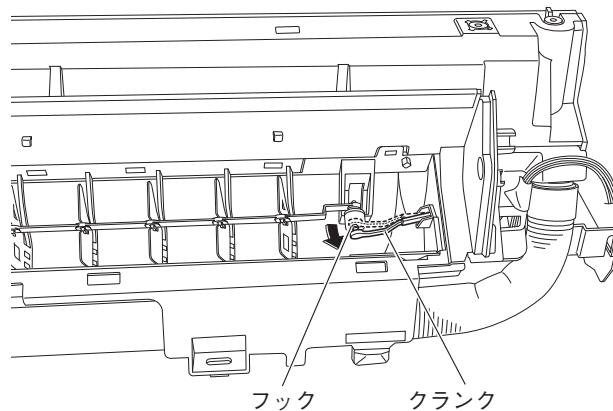
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

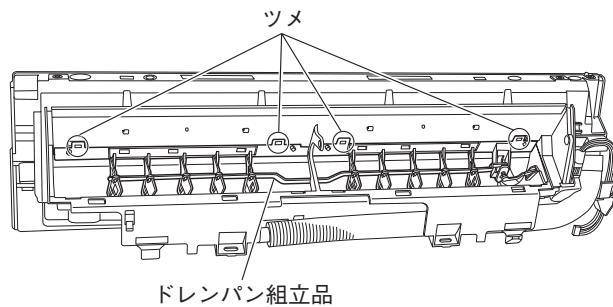
### 作業手順

#### 1. 垂直羽根を外す

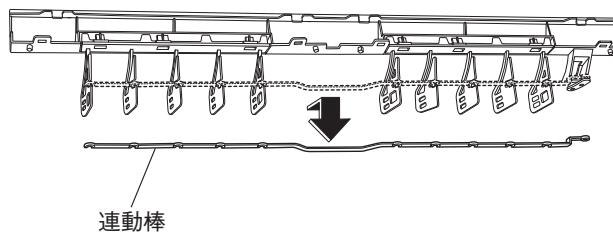
- ① クランクをフックから外します。



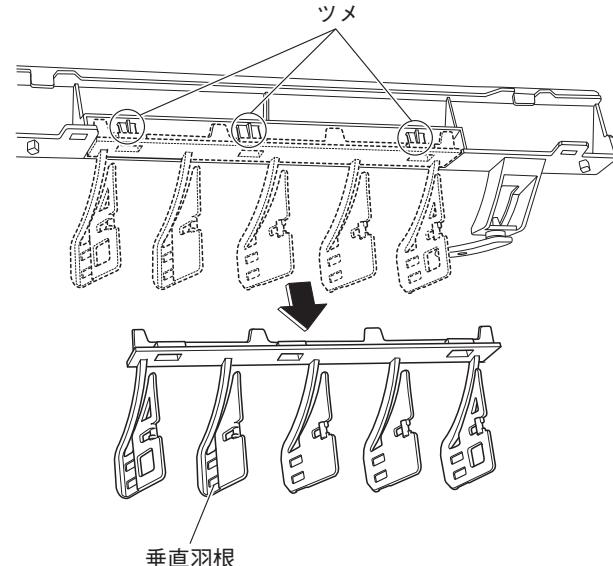
- ② ツメ4ヵ所を外し、ドレンパン組立品を取り外します。



- ③ ドレンパン組立品を裏返し連動棒を取り外します。



- ④ ツメ3ヵ所を外し、垂直羽根を取り外します。  
(もう一方の垂直羽根も同様に取り外します。)



### ポイント

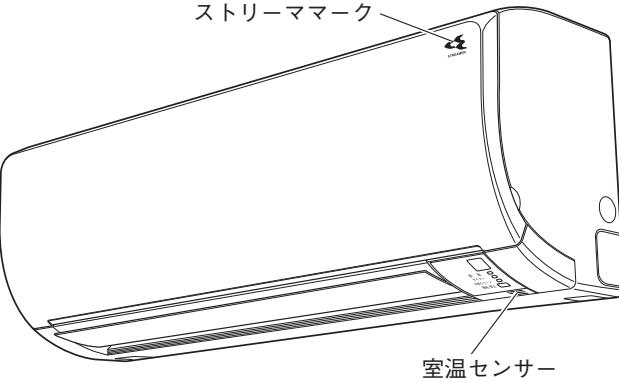
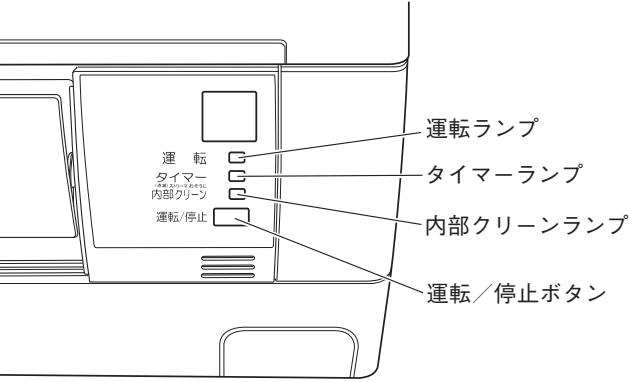
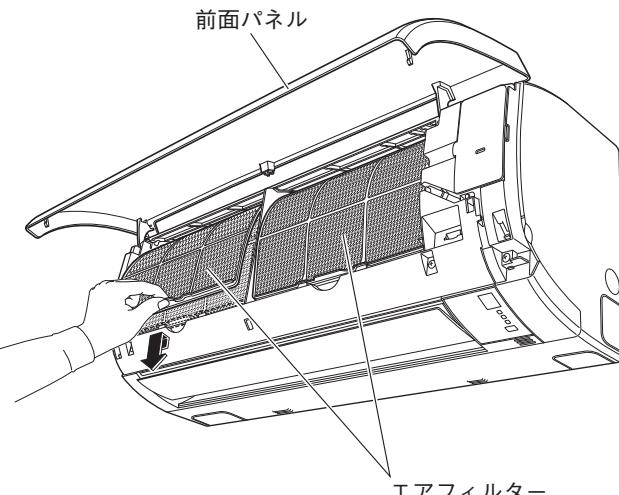
#### 事前準備

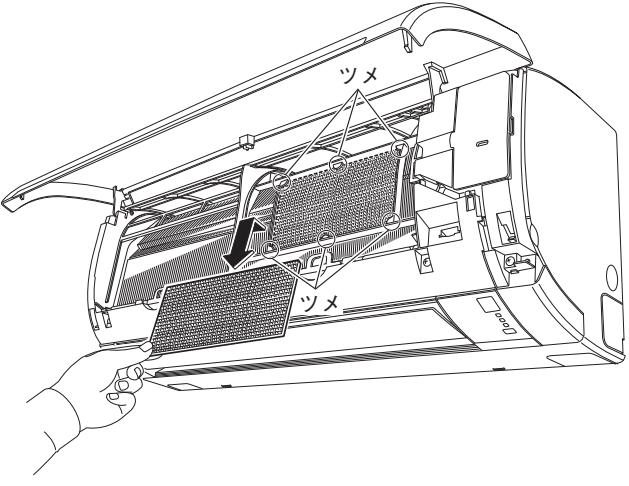
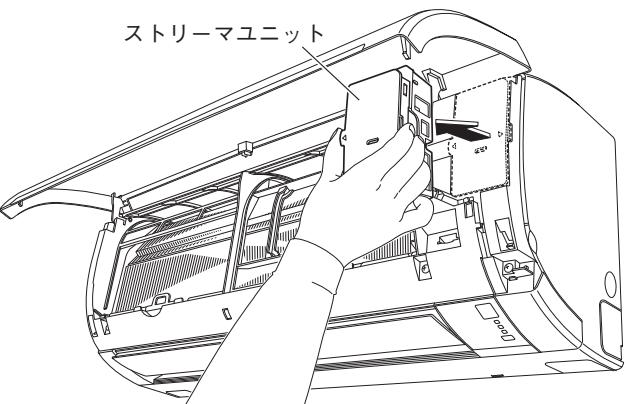
- ◎ ファンロータ、ファン電動機の取外要領にしたがって  
ファンロータ、ファン電動機を取り外します。

★ 垂直羽根に左右の違いはありません。

## エアフィルター ストリーマユニット) の取外要領

**警告**  
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

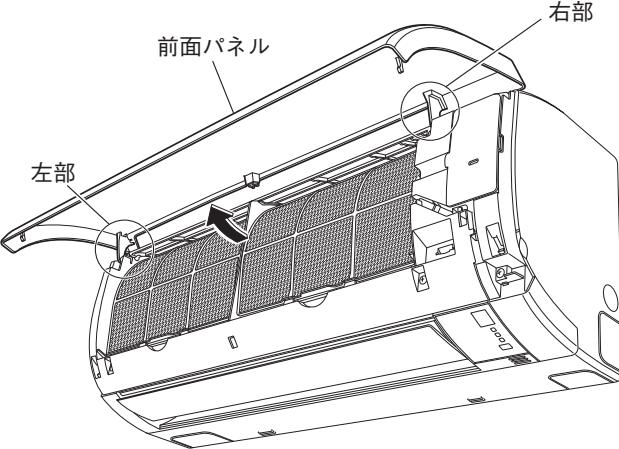
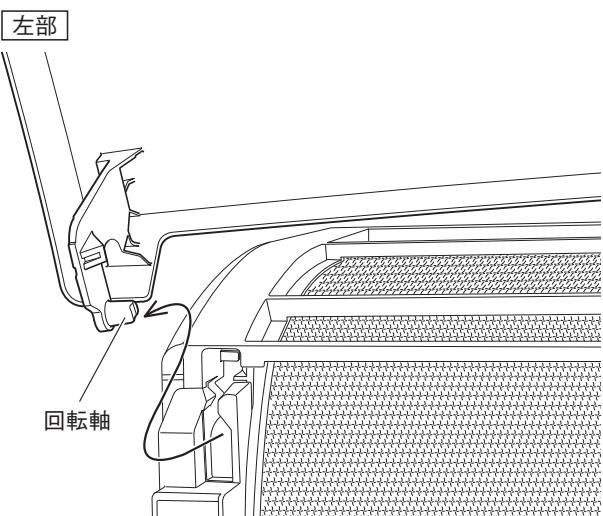
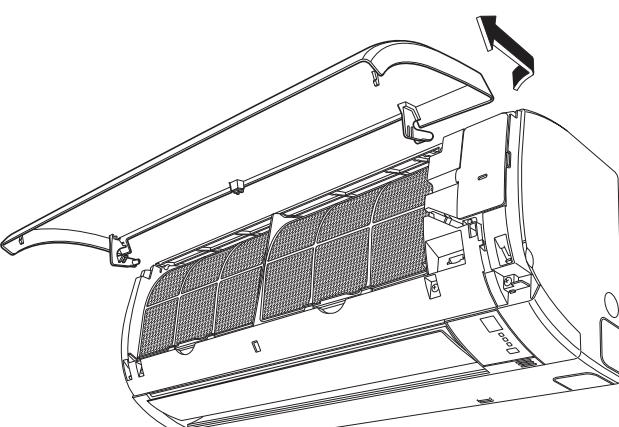
作業手順	ポイント
<b>1.外観上の特長</b> 	<p><b>警告</b> 危険 感電注意 本製品の電気回路には、サービス部を含めすべて電源電圧がかかっています。</p> <p>★ストリーママークは住設向け機種にはありません。</p>
<b>2.エアフィルターを外す</b> <p>①本体くぼみ(左右2ヵ所)に指をかけ 前面パネルが止まる位置まで開けます。</p> <p>②エアフィルター中央のツマミを少し上へ押し上げます。</p> <p>③エアフィルターを下方向へ引き出します。</p> 	<p>★リモコンからの信号を受けると、受信音と一緒に運転ランプが点滅し、受信を確認。</p> <p>★運転／停止ボタンを5秒以上押し続けると約15分間の強制冷房運転を行います。</p> <p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★エアフィルターは左右の区別がありません。</p> <p>★取付はガイドにそって挿入すれば簡単にセットできます。</p> <p>★取付時、「前」の表示を手前にして、本体のツメ(下3ヵ所)に必ず差し込んでください。</p> 

作業手順	ポイント
<p><b>3.集塵・脱臭フィルターを外す</b></p> <p>①集塵・脱臭フィルターはツメ6カ所を外して取り外します。</p> 	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★取付時、ツメ(6カ所)は必ず、差し込みます。</li> <li>★集塵・脱臭フィルターは住設向け機種には標準付属していません。</li> </ul>
<p><b>4.ストリーマユニットを外す</b></p> <p>①ストリーマユニットのツマミを持ち、手前に引き、外します。</p> 	<p><b>事前準備</b></p> <p>◎エアフィルターの取外要領にしたがって エアフィルターを取り外します。</p> <p>※ストリーマユニットは住設向け機種にはありません。</p>

# 前面パネルの取外要領

**警告**

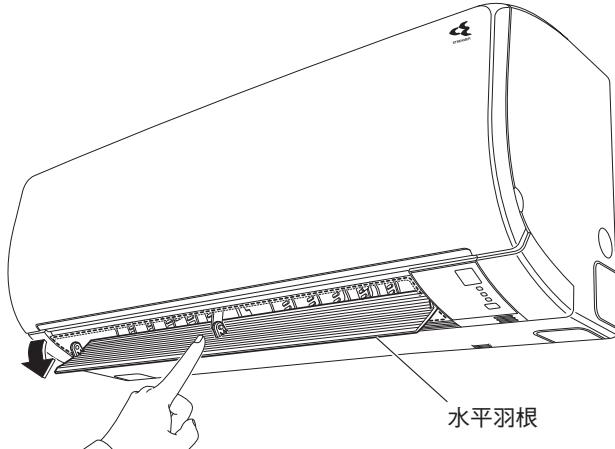
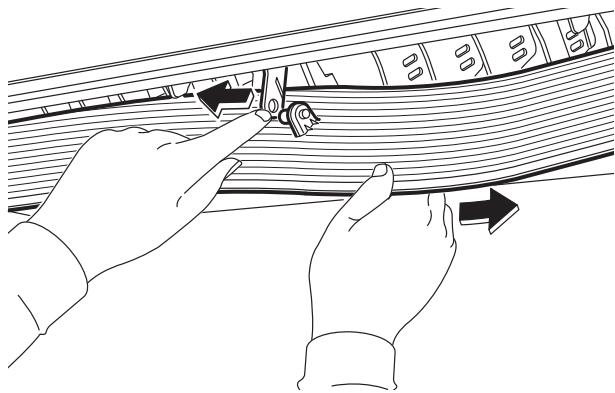
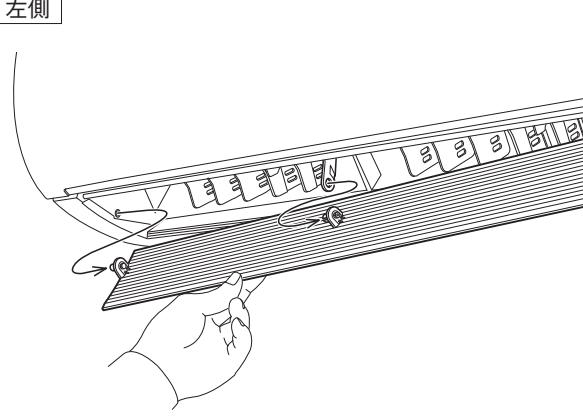
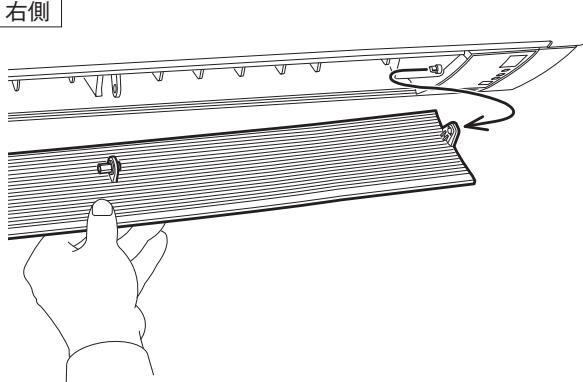
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<b>1. 前面パネルを外す</b> <p>①前面パネルを開き止まる位置より上に開きます。</p> 	
<p>②前面パネルを左にスライドさせ左部の回転軸を外します。</p> 	★回転軸は外側に少しひだらせると外れます。
<p>③前面パネルを右手前に引き取り外します。</p> 	<b>取付時の注意事項</b> <p>★取付時は、左右の回転軸をそれぞれの溝に合せ、奥まで押し込みます。</p> <p>★ゆっくりと閉じ、前面パネルの両端と中央部を押します。</p>

## 水平羽根の取外要領

**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<b>1. 水平羽根を外す</b> <p>① 水平羽根を開きます。</p>  <p>水平羽根</p>	<p>★中央部の固定部はたわませると簡単に取り外せます。</p>
<p>② 中央部の固定軸は左にそらし水平羽根を少しづつ曲げて外します。</p>  <p>左側</p>	
<p>③ 左側の軸を外します。</p>  <p>右側</p>	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★右側にはキー合せがありますので、回転させながら先に差し込んでください。</p>
<p>④ 右側の軸を外します。</p> 	<p>★水平羽根の固定部を取り付けます。(中央固定軸と左の取付け穴)</p>

# 垂直羽根の取外要領（住設向け機種）

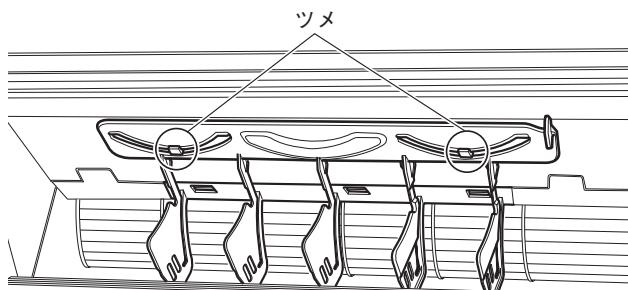
## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

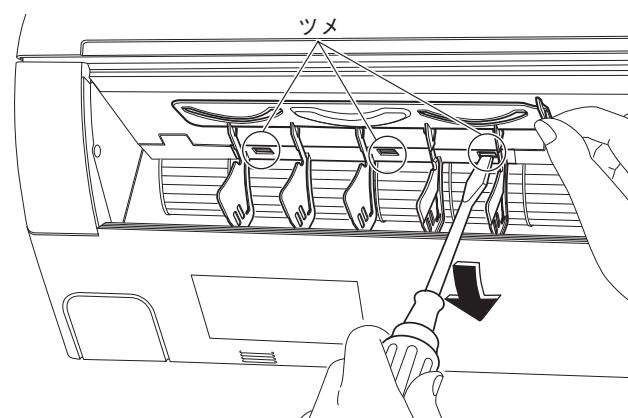
## 作業手順

### 1. 垂直羽根を外す

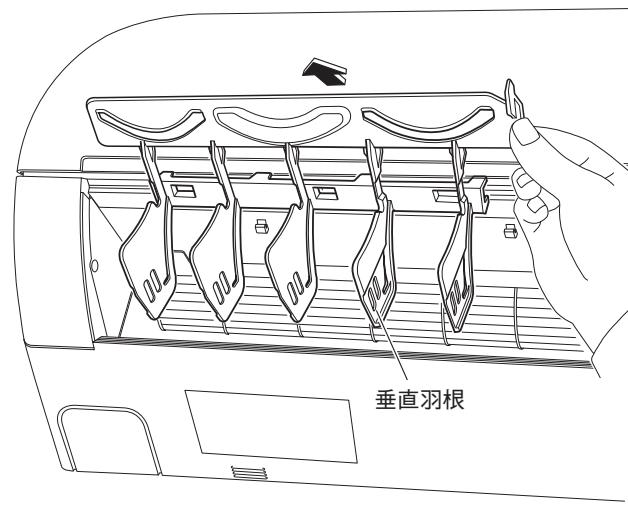
- ①手前側のツメ2ヵ所を外します。



- ②次に奥側のツメをマイナスドライバーで3ヵ所を外します。



- ③垂直羽根を取り外します。



## ポイント

### 事前準備

- ◎水平羽根の取外要領にしたがって  
水平羽根を取り外します。

★垂直羽根5枚が一体化しています。(一枚だけ交換できません。)

★垂直羽根は左右の区別がありません。

★量販向け機種については391ページをご覧ください。

## 前面グリルの取外要領

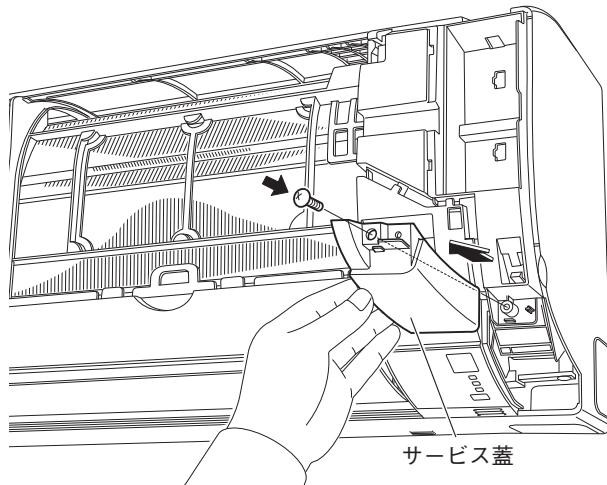
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

### 作業手順

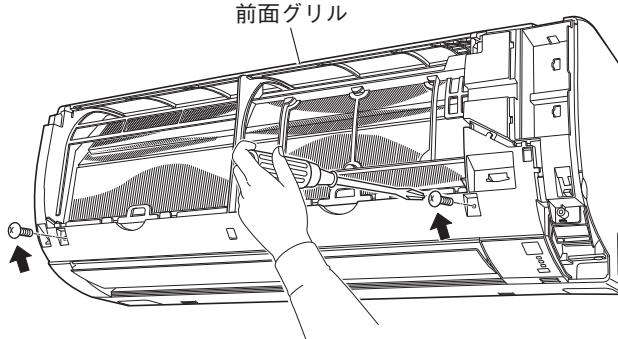
#### 1. サービス蓋を外す

- ①サービス蓋はネジ1本を外し、手前に引き出し取り外します。



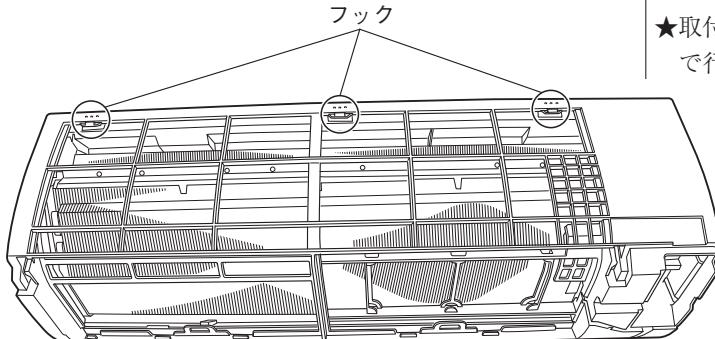
#### 2. 前面グリルを外す

- ①ネジ2本を外します。



- ②上部のフック3ヵ所を外します。

フックは  
左右と中央にあります。



### ポイント

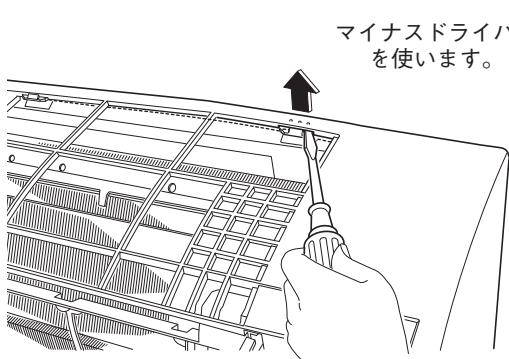
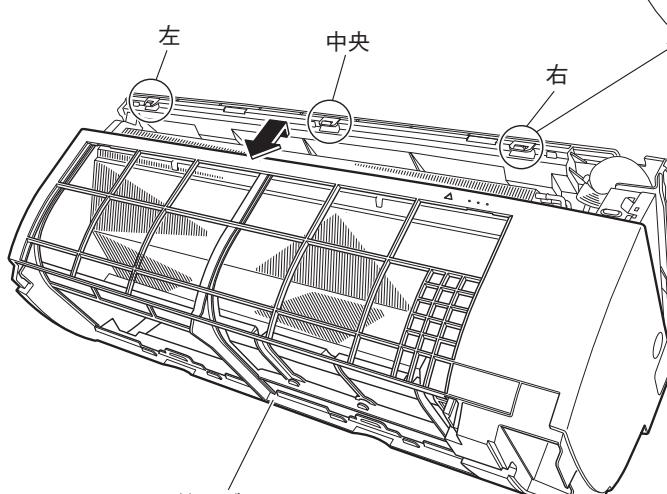
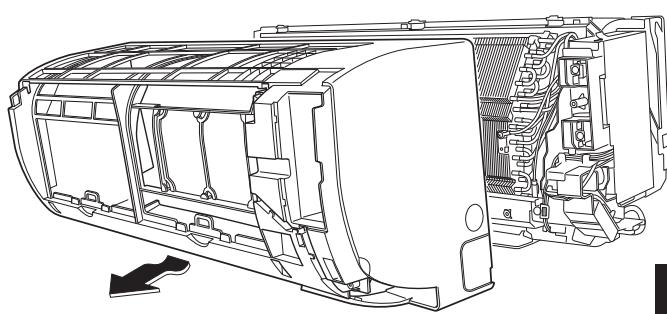
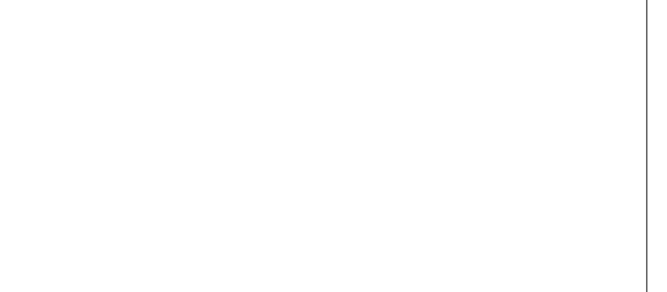
#### 事前準備

- ◎前面パネルの取外要領にしたがって  
**前面パネル**  
を取り外します。

- ★現地設定スイッチはありません。  
また、前面グリルのみを外す場合、サービス蓋を外す必要はありません。

#### 取付時の注意事項

- ★取付時は取外時と逆の要領で行ってください。

作業手順	ポイント
<p>③フックを下に押しながら天面を指で持ち上げるようにして外します。</p> 	<p>マイナスドライバーを使います。</p> <p>★…(凸部)があり、指先で位置が確認できます。</p> 
<p>④前面グリルは、一旦上部を前へ傾けます。</p> 	
<p>⑤下部を持ち上げそのまま水平に引き出すと外れます。</p> 	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★取付時には、各フックがもとどおりになっていることを確認します。</p>

## 電装品箱の取外要領

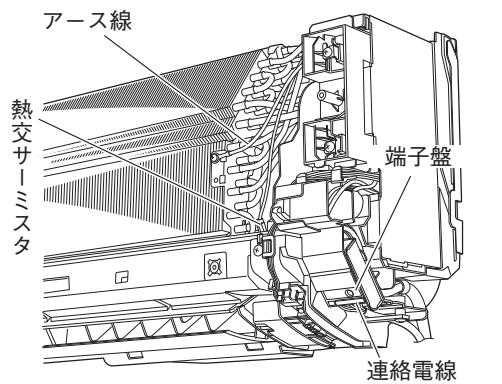
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

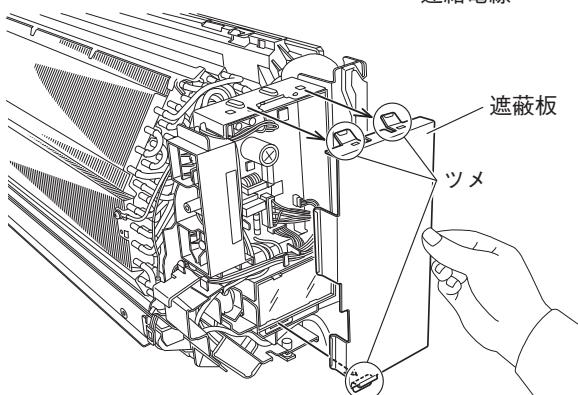
### 作業手順

#### 1. 遮蔽板を外す

- ① 電装品箱の名称と  
ワイヤハーネスの  
引廻しです。

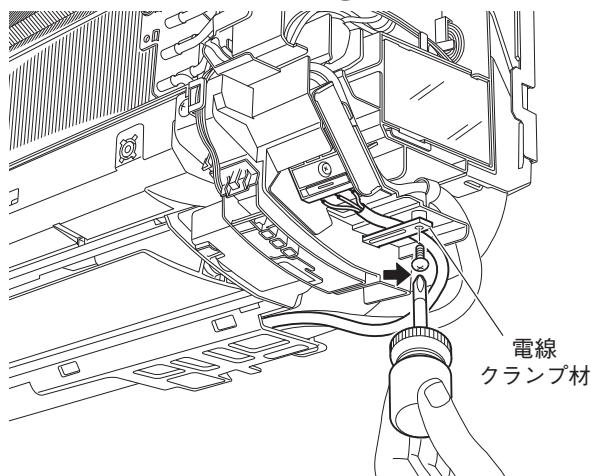


- ② ツメ 3カ所を外して  
遮蔽板を外します。

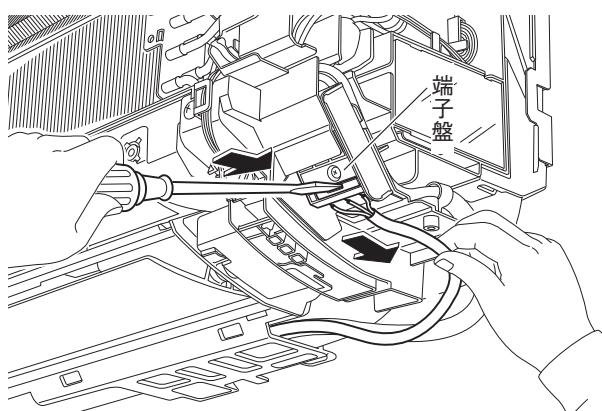


#### 2. 連絡電線を外す

- ① 連絡電線クランプ材の  
ネジ 1本を外します。



- ② 端子盤の白い部分を押し  
連絡電線を引き抜きます。



### ポイント

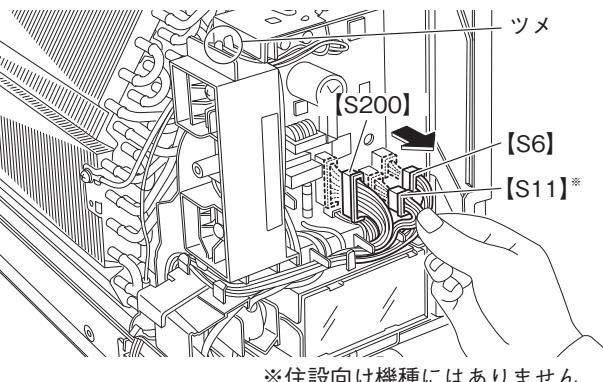
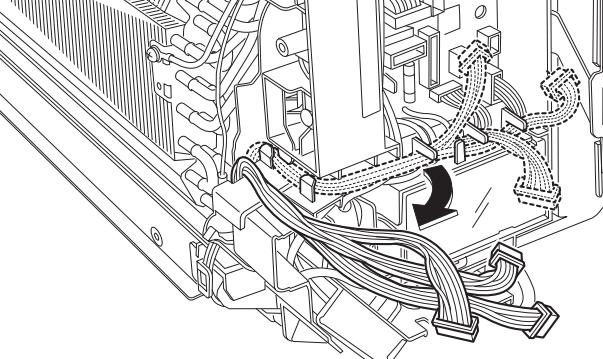
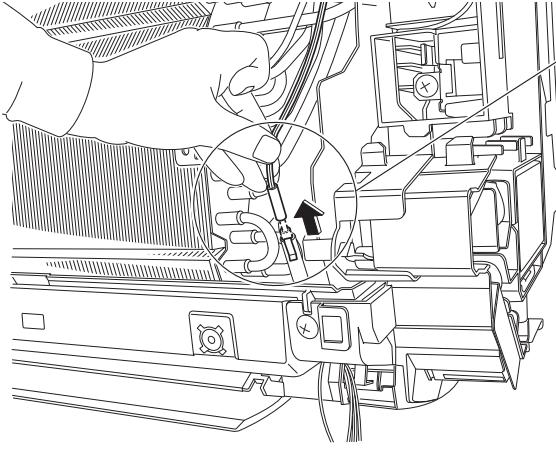
#### 事前準備

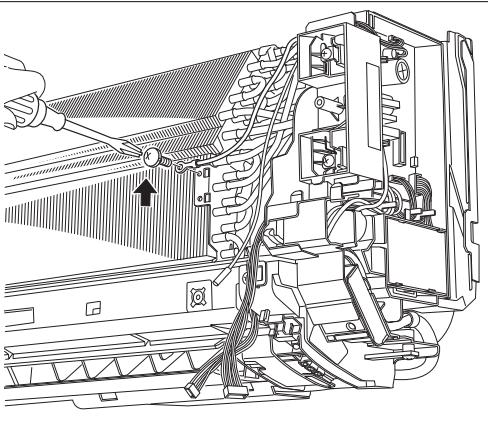
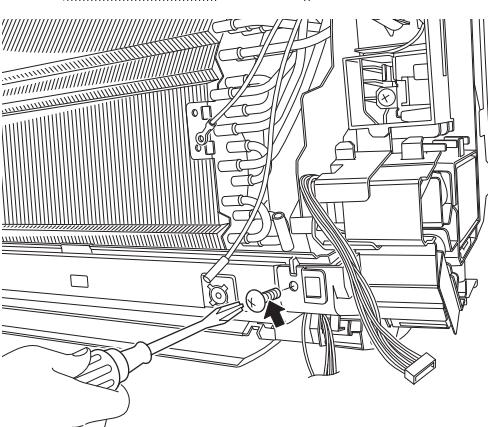
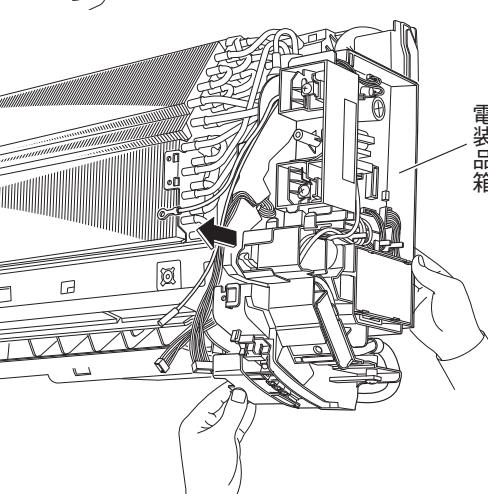
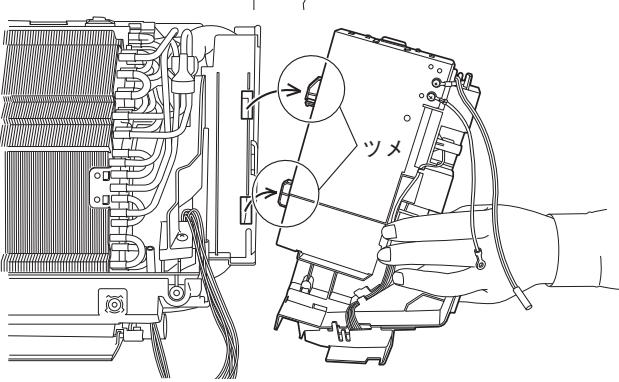
- ◎ 前面グリルの取外要領に  
したがって  
**前面グリル**  
を取り外します。

- ★ 遮蔽板を外す際は、上側の  
ツメ2カ所を外してから、  
下側のツメを外します。

- ★ 温度ヒューズは端子盤と一  
体型です。部品交換時は端  
子盤組立品で手配します。

- ★ (1) 黒-電源  
(2) 白-電源  
(3) 赤-信号

作業手順	ポイント
<p><b>3.電装品箱を外す</b></p> <p>①コネクタ【S6】【S11】* 【S200】を外します。 ※住設向け機種にはありません</p> 	<p><b>警告</b> 危険 感電注意 本製品の電気回路には、 サーミスタ部を含めすべて 電源電圧がかかっています。</p> <p>【S6】 : スイング電動機 (水平羽根) 【S11】 : スイング電動機 (垂直羽根)* 【S200】 : ファン電動機 ※住設向け機種にはありません</p>
<p>②ハーネスを溝から 外します。</p> 	
<p>③熱交サーミスタを 引き抜きます。</p> 	<p>★熱交サーミスタ取付バネを 落とさないように注意して ください。</p> <p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★取付時、感温筒差し込み後、 サーミスタのハーネスにた るみがないよう、ハーネス の余り代を電装品箱のツメ に引っ掛けしてください。</p>

作業手順	ポイント
<p>④ネジ1本を外しアース線を外します。</p>	 <p>※ない機種もあります。</p>
<p>⑤固定ネジ1本を外します。</p>	
<p>⑥電装品箱は手前に引き出し取り外します。</p>	 <p>電装品箱</p>
<p>⑦取付時は奥のツメ2ヵ所を引っ掛けます。</p>	 <p>★電装品箱の背面にツメがあります。</p>

# プリント基板の取外要領

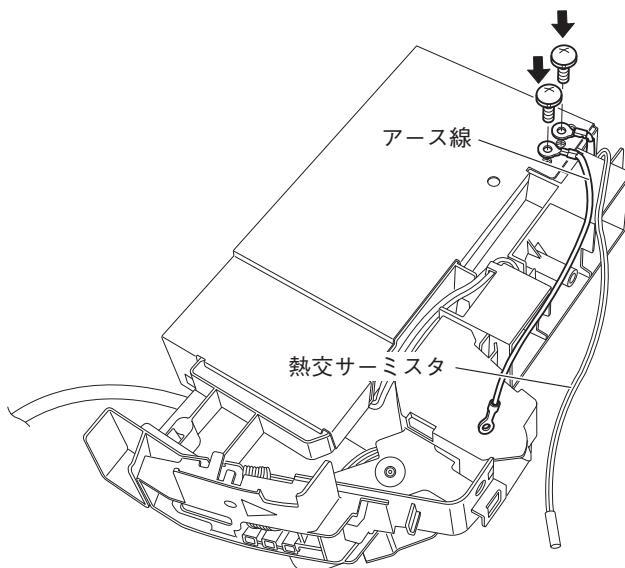
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

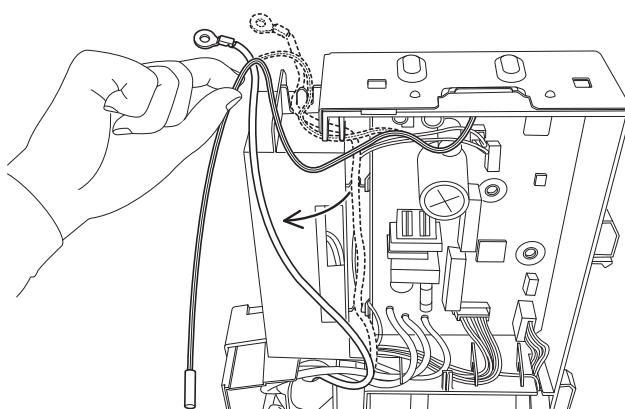
## 作業手順

### 1. プリント基板を外す

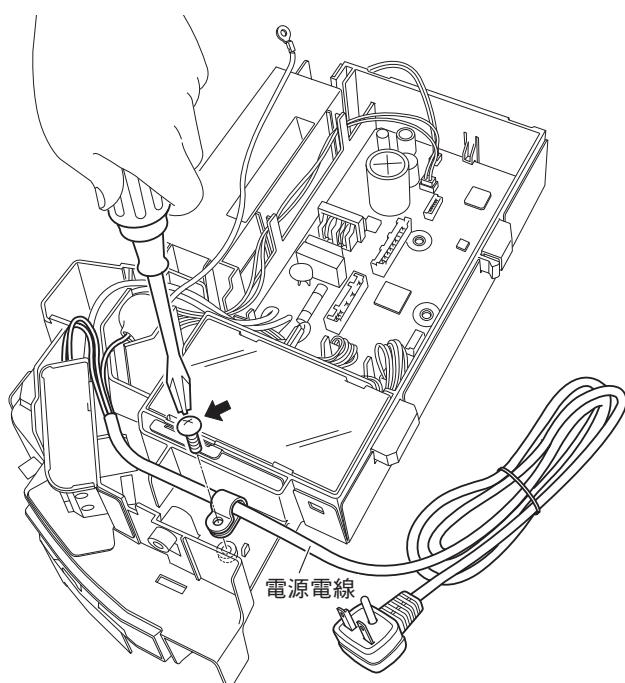
- ①アースと熱交サーミスタのネジを外します。



- ②アースと熱交サーミスタのハーネスを溝から外します。



- ③ネジ1本を外し電源電線の留め具を外します。

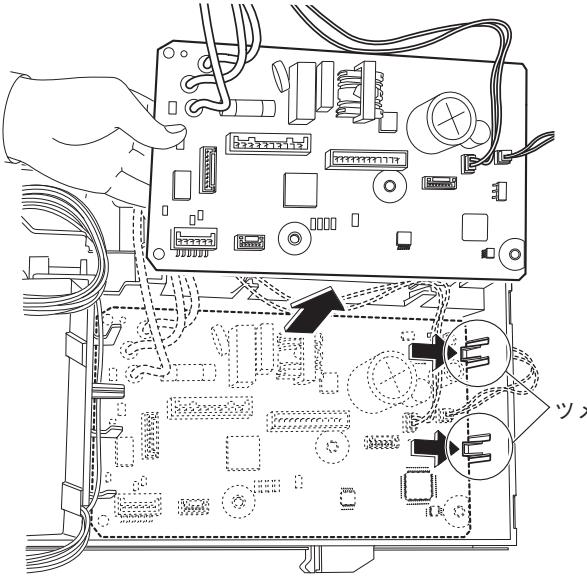
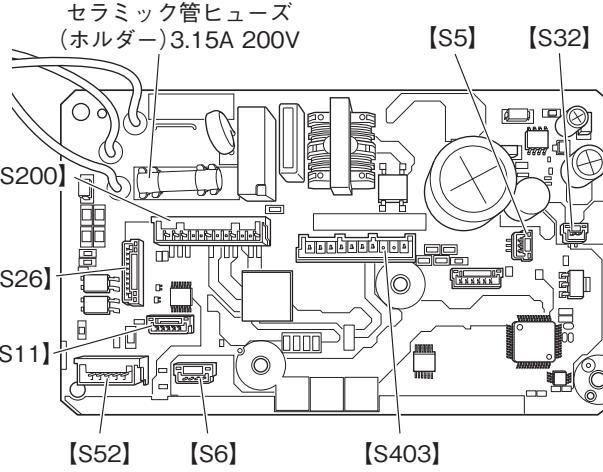
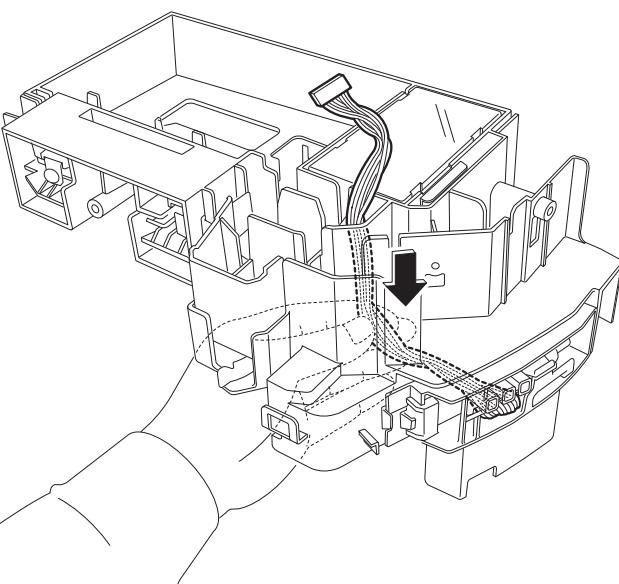


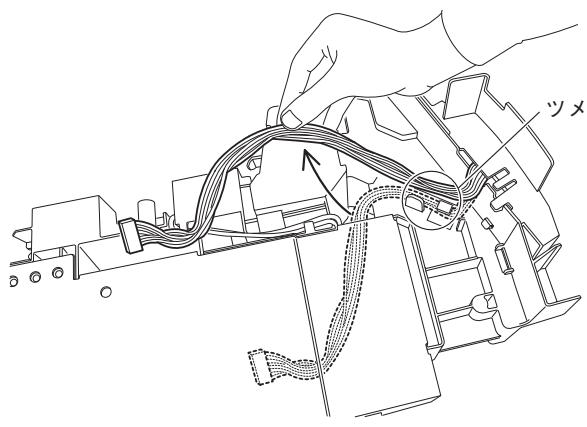
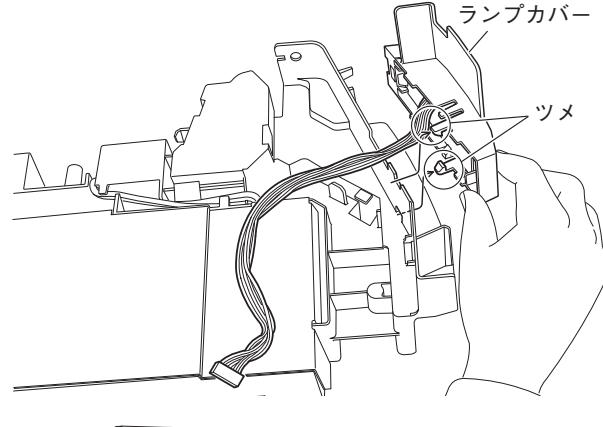
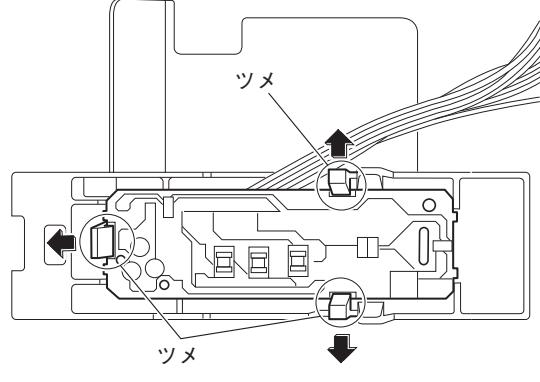
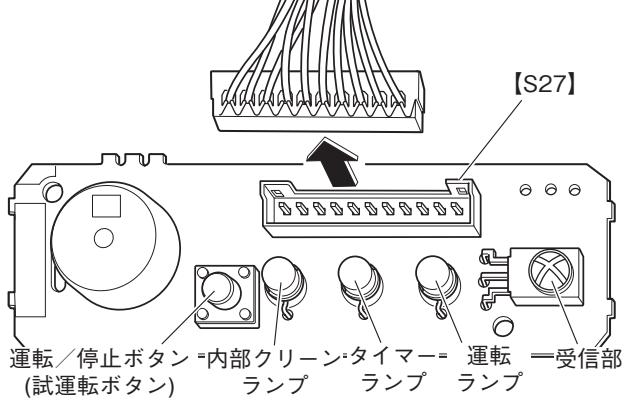
## ポイント

### 事前準備

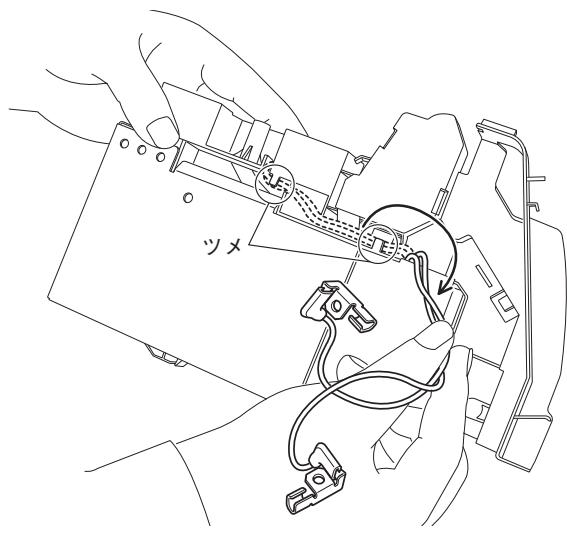
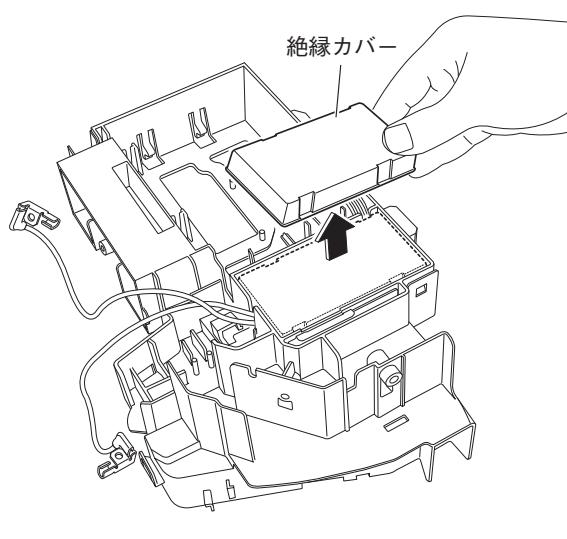
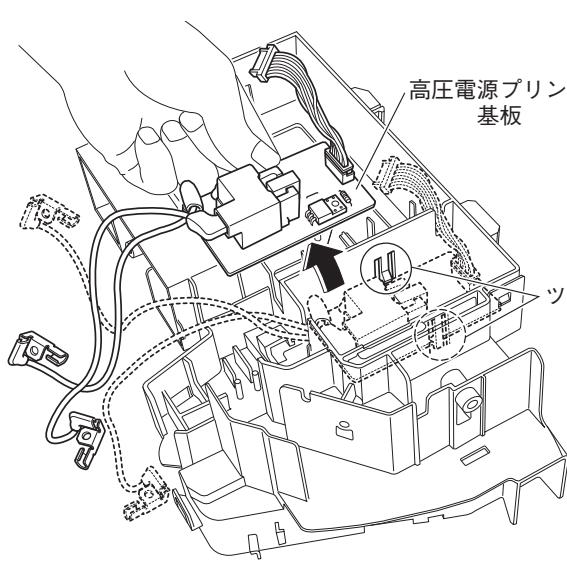
- ◎電装品箱の取外要領にしたがって  
電装品箱を取り外します。  
※アース線はない機種もあります。

作業手順	ポイント
<p>④ネジ1本を外し端子台を外します。</p>	
<p>⑤端子盤のファストン端子はラジオペンチで外します。</p>	
<p>⑥コネクタ【S26】【S52】を外します。</p>	<p>【S26】: 表示プリント基板へ      【S52】: 高圧電源プリント基板へ      ※住設向けにはありません。</p>

作業手順	ポイント
<p>⑦ツメ2ヵ所を外し、上に持ち上げ取り外します。</p> 	
<p>●プリント基板の各部の名称です。</p> 	<p>[S5] : 温度ヒューズ (室内受電機のみ)</p> <p>[S6] : スイング電動機 (水平羽根)</p> <p>[S11] : スイング電動機 (垂直羽根)*</p> <p>[S26] : 表示プリント基板へ</p> <p>[S32] : 热交サーミスタ</p> <p>[S52] : 高圧電源プリント 基板へ*</p> <p>[S200] : ファン電動機</p> <p>[S403] : HAプリント基板へ (オプション)</p> <p>*住設向け機種にはありません</p>
<p>2.表示プリント基板を外す</p> <p>①電装品箱の裏側にハーネスを出します。</p> 	

作業手順	ポイント
<p>②ハーネスをツメから外します。</p> 	
<p>③ツメ2ヵ所を外してランプカバーを外します。</p> 	
<p>④ランプカバーのツメ3ヵ所を外し表示プリント基板を取り外します。</p> 	
<p>●表示プリント基板の各部の名称です。</p> <p>⑤連絡コネクタ【S27】を外します。</p>  <p>【S27】: 制御プリント基板へ</p> <p>運転/停止ボタン=内部クリーン=タイマー= 運転    (試運転ボタン) ランプ ランプ ランプ 一受信部</p>	

作業手順	ポイント
<p><b>3.リミットスイッチを外す</b></p> <p>①ツメ2ヵ所を外しリミットスイッチカバーを外します。</p> <p>②リミットスイッチを外します。</p>	<p>★裏側から見たツメの位置</p>
<p><b>4.高圧電源プリント基板を外す</b></p> <p>①ネジ2本を外し、接触子を外します。</p>	<p>★リミットスイッチは住設向けにはありません。</p> <p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★レバー取付時は、向きに注意してください。</p>
	<p>★高圧電源プリント基板は住設向けにはありません。</p>

作業手順	ポイント
<p>②ツメ2カ所からハーネスを外し、表側に抜き出します。</p> 	
<p>③絶縁カバーを外します。</p> 	
<p>④ツメ2カ所を外し、高圧電源プリント基板を持ち上げ外します。</p> 	

# 水平羽根用スイング電動機の取外要領

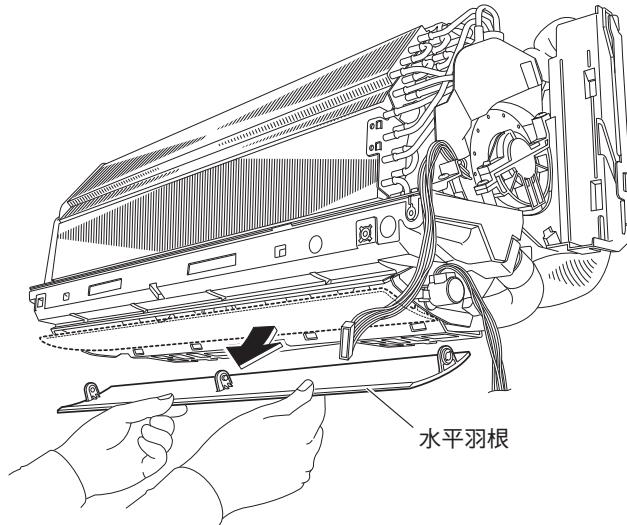
## ⚠ 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

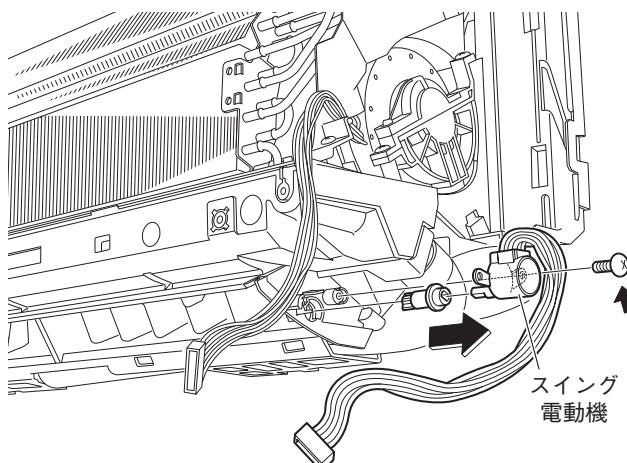
## 作業手順

### 1.スイング電動機を外す

- ①水平羽根を取り外します。



- ②ネジ1本を外し、スイング電動機を取り外します。



## ポイント

### 事前準備

◎電装品箱の取外要領にしたがって  
電装品箱を取り外します。

## 熱交換器の取外要領

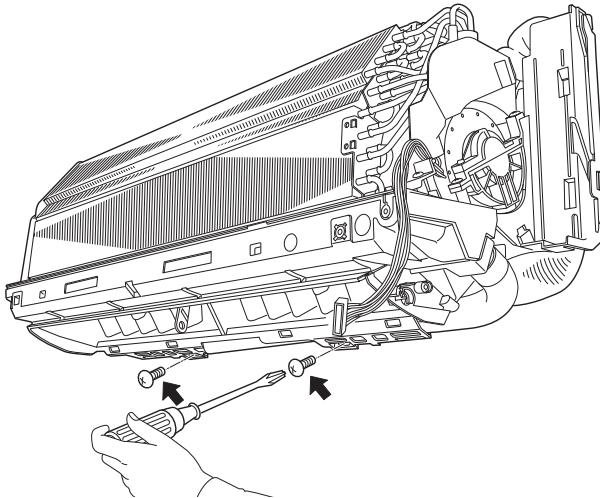
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

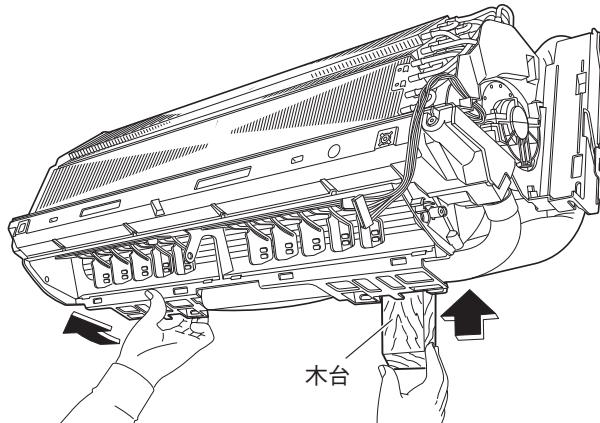
### 作業手順

#### 1. 冷媒配管を外す

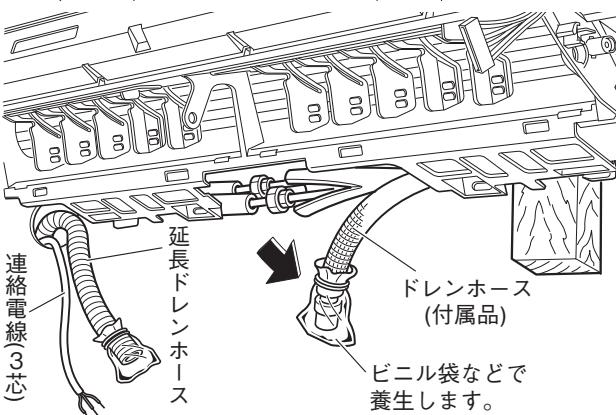
- ①据付板との固定ネジを外します。



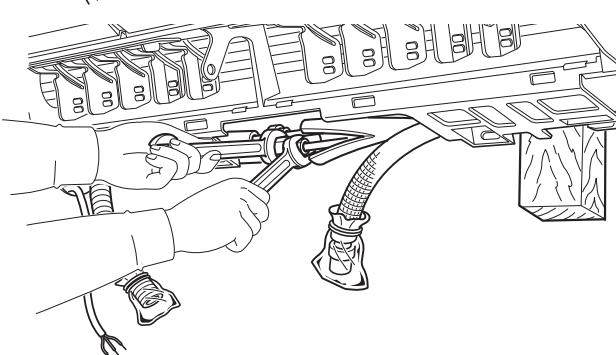
- ②室内ユニットは木台などで浮かします。



- ③残留ドレン水が床を汚さないようビニル袋などで養生してください。



- ④ガス管接続口のフレアナットをスパナの2丁掛けで外します。



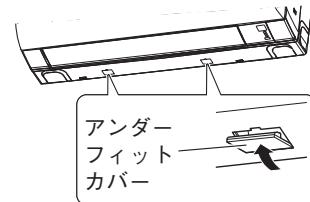
### ポイント

#### 事前準備

- ◎電装品箱の取外要領にしたがって

電装品箱を取り外します。

- ★前面グリルを外さずに、室内ユニットを取り外す場合は、前面グリル底面にあるアンダーフィットカバーを開けて固定ネジを外してください。



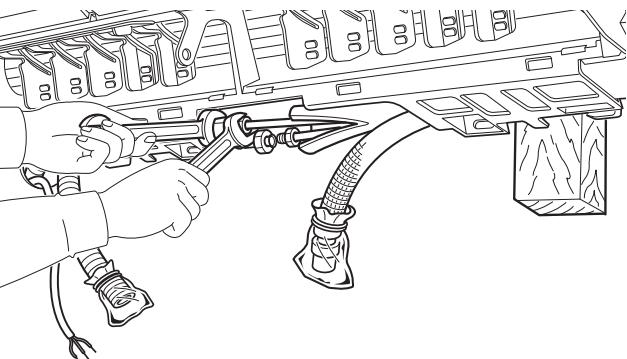
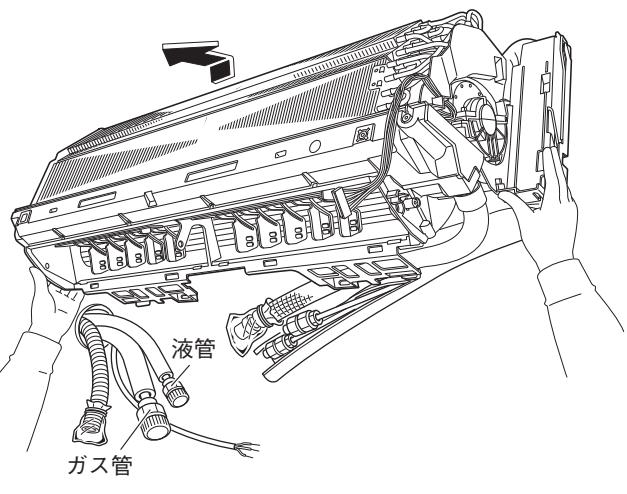
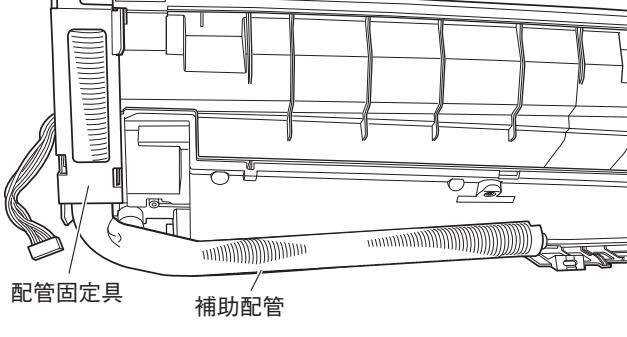
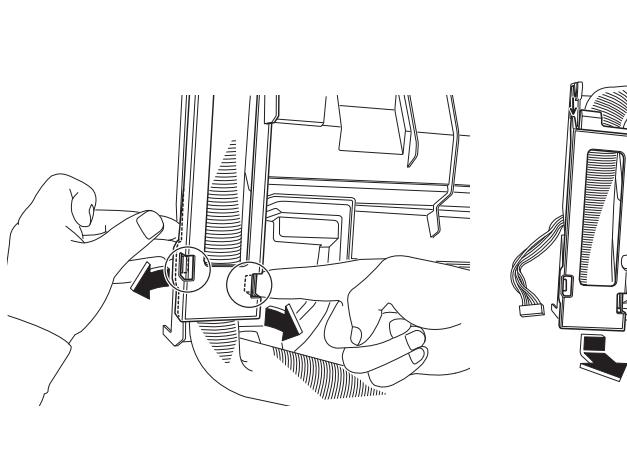
**警告**

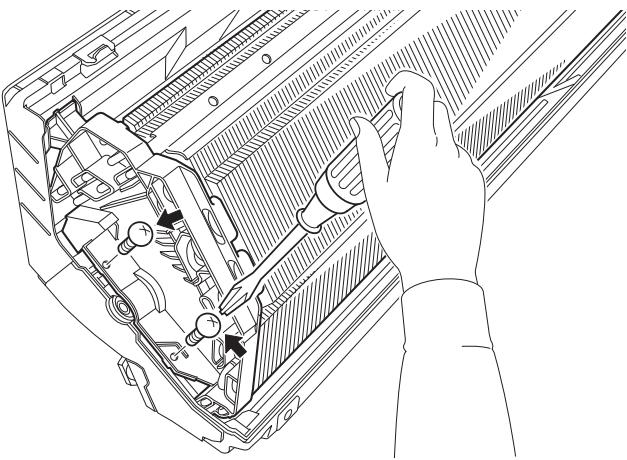
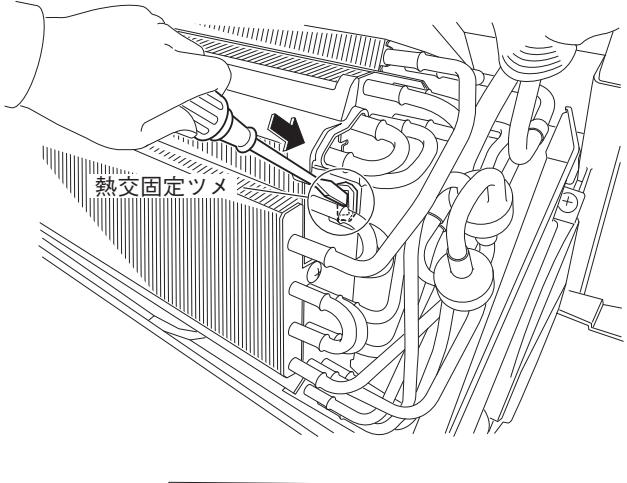
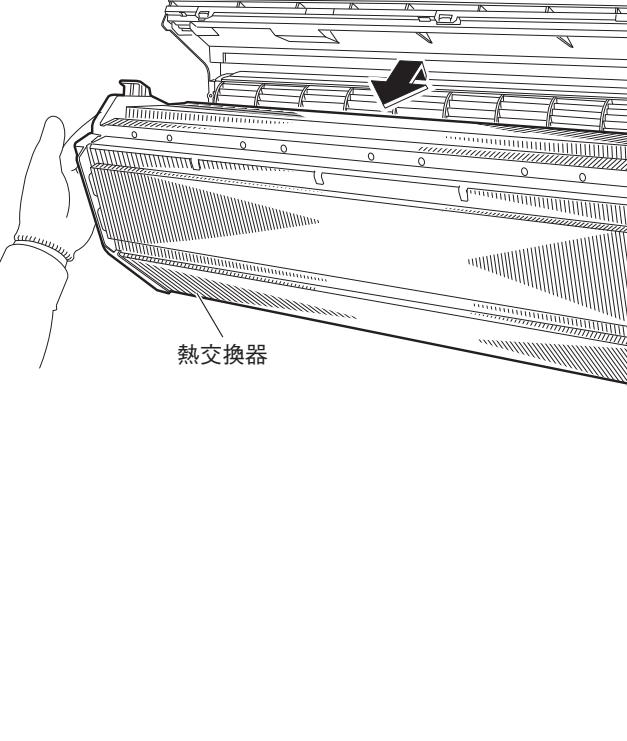
ポンプダウン作業では、冷媒配管を外す前に圧縮機を必ず停止してください。圧縮機を運転したまま、かつ閉鎖弁(バルブ)開放状態で冷媒配管を外すと空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂、ケガなどの原因になります。

- ★ドレンホースが壁に埋め込まれている場合は、ドレンホースを抜いてから取り外します。

**注意**

地球環境保護の観点からエアバージは必ず真空ポンプをご使用ください。

作業手順	ポイント
<p>⑤液管接続口のフレアナットをスパナの2丁掛けで外します。</p> 	
<p><b>2. 室内ユニットを外す</b></p> <p>①室内ユニットは据付板から取り外します。</p> 	<p>★冷媒配管を外したとき、配管側、本体側とも、フレアナットと仕切蓋またはキャップを取り付けゴミ、水分などが入らないよう養生します。</p>
<p>②本体裏側の配管固定具はツメ2カ所を外します。</p> 	
	

作業手順	ポイント
<p>③左側の固定ネジ2本を外します。</p> 	
<p>④右側の熱交固定ツメを押し外してから持ち上げます。</p> 	<p><b>注意</b> 熱交換器を取り外し、取付けする際は、必ず手袋を着用するか、布などを巻いて作業してください。（フィンでケガをするおそれがあります。）</p>
<p>⑤熱交換器は持ち上げ外します。</p> 	

# ファンロータ ファン電動機の取外要領

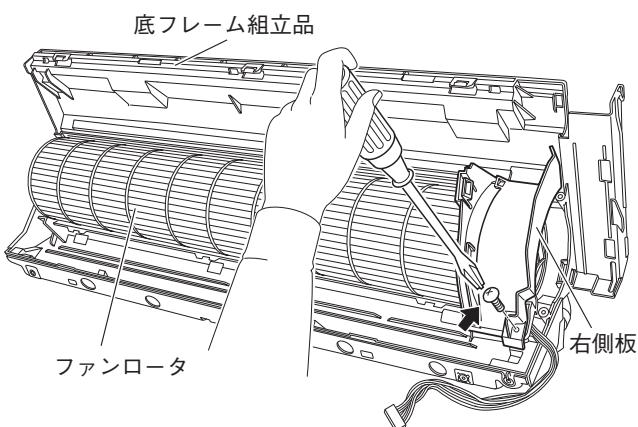
## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

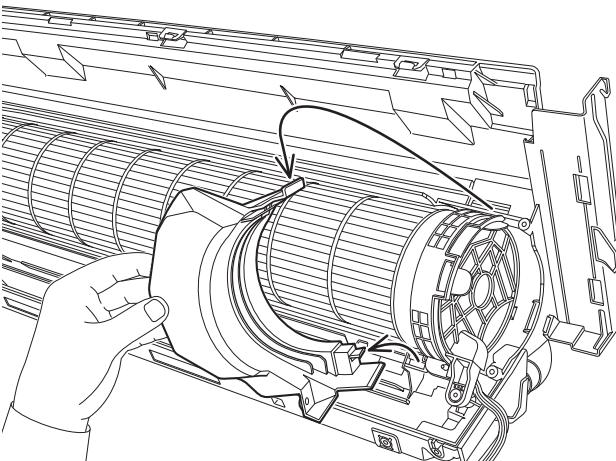
## 作業手順

## 1.右側板を外す

- ①右側板はネジ1本を外します。

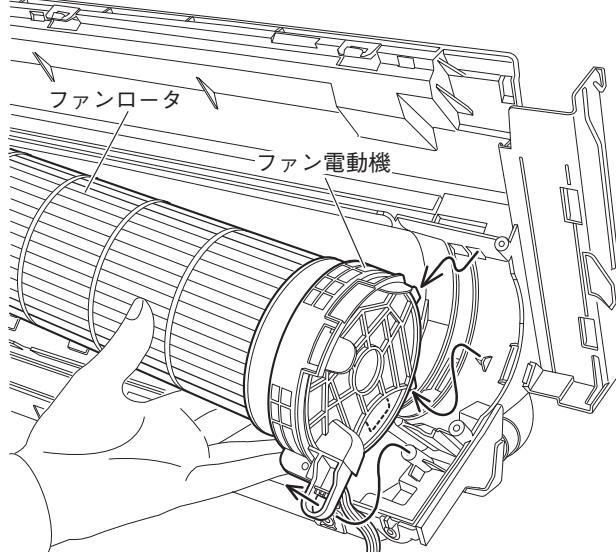


- ②右側板を外します。



## 2.ファンロータ、ファン電動機を外す

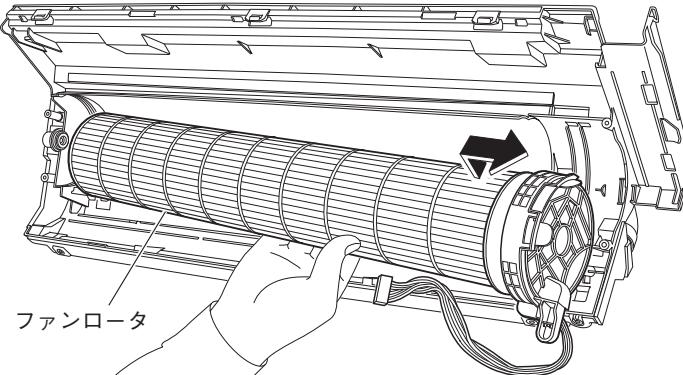
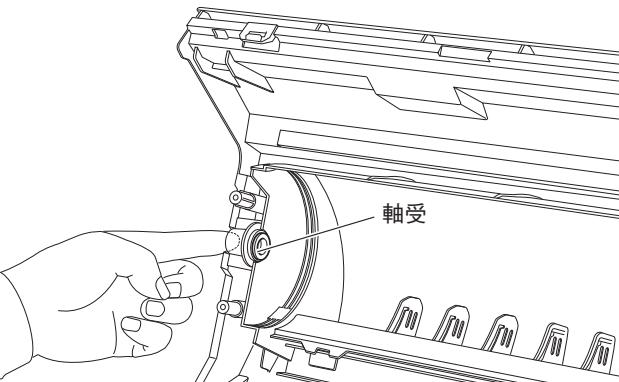
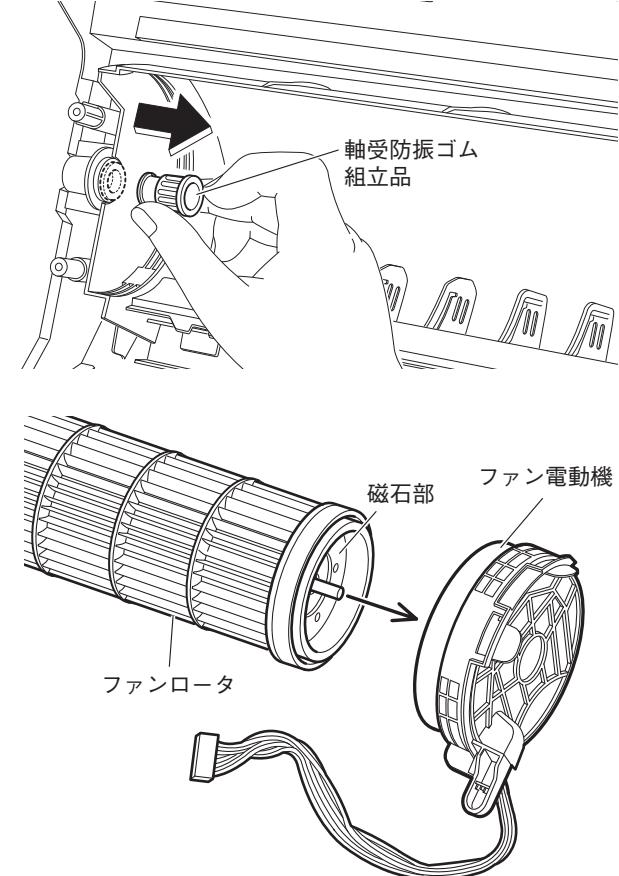
- ①ファンロータおよびファン電動機を浮かせます。

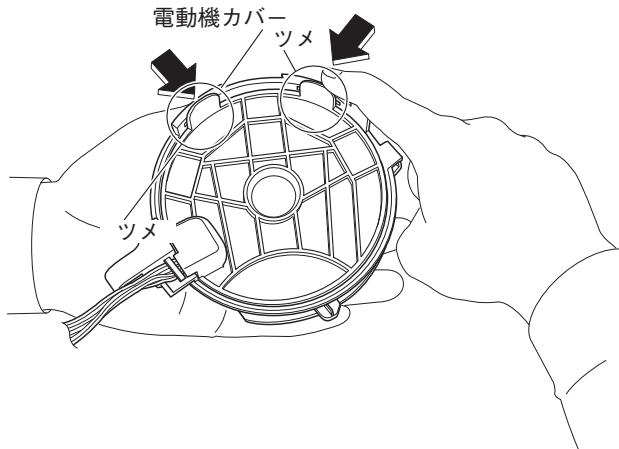
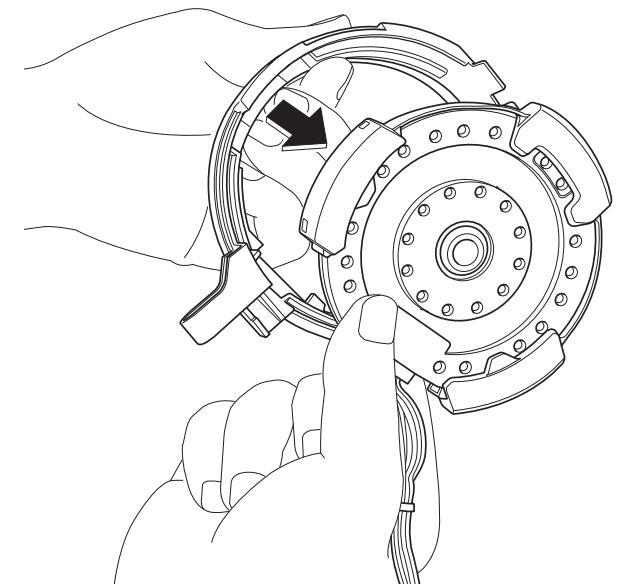
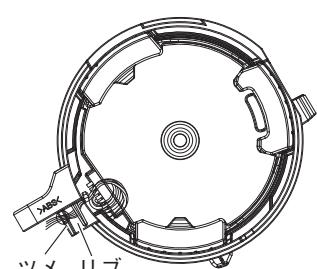
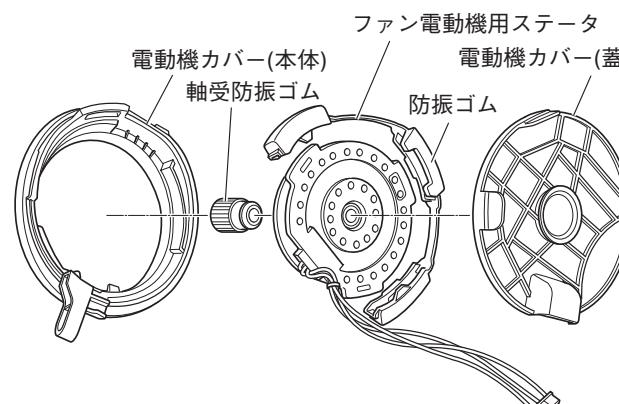


## ポイント

## 事前準備

- 熱交換器の取外要領にしたがって  
**熱交換器**  
を取り外します。

作業手順	ポイント
②右を持ち上げ 右にスライドさせ 外します。	
③軸受を外側から押し 取り出します。	
④ファン電動機は ファンロータから引き抜き 取り外します。	
	<p>★ファンロータとファン電動機磁石部は一体型です。金属ゴミが付着しないように注意してください。 また、磁力の影響を受けるものを近づけないでください。</p>

作業手順	ポイント
<p>⑤電動機カバーはツメ2ヵ所を外し取り外します。</p>  	<p><b>取付時の注意事項</b></p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>★上図のように、ステータの結束バンド部を、電動機カバーのリブ内側に引っ掛けしてください。</li> <li>★ハーネスを電動機カバーのツメに引っ掛けてください。</li> </ul>
<p>●ファン電動機各部の名称です。</p> 	<p><b>取外要領</b></p>

## ドレンホースの取替要領

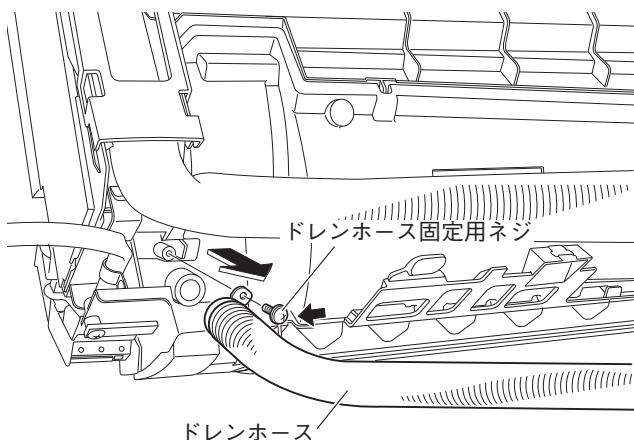
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

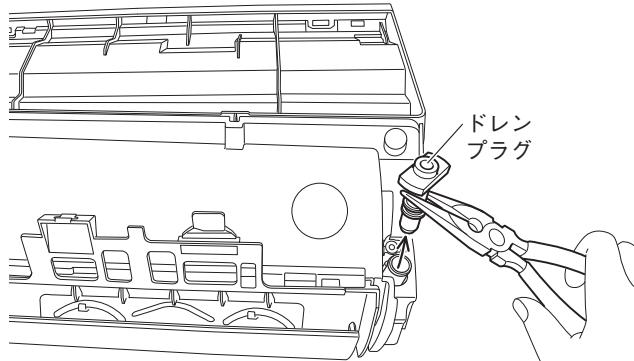
### 作業手順

#### 1. ドレンホースを外す

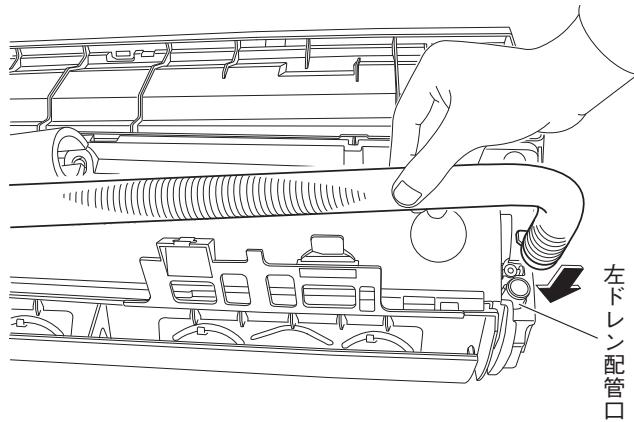
- ①右側のドレンホース固定用ネジを外し、ドレンホースを抜きます。



- ②左側のドレンプラグをラジオペンチで外し右ドレン配管口に六角レンチにて差し込みます。



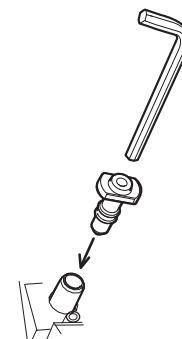
- ③ドレンホースを左ドレン配管口にしっかりと差し込みドレンホース固定用ネジで共締めします。



### ポイント

#### 取付時の注意事項

- ★ドレンホース固定用ネジはもとどおりに取り付けてください。水漏れの原因になります。
- ★六角レンチ4mmを使用します。



**注意**

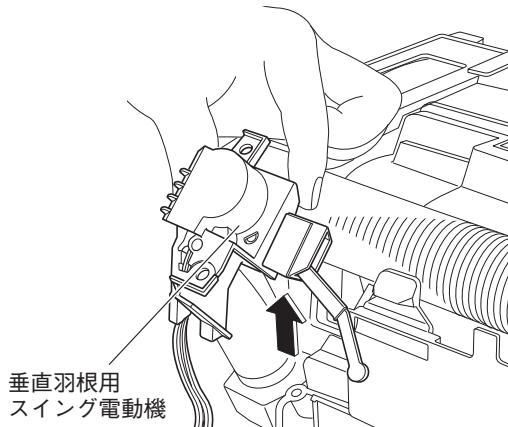
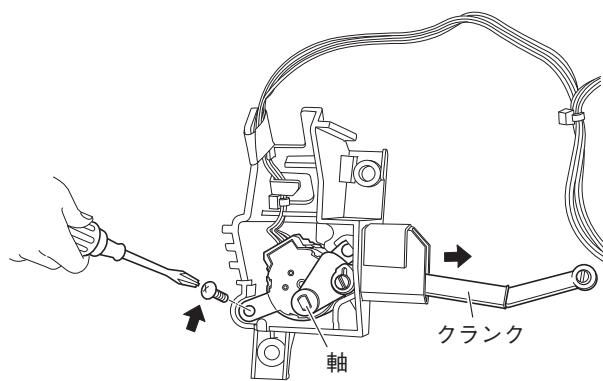
ドレンプラグはドライバなどの先のとがったもので差し込まないでください。(破損し、水漏れの原因となります。)

# 垂直羽根用スイング電動機の取外要領

**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<b>1. 垂直羽根用スイング電動機を外す</b>	<b>事前準備</b>
① クランクをフックから外します。	◎ 水平羽根スイング電動機の取外要領にしたがって <b>水平羽根</b> <b>スイング電動機</b> を取り外します。
② ドレンホースを垂直に起こします。	◎ 室内ユニット本体を据付板より外します。 ★ 垂直羽根用スイング電動機は、住設向け機種にはありません。
③ 垂直羽根用スイング電動機のネジ2本を外します。	<b>取外要領</b>

作業手順	ポイント
<p>④垂直羽根用スイング電動機を持ち上げ、引き出します。</p> 	
<p>⑤垂直羽根用スイング電動機より、クランクと軸を外します。</p> <p>⑥垂直羽根用スイング電動機は、ネジ1本を外します。</p> 	

# 垂直羽根の取外要領(量販向け機種)

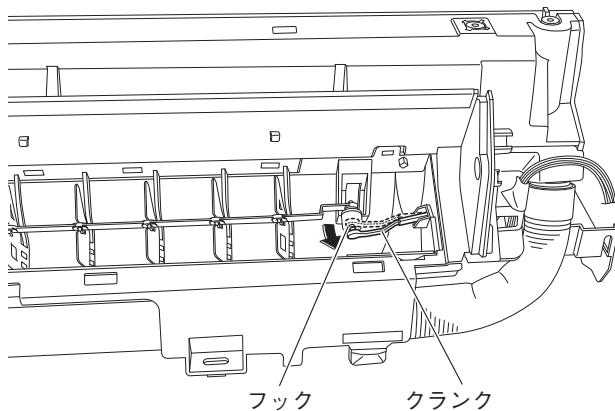
## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

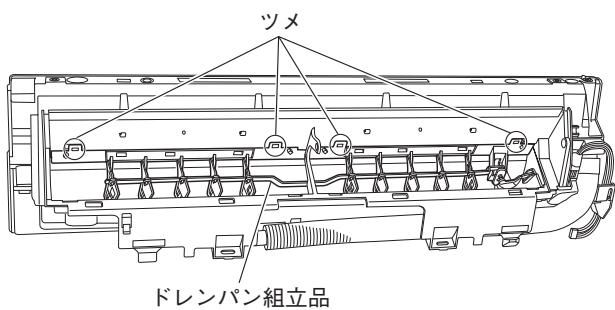
## 作業手順

### 1. 垂直羽根を外す

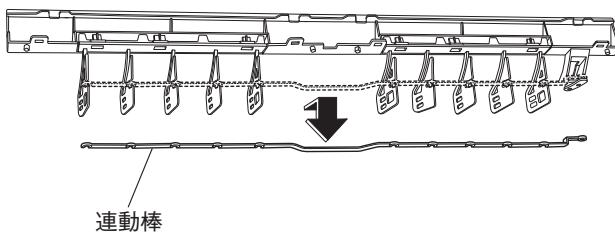
- ① クランクをフックから外します。



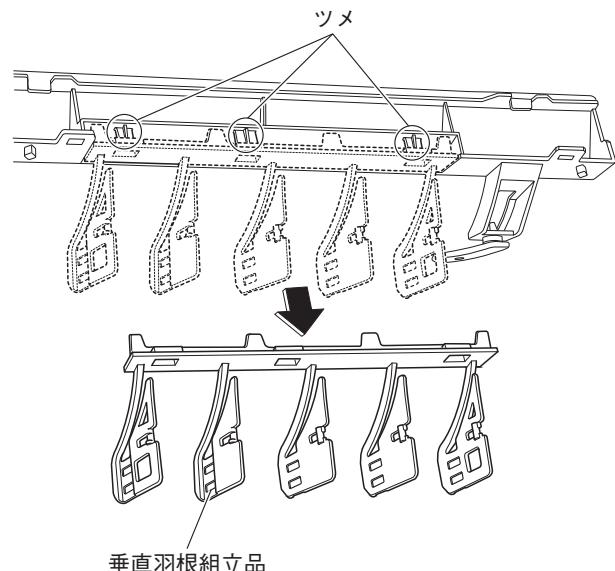
- ② ツメ4ヵ所を外し、ドレンパン組立品を取り外します。



- ③ ドレンパン組立品を裏返し連動棒を取り外します。



- ④ ツメ3ヵ所を外し、垂直羽根を取り外します。  
(もう一方の垂直羽根も同様に取り外します。)



## ポイント

### 事前準備

- ◎ ファンロータ、ファン電動機の取外要領にしたがって  
ファンロータ、ファン電動機を取り外します。

★ 垂直羽根に左右の違いはありません。

## 外板関係の取外要領

## 警告

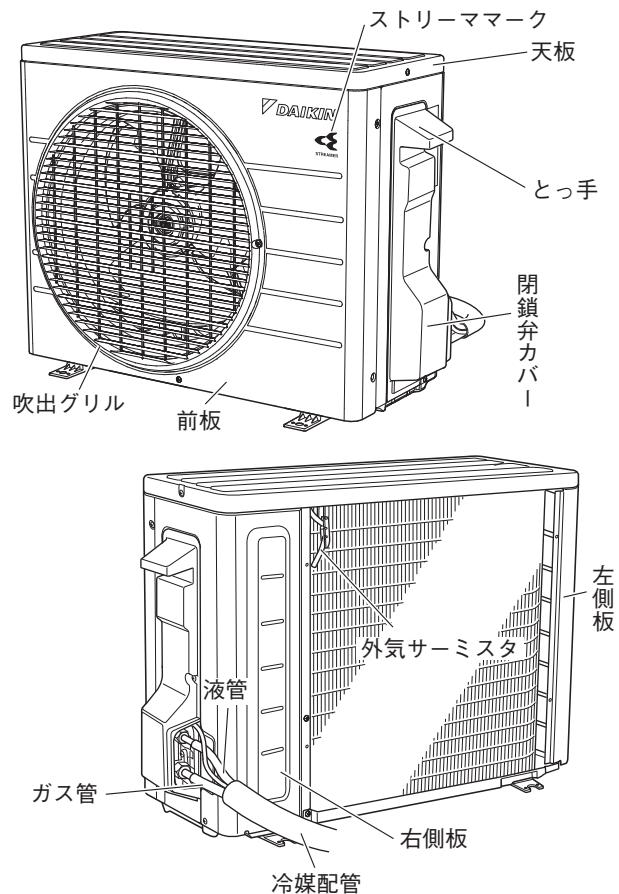
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

## ポイント

## 1.外観

- ①各部の名称です。



★冷媒はR32を使用しています。

★ストリーママークはない機種もあります。

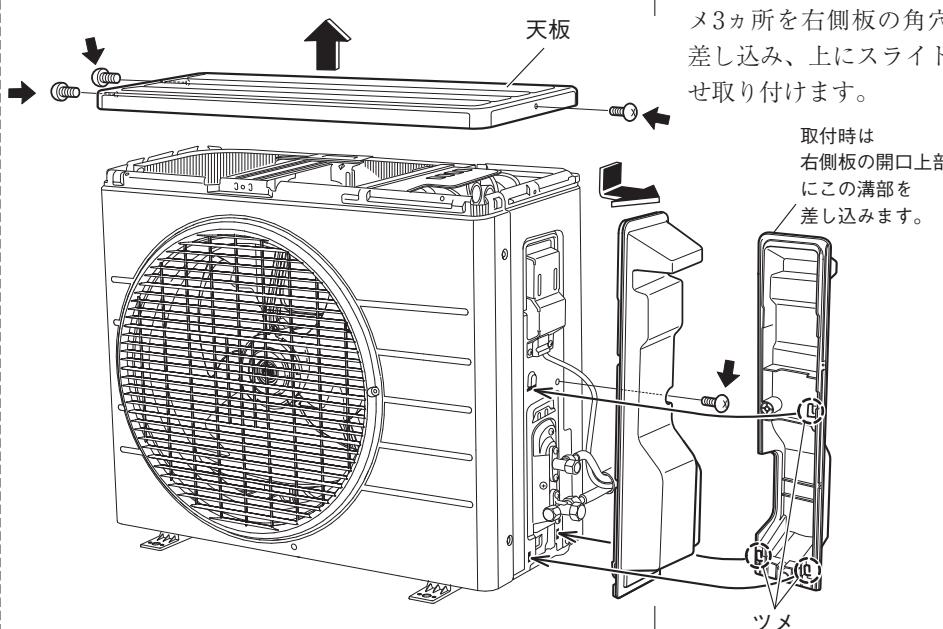
★熱交換器のフィンでケガをしないように注意してください。

★外気サーミスタはない機種もあります。

## 2.天板、閉鎖弁カバーを外す

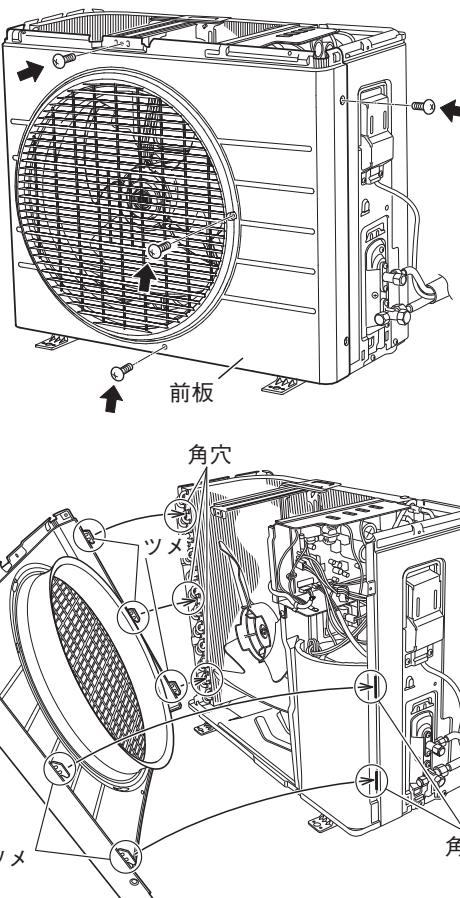
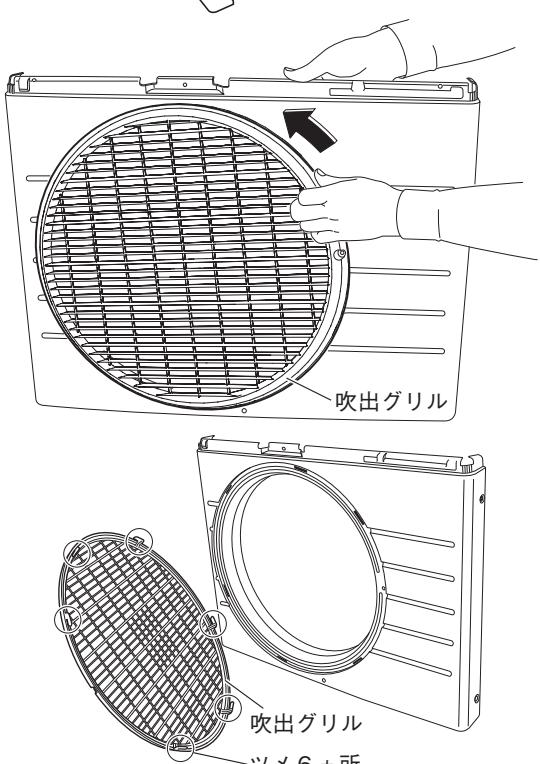
- ①天板はネジ3本を外し取り外します。

- ②閉鎖弁カバーはネジ1本を外し下へスライドさせ取り外します。



★取付時は閉鎖弁カバーのツメ3ヶ所を右側板の角穴に差し込み、上にスライドさせ取り付けます。

取付時は右側板の開口上部にこの溝部を差し込みます。

作業手順	ポイント
<p><b>3.前板を外す</b></p> <p>①ネジ4本を外します。</p> <p>②側板の角穴から ツメ5ヵ所を外し 前板を取り外します。</p>	 <p>★前板は閉鎖弁カバーを外さ なくても取り外せます。</p> <p>★取付時は左右5ヵ所の側板 の角穴にツメを差し込みま す。</p>
<p><b>4.吹出グリルを外す</b></p> <p>①吹出グリルは反時計回りに 回転させて取り外します。</p> <p>②吹出グリルは ツメ6ヵ所を外し 取り外します。</p>	 <p>★吹出グリルは前板を取り外 さなくとも、ネジ1本を外 して反時計回りに回転させ れば取り外すことができます。</p>

# プロペラファン ファン電動機 ) の取外要領

## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

## 1. プロペラファンを外す

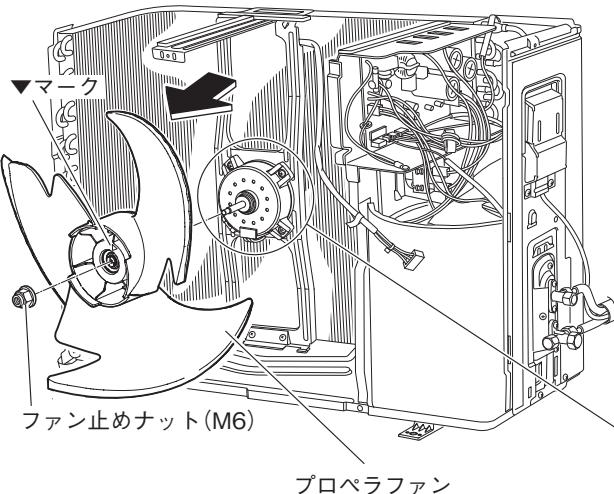
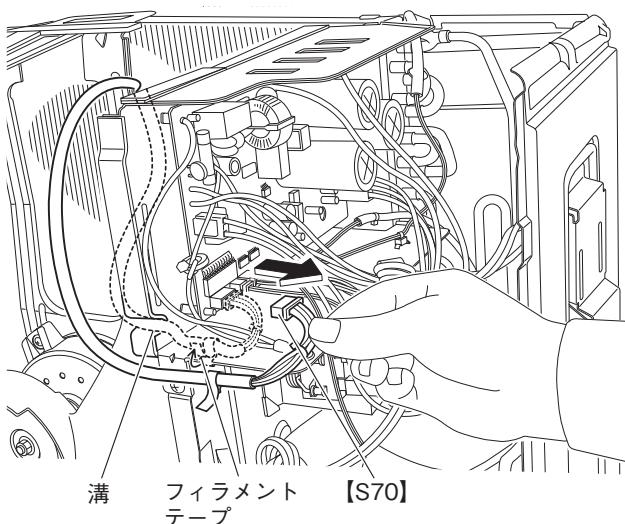
- ①プリント基板より  
ファン電動機コネクタ  
【S70】を外します。

- ②ファン電動機ハーネスの  
フィラメントテープを  
外します。

- ③ファン電動機ハーネスを  
電装品箱の溝から  
外します。

- ④プロペラファンは  
ファン止めナット(M6)を取り外します。

- ⑤プロペラファンを  
取り外します。



## ポイント

## 事前準備

○外板関係の取外要領に  
したがって  
外板関係  
を取り外します。

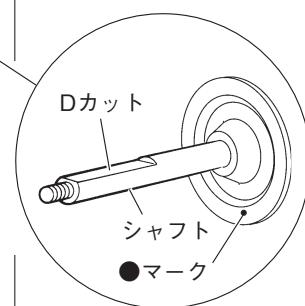
## 取付時の注意事項

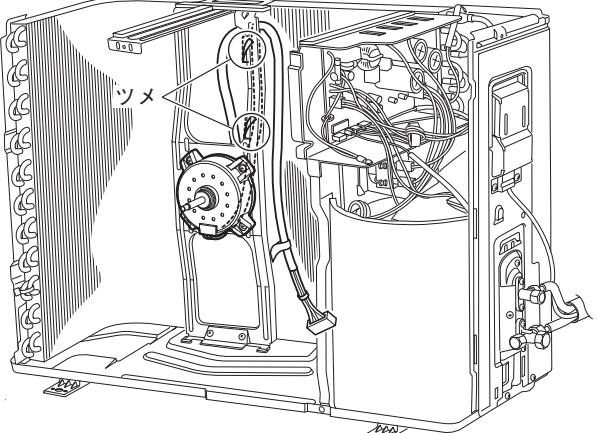
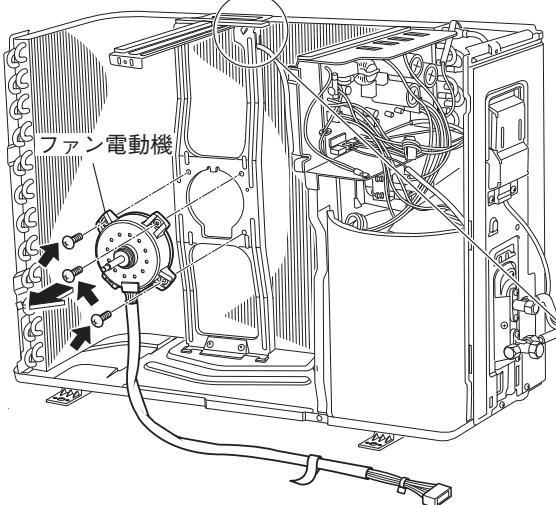
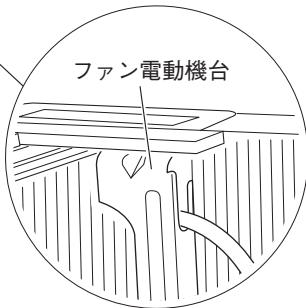
★ファン電動機ハーネスを  
フィラメントテープで固定  
しています。  
取付時、元の状態になるよう、  
テープでハーネスを固定して  
ください。  
(ハーネスとプロペラファン  
との接触防止)

★取付時、ファン電動機ハーネスは電装品箱の溝に、たるみのないように引っ掛け  
てください。

★ファン止めナットはスパナ  
10mmで外します。

★組立時、プロペラファンの  
▼マークと電動機シャフト  
のDカットをあわせます。

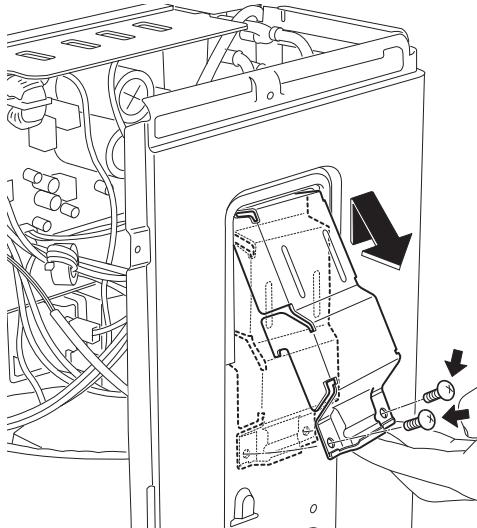
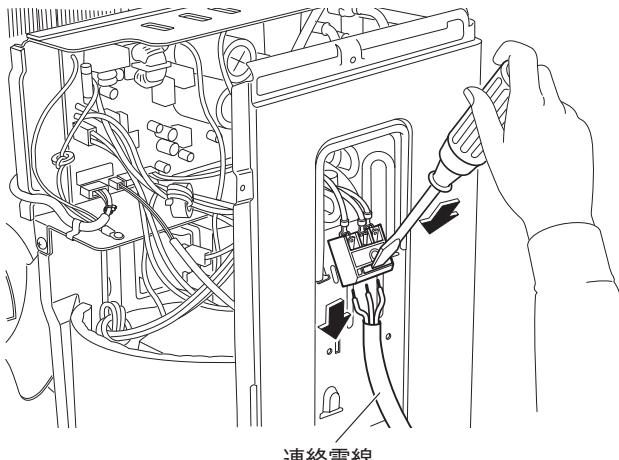
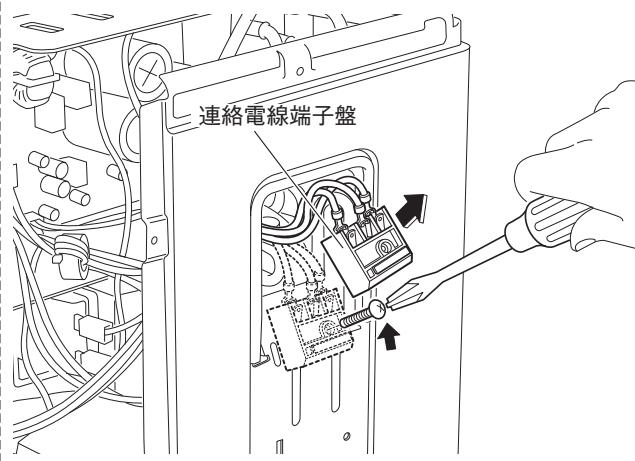


作業手順	ポイント
<p><b>2. ファン電動機を外す</b></p> <p>① ファン電動機台のハーネスを固定しているツメ2カ所をおこして、ハーネスを外します。</p> 	<p>★ ハーネスは、ファン電動機背面を通してください。 (プロペラファンにからまないように)</p>  <p>ファン電動機 プロペラファン ハーネス</p>
<p>② ファン電動機のネジ3本を外します。</p> 	<p>★ 取付時はファン電動機ハーネスを、ファン電動機台のツメを折り曲げ、固定します。</p> <p>★ 取付時はファン電動機ハーネスをファン電動機台の切欠部に通してください。</p>  <p>★ ファン電動機取付時、ハーネスが下向きに引き出されるように取り付けてください。</p>

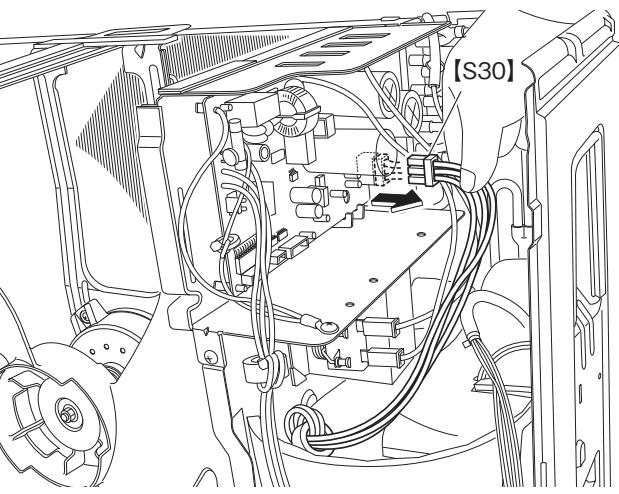
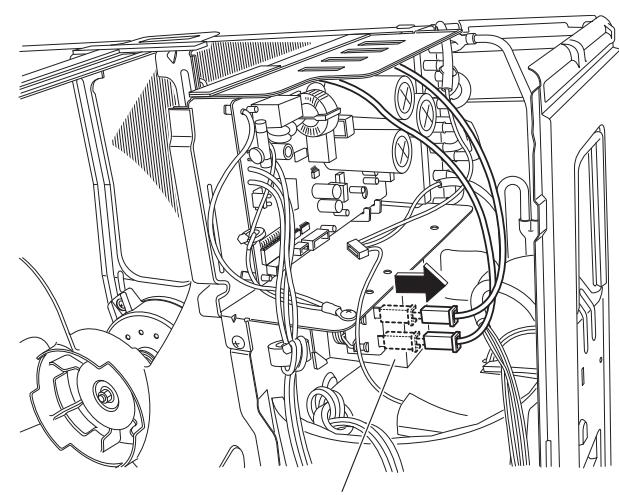
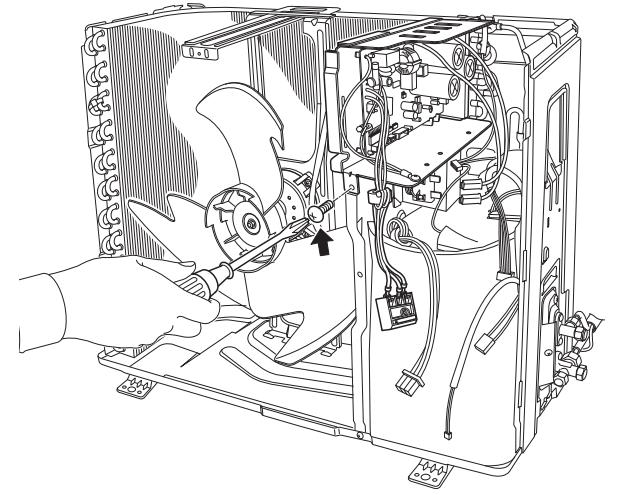
# 電装品箱 プリント基板 ) の取外要領

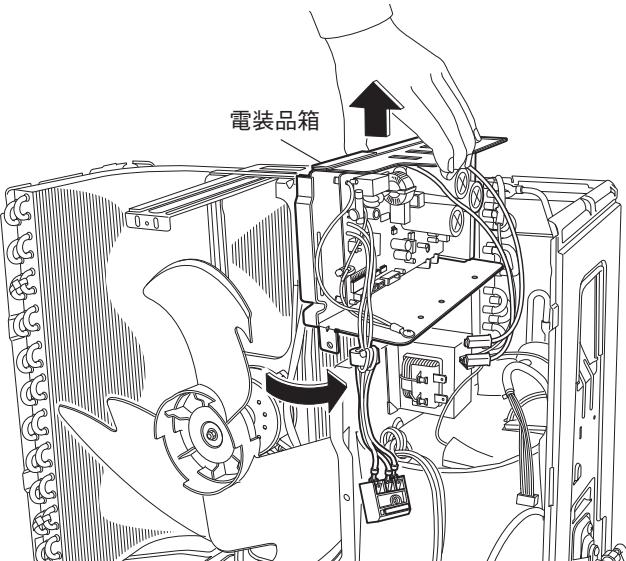
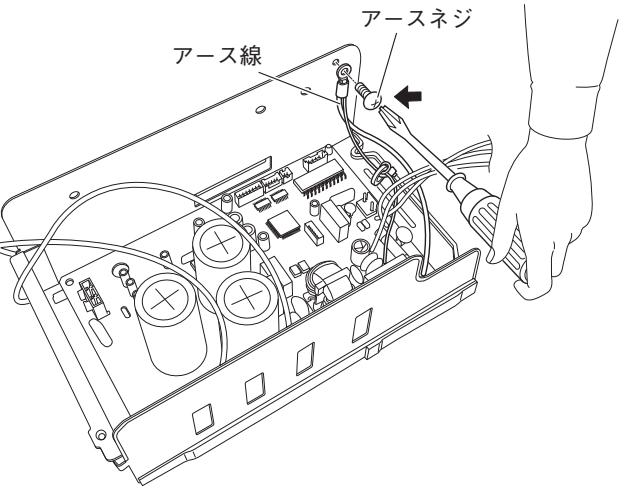
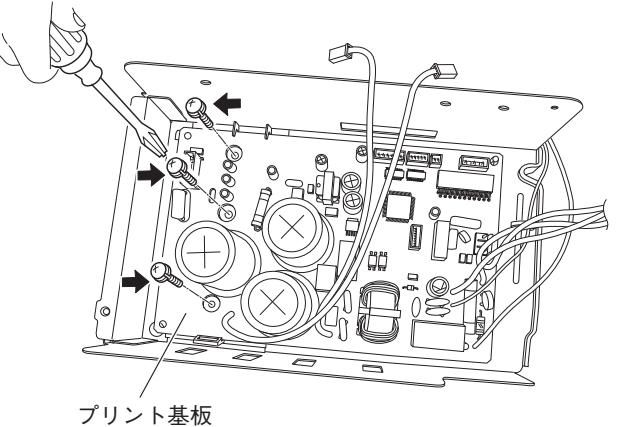
## ⚠ 警告

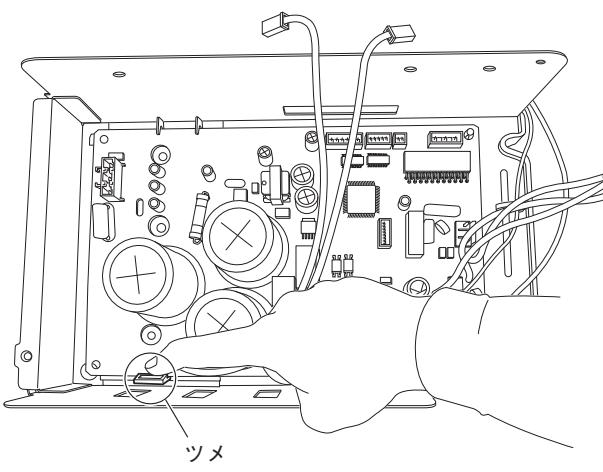
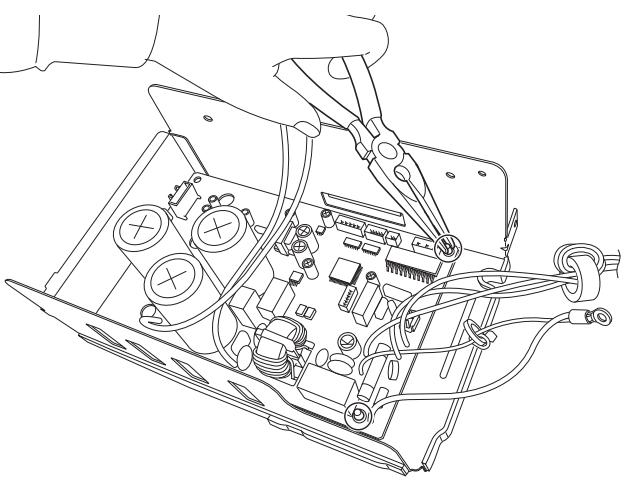
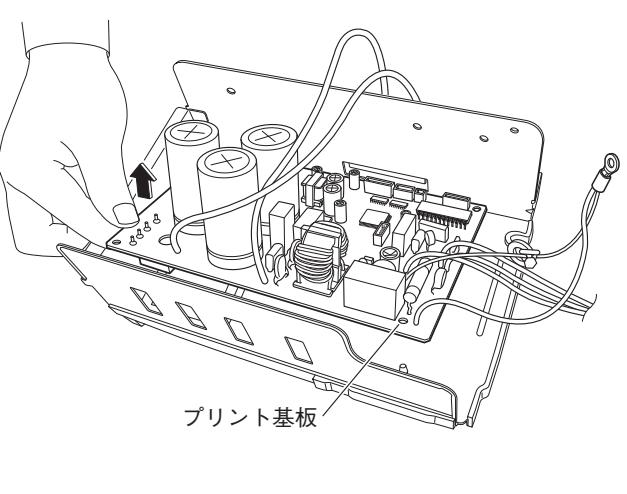
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<b>1. 遮蔽板を外す</b> <p>①ネジ2本を外します。</p> <p>②遮蔽板は上に持ち上げてから手前に引いて取り外します。</p> 	
<b>2. 連絡電線を外す</b> <p>①連絡電線を外します。</p> 	<b>事前準備</b> <p>◎外板関係の取外要領にしたがって <b>外板関係</b> を取り外します。</p>
<b>3. 電装品箱を外す</b> <p>①ネジ1本を外し、連絡電線端子盤を外します。</p> 	

作業手順	ポイント
②プリント基板より ファン電動機コネクタ 【S70】を外します。	★ファン電動機ハーネスを フィラメントテープで固定 しています。 取付時、元の状態になるよ う、テープでハーネスを固 定してください。 (ハーネスとプロペラファ ンとの接触防止)
③ファン電動機ハーネスの フィラメントテープを 外します。	★サービスモニター (LED A緑)
④四路切換弁のコネクタ 【S80】を外します。	右側板の間から確認できま す。
⑤電動弁のコネクタ 【S20】を外します。	★液管サーミスタはない機種 もあります。
⑥液管サーミスタのコネクタ 【S91】を外します。	
⑦過負荷继電器ハーネスの 中継コネクタを外します。	
⑧コネクタ【S90】を外します。	【S90】：サーミスタ組立品
⑨ハーネスのスナップバンド 2カ所*を電装品箱から外 します。 ※ない機種もあります。	ない機種もあります。

作業手順	ポイント
<p>⑩コネクタ【S30】を外します。</p> 	<p>【S30】：圧縮機</p>
<p>⑪リアクタのハーネス端子を外します。</p> 	
<p>⑫電装品箱の正面のネジ1本を外します。</p> 	

作業手順	ポイント
<p>⑬電装品箱は手前を右方向に回転させてから持ち上げて取り外します。</p>	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★電装品箱のツメの位置です。取付時、電装品箱のツメ2ヵ所をもとどおり差し込んでください。</p> 
<p>4. プリント基板を外す</p> <p>①アースネジ1本を外してアース線を外します。</p>	
<p>②プリント基板はネジ3本を外します。</p>	

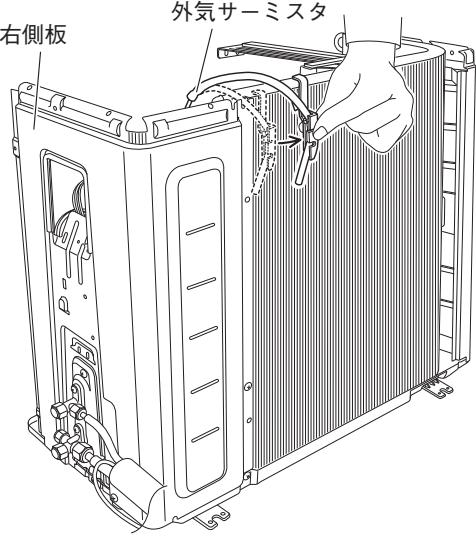
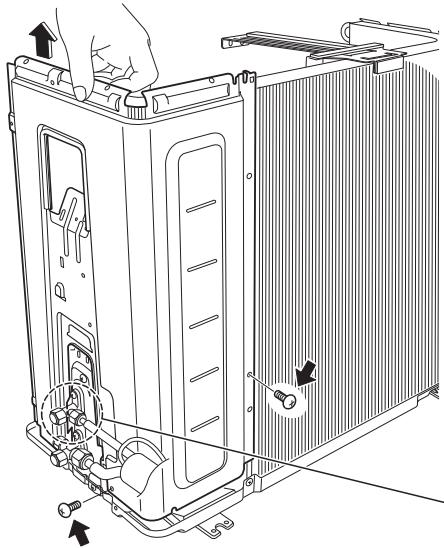
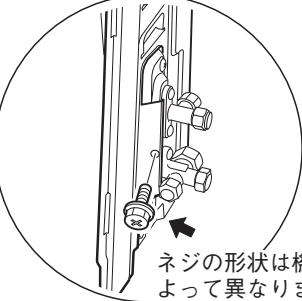
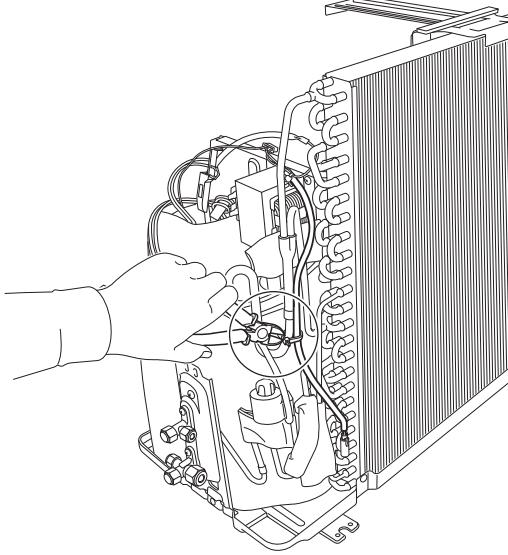
作業手順	ポイント
<p>③ツメ 1 カ所を外します。</p> 	
<p>④カードスペーサー 2 カ所を外します。</p> 	<p>★鉛フリーハンダ(PbF)を使用しています。ハンダ付け作業を行う場合は、専用ハンダ、ハンダゴテを使用してください。(ヒューズ交換など)</p>
<p>⑤プリント基板を持ち上げて取り外します。</p> 	<p>★プリント基板と放熱フィンが密着しているので、無理な力がかかり破損しないよう、注意して作業してください。</p>

作業手順	ポイント
<p>● プリント基板各部の名称です。</p>	<p>【S2】 : RAMモニターケーブル接続用コネクタ 【S20】 : 電動弁 【S30】 : 圧縮機 【S40】 : 過負荷继電器 【S70】 : ファン電動機 【S80】 : 四路切換弁 【S90】 : サーミスタ組立品 (外気・熱交・吐出管) 【S91】 : 液管サーミスタ* ※ない機種もあります。</p>

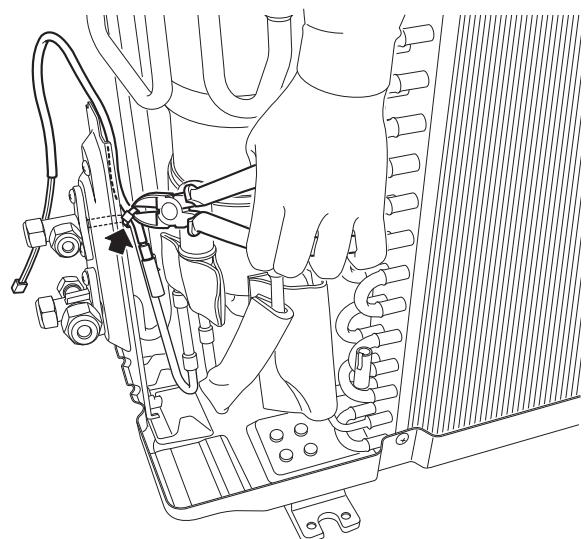
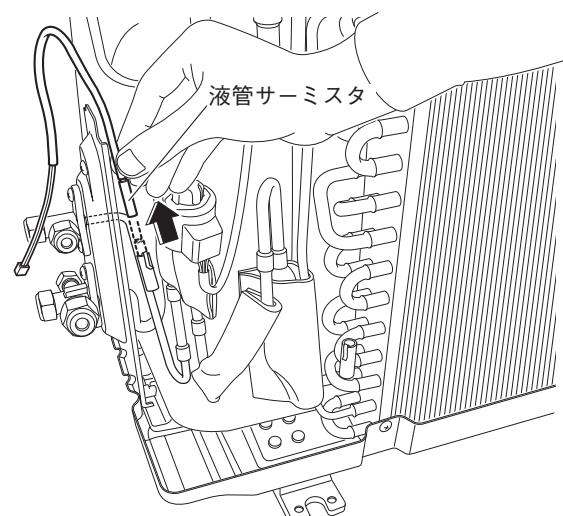
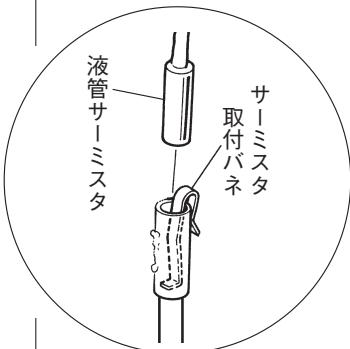
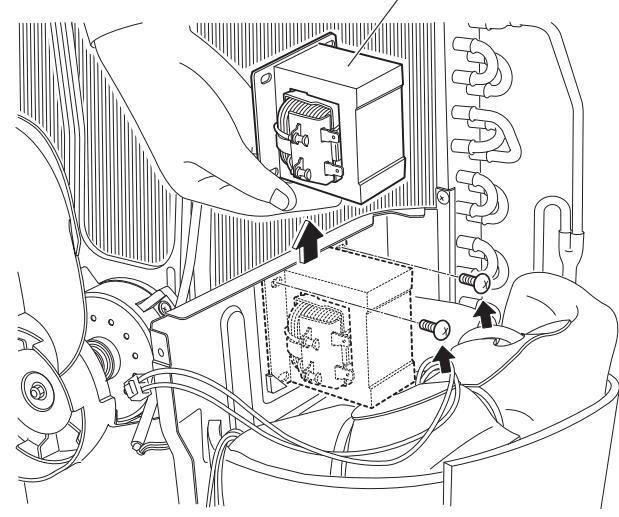
# サーミスタ組立品 リアクタ ) の取外要領

## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<p><b>1.右側板を外す</b></p> <p>①外気サーミスタを外します。</p> <p>②ネジ3本を外して、右側板を外します。</p> <p>③ガス・液配管を外します。</p>   	<p><b>事前準備</b></p> <p>◎電装品箱の取外要領にしたがって電装品箱を取り外します。</p> <p>★冷媒回収は、冷媒系統を修理する場合に行います。</p> <p>◎機内の冷媒ガスを回収し、冷媒配管を外します。</p> <p>◎冷媒配管を取り外した後は、キヤップ、もしくは、ビニルテープで仕切りを行い、ゴミ、水分が入らないよう養生します。</p> <p><b>注意</b></p> <p>地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。</p> <p><b>警告</b></p> <p>作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> <p>★液管サーミスタハーネスが熱交サーミスタハーネスとともに結束バンドで束ねられている機種もあります。取付時は、もとどおりに固定してください。</p>
<p><b>2.サーミスタ組立品を外す</b></p> <p>①結束バンドを切断します。 ※結束バンドの代わりにテープの機種もあります。</p> 	

作業手順	ポイント
②熱交サーミスタを引き抜き外します。	<p>★サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。</p>
③防音材(天)を持ち上げます。	<p>★防音材のスリット部は裂けやすいため、注意して取り外してください。</p>
④吐出管サーミスタのサーミスタ固定具を開きながら外し、感温筒部を取り外します。	<p>★感温筒部の先端をサーミスタ固定具のストッパに当たるまで挿入し取り付けます。</p> <p>★サーミスタ固定具を紛失しないように注意してください。</p>

作業手順	ポイント
<p>⑤液管サーミスタの結束 バンドを切断します。 (F(X)シリーズのみ)</p> 	
<p>⑥液管サーミスタを取り外します。</p>  	<p>★サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。</p>
<p><b>3.リアクタを外す</b></p> <p>①リアクタのネジ2本（※） を外し持ち上げ外します。 ※ネジが1本の機種もあります。</p> 	

# 圧縮機防音材の取外要領

## ⚠ 警告

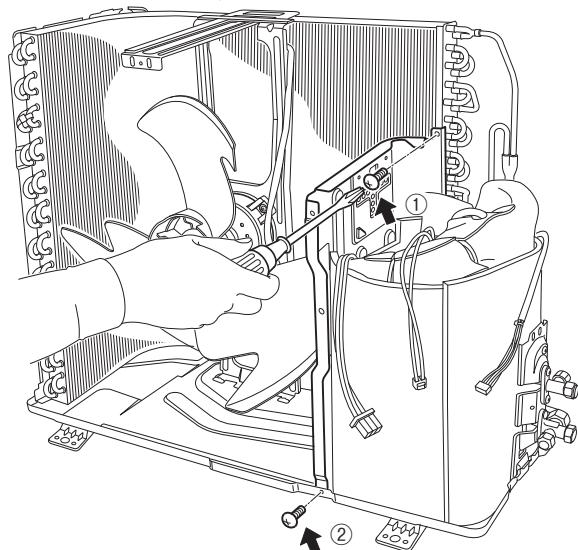
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

### 1.仕切板を外す

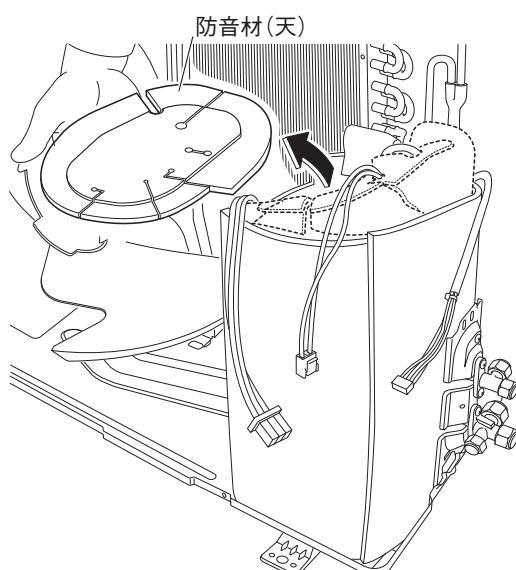
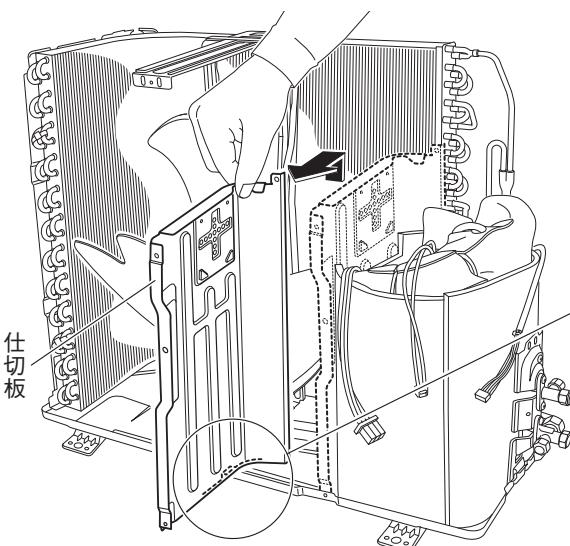
- ①仕切板は熱交管板側のネジを外します。
- ②底フレーム側のネジを取り外します。

- ③仕切板は底にツメがありますのでいったん、上げて手前に外します。
- ④仕切板を持ち上げ外します。



### 2.防音材を外す

- ①防音材(天)を持ち上げ外します。



## ポイント

### 事前準備

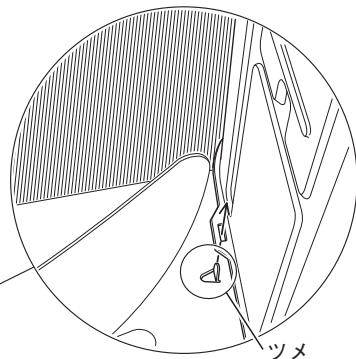
- ◎サーミスタ組立品・リアクタの取外要領にしたがって

#### サーミスタ組立品

#### リアクタ

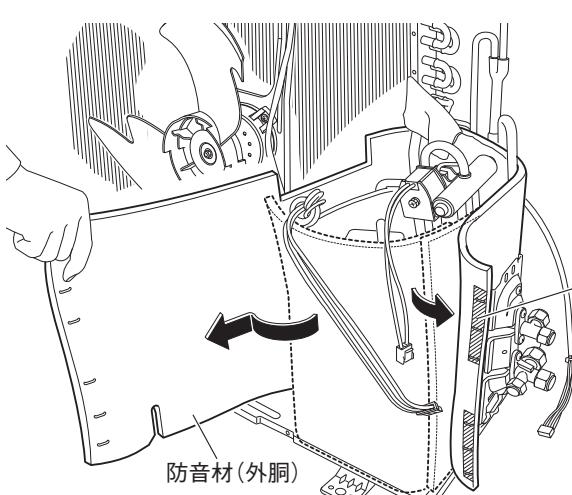
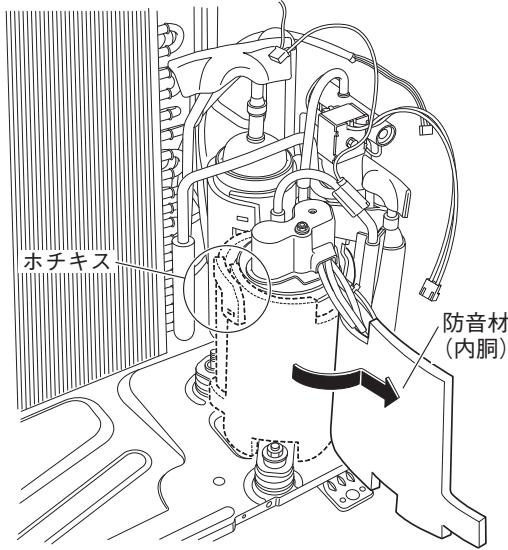
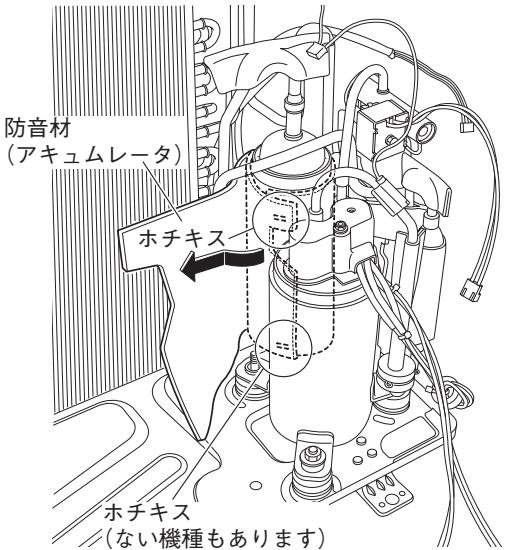
を取り外します。

- ★防音材の形状は機種によって異なります。



- ★取付時には、仕切板の下部のツメをもとどおり差し込んでください。

- ★防音材は配管部が裂けやすいため、注意して取り外してください。

作業手順	ポイント
<p>②防音材(外胴)は開いた状態で左へ引き出し取り外します。</p> 	<p>★防音材(外胴)はシート面が表になるように取り付けます。</p> <p>※固定方法が紐のものとマジックテープのものと2種類あります。</p>
<p>③ホチキスを取り、防音材(内胴)を取り外します。</p> 	<p>★防音材(内胴)はない機種もあります。</p> <p>★ホチキス留めされていない機種もあります。</p>
<p>④ホチキスを取り、防音材(アキュムレータ)を取り外します。</p> 	<p>★防音材(アキュムレータ)はない機種もあります。</p> <p>★機種により、固定方法がマジックテープのものがあります。</p>

# 四路切換弁 電動弁 ) の取外要領

## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

## 1.周辺部品を外す

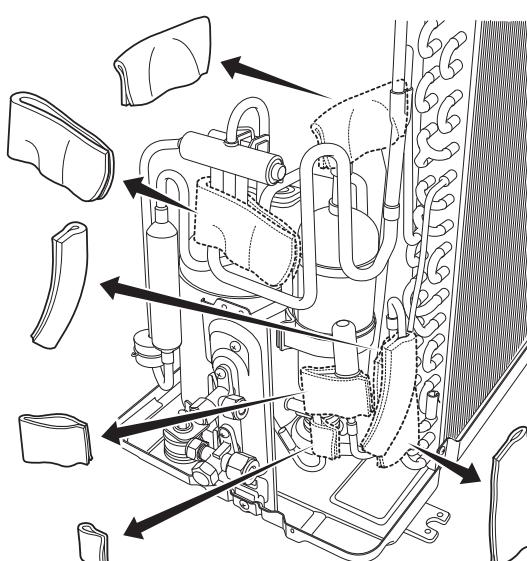
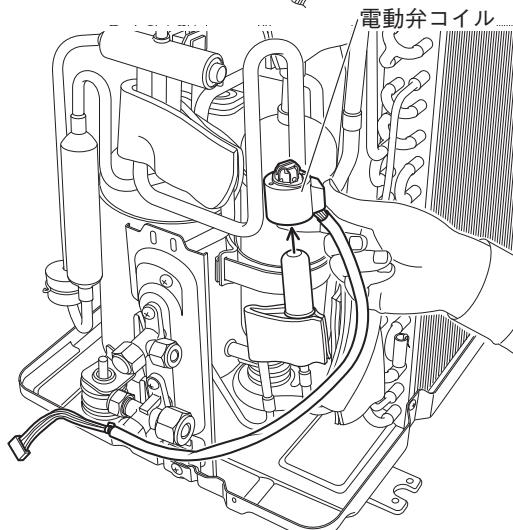
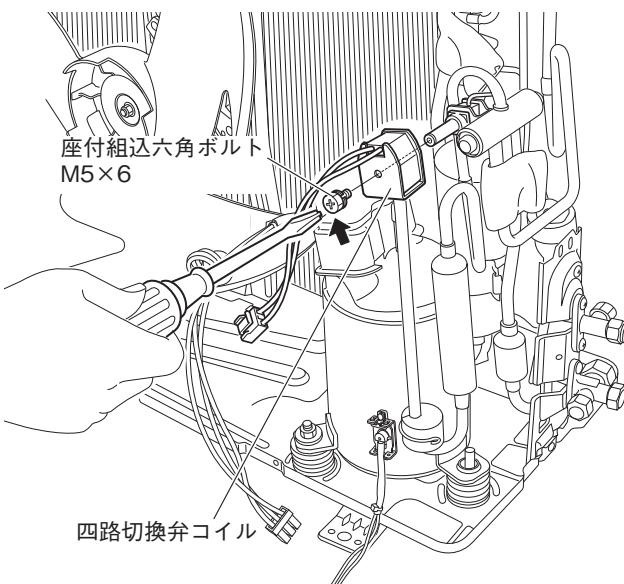
★冷媒系統内に冷媒ガスが完全になくなっていることを確認後、作業を行ってください。

★ろう付け部を加熱するときは、必ず窒素置換を行ってください。

★使用冷媒はR32です。

- ①ネジ1本を外し、四路切換弁コイルを外します。
- ②電動弁コイルを外します。

- ③ガス溶接機の炎で焼損しないよう
  - パテ
  - 断熱筒
 などを取り外します。  
(必要に応じて)

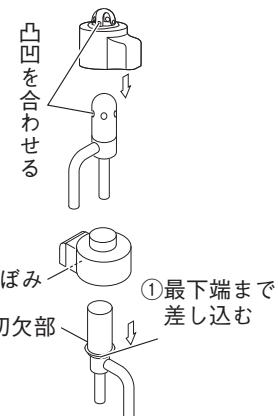


## ポイント

## 事前準備

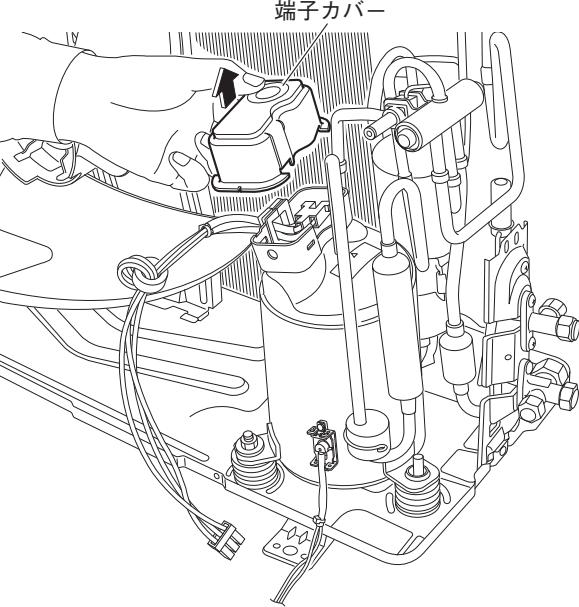
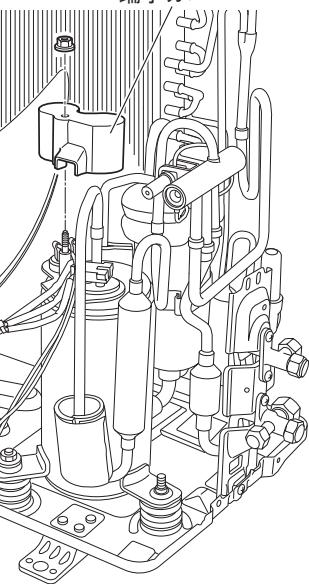
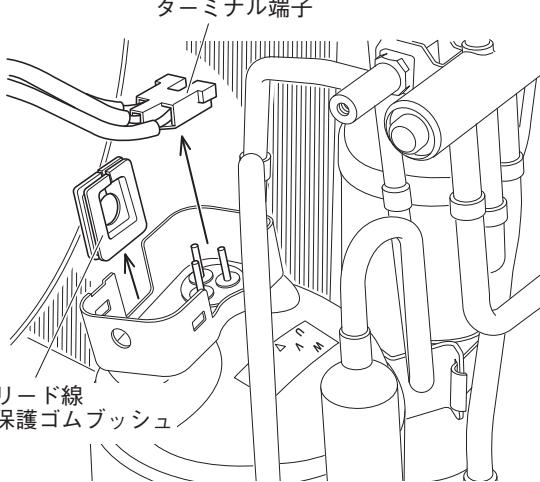
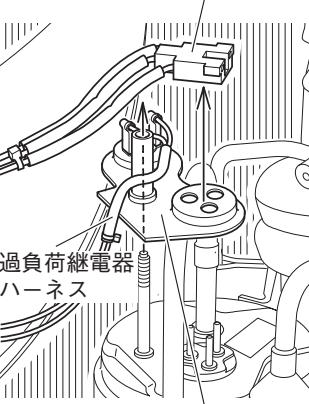
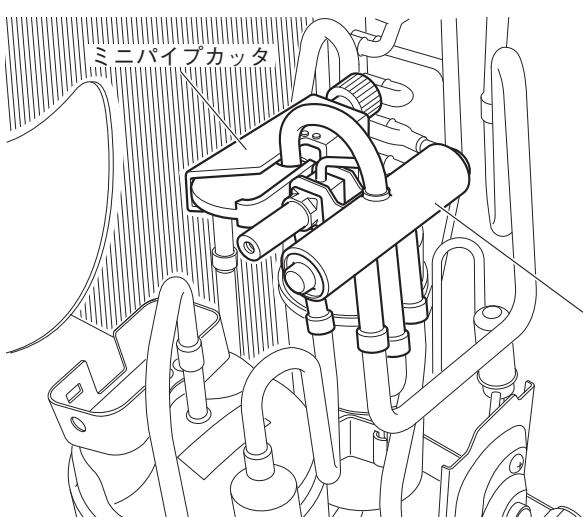
◎圧縮機防音材の取外要領にしたがって  
**圧縮機防音材**  
を取り外します。

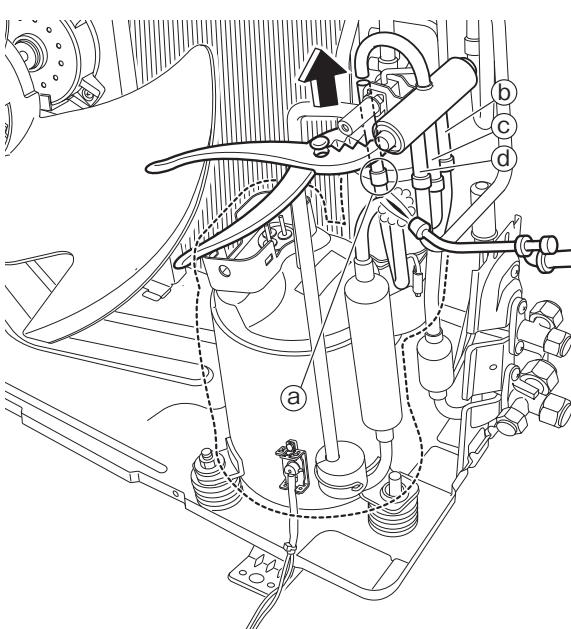
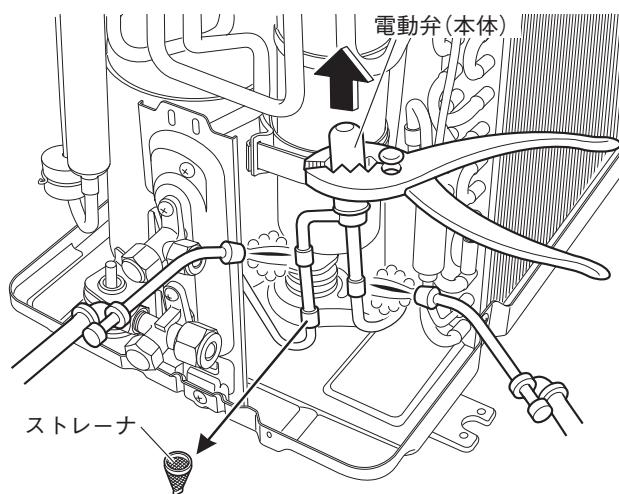
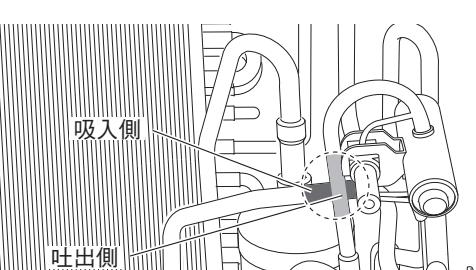
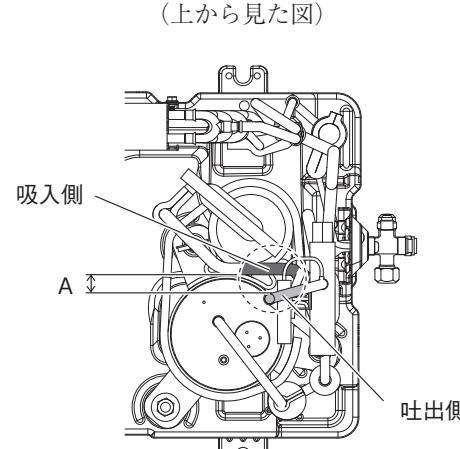
## 電動弁コイルの取付要領



②回転させ、くぼみが切欠部に合うように確実に取り付ける

★パテ形状・サイズ・数量は能力クラスによって変わります。

作業手順	ポイント
<p>④端子カバーを外します。</p> 	<p>★端子カバーが六角ネジ1本で固定されている機種もあります。</p> 
<p>⑤圧縮機ハーネスのターミナル端子を外します。</p> <p>⑥リード線保護ゴムブッシュ(※)を外します。 ※ない機種もあります。</p> 	<p>★圧縮機上部にターミナルカバーパッキン組立品が付いている機種もあります。</p> 
<p><b>2.四路切換弁を外す</b></p> <p>①ミニパイプカッタで切断します。</p> 	<p>ミニパイプカッタ</p> <p>過負荷继電器ハーネス</p> <p>ターミナルカバーパッキン組立品</p> <p>四路切換弁</p>

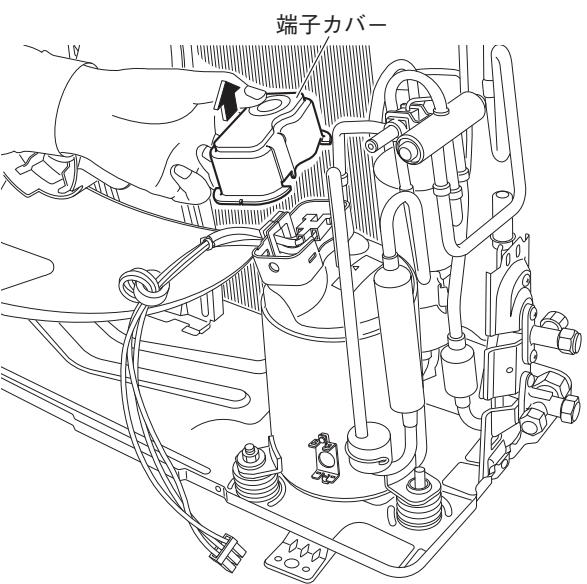
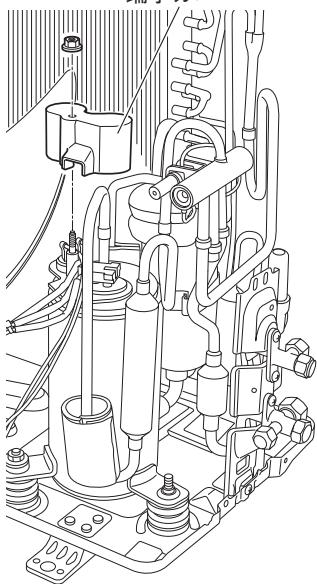
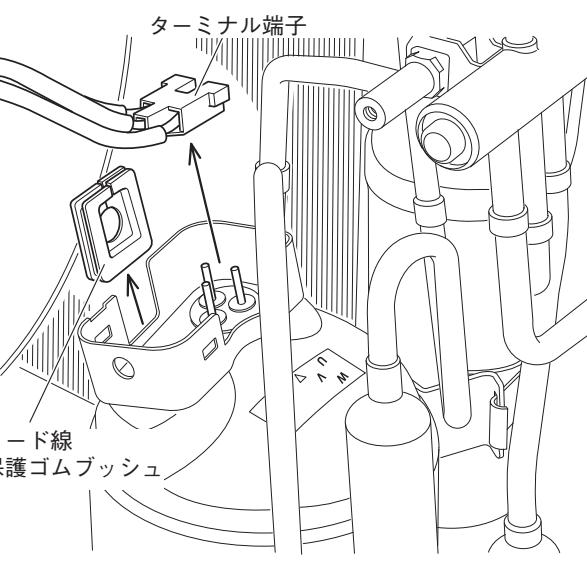
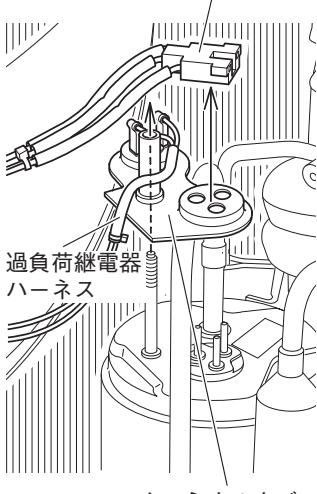
作業手順	ポイント
<p>②四路切換弁は ⓐ～ⓓ部のろう付けを 外します。</p> <p><b>警告</b> 作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> <p>3.電動弁(本体)を外す</p> <p>①ろう付け部を加熱し 配管側をプライヤなどで 引き抜きます。</p>  	<p><b>注意</b> ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> <p><b>注意</b> 地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。</p> <p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>①無酸化ろう付けで取り付けます。 窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。</p> <p>②四路切換弁内部の油の炭化や熱影響によるパッキンの劣化防止が必要です。このため、本体を濡れた布で包み、布が乾かないように水を補給し、過熱しないようにします。 (120°C以下を確保) ※電動弁も同様に行ってください。</p> <p>★配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。 ガス溶接機で取外しが困難な場合</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>取外し、取付けやすい配管接続部(ろう付け部)を外す。</li> <li>銅管カッタ・ミニで本体配管などを切断し、取外しやすくする。</li> </ol> <p>注 金鋸で切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。</p> <p>★ストレーナが配管に内蔵されていますので、電動弁(本体)交換時は同時に手配し交換します。</p> <p><b>注意</b> 電動弁単品での交換はしないでください。 電動弁内部の部品が熱で損傷します。</p>
<p><b>配管取付時の注意事項 (2.2～2.8kWクラスのみ)</b></p> <p>★取付時、配管同士(吸入側と吐出側)の距離 (A)を10～20mm確保してください。 (運転時の異音防止の為)</p>  	<p><b>取外要領</b></p>

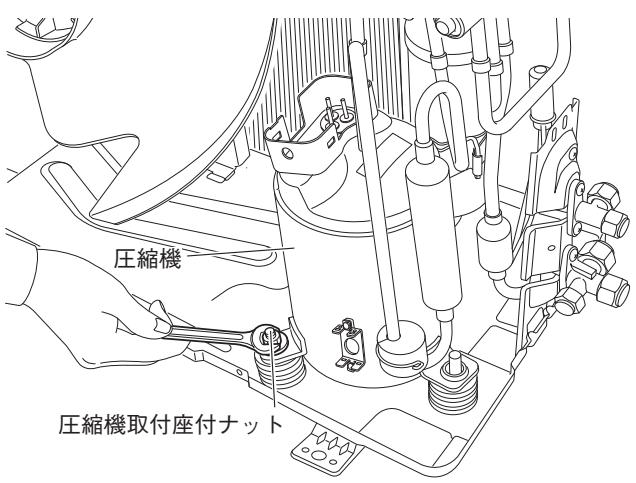
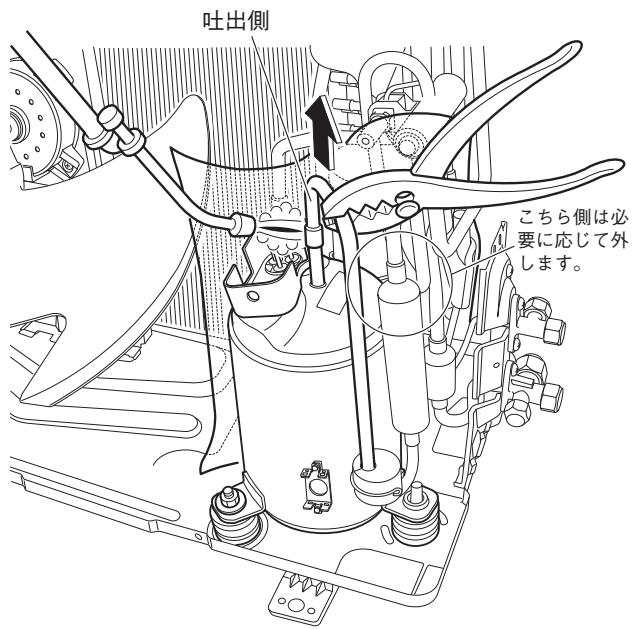
## 圧縮機の取外要領

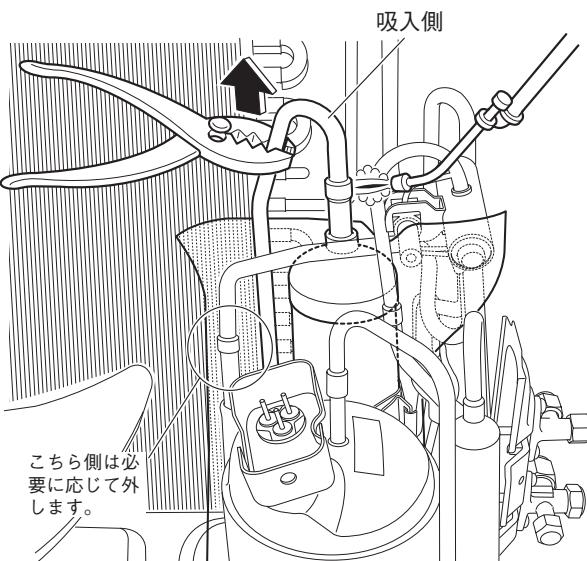
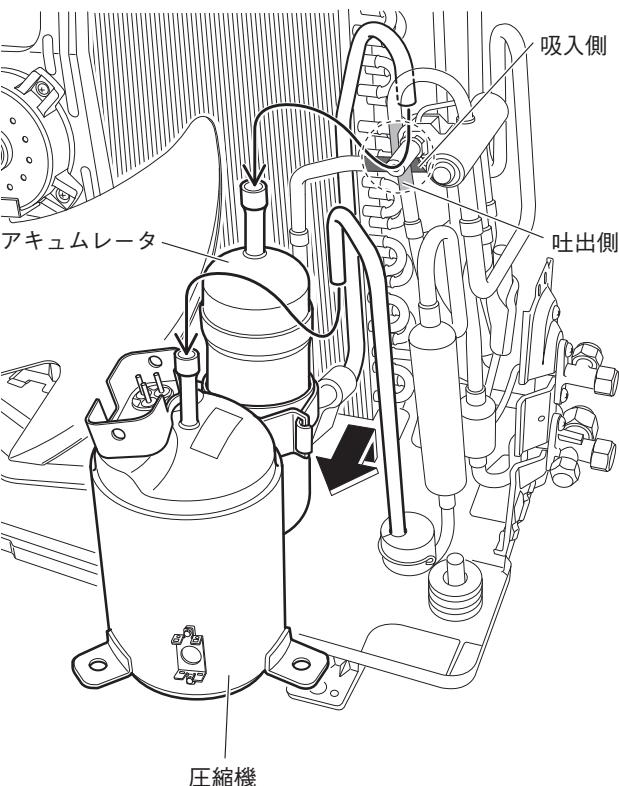
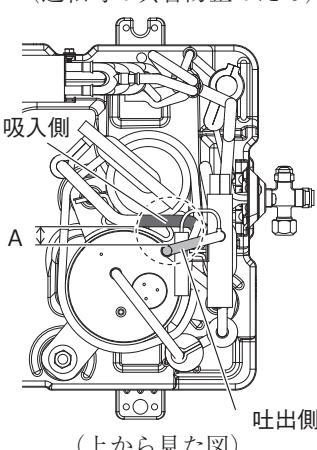
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<p><b>1. リテーナ組立品を外す</b></p> <p>①ツメ2ヵ所を外し、リテーナ組立品を取り外します。</p>	<p><b>事前準備</b></p> <p>○圧縮機防音材の取外要領にしたがって圧縮機防音材を取り外します。</p> <p>★リテーナ組立品はない機種もあります。</p> <p>★リテーナ組立品は、上から押さえ付けてツメ2ヵ所を外します。</p>
<p><b>2. 圧縮機を外す</b></p> <p>①ガス溶接機の炎で焼損しないよう ●パテ ●断熱筒 ●端子カバー ●リード線保護ゴムブッシュ ●ターミナルカバーパッキン組立品 ●圧縮機ハーネスなどを取り外します。 (必要に応じて)</p>	<p>★パテ形状・サイズ・数量は能力クラスによって変わります。</p> <p><b>警告</b></p> <p>作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> <p><b>注意</b></p> <p>ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> <p>★ロウ付時、パテを焼かないよう注意してください。</p>

作業手順	ポイント
 <p>端子カバー</p>	<p>★端子カバーが六角ネジ1本で固定されている機種もあります。</p>  <p>端子カバー</p>
 <p>ターミナル端子</p> <p>リード線保護ゴムブッシュ</p>	<p>★圧縮機上部にターミナルカバーパッキン組立品が付いている機種もあります。</p>  <p>ターミナル端子</p> <p>過負荷继電器ハーネス</p> <p>ターミナルカバーパッキン組立品</p>

作業手順	ポイント
<p>②圧縮機取付座付ナットは1カ所です。スパナを使って外します。</p> 	<p>★取付時、締付トルクは125kgf・cm</p>
<p>③圧縮機の吐出側ろう付け部を外します。</p> 	<p><b>警告</b> 作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> <p><b>注意</b> ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> <p>★圧縮機ターミナル端子や銘板を焼かないように注意してください。</p>

作業手順	ポイント
<p>④アキュムレータの吸入側ろう付け部を加熱し外します。</p> 	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①無酸化ろう付けで取り付けます。 窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。</li> <li>★配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。</li> </ul> <p><u>ガス溶接機で取外しが困難な場合</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 取外し、取付けやすい配管接続部(ろう付け部)を外します。</li> <li>2. 銅管カッタ・ミニで本体配管などを切断し、取外しやすくなります。</li> </ol> <p>(注) 金鋸での切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。</p> <p><b>注意</b> 地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。</p>
<p>⑤圧縮機を持ち上げ取り外します。</p> 	<p>★2.2~2.8kWクラスのみ 取付時、配管同士(吸入側と吐出側)の距離(A)を10~20mm確保してください。(運転時の異音防止のため)</p> 

## 7 S-SX/AN-Sシリーズ(4.0kW~)室外ユニット

## 外板関係の取外要領

## 警告

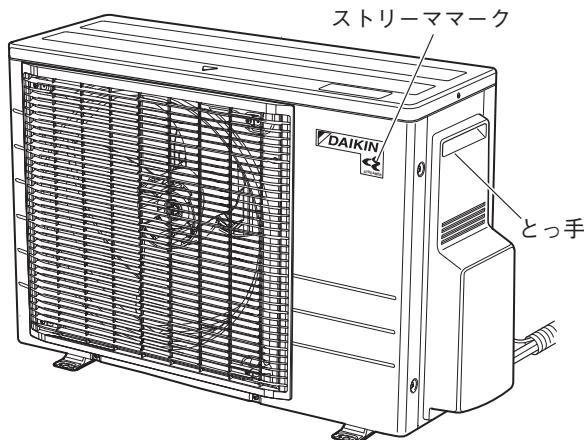
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

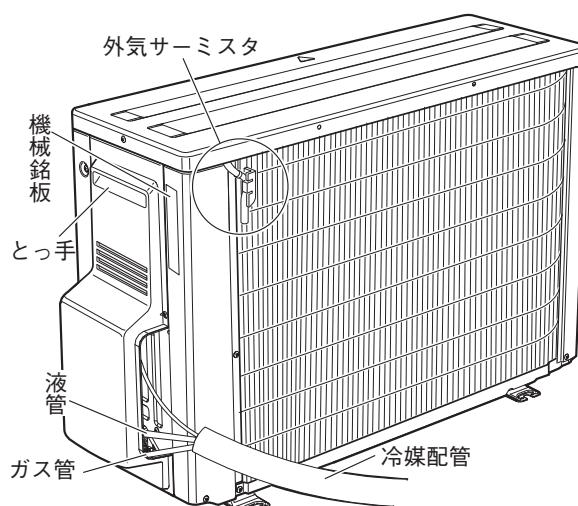
## ポイント

## 1.外観

- ①各部の名称です。



★冷媒はR32を使用しています。

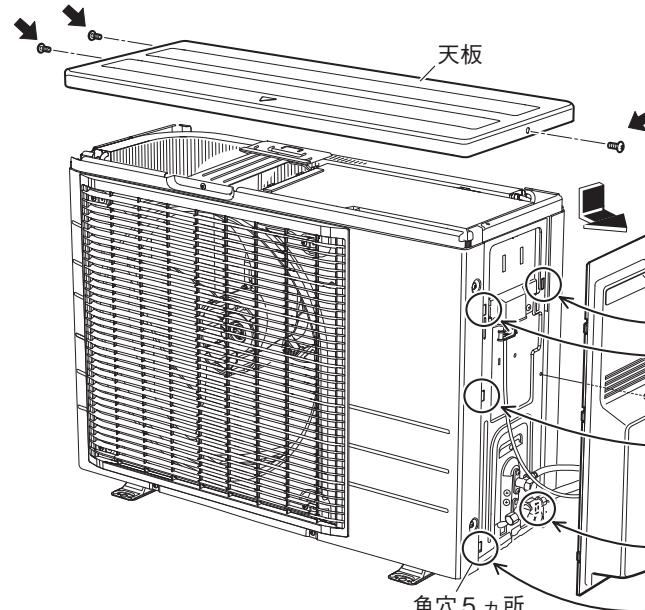


★熱交換器のフィンでケガをしないように注意してください。

## 2.天板、閉鎖弁カバーを外す

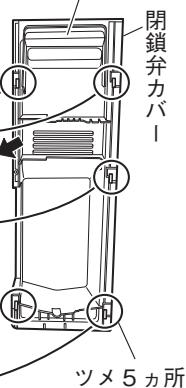
- ①天板はネジ3本を外し取り外します。

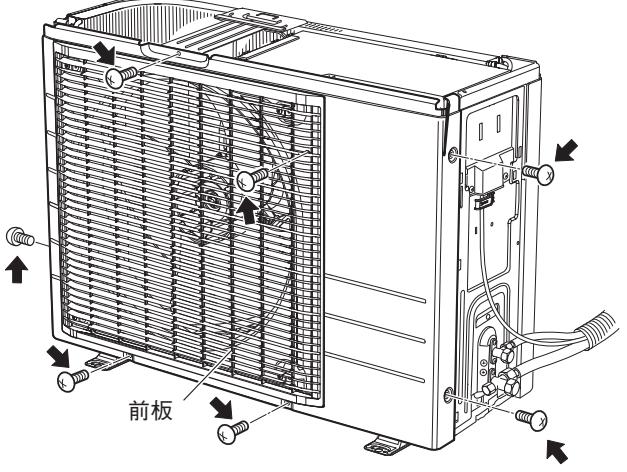
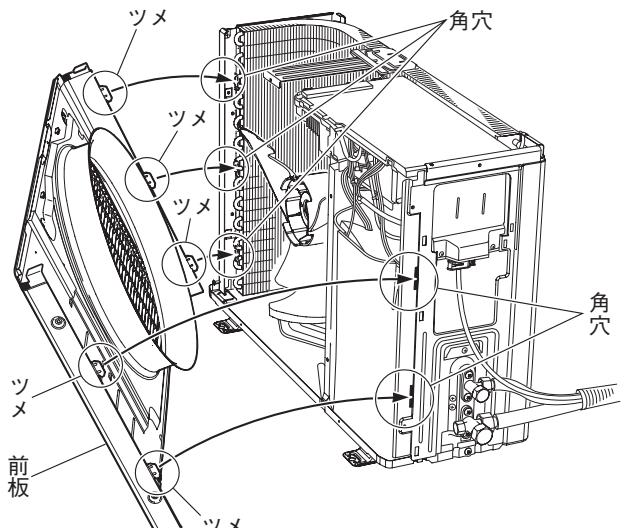
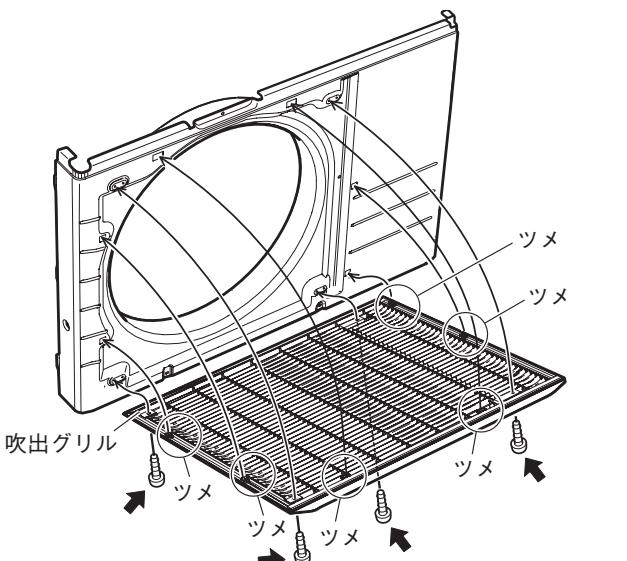
- ②閉鎖弁カバーはネジ1本を外し下へスライドさせ取り外します。



★取付時は閉鎖弁カバーのツメ5ヵ所を右側板の角穴に差し込み、上にスライドさせ取り付けます。

取付時は右側板の開口上部にこの溝部を差し込みます。



作業手順	ポイント
<p><b>3.前板を外す</b></p> <p>①ネジ7本を外します。</p> 	<p>★前板は閉鎖弁カバーを外さなくても取り外せます。</p>
<p>②側板の角穴からツメ5ヵ所を外し前板を取り外します。</p> 	<p>★取付時は左右5ヵ所の側板の角穴にツメを差し込みます。</p>
<p><b>4.吹出グリルを外す</b></p> <p>①吹出グリルはネジ4本を外し上へスライドさせツメ6ヵ所を外し取り外します。</p> 	

# プロペラファン ファン電動機の取外要領

## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

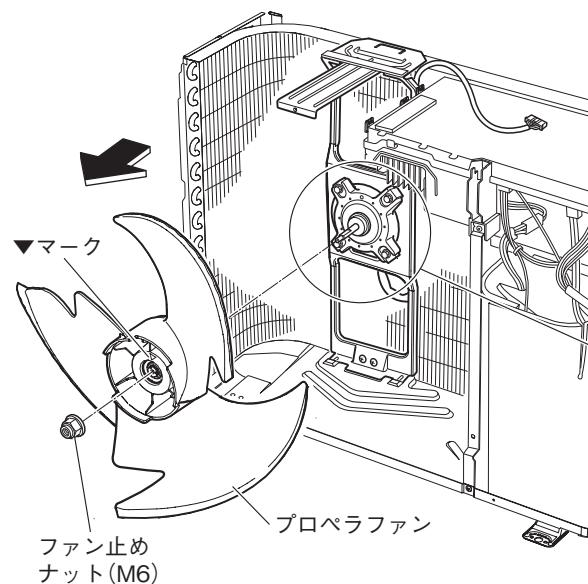
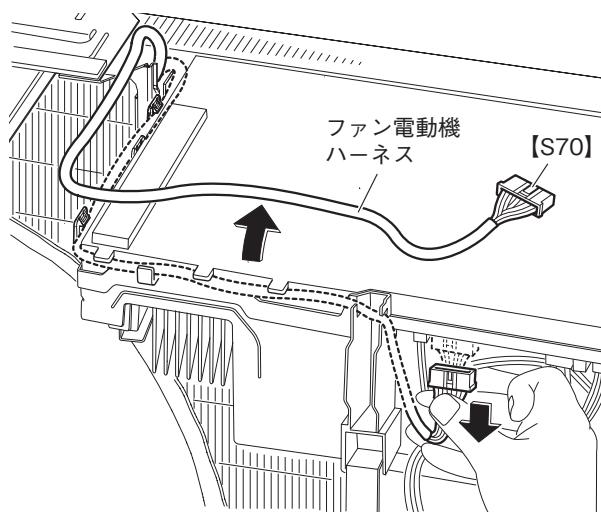
## 1. プロペラファンを外す

- ① プリント基板より  
ファン電動機コネクタ  
【S70】を外します。

- ② ファン電動機ハーネスを  
電装品箱のツメから外し  
ます。

- ③ プロペラファンは  
ファン止めナット(M6)を  
取り外します。

- ④ プロペラファンを  
取り外します。



## ポイント

## 事前準備

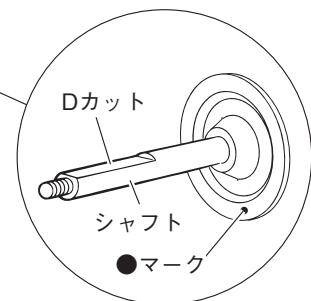
○外板関係の取外要領に  
したがって  
外板関係  
を取り外します。

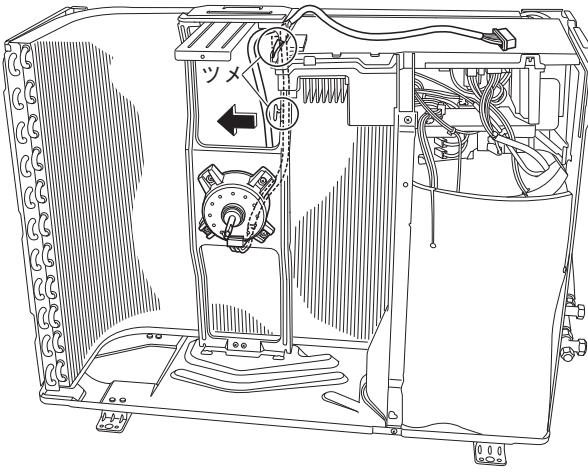
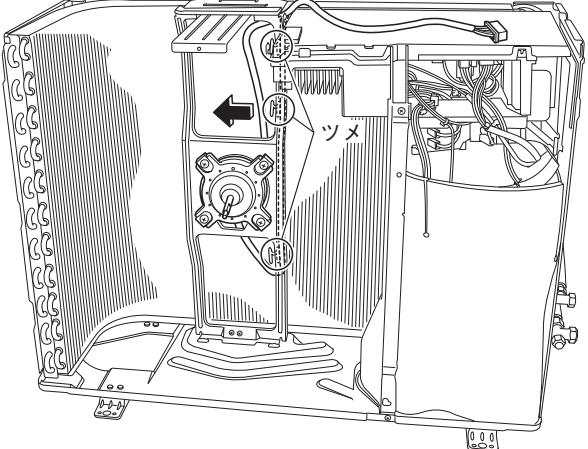
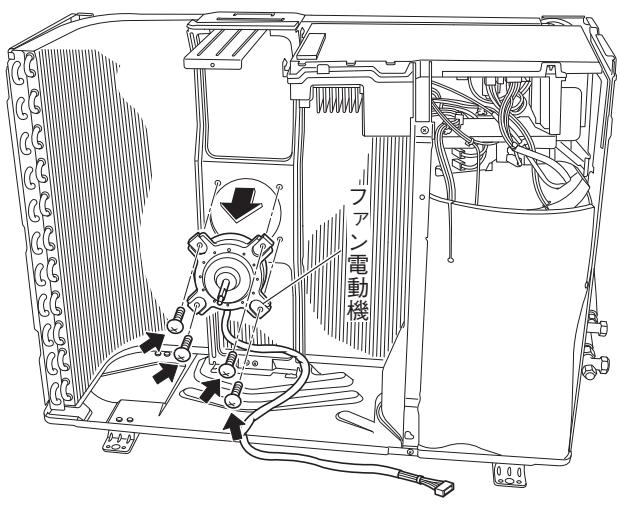
## 取付時の注意事項

★取付時、ファン電動機ハーネスは電装品箱のツメに、  
たるみのないように引っ掛けください。

★ファン止めナットはスパナ  
10mmで外します。

★組立時、プロペラファンの  
▼マークと電動機シャフト  
のDカットをあわせます。



作業手順	ポイント
<p><b>2. ファン電動機を外す</b></p> <p>① ファン電動機台のハーネスを固定しているツメ3カ所(4.0・5.6kWクラスは2カ所)をおこしてハーネスを外します。</p> <p><b>【4.0・5.6kWクラス】</b></p>  <p><b>【6.3・7.1kWクラス】</b></p> 	<p>★ ハーネスは、ファン電動機背面を通してください。(プロペラファンにからまないように)</p>  <p>ファン電動機 プロペラファン ハーネス</p> <p>★ 取付時はファン電動機ハーネスを、ファン電動機台のツメを折り曲げ、固定します。</p>
<p>② ファン電動機のネジ4本を外します。</p> 	<p>★ ファン電動機取付時、ハーネスが下向きに引き出されるように取り付けてください。</p> <p>★ ファン電動機およびネジの形状は能力クラスによって異なります。</p>

## 右側板の取外要領

**警告**

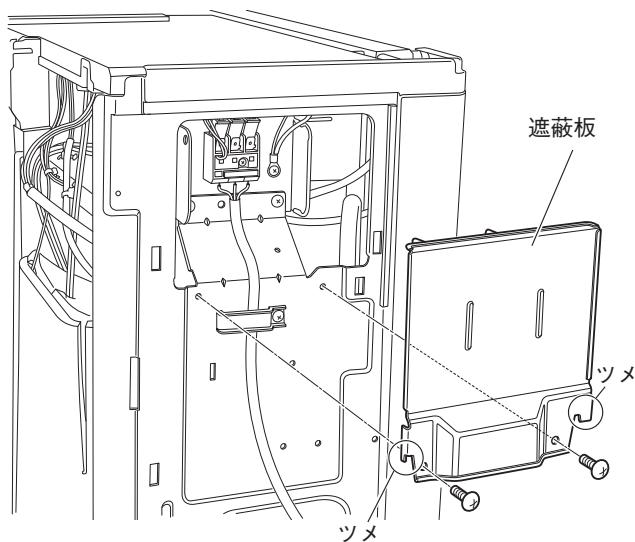
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

### 作業手順

#### 1. 遮蔽板を外す

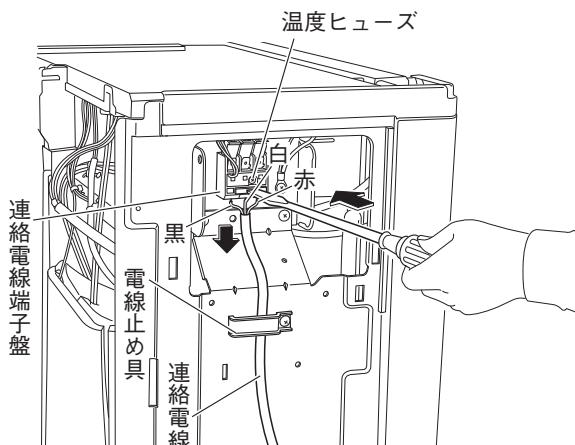
①ネジ2本を外します。

②ツメ2カ所を外し、遮蔽板を取り外します。



#### 2. 連絡電線を外す

①連絡電線を外します。

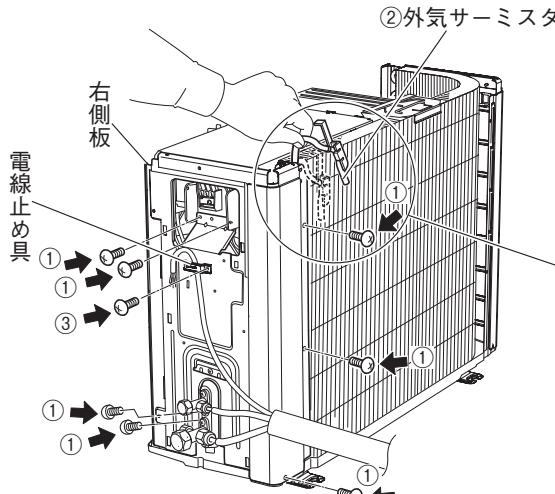
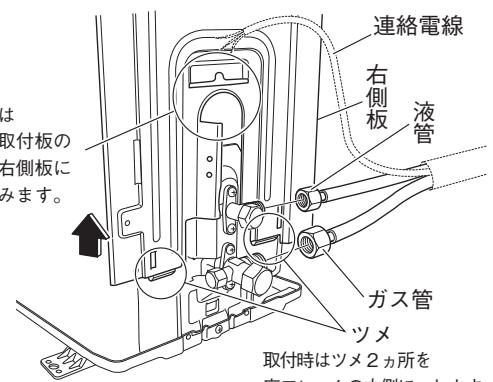
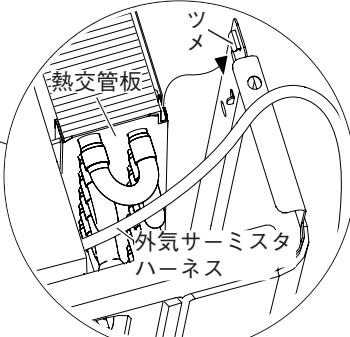


### ポイント

#### 事前準備

○外板関係の取外要領にしたがって  
外板関係  
を取り外します。

- ★温度ヒューズはない機種もあります。
- ★温度ヒューズは、端子盤一体での交換になります。
- ★(1)黒 - 電源  
(2)白 - 電源  
(3)赤 - 信号

作業手順	ポイント
<p><b>3.右側板を外す</b></p> <p>①右側板のネジ7本を外します。</p> <p>②外気サーミスタを取り外します。</p> <p>③電線止め具はネジ1本を外します。</p> <p>④右側板はツメ2ヵ所を上にスライドさせ外します。</p> <p>⑤液、ガス管配管を外します。</p>  	<p>★取付時には、右側板の上部のツメは熱交換板の内側に差し込みます。</p>  <p>★冷媒回収は、冷媒系統を修理する場合に行います。</p> <p>◎機内の冷媒ガスを回収し、冷媒配管を外します。</p> <p>◎冷媒配管を取り外した後は、キャップ、もしくは、ビニルテープで仕切りを行い、ゴミ、水分が入らないよう養生します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>注意</b> 地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>警告</b> 作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> </div>

## 電装品箱の取外要領

**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

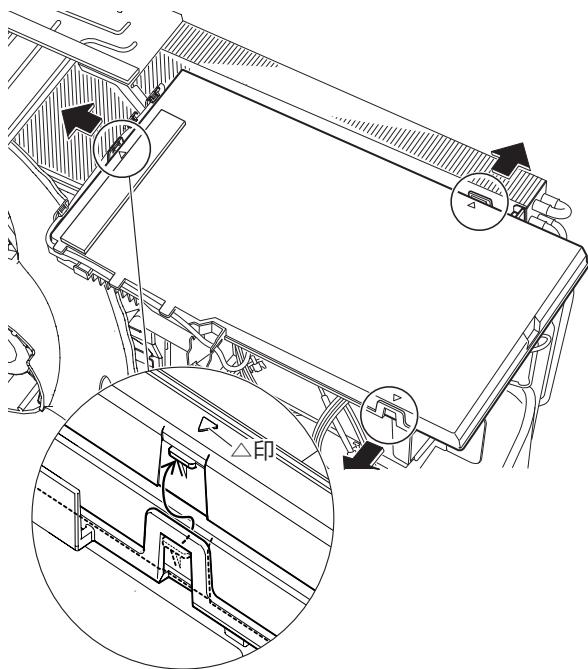
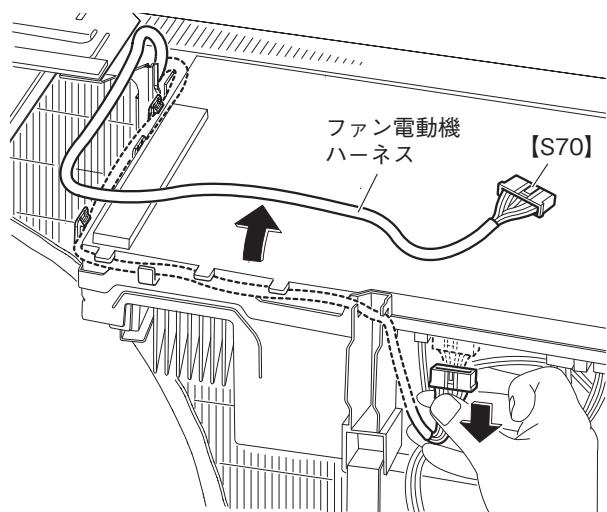
### 作業手順

#### 1. 電装品箱(蓋)を外す

- ① プリント基板より  
ファン電動機コネクタ  
【S70】を外します。

- ② ファン電動機ハーネスを  
電装品箱のツメから外し  
ます。

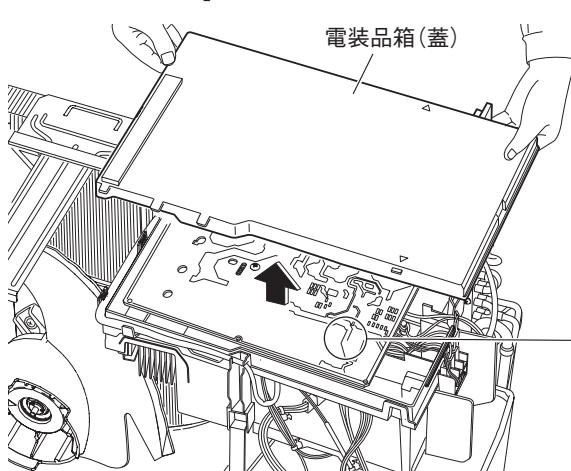
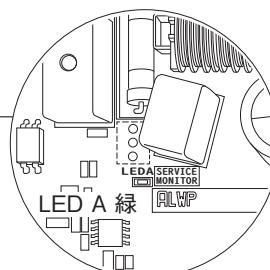
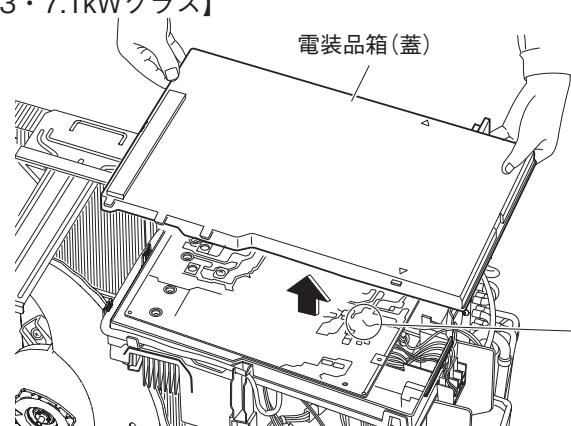
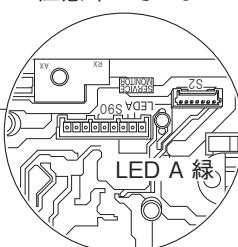
- ③ 電装品箱(蓋)の△印部の  
ツメ3ヵ所を外します。

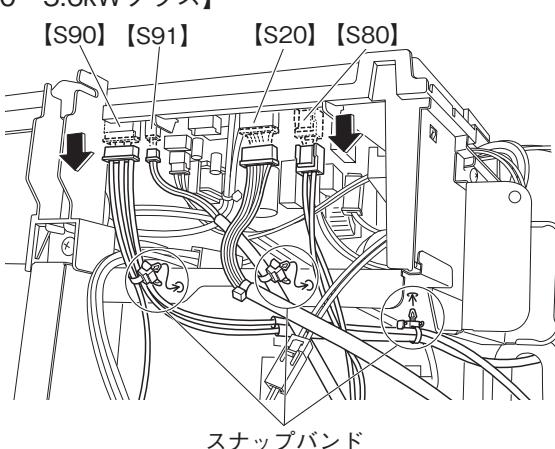
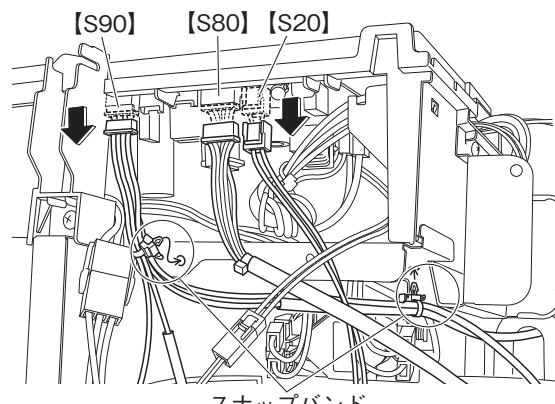
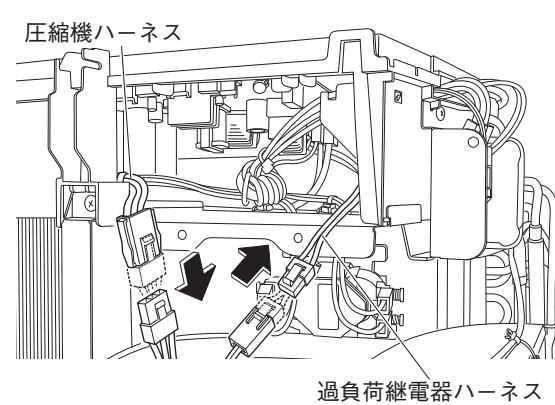


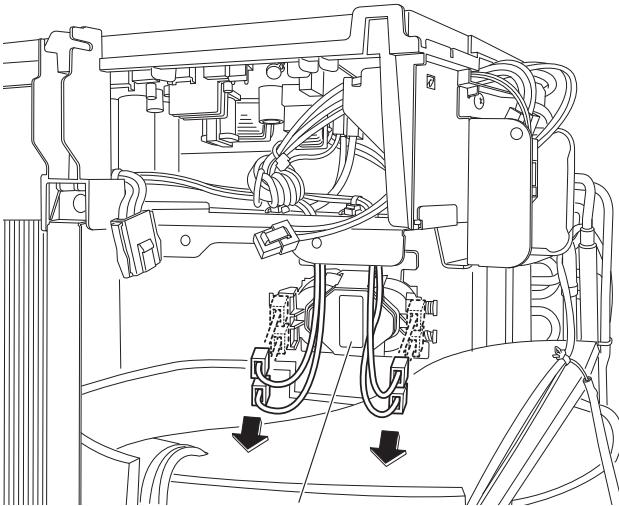
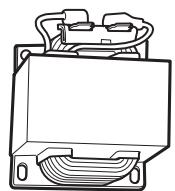
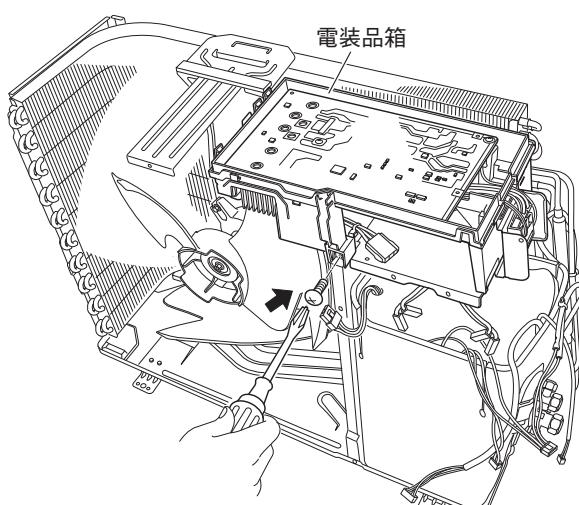
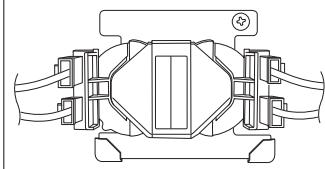
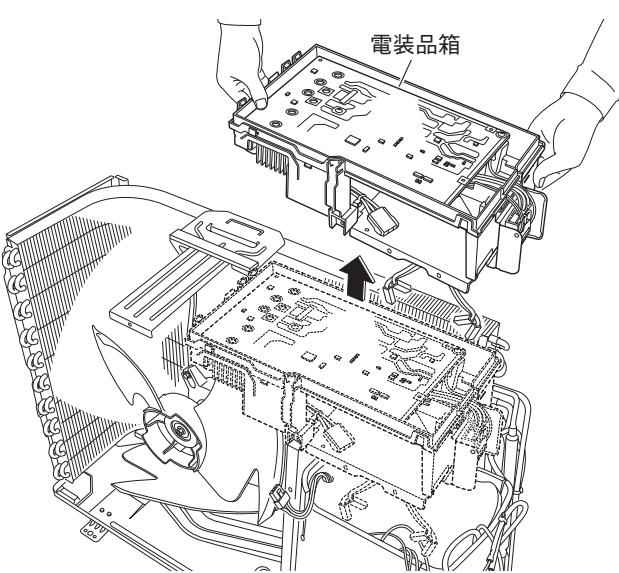
### ポイント

#### 事前準備

- ◎ 右側板の取外要領にしたがって  
**右側板**  
を取り外します。

作業手順	ポイント
<p>④電装品箱(蓋)を持ち上げ外します。</p> <p>【4.0・5.6kWクラス】</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>★サービスモニター (LED A 緑)</li> <li>★LEDは、閉鎖弁カバーを外して確認します。</li> <li>★電装品箱(蓋)は、取付け忘れや紛失、破損しないようご注意ください。</li> </ul> 
<p>【6.3・7.1kWクラス】</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>★サービスモニター (LED A 緑)</li> <li>★LEDは、スリットより確認します。</li> <li>★電装品箱(蓋)は、取付け忘れや紛失、破損しないようご注意ください。</li> </ul> 

作業手順	ポイント
<p><b>2.ハーネス、端子盤を外す</b></p> <p>①コネクタ【S20】【S80】 【S90】【S91】を外します。 （【S91】は4.0・5.6kWクラスのみ）</p> <p>②スナップバンド3ヵ所（※）を電装品箱から外します。 ※6.3・7.1kWクラスは2ヵ所</p> <p>③圧縮機ハーネス、過負荷継電器ハーネスの中継コネクタを外します。</p> <p><b>【4.0・5.6kWクラス】</b></p>  <p><b>【6.3・7.1kWクラス】</b></p>  <p><b>圧縮機ハーネス</b></p> 	<p>【S20】: 電動弁      【S80】: 四路切換弁      【S90】: サーミスタ組立品      【S91】: 液管サーミスタ</p> <p>★サーミスタ組立品は3本1組または4本1組で、外気、熱交、吐出管、液管（※）サーミスタです。      ※液管サーミスタは4本1組の場合のみ</p>

作業手順	ポイント
<p>④リアクタのハーネス端子を外します。</p> 	<p>★4.0・5.6kWクラスのリアクタは2端子仕様です。ハーネス色による左右の区別はありません。</p> 
<p><b>3.電装品箱を外す</b></p> <p>①電装品箱は正面のネジ1本を外し取り外します。</p> 	<p>★6.3・7.1kWクラスのリアクタは、表示ラベルの色とスリーブの色を合わせてください。ハーネス色による左右の区別はありません。</p> 
<p>②電装品箱は、持ち上げて取り外します。</p> 	

## プリント基板の取外要領

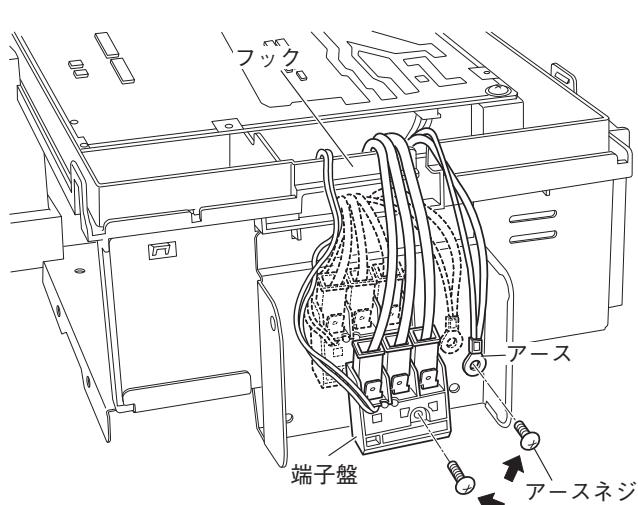
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

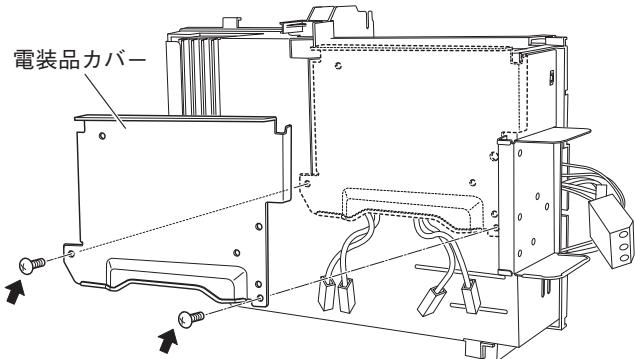
### 作業手順

#### 1. プリント基板を外す

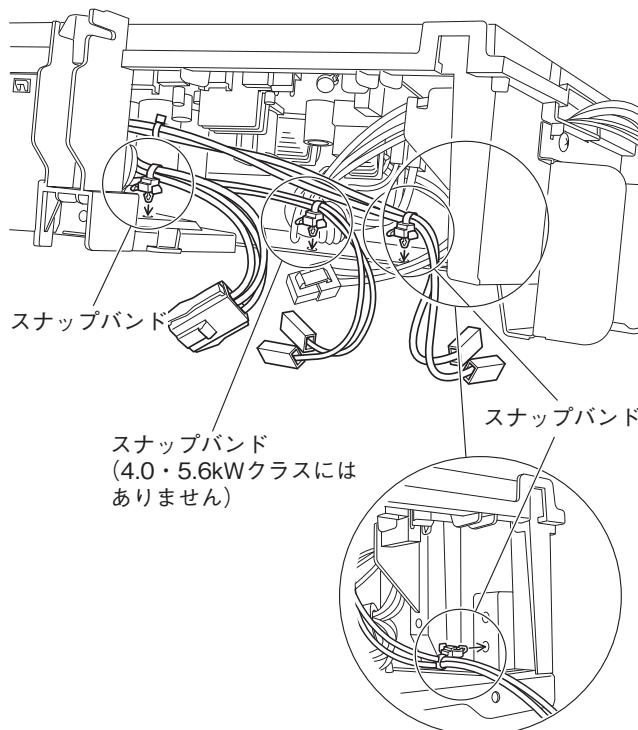
- ①ネジ1本を外し  
端子盤を外します。
- ②アースネジを外します。
- ③ハーネスを電装品箱の  
フックから外します。



- ④ネジ2本を外し、電装品カバーを取り外します。



- ⑤圧縮機中継ハーネス、リアクタハーネスおよび過負荷  
継電器中継ハーネスのスナップバンド4カ所を外します。

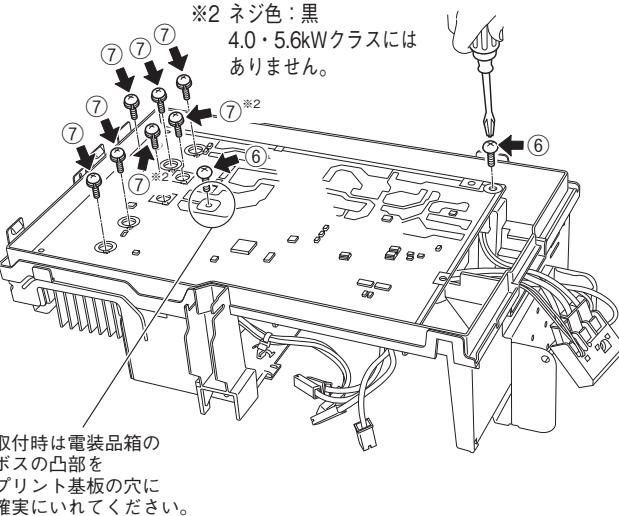
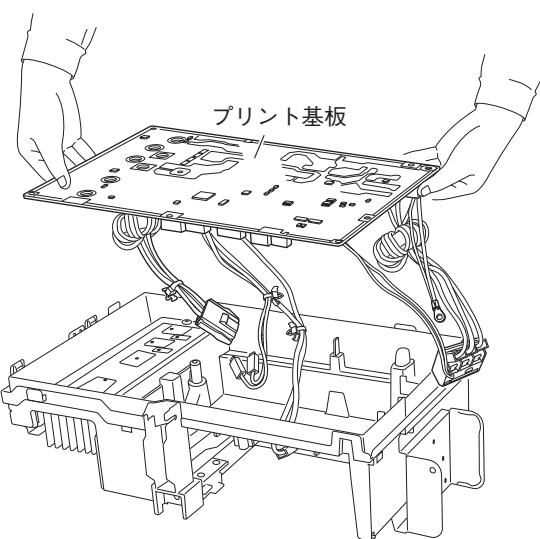


### ポイント

#### 事前準備

- ◎電装品箱の取外要領に  
したがって  
**電装品箱**  
を取り外します。

★スナップバンドは、4.0・  
5.6kWクラスは2カ所です。

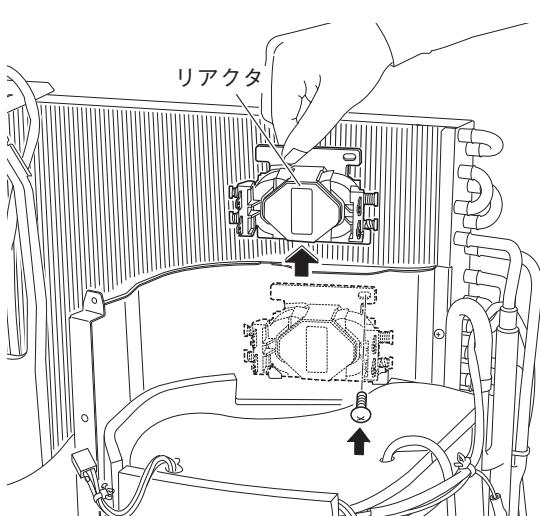
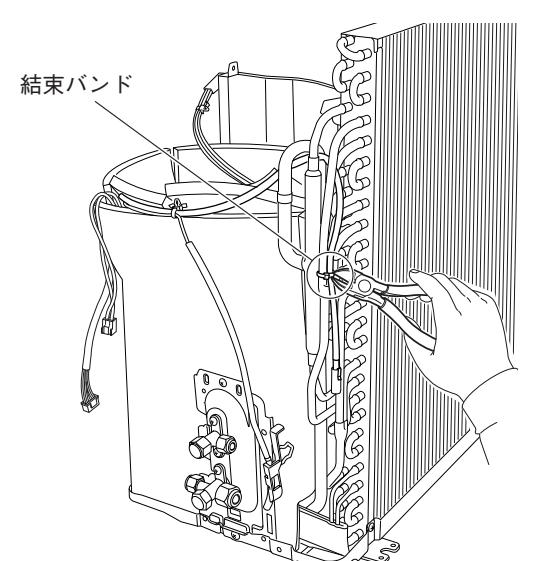
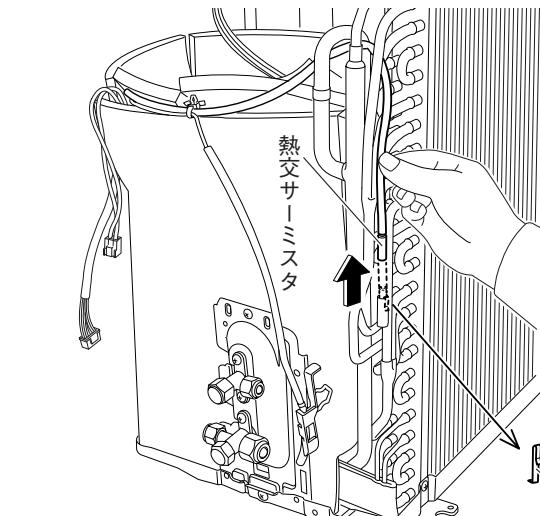
作業手順	ポイント
<p>⑥ネジ2本を外します。</p> <p>⑦プリント基板と放熱フィンを取り付けているネジ7本(※1)を外します。</p> <p>※1 4.0、5.6kWクラスは5本です。</p>	 <p>※2 ネジ色:黒 4.0・5.6kWクラスにはありません。 ※2</p> <p>取付時は電装品箱の ボスの凸部を プリント基板の穴に 確実にいれてください。</p>
<p>⑧プリント基板を持ち上げて取り外します。</p>	 <p>★プリント基板と放熱フィンが密着していますので、無理な力がかかり破損しないよう、注意して作業してください。</p>
<p>●プリント基板の各部の名称です。</p> <p>【4.0・5.6kWクラス】</p> <p>【S30】 【S45】 【S2】 【S90】 【S91】 【S70】 【S20】 【S80】</p> <p>【HR2】 セラミックヒューズ(ハンダ付) 3.15A 250V FU2</p> <p>【HR1】 セラミックヒューズ(ハンダ付) 3.15A 250V FU1</p> <p>【E1】 【HL1】 セラミックヒューズ(ハンダ付) 30A 250V FU3</p> <p>【S40】 【S】 【HN1】 【E2】</p>	<p>【E1】 【E2】 :アース 【HL1】 【HN1】 【S】 :電源 【HR1】 【HR2】 :リアクタ 【S2】 :RAMモニターケーブル接続用コネクタ 【S20】 :電動弁 【S30】 :圧縮機 【S40】 :過負荷継電器 【S45】 :温度ヒューズ 【S70】 :ファン電動機 【S80】 :四路切換弁 【S90】 :サーミスタ組立品(外気・熱交・吐出管) 【S91】 :液管サーミスタ</p>

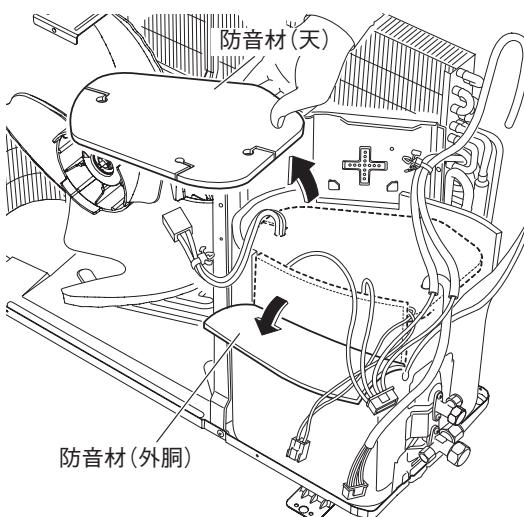
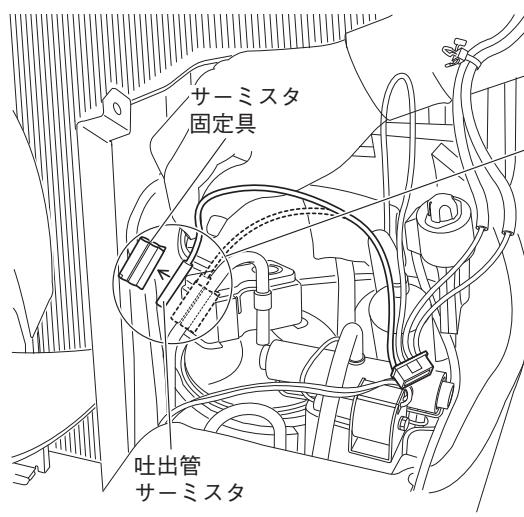
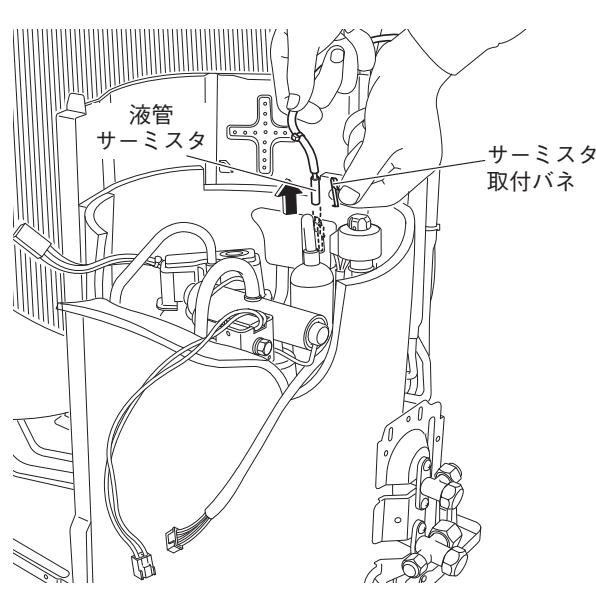
作業手順	ポイント
<p>【6.3・7.1kWクラス】</p> <p>セラミック管 ヒューズ (ハンダ付) 3.15A 250V</p> <p>[S30] [S90] [S2] [S70] [S20] [S80]</p> <p>[HR4] [HR2] [HR3] [HR1]</p> <p>[S40] [E1] セラミック管 ヒューズ (ハンダ付) 3.15A 250V</p> <p>[E2]</p> <p>[S10]</p> <p>[S]</p>	<p>【E1】【E2】 : アース      【HR1】～【HR4】: リアクタ      【S】【S10】 : 連絡配線      【S2】 : RAMモニターケーブル      接続用コネクタ      【S20】: 電動弁      【S30】: 圧縮機中継コネクタ      【S40】: 過負荷继電器      【S70】: ファン電動機      【S80】: 四路切換弁      【S90】: 外気サーミスタ      热交サーミスタ      吐出管サーミスタ      液管サーミスタ</p>

# リアクタ サーミスタ組立品) の取外要領

## ⚠ 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<p><b>1. リアクタを外す</b></p> <p>① リアクタのネジ1本を外し持ち上げます。</p> 	<p><b>事前準備</b></p> <p>◎ 電装品箱の取外要領にしたがって 電装品箱を取り外します。</p>
<p><b>2. 热交サーミスタを外す</b></p> <p>① 热交サーミスタの 結束バンドを切断します。</p>  <p>② 热交サーミスタを 外します。</p> 	<p>★ 外気サーミスタの取外要領 は419ページ</p> <p><b>3. 右側板を外す</b> を参照してください。</p> <p>★ サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。</p>

作業手順	ポイント
<p><b>3. 吐出管サーミスタを外す</b></p> <p>①防音材(天)を外します。</p> <p>②防音材(外胴)の前側を下へ開きます。</p>	 <p>★防音材のスリット部は裂けやすいため、注意して取り外してください。</p>
<p>③吐出管サーミスタのサーミスタ固定具を開きながら外し、感温筒部を取り外します。</p> 	<p><b>取付時の注意事項</b></p>  <p>★感温筒部の先端をサーミスタ固定具のストップに当たるまで挿入し取り付けます。</p>
<p><b>4. 液管サーミスタを外す</b></p> <p>①液管サーミスタを外します。</p> 	<p>★サーミスタ固定具を紛失しないように注意してください。</p> <p>★サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。</p>

# 圧縮機防音材の取外要領

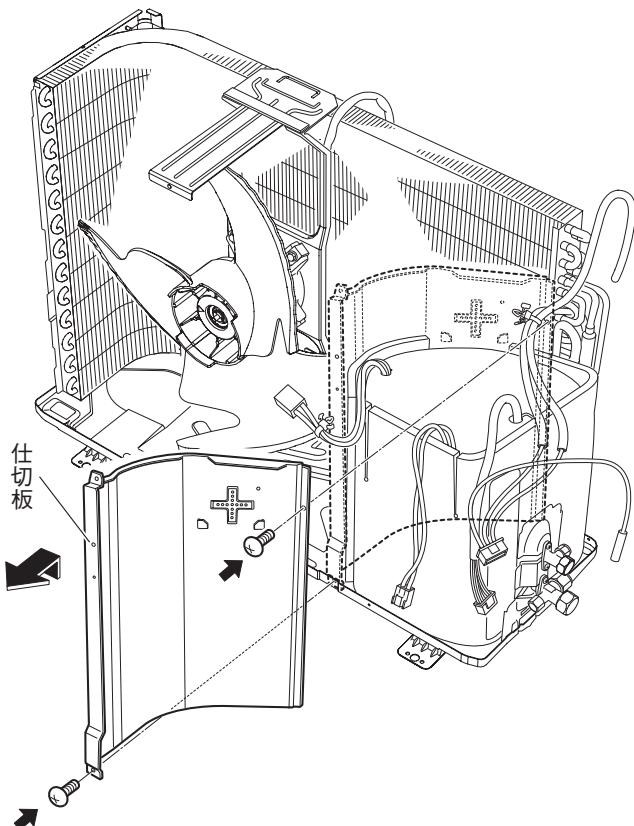
## ⚠ 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

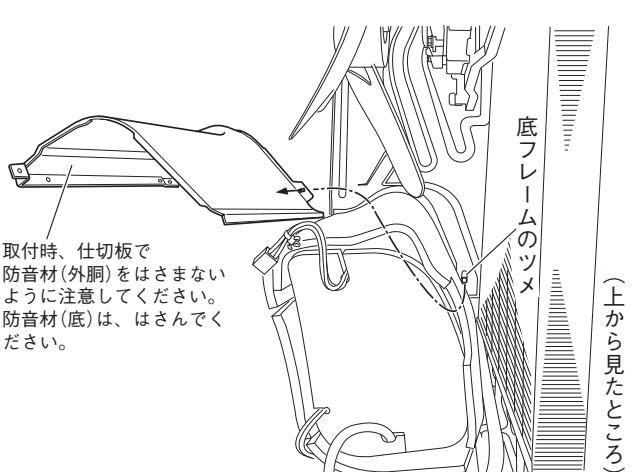
## 作業手順

### 1.仕切板を外す

- ①仕切板の  
ネジ2本を外し  
持ち上げ、取り外します。



- 仕切板を固定している  
底フレームのツメが  
あります。



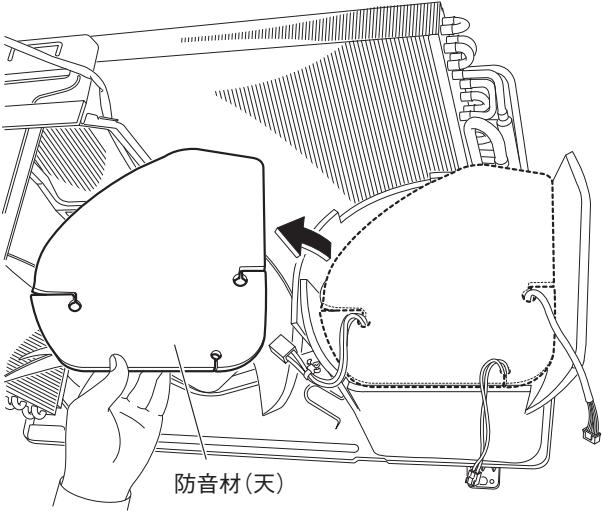
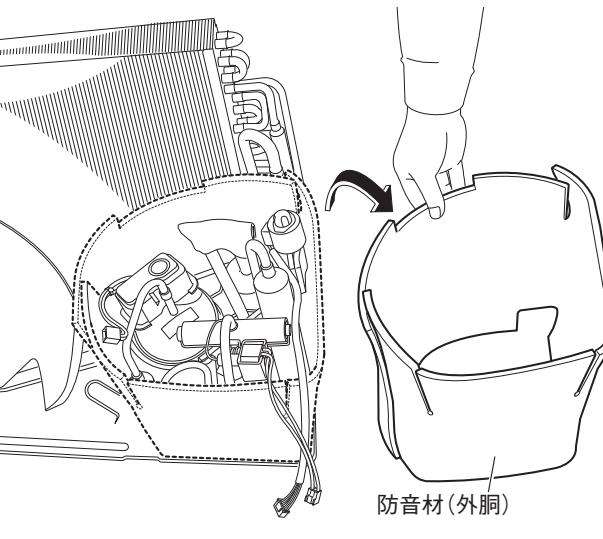
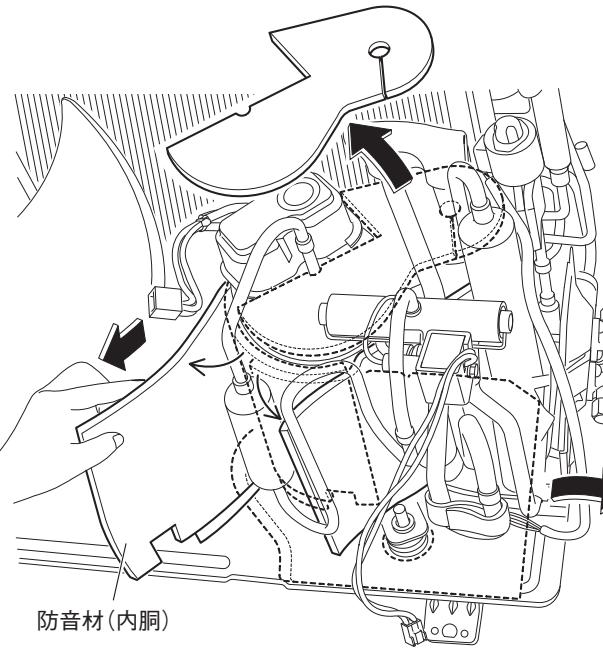
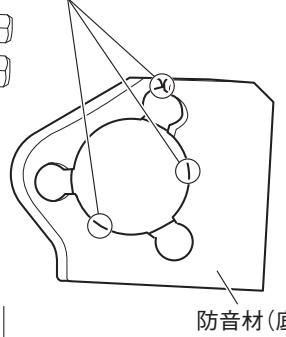
## ポイント

### 事前準備

- ◎サーミスタ組立品・リアクタ  
の取外要領にしたがって  
**リアクタ**  
を取り外します。

### 取付時の注意事項

- ★取付時には、仕切板の下部  
のツメをもとどおり差し込  
んでください。

作業手順	ポイント
<p><b>2. 防音材を外す</b></p> <p>①防音材(天)を持ち上げ外します。</p>  <p>防音材(天)</p>	<p>★防音材のスリット部は裂けやすいため、注意して取り外してください。</p>
<p>②防音材(外胴)を引き上げ外します。</p>  <p>防音材(外胴)</p>	
<p>③防音材(内胴、内胴天、底)を外します。</p>  <p>防音材(内胴)</p>	<p>★防音材(内胴 天、底)はない機種もあります。</p> <p>数ヶ所つながっている機種もあります。その場合、手で引きちぎって取り外します。</p>  <p>防音材(底)</p>

# 四路切換弁 電動弁 ) の取外要領

## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

## 1.周辺部品を外す

★冷媒系統内に冷媒ガスが完全になくなっていることを確認後、作業を行ってください。

★口付部を加熱するときは、必ず窒素置換を行ってください。

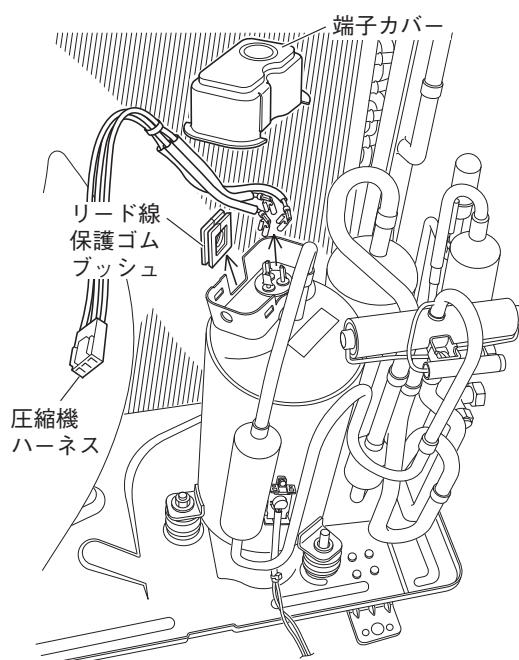
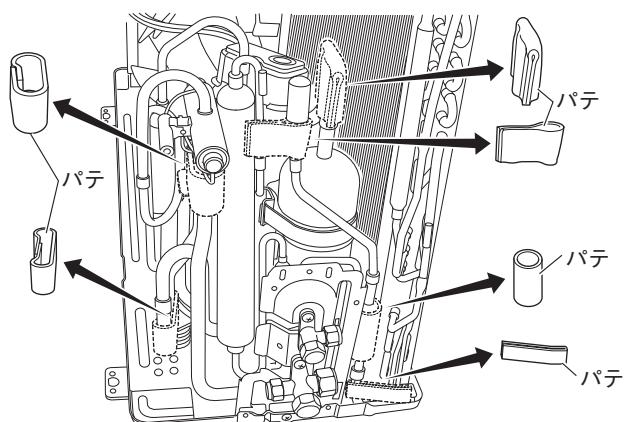
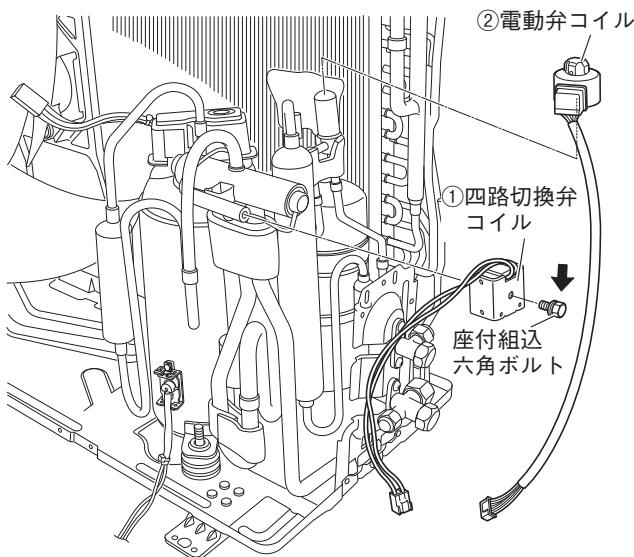
★使用冷媒はR32です。

①ネジ1本を外し、四路切換弁コイルを外します。

②電動弁コイルを外します。

③ガス溶接機の炎で  
焼損しないよう

- パテ
- 端子カバー
- リード線保護ゴムブッシュ
- 圧縮機ハーネス
- などを取り外します。  
(必要に応じて)



## ポイント

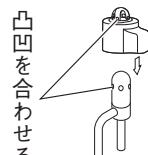
## 事前準備

○圧縮機防音材の取外要領にしたがって圧縮機防音材を取り外します。

★四路切換弁コイルはハーネスの取出口が上側にくるように取り付けます。

★四路切換弁(本体)とコイルが接触しないように取り付けます。

## 電動弁コイルの取付要領



★パテ形状・サイズ・数量は能力クラスによって変わります。

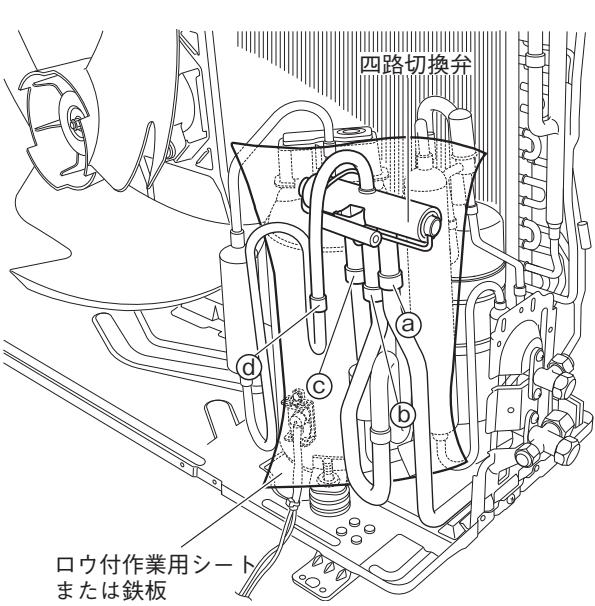
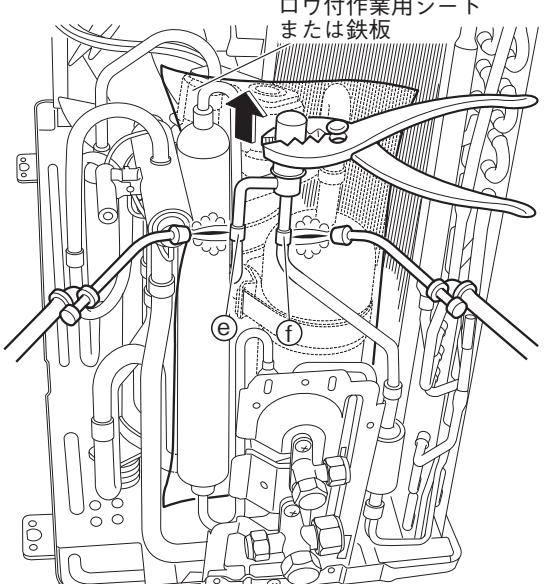
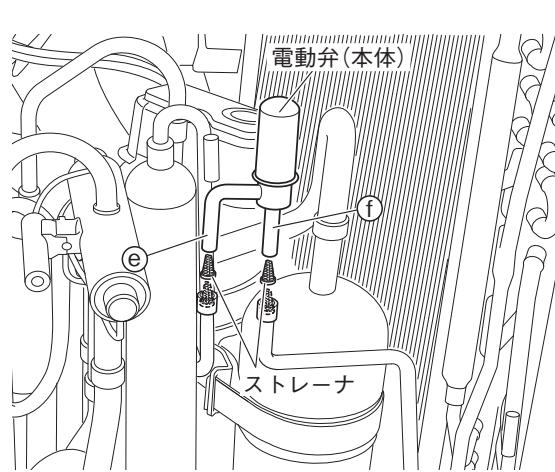
★圧縮機ターミナル端子のファストン端子を再接続する場合は、確実に圧着されていることを確認してください。  
メモしておきましょう！

圧縮機ハーネス

★U -赤

W -青

V -黄

作業手順	ポイント
<p><b>2.四路切換弁・電動弁を外す</b></p> <p>①四路切換弁は ⓐ～ⓓ 部のロウ付を 外します。</p> <p>②電動弁はⓔ、ⓕ 部の ロウ付を外します。</p> <p>※ⓔ、ⓕ 部で取り外した 電動弁は再使用しない(内 部樹脂の損傷のおそれ)。 必ず補用手配した電動弁と 交換してください。</p> <p>③ⓔ、ⓕ 側共ストレーナが あります。</p>   	<p><b>警告</b> 作業中に、冷媒ガスが漏れ た場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触 れると、有毒ガスが発生す る原因になります。)</p> <p><b>注意</b> ガス溶接機で加熱した配管 などで火傷をしないよう してください。</p> <p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>①無酸化ロウ付で取り付けます。 窒素ガスを使用できない場合 は、素早く取り付けます。</p> <p>②四路切換弁内部の油の炭化 や熱影響によるパッキンの 劣化防止が必要です。この ため、本体を濡れた布で包 み、布が乾かないように水 を補給し、過熱しないよう にします。 (120°C以下を確保)</p> <p>※電動弁も同様に行ってく ださい。</p> <p>★配管を抜くとき、プライヤで 配管を押えすぎてつぶさない よう、注意してください。</p> <p><u>ガス溶接機で取外しが困難な 場合</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 取外し、取付けやすい配管 接続部(ロウ付部)を外しま す。</li> <li>2. 銅管カッタ・ミニで本体配 管などを切断し、取外しや すくします。</li> </ol> <p>注) 金鋸での切断は切粉が入 るので絶対使用しないこと。</p> <p><b>注意</b> 地球環境保護の観点から、 冷媒系統の修理時には、冷 媒ガスは大気に放出せず、 回収装置を使用し、必ず回 収してください。</p> <p>★電動弁取付時、ストレーナ も同時交換してください。</p>

# 圧縮機の取外要領

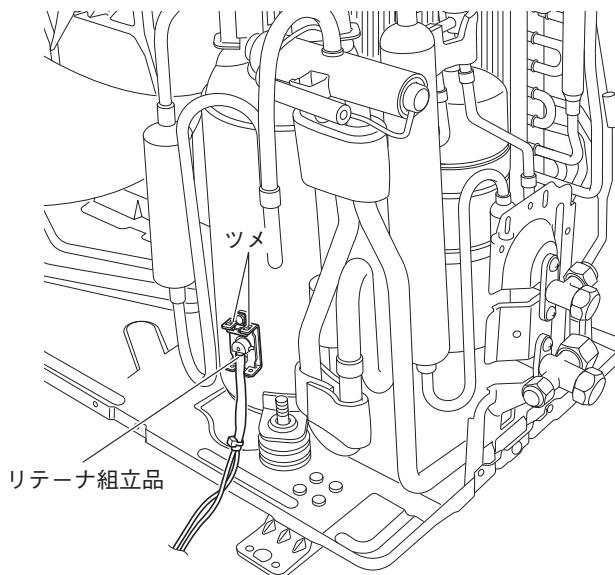
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

### 1. リテーナ組立品を外す

- ①ツメ2ヵ所を外し、リテーナ組立品を取り外します。



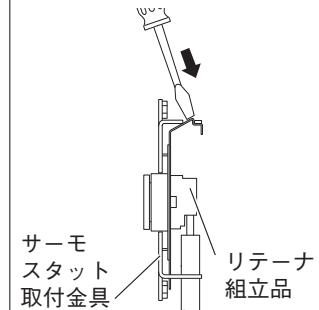
## ポイント

### 事前準備

- 圧縮機防音材の取外要領にしたがって

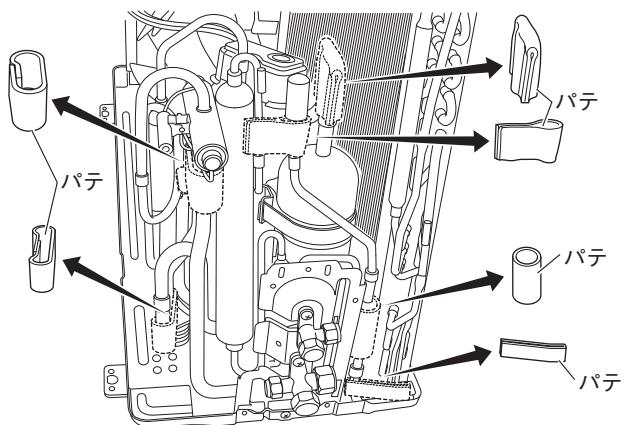
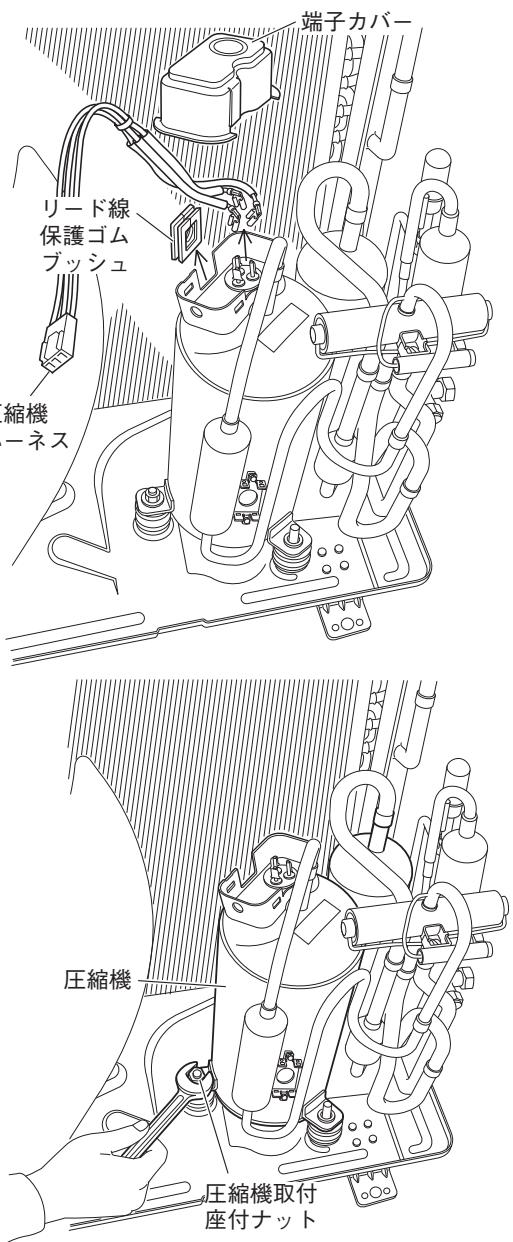
**圧縮機防音材**  
を取り外します。

- ★リテーナ組立品は、上から押さえ付けてツメ2ヵ所を外します。



- ★リテーナ組立品の裏には放熱シートがあります。圧縮機の交換時は、必ず放熱シートも交換してください。



作業手順	ポイント
<p><b>2.圧縮機を外す</b></p> <p>①ガス溶接機の炎で 焼損しないよう        ● パテ        ● 端子カバー        ● リード線保護ゴムブッシュ        ● 圧縮機ハーネス       などを取り外します。        (必要に応じて)</p>  	<p>★パテ形状・サイズ・数量は能 力クラスによって変わりま す。</p> <p>★圧縮機ターミナル端子のファ ストン端子を再接続する場合 は、確実に圧着されているこ とを確認してください。</p> <p>メモしておきましょう！</p> <p>圧縮機ハーネス</p> <p>★U -赤 W -青 V -黄</p>

作業手順	ポイント
③圧縮機の吐出側口ウ付部を外します。	<p><b>警告</b> 作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> <p><b>注意</b> ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> <p>★圧縮機ターミナル端子や銘板を焼かないように注意してください。</p>
④アキュムレータの吸入側口ウ付部を加熱し外します。	<p>取付時の注意事項</p> <p>①無酸化口付で取り付けます。 窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。</p> <p>★配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。</p> <p><u>ガス溶接機で取外しが困難な場合</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 取外し、取付けやすい配管接続部(口ウ付部)を外します。</li> <li>2. 銅管カッタ・ミニで本体配管などを切断し、取外しやすくなります。</li> </ol> <p>注) 金鋸での切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。</p>
⑤圧縮機を持ち上げ取り外します。	<p><b>注意</b> 地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。</p>

## 外板関係の取外要領

## 警告

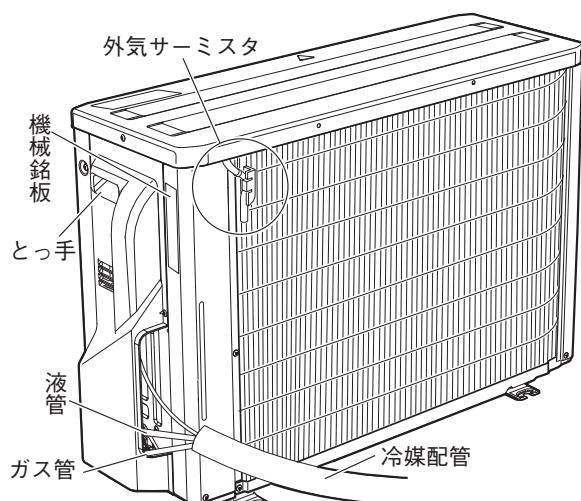
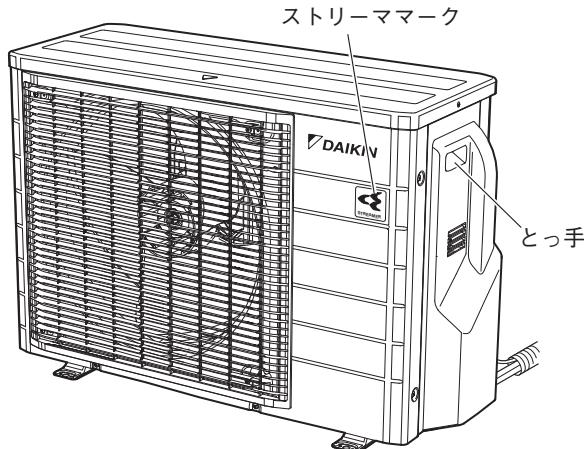
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

## ポイント

## 1.外観

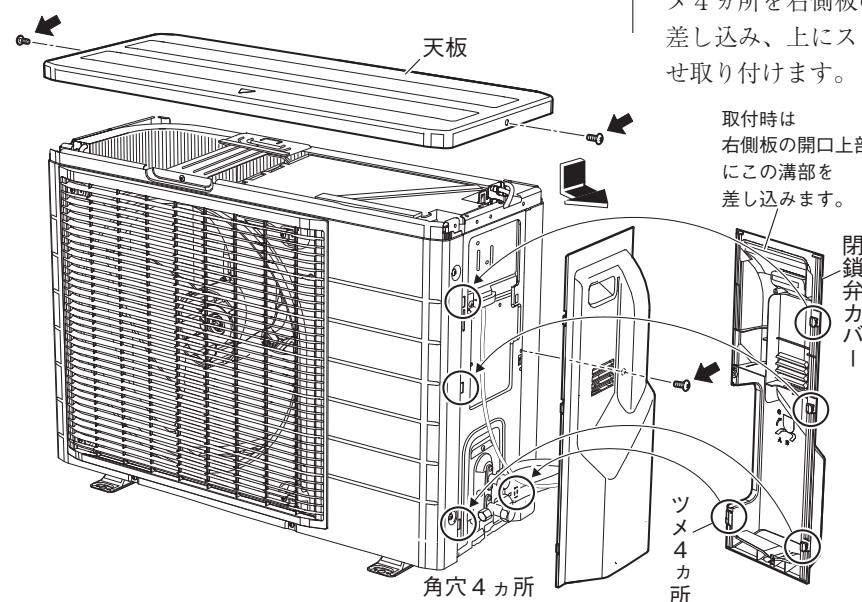
- ①各部の名称です。

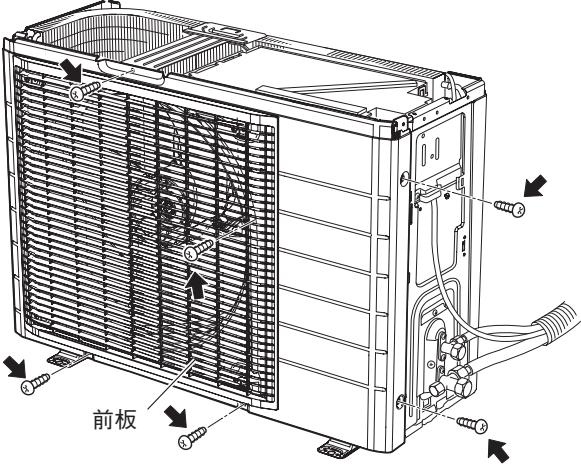
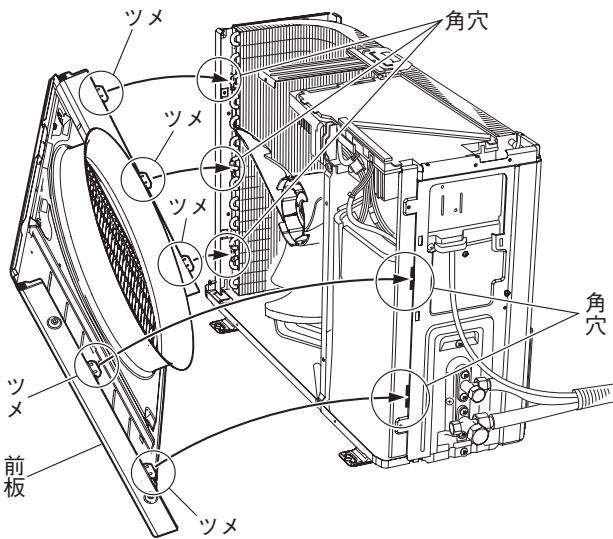
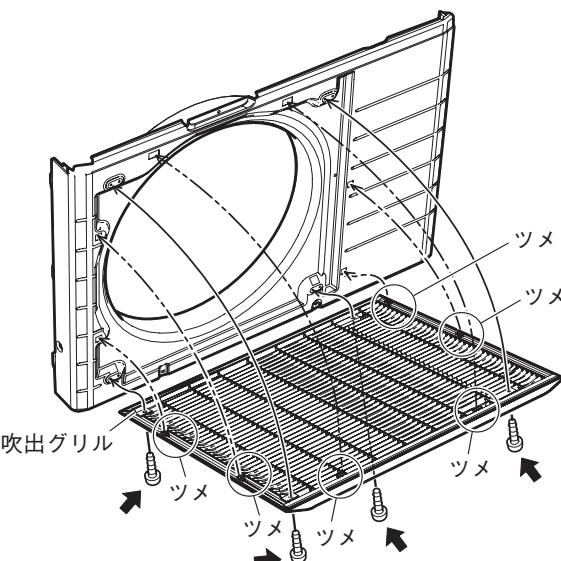


## 2.天板、閉鎖弁カバーを外す

- ①天板はネジ2本を外し取り外します。

- ②閉鎖弁カバーはネジ1本を外し下へスライドさせ取り外します。



作業手順	ポイント
<b>3.前板を外す</b> <p>①ネジ6本を外します。</p>	 <p>★前板は閉鎖弁カバーを外さなくても取り外せます。</p>
<p>②側板の角穴から ツメ5ヵ所を外し 前板を取り外します。</p>	 <p>★取付時は左右5ヵ所の側板の角穴にツメを差し込みます。</p>
<b>4.吹出グリルを外す</b> <p>①吹出グリルは ネジ4本を外し 上へスライドさせ ツメ6ヵ所を外し 取り外します。</p>	

# プロペラファン ファン電動機の取外要領

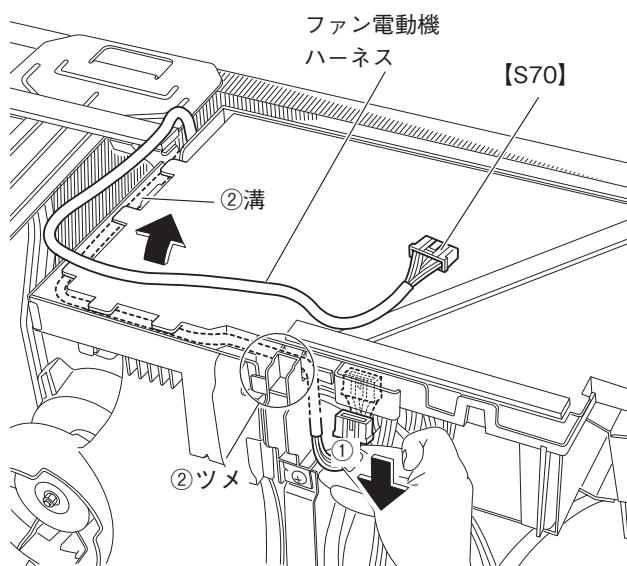
## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

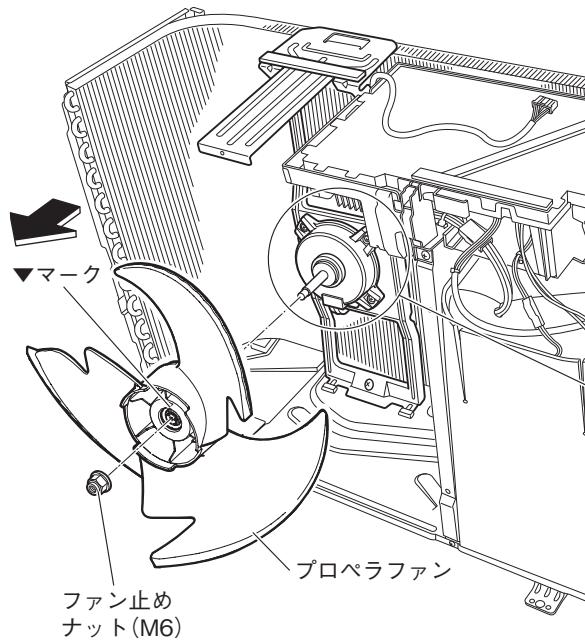
## 作業手順

## 1. プロペラファンを外す

- ①プリント基板より  
ファン電動機コネクタ  
【S70】を外します。
- ②ファン電動機ハーネスを  
電装品箱のツメや溝から  
外します。



- ③プロペラファンは  
ファン止めナット(M6)を取り外します。
- ④プロペラファンを取り外します。



## ポイント

## 事前準備

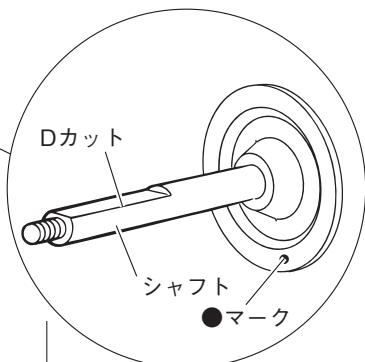
○外板関係の取外要領に  
したがって  
外板関係  
を取り外します。

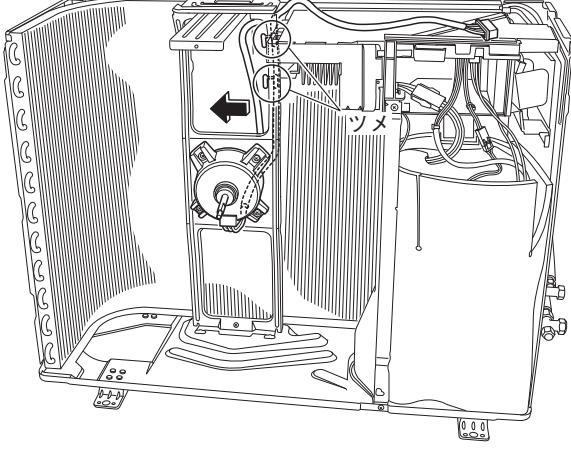
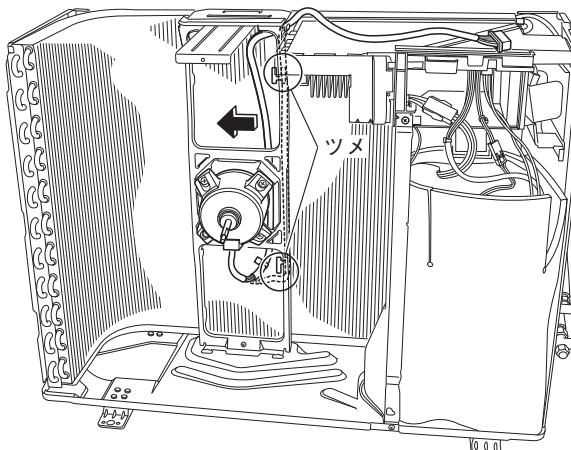
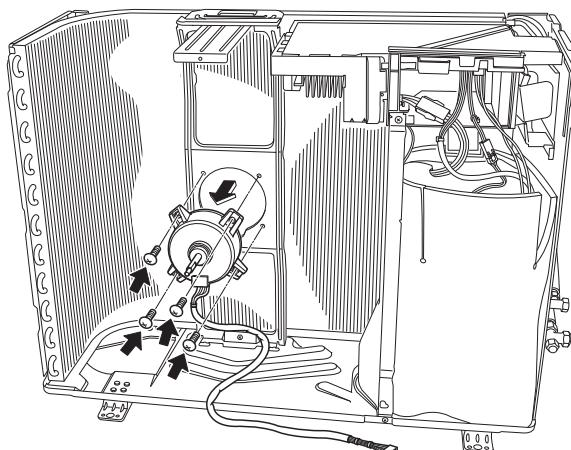
## 取付時の注意事項

★取付時、ファン電動機ハーネスは電装品箱のツメに、たるみのないように引っ掛けください。

★ファン止めナットはスパンナ10mmで外します。

★組立時、プロペラファンの  
▼マークと電動機シャフトのDカットをあわせます。



作業手順	ポイント
<p><b>2. ファン電動機を外す</b></p> <p>① ファン電動機台のハーネスを固定しているツメ2カ所をおこしてハーネスを外します。</p> <p><b>【4.0・5.6kWクラス】</b></p> 	
<p><b>【6.3・7.1kWクラス】</b></p> 	<p>★ ハーネスは、ファン電動機背面を通してください。 (プロペラファンにからまないように)</p>  <p>ファン電動機 プロペラファン ハーネス</p>
<p>② ファン電動機のネジ4本を外します。</p> 	<p>★ 取付時はファン電動機ハーネスを、ファン電動機台のツメを折り曲げ、固定します。</p> <p>★ ファン電動機取付時、ハーネスが下向きに引き出されるように取り付けてください。</p> <p>★ ファン電動機およびネジの形状は能力クラスによって異なります。</p>

## 右側板の取外要領

**警告**

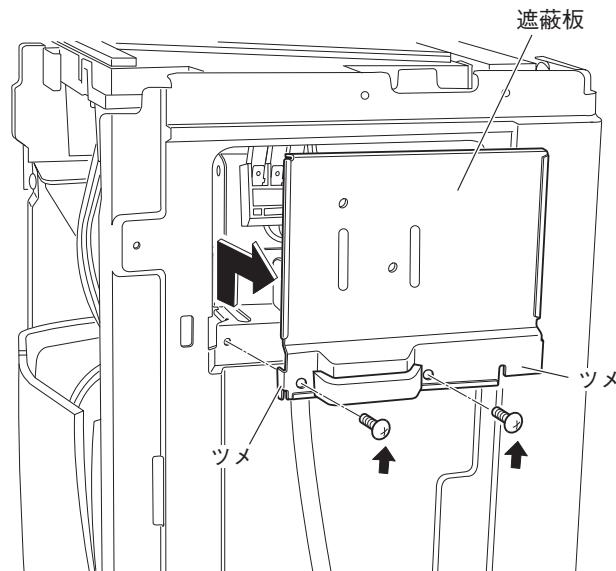
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

### 作業手順

#### 1. 遮蔽板を外す

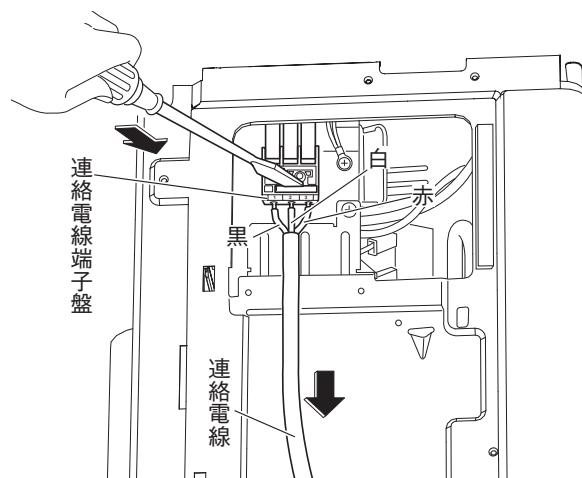
①ネジ2本を外します。

②遮蔽板は上に持ち上げてから、手前に引いて取り外します。



#### 2. 連絡電線を外す

①連絡電線を外します。



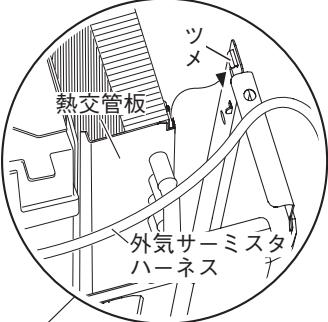
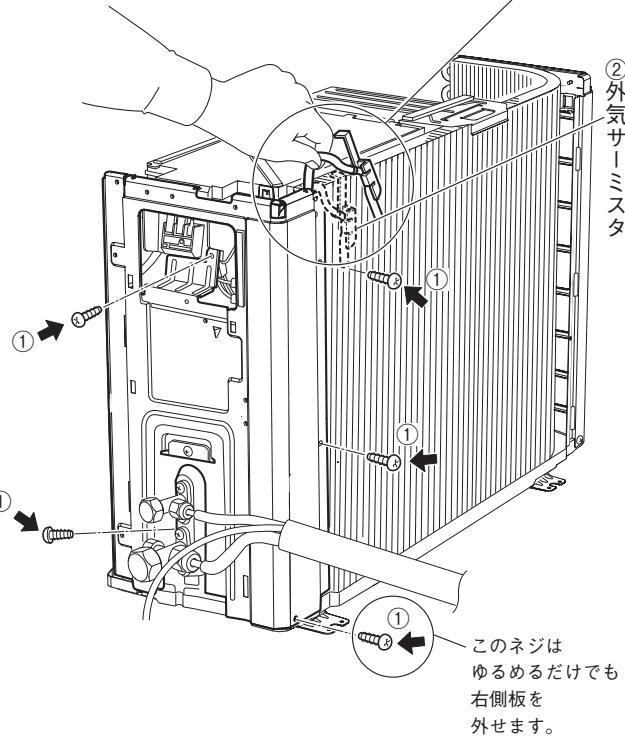
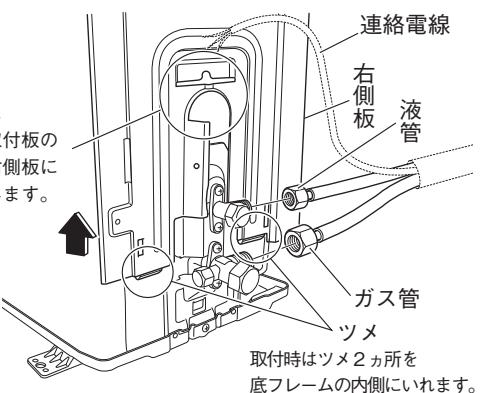
### ポイント

#### 事前準備

○外板関係の取外要領にしたがって

★閉鎖弁カバーを取り外します。  
★取付時には、遮蔽板のツメ2ヶ所を右側板に差し込みます。

- ★ (1) 黒-電源  
(2) 白-電源  
(3) 赤-信号

作業手順	ポイント
<b>3.右側板を外す</b>	<p>★取付時には、右側板の上部のツメは熱交管板の内側に差し込みます。</p> 
<p>①右側板のネジ5本を外します。</p> <p>②外気サーミスターを取り外します。</p>	<p>★冷媒回収は、冷媒系統を修理する場合に行います。</p> <p>◎機内の冷媒ガスを回収し、冷媒配管を外します。</p> <p>◎冷媒配管を取り外した後は、キャップ、もしくは、ビニルテープで仕切りを行い、ゴミ、水分が入らないよう養生します。</p> <p><b>注意</b> 地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。</p> <p><b>警告</b> 作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> 
<p>③右側板はツメ2ヵ所を上にスライドさせ外します。</p> <p>④液、ガス管配管を外します。</p>	

## 電装品箱の取外要領

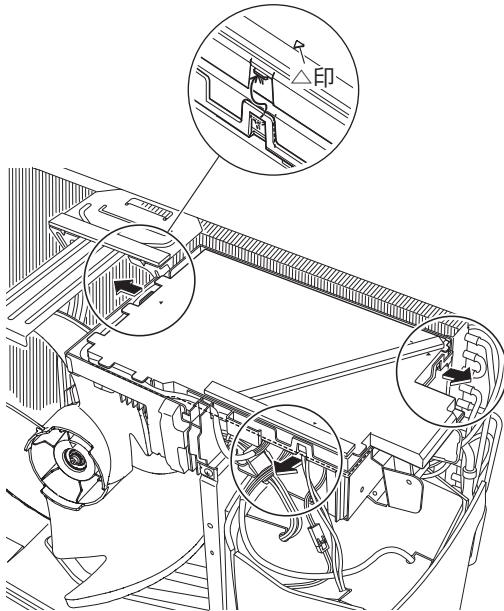
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

### 作業手順

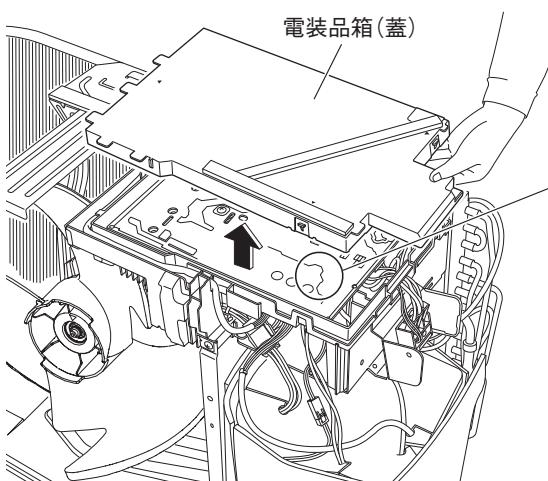
#### 1. 電装品箱（蓋）を外す

- ①電装品箱（蓋）の△印部のツメ3ヵ所を外します。

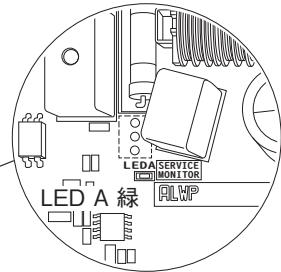


- ②電装品箱（蓋）を持ち上げ外します。

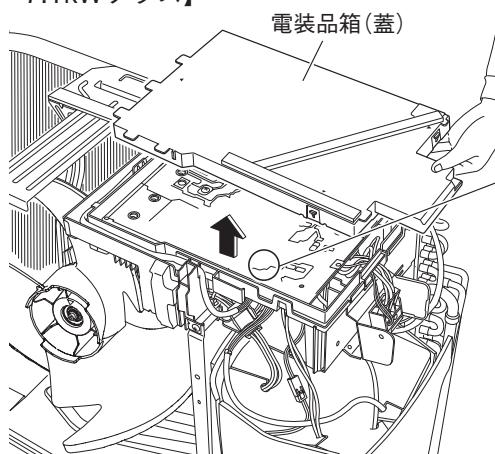
#### 【4.0・5.6kWクラス】



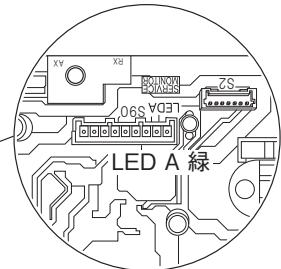
#### [4.0・5.6kW クラス]



#### 【6.3・7.1kWクラス】



#### [6.3・7.1kW クラス]



★サービスモニター  
(LED A 緑)

★LEDは、右側板の間より確認します。

### ポイント

#### 事前準備

- 外板関係の取外要領にしたがって

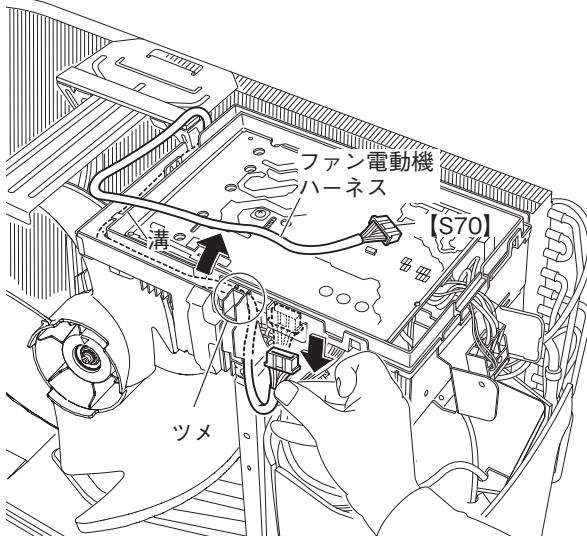
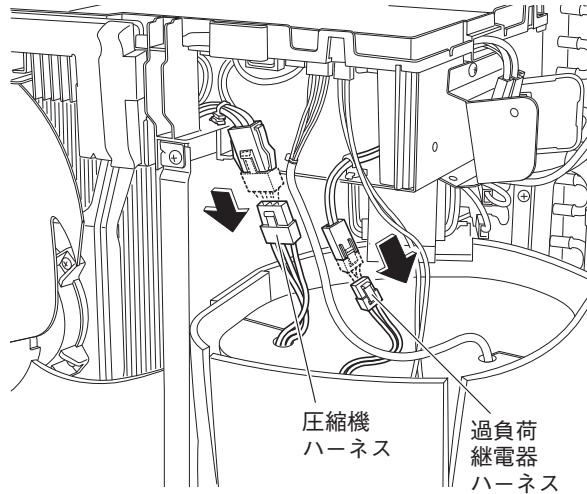
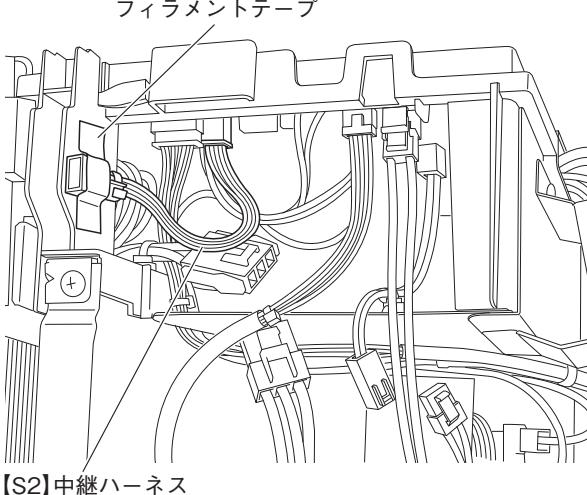
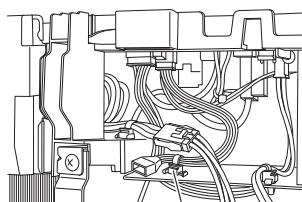
#### 前板

を取り外します。

- 右側板の取外要領にしたがって

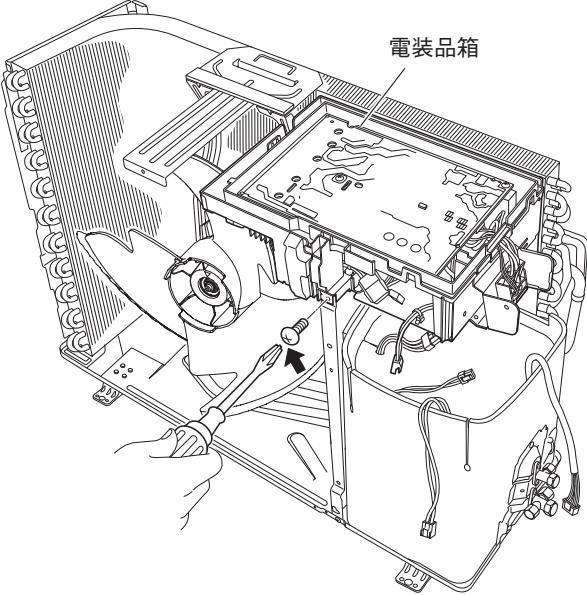
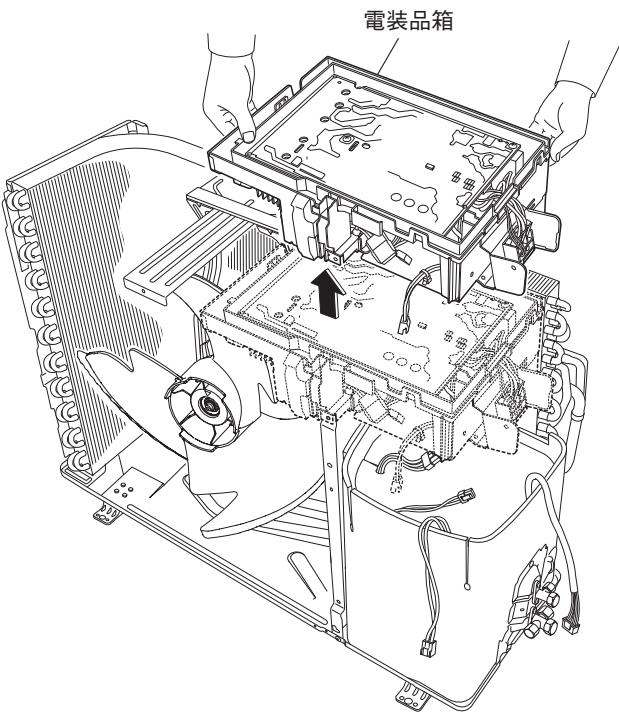
#### 右側板

を取り外します。

作業手順	ポイント
<p><b>2. ハーネス、端子を外す</b></p> <p>①プリント基板より ファン電動機コネクタ 【S70】を外します。</p> <p>②ファン電動機ハーネスを 電装品箱のツメや溝から 外します。</p> <p>③圧縮機ハーネスの 中継コネクタを外します。</p> <p>④過負荷继電器ハーネスの 中継コネクタを外します。</p> <p>⑤フィラメントテープをはがし、 【S2】中継ハーネス(※) を外します。 ※ない機種もあります。</p>   	<p>★【S2】中継ハーネスがスナップバンドで電装品箱に固定されている機種もあります。</p>  <p>★圧縮機ハーネス中継コネクタを抜き差しする際には、必ず【S2】中継ハーネスを外してください。外した【S2】中継ハーネスは、再接続せずに破棄してください。</p>

作業手順	ポイント
<p>⑥各コネクタ 【S20】 【S80】 を外します。</p>	<p>【S20】: 電動弁 【S80】: 四路切換弁</p>
<p>⑦リアクタのハーネス端子を外します。</p>	
<p>3.熱交サーミスタを外す</p> <p>①熱交サーミスタのストラッピングテープをはがします。</p> <p>②熱交サーミスタを外します。</p>	<p>★サーミスター取付バネを紛失しないように注意してください。</p>

作業手順	ポイント
<p><b>4. 吐出管サーミスタを外す</b></p> <p>①防音材(天)を持ち上げます。</p> <p>②防音材(外胴)の前側を下へ開きます。</p> <p>③吐出管サーミスタのサーミスタ固定具を開きながら外し、感温筒部を取り外します。</p>	<p>★防音材のスリット部は裂けやすいため、注意して取り外してください。</p> <p><b>取付時の注意事項</b></p>
<p><b>5. 液管サーミスタを外す</b></p> <p>①防音材(外胴)の右側板側を下へ開きます。</p> <p>②液管サーミスタを外します。</p>	<p>★サーミスタ固定具を紛失しないように注意してください。</p> <p>★液管サーミスタはない機種もあります。</p> <p>★サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。</p>

作業手順	ポイント
<p><b>6.電装品箱を外す</b></p> <p>①電装品箱の正面の ネジ1本を外します。</p>  <p>電装品箱</p> <p>②電装品箱を持ち上げ 外します。</p>  <p>電装品箱</p>	

# プリント基板 サーミスタ組立品 ) の取外要領

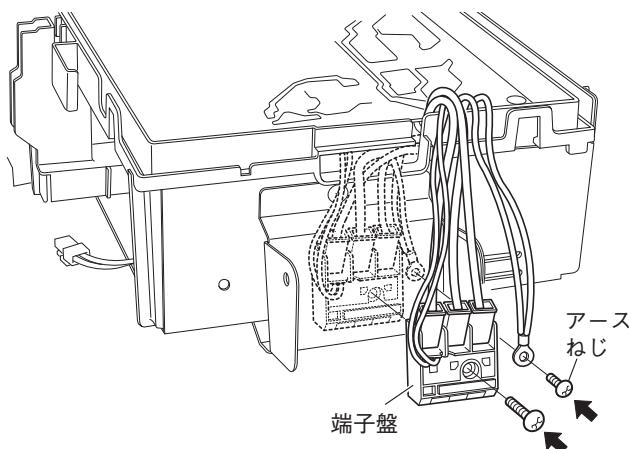
## ⚠ 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

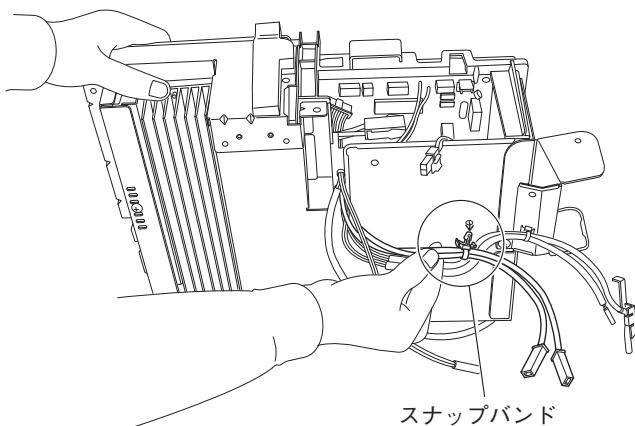
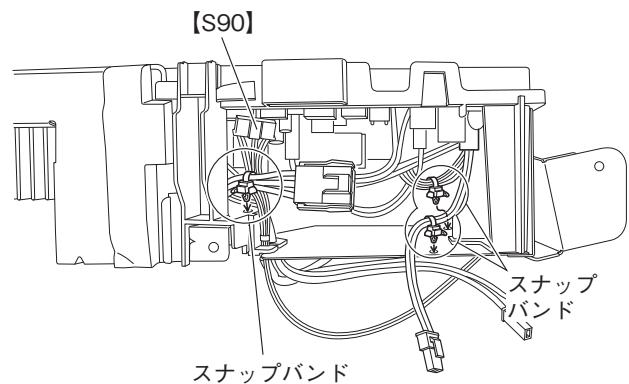
## 作業手順

## 1. プリント基板を外す

- ①ネジ1本を外し  
端子盤を外します。
- ②アースネジを外します。
- ③ハーネスをフックから  
外します。



- ④コネクタ【S90】を外します。
- ⑤スナップバンド4カ所を外します。

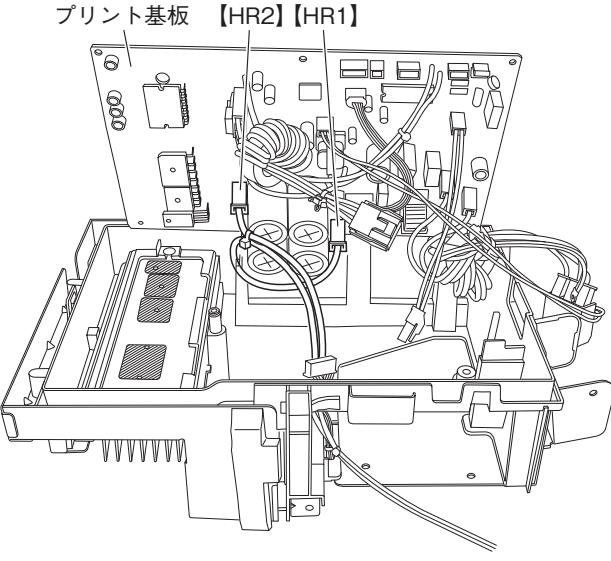


## ポイント

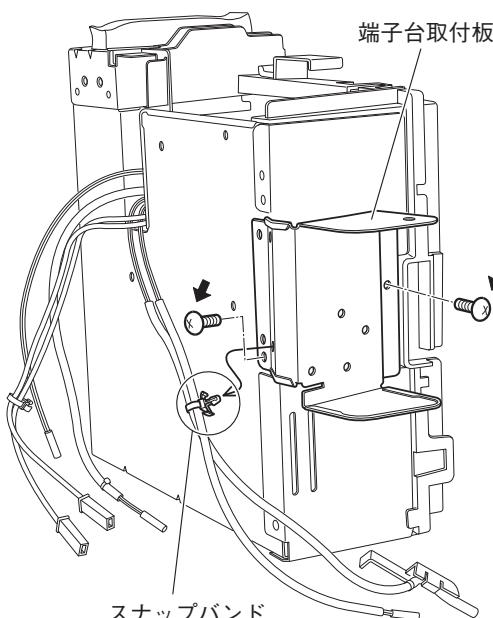
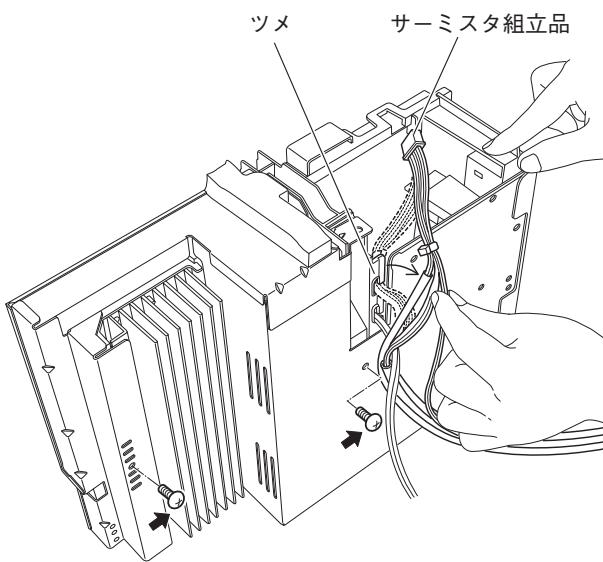
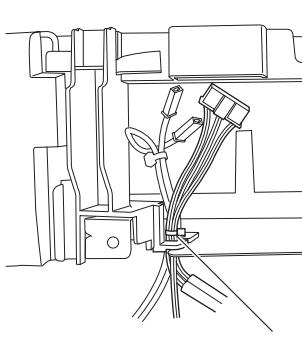
## 事前準備

- 電装品箱の取外要領に  
したがって  
電装品箱  
を取り外します。

【S90】：サーミスタ組立品

作業手順	ポイント																								
⑥プリント基板はネジ2本を外します。																									
⑦プリント基板と放熱フィンを取り付けているネジ5本(※)を外します。 ※ネジ7本の機種もあります。	<p>★プリント基板は裏返しになっています。</p> <p>★鉛フリーハンダ(PbF)を使用しています。ハンダ付け作業を行う場合は、専用ハンダ、ハンダゴテを使用してください。(ヒューズ交換など)</p>																								
⑧プリント基板を持ち上げ、端子【HR1】【HR2】を外します。																									
⑨プリント基板を取り外します。	<p>★プリント基板と放熱フィンが密着しているので、無理な力がかかり破損しないよう、注意して作業してください。</p>																								
<p>●プリント基板の各部の名称です。</p> 	<p>【E1】【E2】 : アース      【HL1】【HN1】【S】 : 電源      【HR1】【HR2】 : リアクタ      【S2】 : RAMモニターケーブル接続用コネクタ      【S20】 : 電動弁      【S30】 : 圧縮機      【S40】 : 過負荷継電器      【S45】 : 温度ヒューズ      【S70】 : ファン電動機      【S80】 : 四路切換弁      【S90】 : サーミスタ組立品(外気・熱交・吐出管)      【S91】 : 液管サーミスタ*      ※ない機種もあります。</p>																								
<p>【4.0・5.6kWクラス】</p> <table border="1"> <tr> <td>【S30】</td> <td>【S45】</td> <td>【S2】</td> <td>【S90】</td> <td>【S91】</td> <td>【S70】</td> <td>【S20】</td> <td>【S80】</td> <td>【S40】</td> <td>【S】</td> <td>【HN1】</td> <td>【E2】</td> </tr> <tr> <td>【HR2】セラミックヒューズ(ハンダ付) 3.15A 250V FU2</td> <td>【HR1】セラミックヒューズ(ハンダ付) 3.15A 250V FU1</td> <td>【E1】</td> <td>【HL1】</td> <td>【S】セラミックヒューズ(ハンダ付) 30A 250V FU3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	【S30】	【S45】	【S2】	【S90】	【S91】	【S70】	【S20】	【S80】	【S40】	【S】	【HN1】	【E2】	【HR2】セラミックヒューズ(ハンダ付) 3.15A 250V FU2	【HR1】セラミックヒューズ(ハンダ付) 3.15A 250V FU1	【E1】	【HL1】	【S】セラミックヒューズ(ハンダ付) 30A 250V FU3								
【S30】	【S45】	【S2】	【S90】	【S91】	【S70】	【S20】	【S80】	【S40】	【S】	【HN1】	【E2】														
【HR2】セラミックヒューズ(ハンダ付) 3.15A 250V FU2	【HR1】セラミックヒューズ(ハンダ付) 3.15A 250V FU1	【E1】	【HL1】	【S】セラミックヒューズ(ハンダ付) 30A 250V FU3																					

作業手順	ポイント
<p>【6.3・7.1kWクラス】</p> <p>【S30】 【S90】 【S2】 【S70】 【S20】 【S80】</p> <p>【HR4】 【HR2】 【HR3】 【HR1】</p> <p>【S40】* 【E1】 セラミック管 ヒューズ (ハンダ付) 3.15A 250V</p> <p>セラミック管 ヒューズ (ハンダ付) 3.15A 250V</p> <p>【S】</p> <p>【S10】</p> <p>【E2】</p> <p>セラミック管 ヒューズ (ハンダ付) 30A 250V</p>	<p>【E1】 【E2】 : アース 【HR1】～【HR4】: リアクタ 【S】 【S10】 : 連絡配線 【S2】 : RAMモニターケーブル 接続用コネクタ 【S20】: 電動弁 【S30】: 圧縮機中継コネクタ 【S40】: 過負荷继電器 【S70】: ファン電動機 【S80】: 四路切換弁 【S90】: 外気サーミスタ 熱交サーミスタ 吐出管サーミスタ 液管サーミスタ*</p> <p>*ない機種もあります。</p>

作業手順	ポイント
<p><b>2.サーミスタ組立品を外す</b></p> <p>①ネジ2本を外し、端子台取付板を取り外します。</p> <p>②スナップバンド1ヶ所を外します。</p> <p>③ネジ2本を外し、サーミスタ組立品をツメから取り外します。</p>   	<p>★取付時には、サーミスタ組立品の結束バンドが電装品箱の中に入る位置にしてください。</p>

# リアクタの取外要領

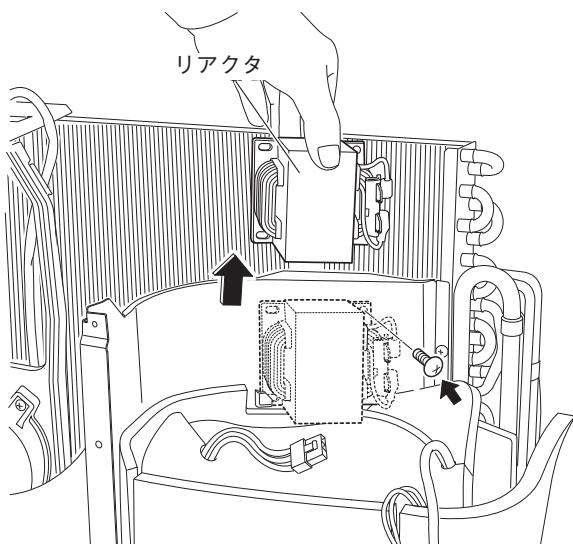
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

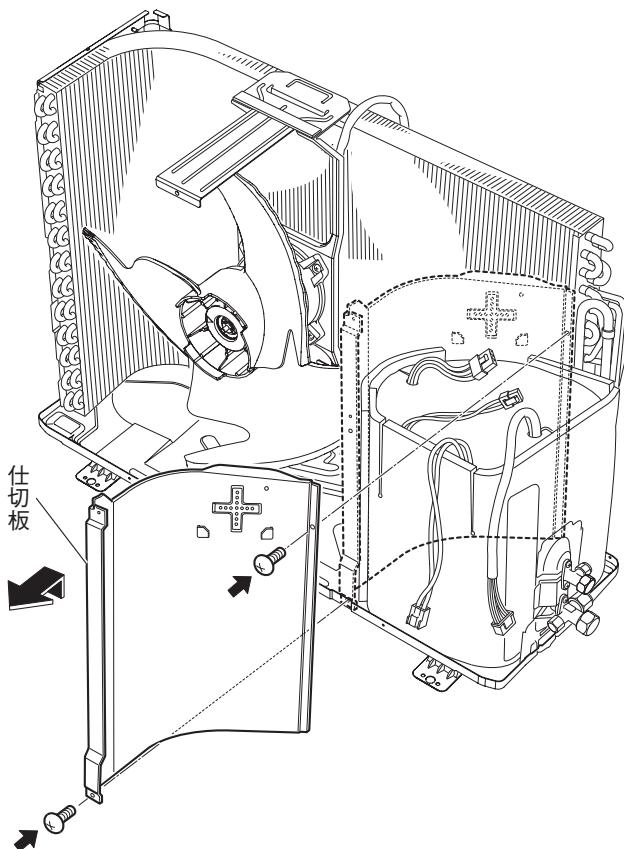
### 1. リアクタを外す

- ① リアクタのネジ1本を外し持ち上げます。



### 2. 仕切板を外す

- ① 仕切板のネジ2本を外し持ち上げ、取り外します。

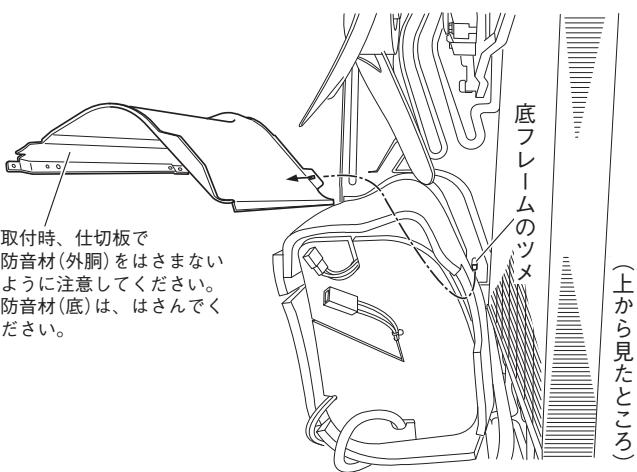


## ポイント

### 事前準備

- ◎ 電装品箱の取外要領にしたがって  
電装品箱を取り外します。

★ リアクタの形状は能力クラスにより異なります。

作業手順	ポイント
<p>●仕切板を固定している底フレームのツメがあります。</p> <p>取付時、仕切板で防音材(外胴)をはさまないよう注意してください。防音材(底)は、はさんでください。</p>  <p>(上から見たところ)</p>	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>★取付時には、仕切板の下部のツメをもとどおり差し込んでください。</p>

# 圧縮機防音材の取外要領

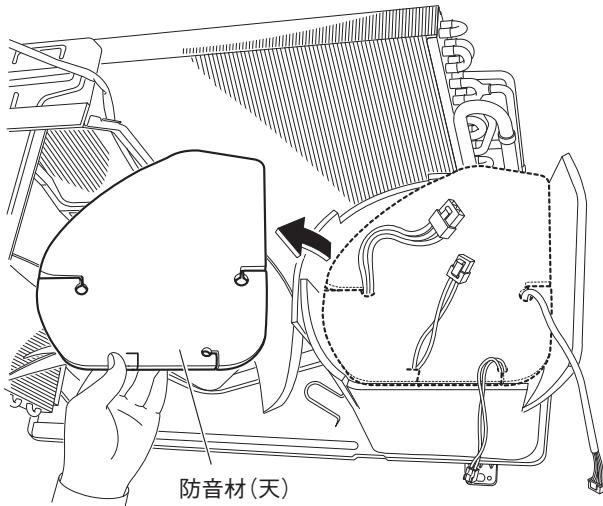
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

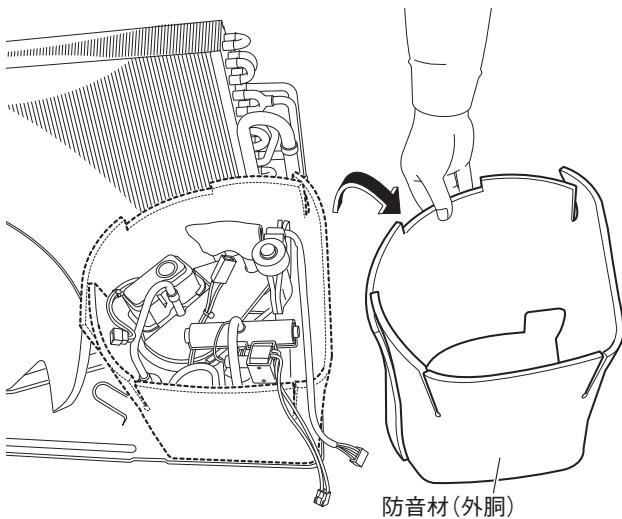
## 作業手順

### 1. 防音材を外す

- ①防音材(天)を持ち上げ外します。



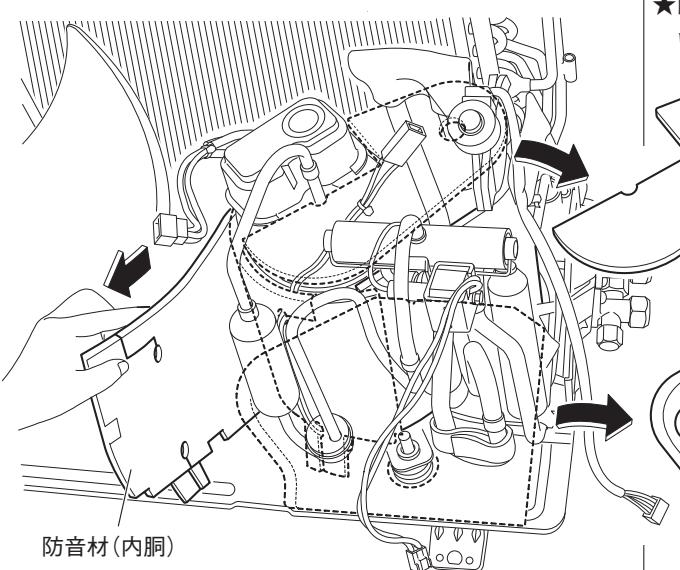
- ②防音材(外胴)を引き上げ外します。



- ③防音材(内胴 天)を外します。

- ④防音材(内胴)を外します。

- ⑤防音材(底)を外します。



## ポイント

### 事前準備

- ◎サーミスタ組立品・リアクタの取外要領にしたがって

**サーミスタ組立品**

**仕切板**

**液管サーミスタ**

を取り外します。

- ★防音材のスリット部は裂けやすいため、注意して取り外してください。

- ★防音材(底・内胴 天)はない機種もあります。

数ヵ所つながっている機種もあります。  
その場合、手で引きちぎって取り外します。

**取  
外  
要  
領**

# 四路切換弁 電動弁 ) の取外要領

## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

## 1.周辺部品を外す

★冷媒系統内に冷媒ガスが完全になくなっていることを確認後、作業を行ってください。

★ろう付け部を加熱するときは、必ず窒素置換を行ってください。

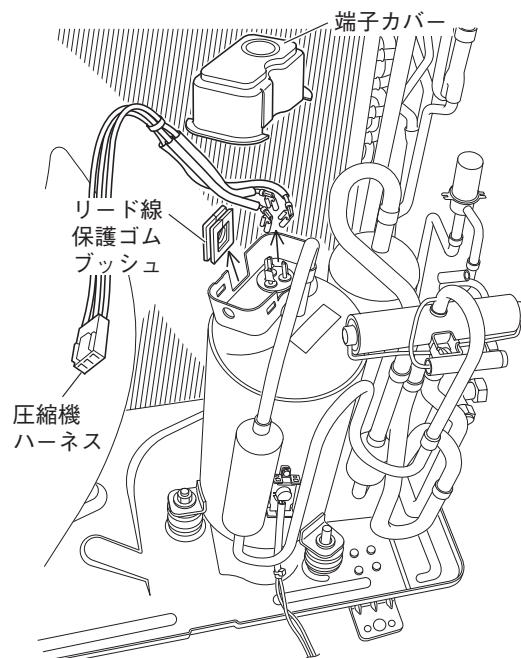
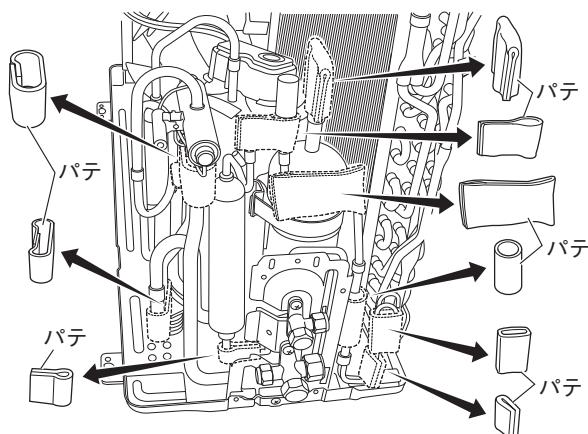
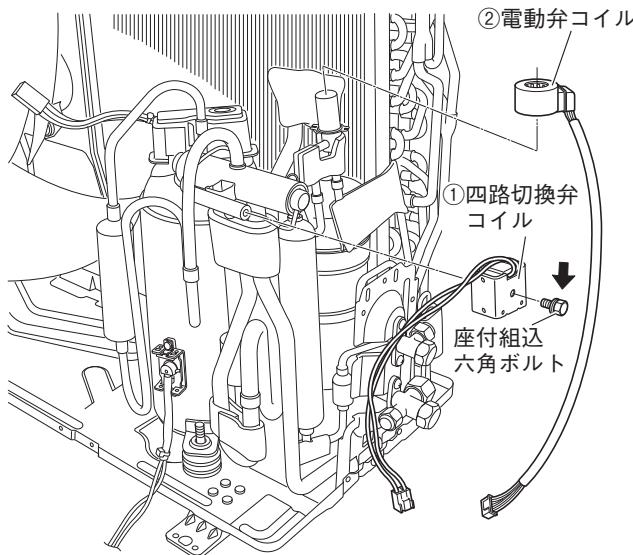
★使用冷媒は R32 です。

①四路切換弁コイルのネジ 1 本を外します。

②電動弁コイルを外します。

③ガス溶接機の炎で焼損しないよう

- パテ
- 端子カバー
- リード線保護ゴムブッシュ
- 圧縮機ハーネス
- などを取り外します。  
(必要に応じて)



## ポイント

## 事前準備

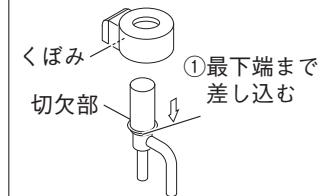
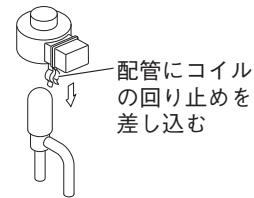
◎圧縮機防音材の取外要領にしたがって圧縮機防音材を取り外します。

★四路切換弁コイルはハーネスの取出口が上側にくるように取り付けます。

★四路切換弁(本体)とコイルが接触しないように取り付けます。

## 電動弁コイルの取付要領

★形状はシリーズ・能力クラスによって変わります。



②回転させ、くぼみが切欠部に合うように確実に取り付ける

★パテ形状・サイズ・数量は能力クラスによって変わります。

★圧縮機ターミナル端子のファストン端子を再接続する場合は、確実に圧着されていることを確認してください。

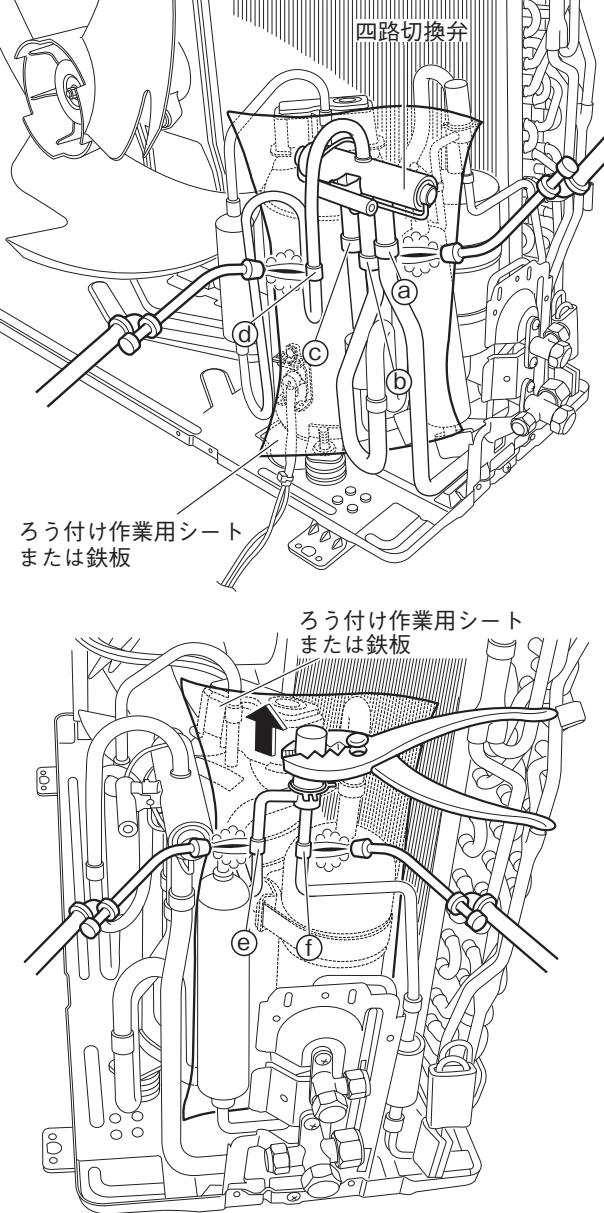
メモしておきましょう！

圧縮機ハーネス

★U -赤

W -青

V -黄

作業手順	ポイント
<p><b>2.四路切換弁・電動弁を外す</b></p> <p>①四路切換弁は ⓐ～ⓓ 部のろう付けを 外します。</p> <p>②電動弁は④、⑤部の ろう付けを外します。</p> 	<p><b>警告</b> 作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> <p><b>注意</b> ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> <p><b>取付時の注意事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①無酸化ろう付けで取り付けます。窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。</li> <li>②四路切換弁内部の油の炭化や熱影響によるパッキンの劣化防止が必要です。このため、本体を濡れた布で包み、布が乾かないように水を補給し、過熱しないようにします。 (120°C以下を確保)</li> <li>※電動弁も同様に行ってください。</li> <li>★配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。</li> </ul> <p><u>ガス溶接機で取外しが困難な場合</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 取外し、取付けやすい配管接続部(ろう付け部)を外します。</li> <li>2. 銅管カッタ・ミニで本体配管などを切断し、取外しやすくなります。</li> </ol> <p>注) 金鋸での切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。</p> <p><b>注意</b> 地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。</p>

## 圧縮機の取外要領

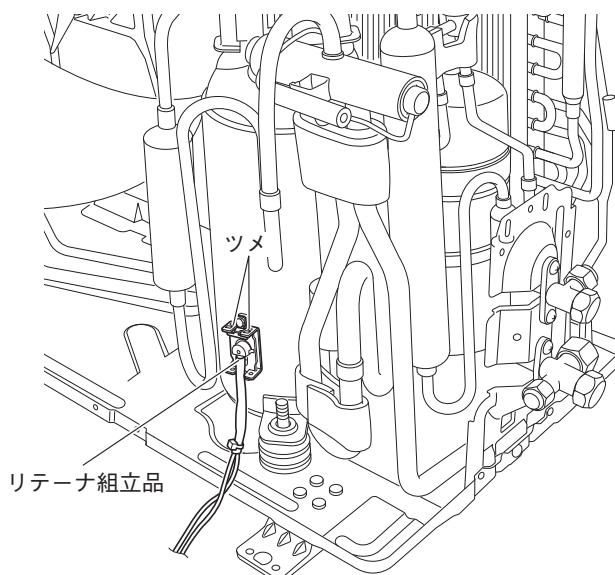
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

### 作業手順

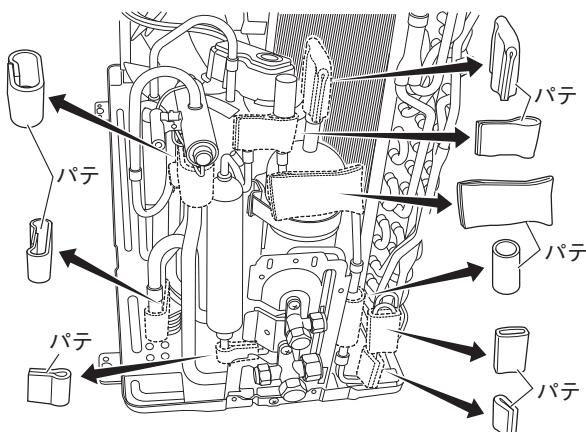
#### 1. リテーナ組立品を外す

- ①ツメ2ヵ所を外し、リテーナ組立品を取り外します。



#### 2. 圧縮機を外す

- ①ガス溶接機の炎で  
焼損しないよう  
●パテ  
●端子カバー  
●リード線保護ゴムブッシュ  
●圧縮機ハーネス  
などを取り外します。  
(必要に応じて)



### ポイント

#### 事前準備

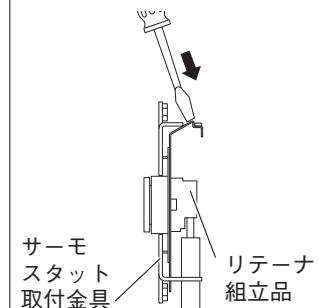
- ◎圧縮機防音材の  
取外要領にしたがって

**圧縮機防音材**

を取り外します。

- ★リテーナ組立品はない機種  
もあります。

- ★リテーナ組立品は、上から  
押さえ付けてツメ2ヵ所を  
外します。



- ★リテーナ組立品の裏には放熱シートがあります。圧縮機の交換時は、必ず放熱シートも交換してください。



- ★パテ形状・サイズ・数量は能  
力クラスによって変わりま  
す。

**警告**

作業中に、冷媒ガスが漏れ  
た場合は、換気してく  
ださい。(冷媒ガスが火気に触  
れると、有毒ガスが発生す  
る原因になります。)

**注意**

ガス溶接機で加熱した配管  
などで火傷をしないように  
してください。

- ★ろう付け時、パテを焼か  
ないよう注意してください。

作業手順	ポイント
<p>②圧縮機取付座付ナットは 1カ所です。 スパナを使って外します。</p>	<p>★圧縮機ターミナル端子のファストン端子を再接続する場合は、確実に圧着されていることを確認してください。</p> <p>メモしておきましょう！</p> <p>圧縮機ハーネス ★U -赤 W -青 V -黄</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>警告</b> 作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>注意</b> ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> </div> <p>★圧縮機ターミナル端子や銘板を焼かないように注意してください。</p>
<p>③圧縮機の吐出側ろう付け部を外します。</p>	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>①無酸化ろう付けで取り付けます。 窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。</p> <p>★配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。</p> <p>ガス溶接機で取外しが困難な場合</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 取外し、取付けやすい配管接続部(ろう付け部)を外します。</li> <li>2. 銅管カッタ・ミニで本体配管などを切断し、取外しやすくします。</li> </ol> <p>注) 金鋸での切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>注意</b> 地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。</p> </div>

## 9 S-E/AN-Eシリーズ（2.8・3.6kW室外電源機）室外ユニット

## 外板関係の取外要領

## 警告

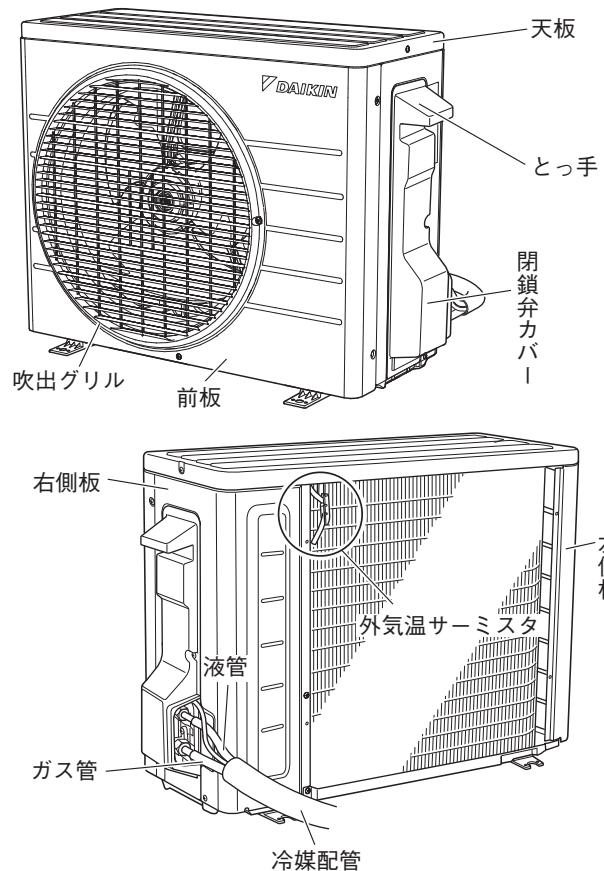
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

## ポイント

## 1.外観

- ①各部の名称です。



★冷媒はR32を使用しています。

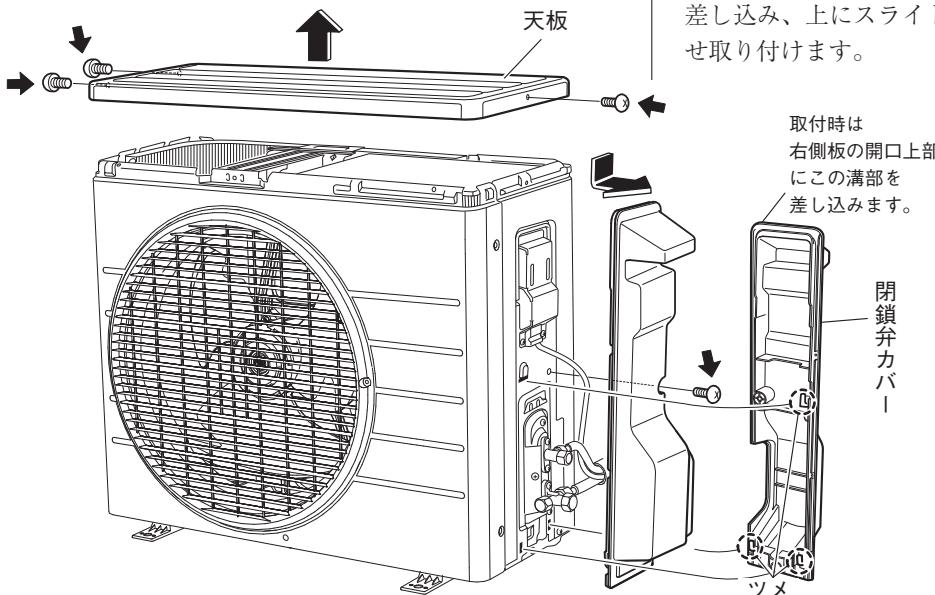
★熱交換器のフィンでケガをしないように注意してください。

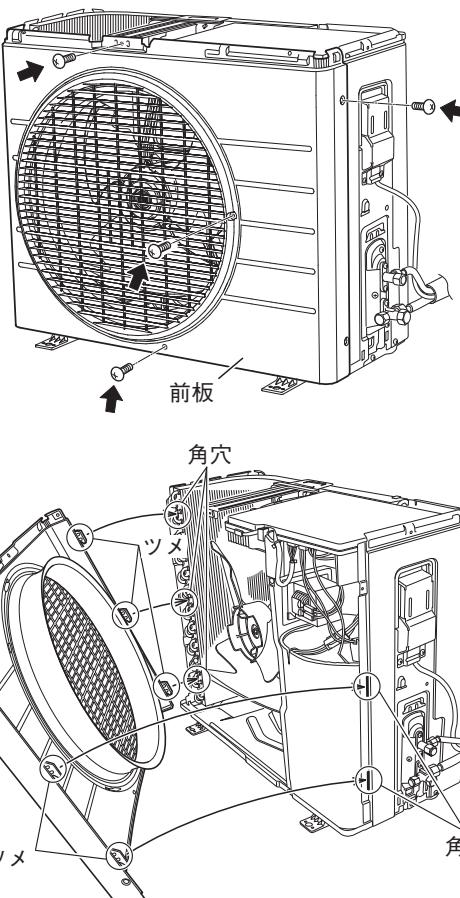
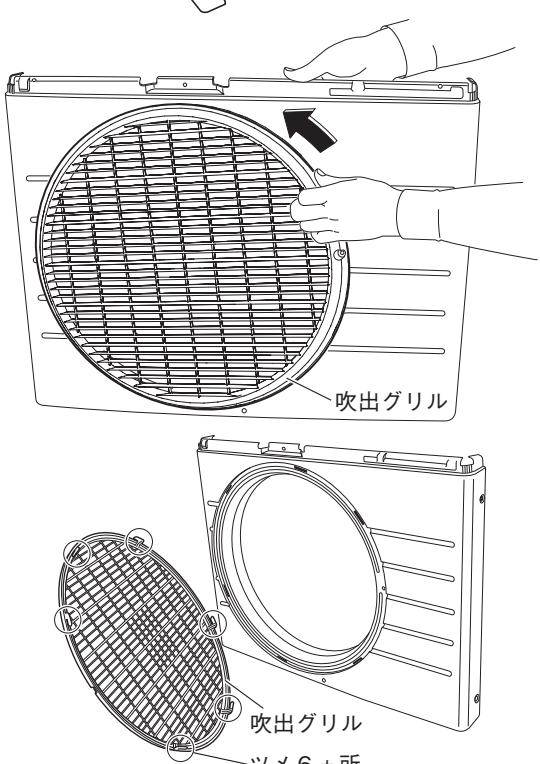
## 2.天板、閉鎖弁カバーを外す

- ①天板はネジ3本を外し取り外します。

★取付時は閉鎖弁カバーのツメ3ヶ所を右側板の角穴に差し込み、上にスライドさせ取り付けます。

- ②閉鎖弁カバーはネジ1本を外し下へスライドさせ外します。



作業手順	ポイント
<p><b>3.前板を外す</b></p> <p>①ネジ4本を外します。</p> <p>②側板の角穴から ツメ5ヵ所を外し 前板を取り外します。</p>	<p>★前板は閉鎖弁カバーを外さ なくても取り外せます。</p> 
<p><b>4.吹出グリルを外す</b></p> <p>①吹出グリルは反時計回りに 回転させて取り外します。</p> <p>②吹出グリルは ツメ6ヵ所を外し 取り外します。</p>	<p>★取付時は左右5ヵ所の側板 の角穴にツメを差し込みま す。</p> <p>★吹出グリルは前板を取り外 さなくとも、ネジ1本を外 して反時計回りに回転させ れば取り外すことができます。</p> 

# プロペラファン ファン電動機 ) の取外要領

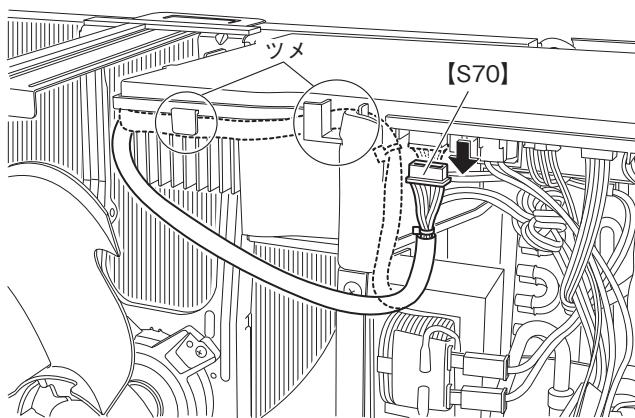
## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

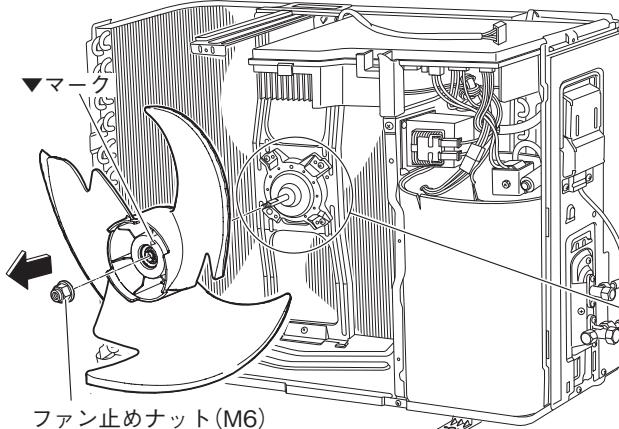
## 作業手順

## 1. プロペラファンを外す

- ① プリント基板より  
ファン電動機コネクタ  
【S70】を外します。
- ② ファン電動機ハーネスを  
電装品箱のツメから  
外します。



- ③ プロペラファンは  
ファン止めナット(M6)  
を取り外します。
- ④ プロペラファンを  
取り外します。



## ポイント

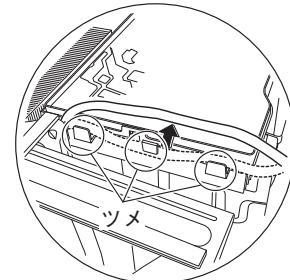
## 事前準備

○外板関係の取外要領に  
したがって

## 外板関係

を取り外します。

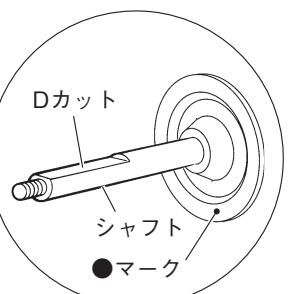
★取付時はファン電動機ハーネスをツメに引っ掛けます。

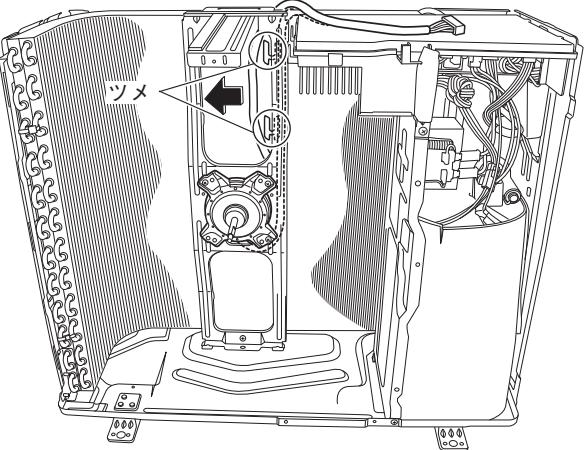
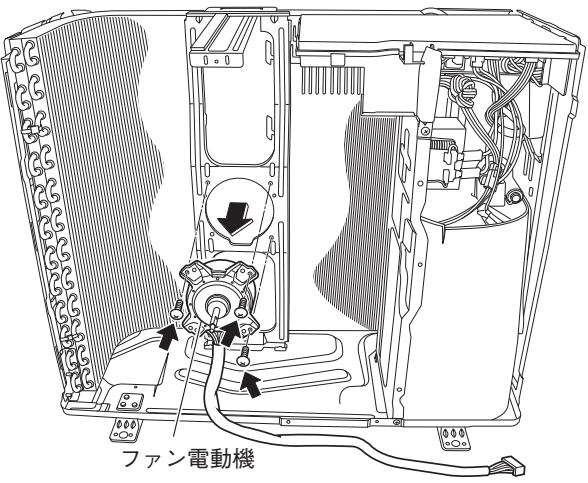


★組立時、余ったハーネスは  
電装品箱にいれます。

★ファン止めナットはスパナ  
10mmで外します。

★組立時▼マークと電動機  
シャフトのDカットをあわ  
せます。

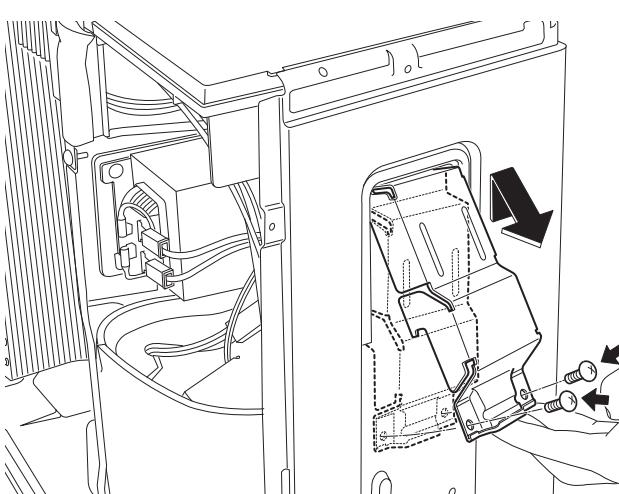
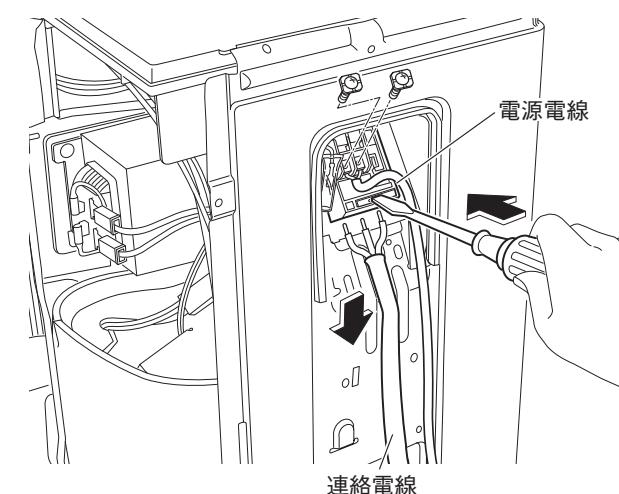
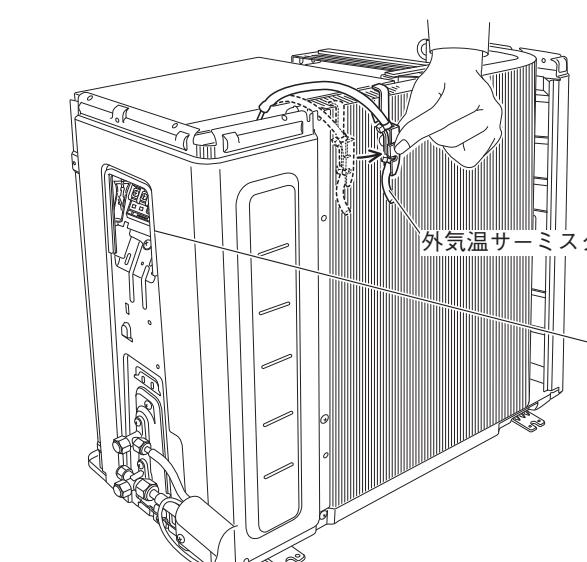
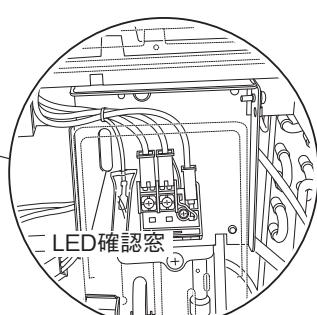


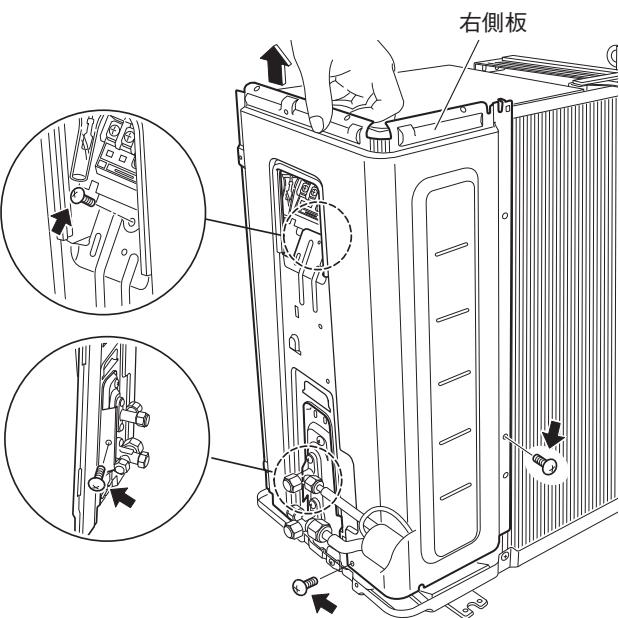
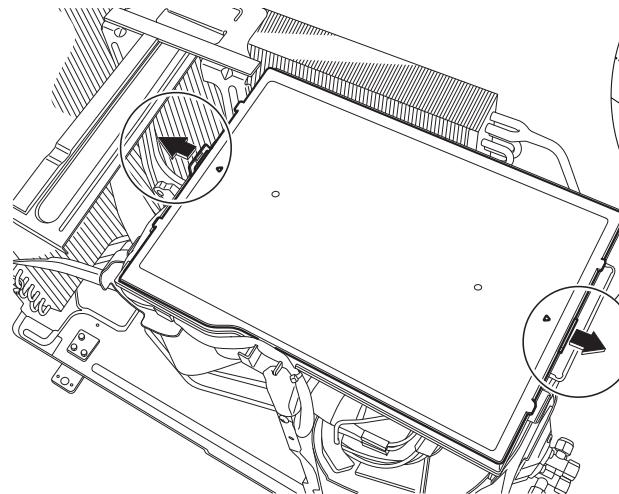
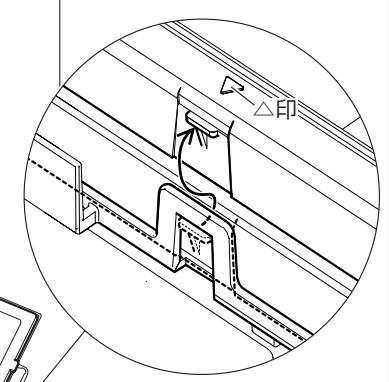
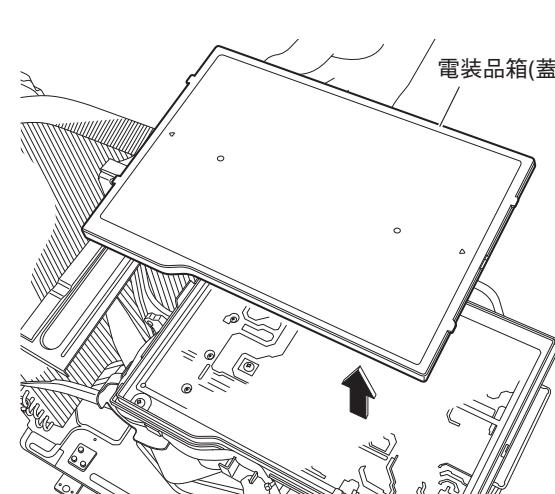
作業手順	ポイント
<p><b>2. ファン電動機を外す</b></p> <p>① ファン電動機台のハーネスを固定しているツメ2カ所をおこして、ハーネスを外します。</p> 	<p>★ ハーネスは、ファン電動機背面を通してください。 (プロペラファンにからまないように)</p>  <p>ファン電動機 プロペラファン ハーネス</p>
<p>② ファン電動機のネジ3本を外します。</p> 	<p>★ 取付時、ファン電動機ハーネスは電装品箱の溝に、たるみのないように引っ掛けください。</p> <p>★ 取付時はファン電動機ハーネスのツメを折り曲げ、固定します。</p> <p>★ ファン電動機取付時、ハーネスが下向きに引き出されるように取り付けてください。</p>

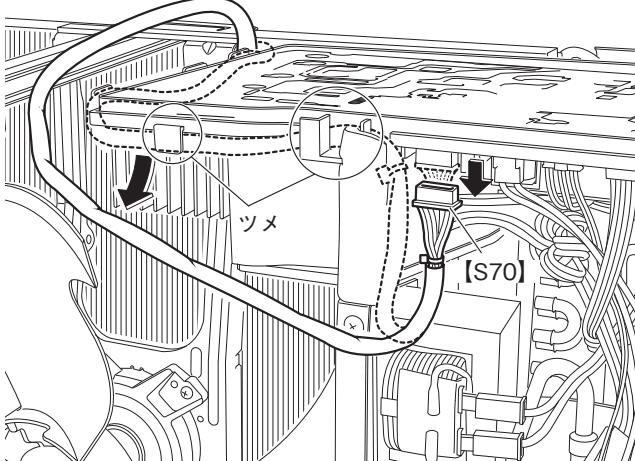
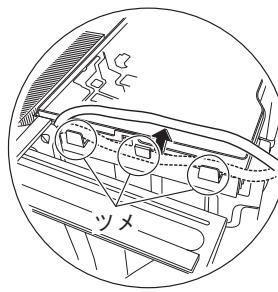
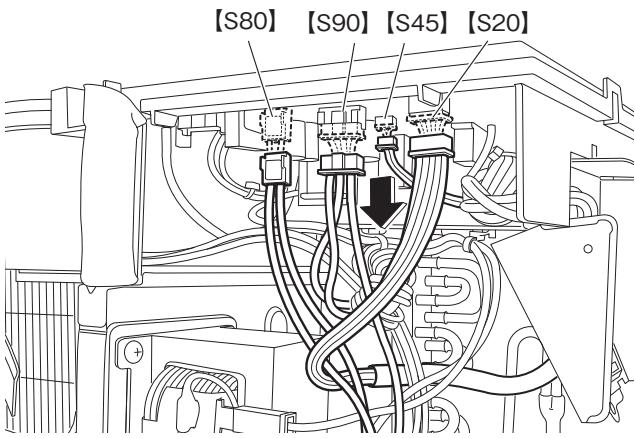
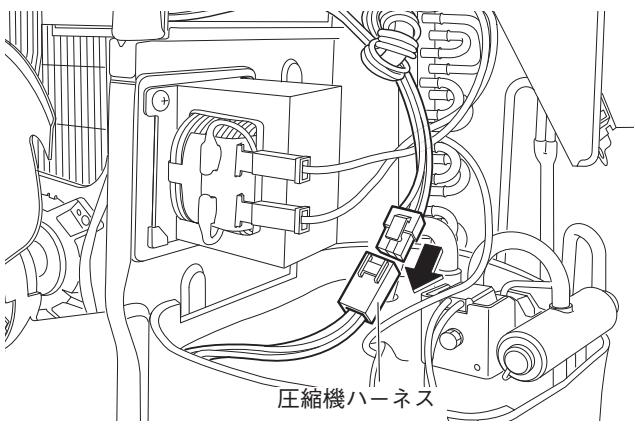
# 電装品箱 プリント基板 ) の取外要領

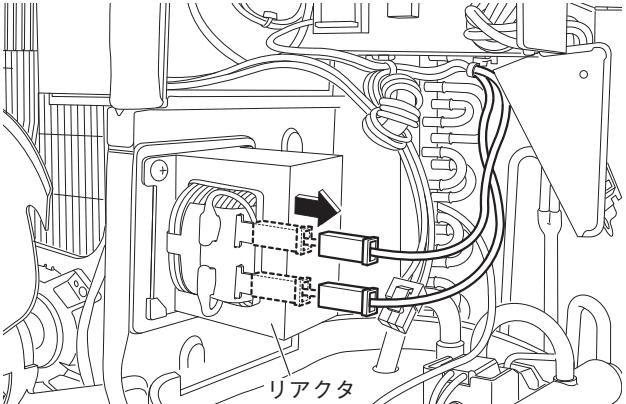
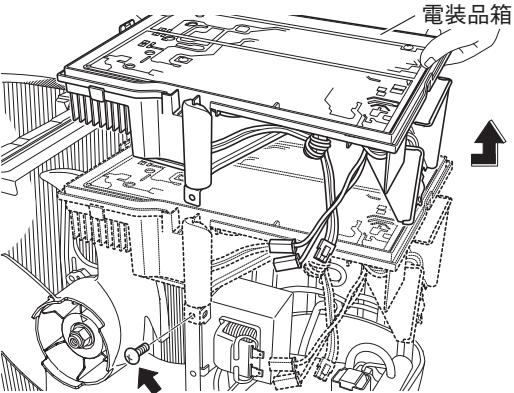
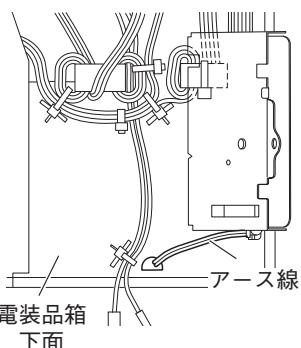
## 警告

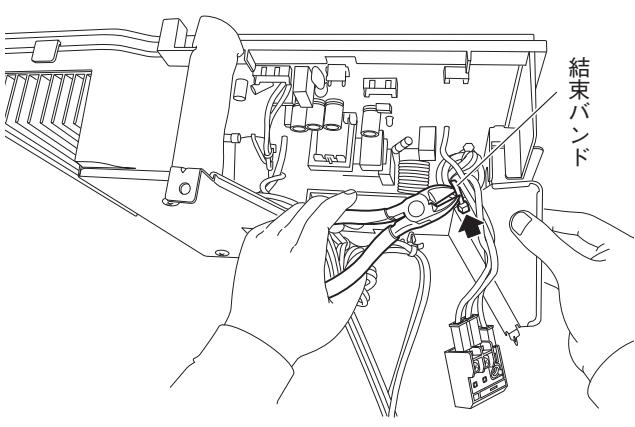
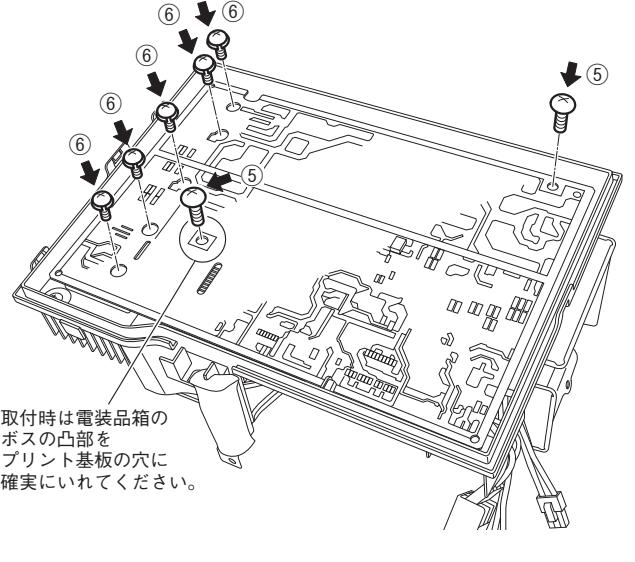
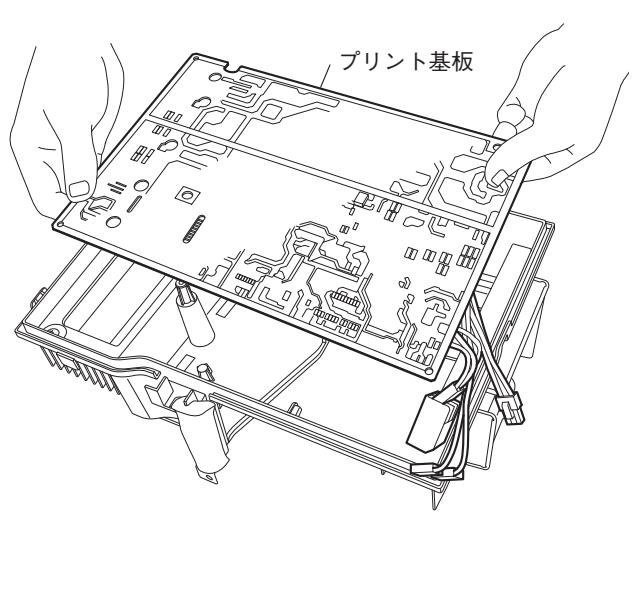
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

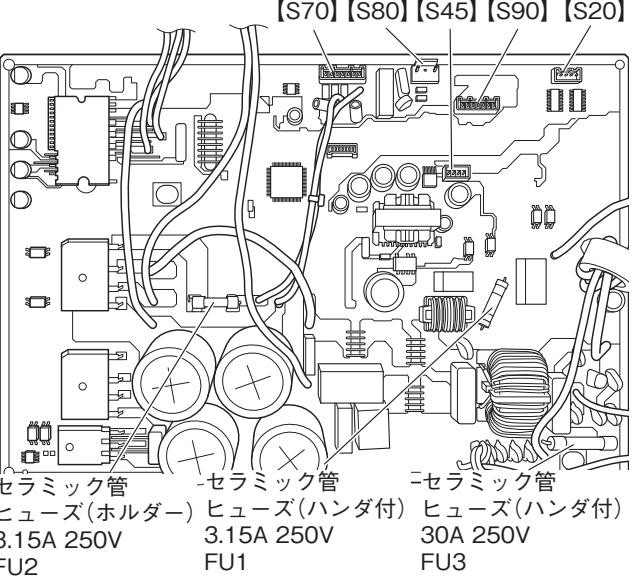
作業手順	ポイント
<b>1. 遮蔽板を外す</b> <p>①ネジ2本を外します。</p> <p>②遮蔽板は上に持ち上げてから手前に引いて取り外します。</p> 	
<b>2. 連絡電線を外す</b> <p>①ネジ2本を外し、 電源電線を外します。</p> <p>②連絡電線を外します。</p> 	<b>事前準備</b> <p>○外板関係の取外要領に したがって 外板関係 を取り外します。</p>
<b>3. 右側板を外す</b> <p>①外気温サーミスタを 外します。</p> 	★LEDは右側板の間から確 認することができます。 

作業手順	ポイント
<p>②ネジ4本を外し、右側板を外します。</p> 	<p>★取外時、電装品組立品の取付板が右側板に引っ掛かりますので、電装品組立品を少し持ち上げてください。</p> <p>★取付時、電装品組立品の取付板が右側板より手前側になるように取り付けてください。</p>
<p>4.電装品箱(蓋)を外す</p> <p>①電装品箱(蓋)の△印部のツメ2カ所を外します。</p> 	
<p>②電装品箱(蓋)を持ち上げ外します。</p> 	<p>★電装品箱(蓋)は、取付け忘れや紛失、破損しないようご注意ください。</p>

作業手順	ポイント
<b>5. ハーネスを外す</b>	<p>★取付時はファン電動機ハーネスをツメに引っ掛けます。</p> 
<p>①プリント基板より ファン電動機コネクタ 【S70】を外します。</p> <p>②ファン電動機ハーネスは 電装品箱のツメから 外します。</p>	
<p>③各コネクタ 【S20】 【S45】 【S80】 【S90】 を外します。</p>	<p>【S20】: 電動弁コイル 【S45】: 温度ヒューズ （端子盤） 【S80】: 四路切換弁コイル 【S90】: サーミスタ組立品</p> <p>★サーミスタ組立品は、 外気温・熱交・吐出管 サーミスタの3本一組 です。</p> 
<p>④圧縮機ハーネスは 中継コネクタを外します。</p>	

作業手順	ポイント
<p>⑤リアクタのハーネス端子を外します。</p>	
<p><b>6.電装品箱を外す</b></p> <p>①電装品箱は正面のネジ1本を外し、右側へスライドさせてから持ち上げて取り外します。</p>	
<p><b>7.プリント基板を外す</b></p> <p>①ネジ1本を外し端子盤を外します。</p> <p>②アースネジを外します。</p> <p>③スナップバンド2カ所を外します。</p>	<p>取付時の注意事項</p>  <p>★取付時、アース線は上図の穴を通してください。</p>

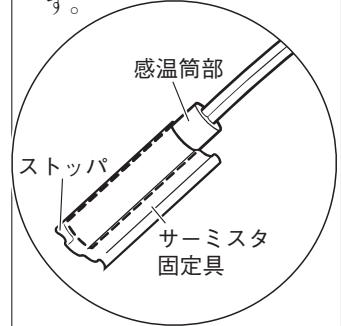
作業手順	ポイント
<p>④結束バンド1カ所を切斷します。</p> 	
<p>⑤プリント基板はネジ2本を外します。</p> <p>⑥プリント基板と放熱フィンを取り付けているネジ5本を外します。</p>  <p>取付時は電装品箱のボスの凸部をプリント基板の穴に確実にいれてください。</p>	<p>★プリント基板は裏返しになっています。</p> <p>★鉛フリーハンダ(PbF)を使用しています。ハンダ付け作業を行う場合は、専用ハンダ、ハンダゴテを使用してください。(ヒューズ交換など)</p>
<p>⑦プリント基板を持ち上げて取り外します。</p> 	<p>★プリント基板と放熱フィンが密着しているので、無理な力がかかり破損しないよう、注意して作業してください。</p>

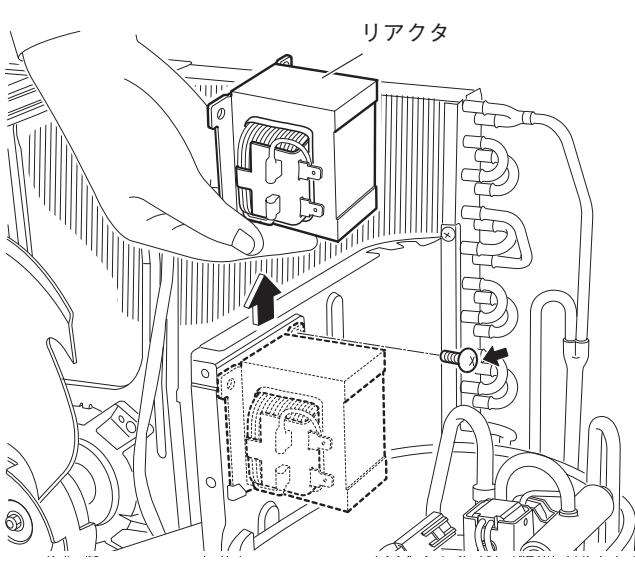
作業手順	ポイント
<p>●プリント基板の各部の名称です。</p>  <p>The diagram illustrates the layout of the E-series printed circuit board. Key labeled components include:    - Top right: [S70] [S80] [S45] [S90] [S20]    - Middle left: セラミック管 (ceramic tube)    - Middle center: ヒューズ(ホルダー) 3.15A 250V FU2    - Bottom center: ヒューズ(ハンダ付) 3.15A 250V FU1    - Bottom right: ヒューズ(ハンダ付) 30A 250V FU3    - Various other components like resistors, capacitors, and connectors are also shown.</p>	<p>[S20] : 電動弁コイル    [S45] : 温度ヒューズ    (端子盤)    [S70] : ファン電動機    [S80] : 四路切換弁コイル    [S90] : サーミスタ組立品    (外気温・熱交・吐出管)</p>

# サーミスタ組立品 リアクタの取外要領

## 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<b>1. サーミスタ組立品を外す</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>① フィラメントテープをはがします。</li> <li>② 熱交サーミスタを引き抜き外します。</li> </ul>	<b>事前準備</b> <p>◎ 電装品箱の取外要領にしたがって電装品箱を取り外します。</p> <p>★ 外気温サーミスタの取外要領は462ページ</p> <p><b>3. 右側板を外す</b>を参照してください。</p> <p>★ サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 防音材（天）を持ち上げます。</li> </ul>	<p>取付時の注意事項</p> <p>★ 感温筒部の先端をサーミスタ固定具のストッパに当たるまで挿入し取り付けます。</p> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 吐出管サーミスタのサーミスタ固定具を開きながら外し、感温筒部を取り外します。</li> </ul>	<p>★ サーミスタ固定具を紛失しないように注意してください。</p>

作業手順	ポイント
<p><b>2.リアクタを外す</b></p> <p>①リアクタのネジ1本を外し持ち上げます。</p> 	

## 圧縮機防音材の取外要領

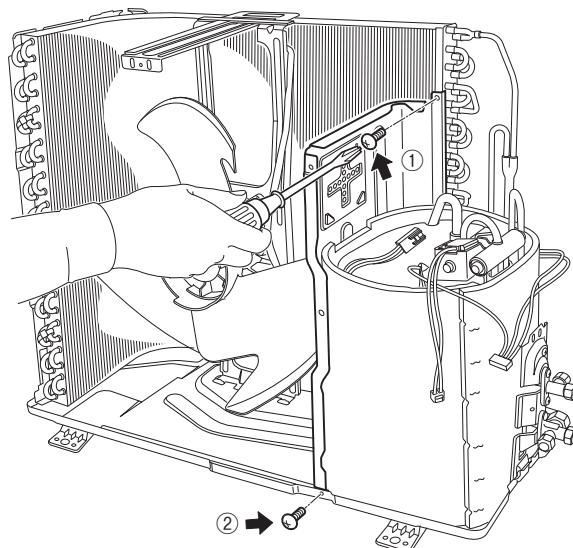
**警告**

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

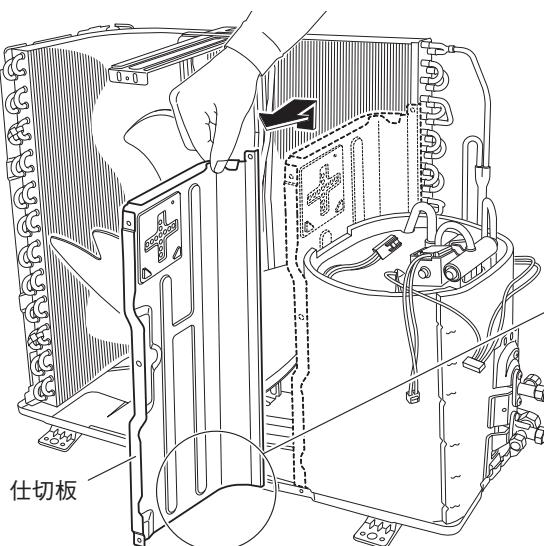
### 作業手順

#### 1.仕切板を外す

- ①熱交管板側のネジを外します。
- ②底フレーム側のネジを外します。

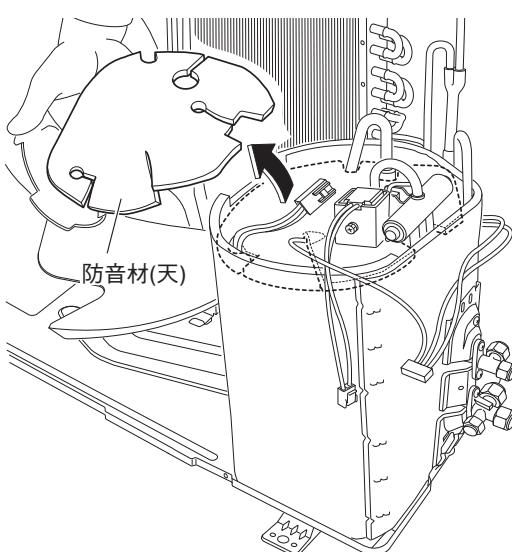


- ③仕切板を持ち上げ取り外します。



#### 2.防音材を外す

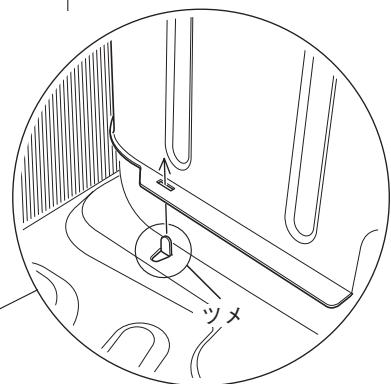
- ①防音材(天)を持ち上げ外します。



### ポイント

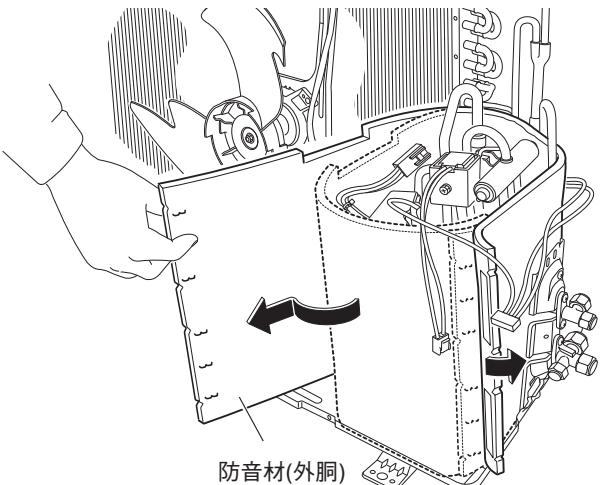
#### 事前準備

- ◎電装品箱の取外要領にしたがって電装品箱を取り外します。



- ★取付時には、仕切板の下部のツメを元通り差し込んでください。

- ★防音材はスリット部が裂けやすいため、注意して取り外してください。

作業手順	ポイント
<p>②防音材(外胴)は開いた状態で左へ引き出し取り外します。</p> 	<p>★防音材(外胴)はシート面が表になるように取り付けます。</p>

# 四路切換弁 電動弁 ) の取外要領

## ⚠ 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

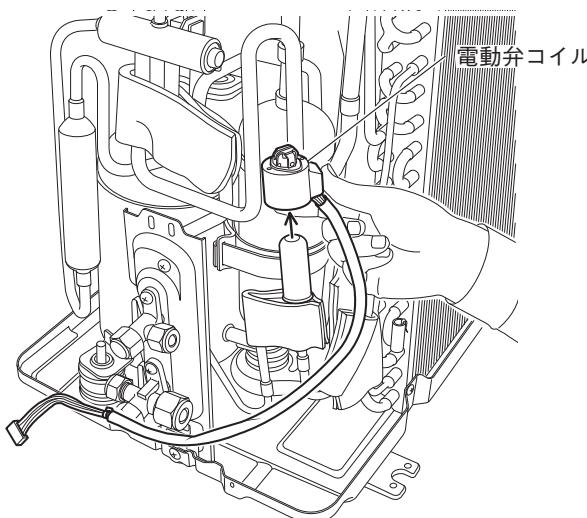
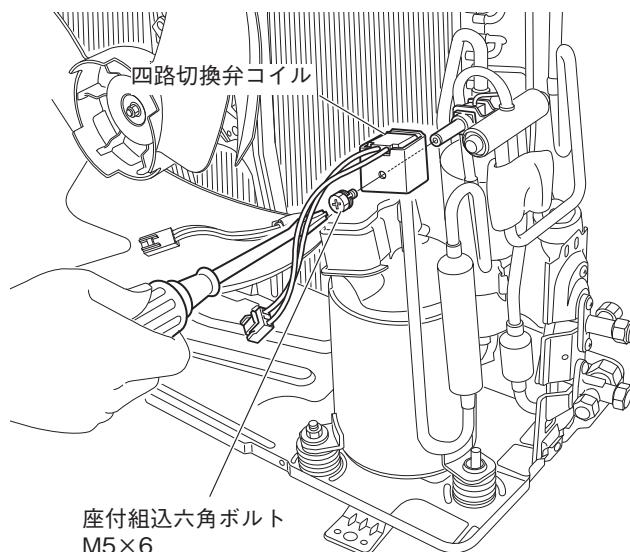
## 1.周辺部品を外す

★冷媒系統内に冷媒ガスが完全になくなっていることを確認後、作業を行ってください。

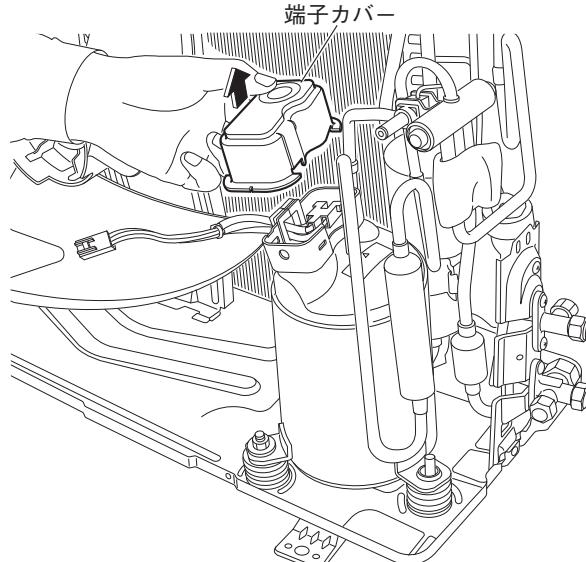
★ろう付け部を加熱するときは、必ず窒素置換を行ってください。

★使用冷媒はR32です。

- ①四路切換弁コイルのネジ1本を外します。
- ②電動弁コイルを外します。



- ③端子カバーを外します。



## ポイント

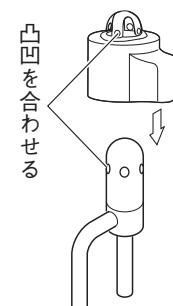
## 事前準備

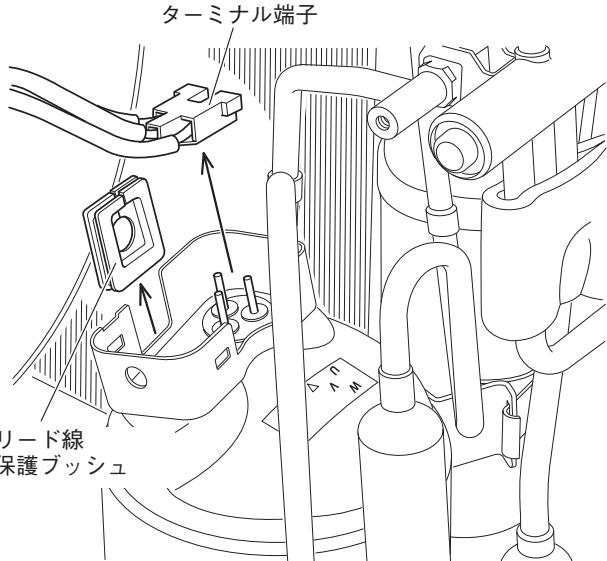
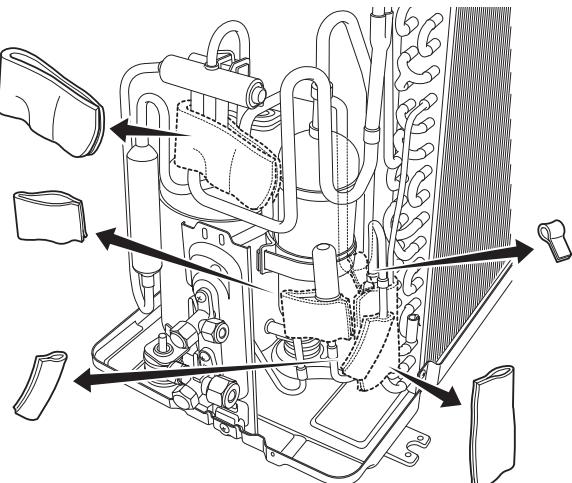
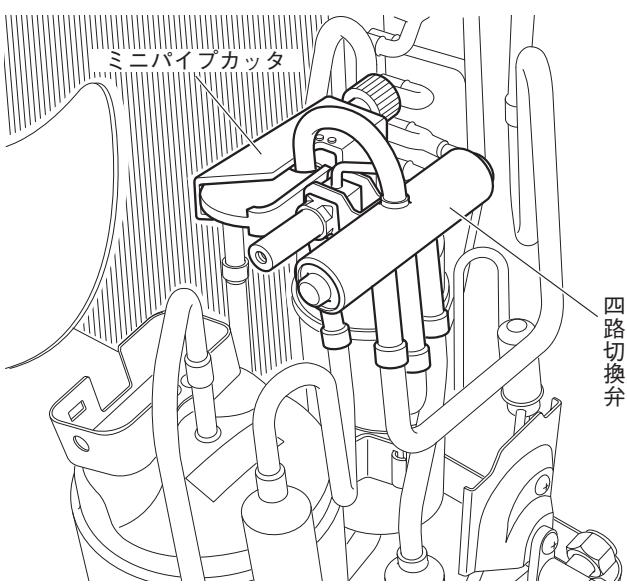
◎圧縮機防音材の取外要領にしたがって  
**圧縮機防音材**  
を取り外します。

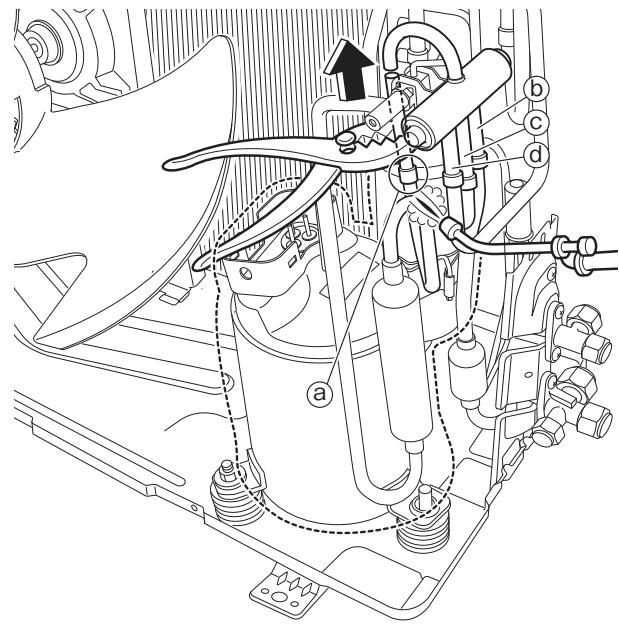
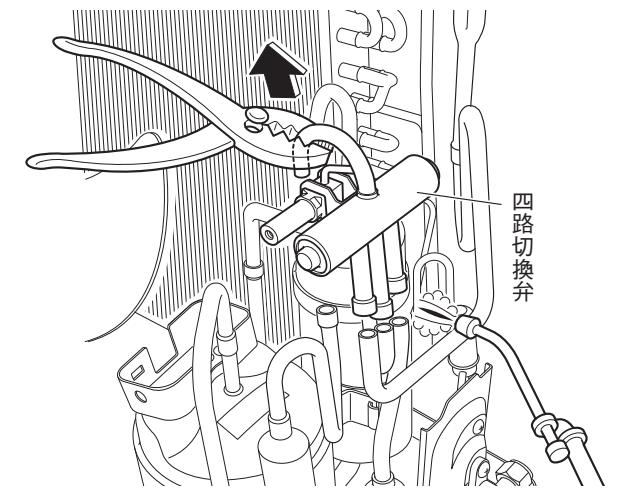
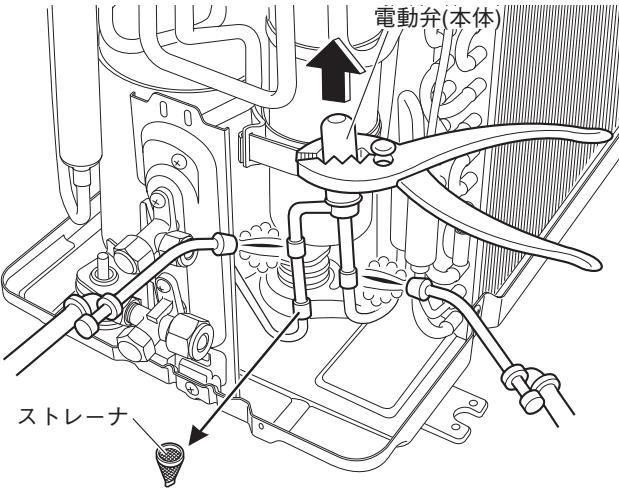
## ⚠ 注意

地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。

## 電動弁コイルの取付要領



作業手順	ポイント
<p>④圧縮機ハーネスのターミナル端子を外します。</p> <p>⑤リード線保護ブッシュを外します。</p>	
<p>⑥ガス溶接機の炎で焼損しないよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● パテ</li> <li>● 断熱筒</li> </ul> <p>などを取り外します。 (必要に応じて)</p>	
<p>2.四路切換弁を外す</p> <p>①ミニパイプカッタで切断します。</p>	 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>注意</b> ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> </div>

作業手順	ポイント
<p>②四路切換弁は ⓐ～ⓓ部のろう付けを 外します。</p> <p><b>警告</b> 作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。 (冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> 	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>①無酸化ろう付けで取り付けます。 窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。</p> <p>②四路切換弁内部の油の炭化や熱影響によるパッキンの劣化防止が必要です。このため、本体を濡れた布で包み、布が乾かないように水を補給し、加熱しないようにします。 (120°C以下を確保)</p> <p>★配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。</p> <p>ガス溶接機で取外しが困難な場合</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>取り外し、取り付けやすい配管接続部(ろう付け部)を外す。</li> <li>ミニパイプカッタで本体配管などを切断し、取り外しやすくなる。 注 金鋸で切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。</li> </ol> <p>★ストレーナが配管に内蔵されていますので、電動弁(本体)交換時は同時に手配し交換します。</p> <p><b>警告</b> ポンプダウン作業終了時は閉鎖弁の完全閉鎖を行った後、冷媒配管を外す前に圧縮機を停止してください。(破裂のおそれがあります。)</p> <p><b>注意</b> 電動弁単品での交換はしないでください。 電動弁内部の部品が熱で損傷します。</p> <p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>①電動弁内部の樹脂が溶けるため、熱影響による劣化防止が必要です。このため本体を濡れた布で包み、布が乾かないように水を補給し、加熱しないようにします。 (120°C以下を確保)</p>
<p>3.電動弁(本体)を外す</p> <p>①ろう付け部を加熱し 配管側をプライヤなどで 引き抜きます。</p> 	

# 圧縮機の取外要領

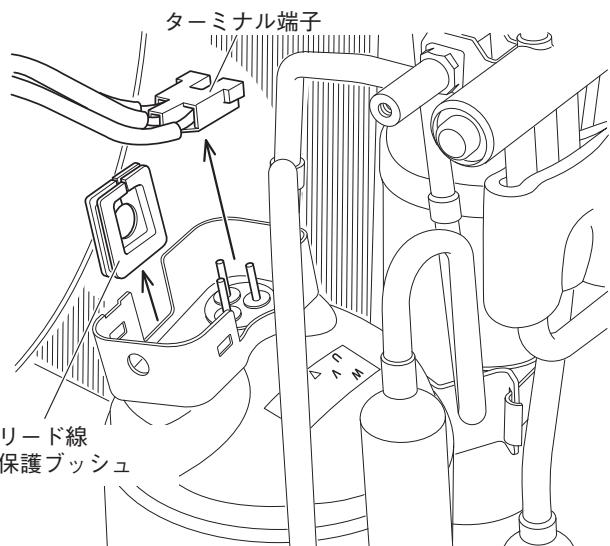
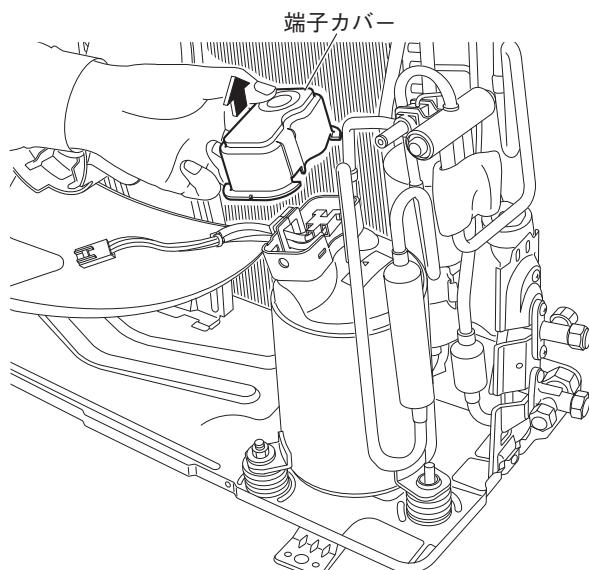
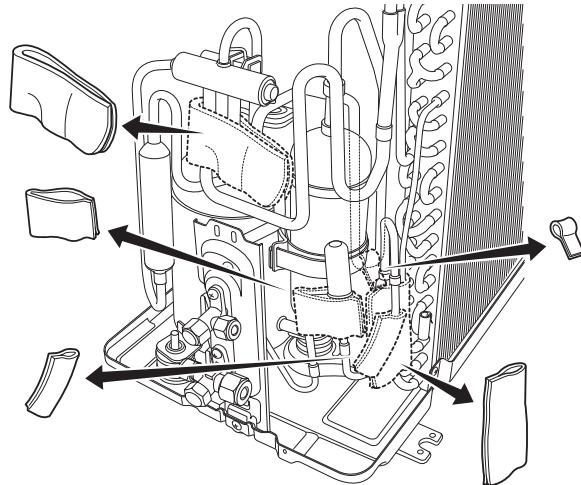
## ⚠ 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

## 作業手順

### 1. 圧縮機を外す

- ①ガス溶接機の炎で  
焼損しないよう  
 ●パテ  
 ●断熱筒  
 ●端子カバー  
 ●リード線保護ブッシュ  
 ●圧縮機ハーネス  
 などを取り外します。  
 (必要に応じて)



## ポイント

### 事前準備

- 圧縮機防音材の  
取外要領にしたがって  
**圧縮機防音材**  
 を取り外します。

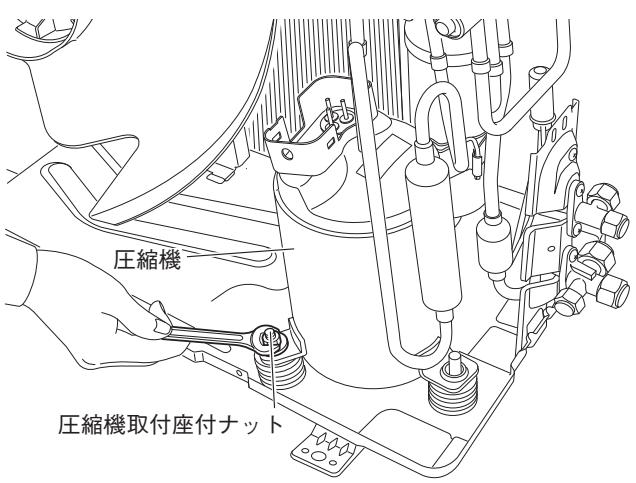
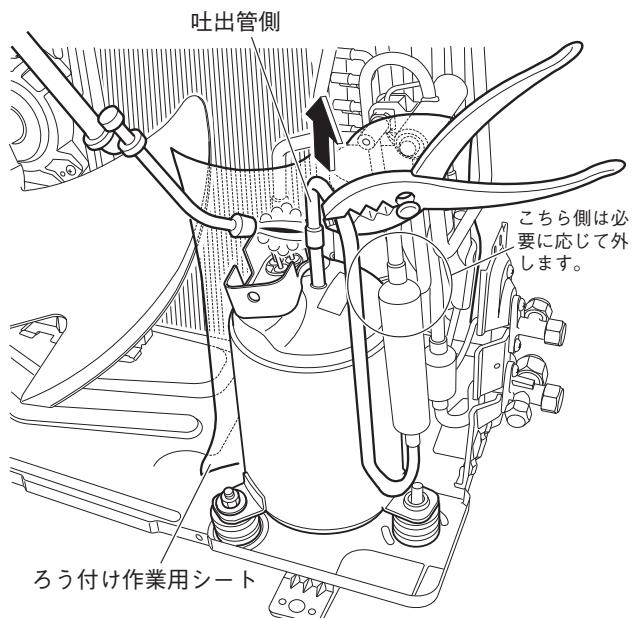
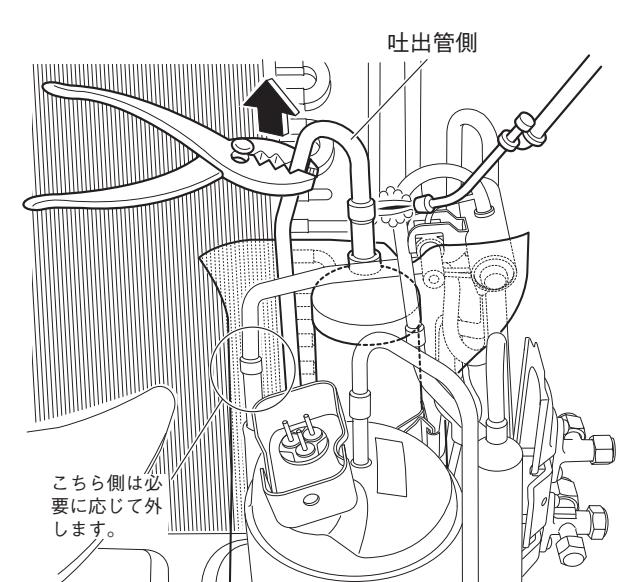
## ⚠ 警告

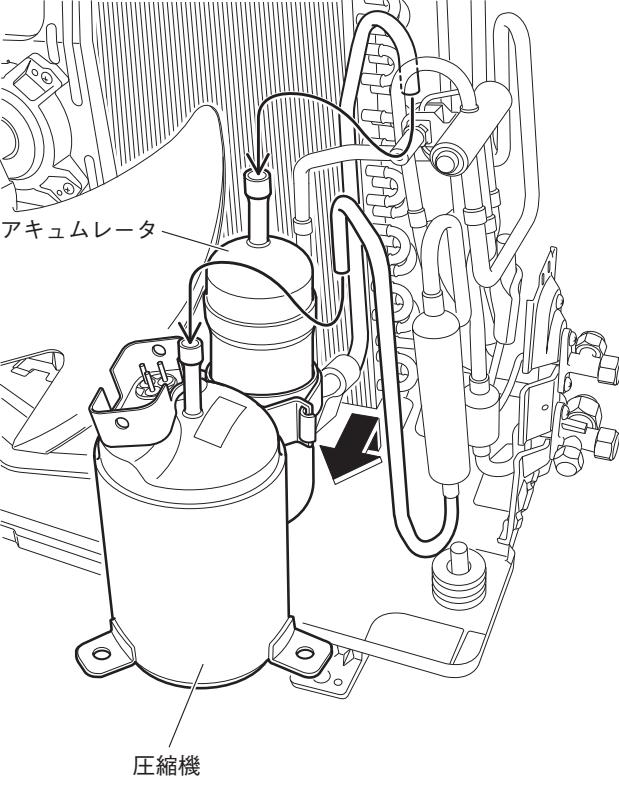
作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)

## ⚠ 注意

ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。

★ろう付け時、パテを焼かないよう注意してください。

作業手順	ポイント
<p>②圧縮機取付座付ナットは1カ所です。スパナを使って外します。</p> 	
<p>③圧縮機の吐出側ろう付け部を外します。</p> 	<p><b>警告</b> 作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> <p><b>注意</b> ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> <p>★圧縮機ターミナル端子や銘板を焼かないように注意してください。</p>
<p>④アキュムレータの吐出側ろう付け部を加熱し外します。</p> 	

作業手順	ポイント
<p>⑤圧縮機を持ち上げ取り外します。</p> 	<p><b>取付時の注意事項</b></p> <p>①無酸化ろう付けで取り付けます。 窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。</p> <p>★配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。</p> <p><u>ガス溶接機で取外しが困難な場合</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 取り外し、取り付けやすい配管接続部(ろう付け部)を外します。</li> <li>2. ミニパイプカッタで本体配管などを切断し、取り外しやすくします。</li> </ol> <p>注) 金鋸での切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>注意</b> 地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>警告</b> ポンプダウン作業終了時は閉鎖弁の完全閉鎖を行った後、冷媒配管を外す前に圧縮機を停止してください。(破裂のおそれがあります。)</p> </div>